

平成 20 年度

江戸川区民世論調査

< 第 28 回 >

江戸川区

～ 目 次 ～

調査の概要	3
結果のあらまし	11
結果と分析	19
1．居住年数・永住意向について	19
(1) 居住年数	19
(2) 永住意向	22
2．江戸川区の現況について	28
(1) 各項目の満足度	28
(2) 区の現況への満足度	48
3．まちづくり - 景観について -	52
(1) 日常生活の中で魅力的だと思う景観	52
(2) 江戸川区の景観を最も損ねていると思うもの	54
(3) 良好な景観づくりをするためのルールの必要性	56
(3 - 1) 具体的なルールの受け入れ	59
4．地域活動について	63
(1) 地域活動への参加経験	63
(1 - 1) 地域活動・ボランティア活動の情報の入手方法	65
(1 - 2) 地域活動への参加意向	66
(1 - 2 - 1) 地域活動に参加するために必要なこと	69
5．環境保全 - 地球温暖化防止のための行動(もったいない運動) -	71
(1) 「もったいない運動」の認知度	71
(2) 省エネ・省資源を意識した行動	73
(3) 新しいルールでのごみ出し	88
(4) 新しいルールでのごみ出しをしない理由	90
6．健康について - 食事・運動・検診 -	91
(1) 「食育」の認知度	91
(2) 朝食の摂取	93
(2 - 1) 朝食を食べなくなった時期	95
(2 - 2) 朝食を食べない理由	97
(3) 運動の頻度	99
(3 - 1) 運動をしていない理由	101
(4) がん検診の受診状況	104
(4 - 1) がん検診を受診していない理由	108

7．広報について	111
(1) 区の情報入手手段	111
8．情報化について	115
(1) インターネットの利用状況	115
(1-1) インターネットで利用しているサービス	118
(2) ITを活用して実現してほしいサービス	122
9．区役所や区の施設の窓口サービスについて	125
(1) 区の施設での窓口サービスへの印象	125
(2) 窓口サービスへの満足度	126
10．区政への要望について	127
(1) 今後推進してほしい施策	127
(2) 施設への要望	132
(3) 区政に望むこと(自由意見)	136
集計表	169
調査票	245

調査の概要

調査の概要

1. 目的

区政に対する区民の意識・評価・要望などを把握し、その結果を区政へ反映させることにより、区民参加による区政運営を推進していくため実施。

2. 対象

満18歳以上の区民2,000人

対象者は、住民基本台帳より無作為に抽出

3. 期間

平成20年5月23日(金)～6月10日(火) <19日間>

4. 内容

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------|
| (1) 居住年数・永住意向について | (6) 健康について - 食事・運動・検診 - |
| (2) 江戸川区の現況について | (7) 広報について |
| (3) まちづくり - 景観について - | (8) 情報化について |
| (4) 地域活動について | (9) 区役所や区の施設の窓口サービスについて |
| (5) 環境保全 - 地球温暖化防止のための行動(もったいない運動) - | (10) 区政への要望について |

5. 調査方法

調査票を対象者に郵送し、本人記入方式。

回収は、郵送回収と訪問回収の併用。

【回収結果】

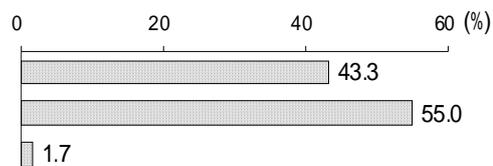
- ・ 標本数 2,000件
- ・ 有効回収数 1,408件 有効回収率 70.4%
- ・ 地区別回収数 (人口は、平成20年5月1日現在)

地区	対象人口(人)	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
小松川	52,028	164	123	75.0
中央	131,678	402	290	72.1
葛西	232,894	729	467	64.1
小岩	92,273	288	187	64.9
東部	87,877	267	194	72.7
鹿骨	51,629	150	101	67.3
N A	-	-	46	-
計	648,379	2,000	1,408	70.4

6. 回答者の属性

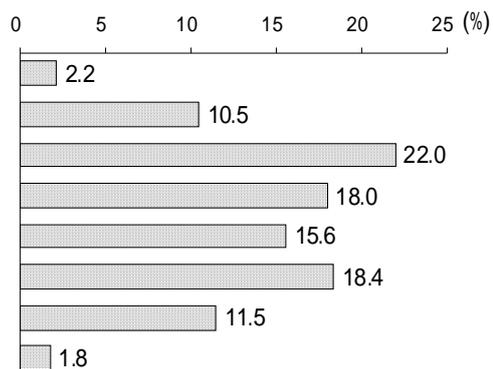
(1) F1 性別

	基数	構成比
1 男性	610	43.3%
2 女性	774	55.0
(無回答)	24	1.7
全体	1,408	100.0



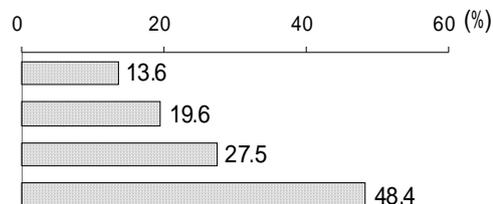
(2) F2 年齢

	基数	構成比
1 18・19歳	31	2.2%
2 20～29歳	148	10.5
3 30～39歳	310	22.0
4 40～49歳	254	18.0
5 50～59歳	219	15.6
6 60～69歳	259	18.4
7 70歳以上	162	11.5
(無回答)	25	1.8
全体	1,408	100.0



(3) F3 同居者

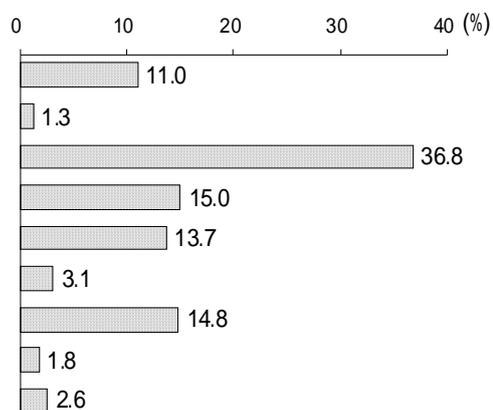
	基数	構成比
1 小学校入学前のお子さん	191	13.6%
2 小・中学生	276	19.6
3 65歳以上の方	387	27.5
(無回答)	681	48.4
全体	1,408	100.0



複数回答の設問であるため、基数・構成比ともに選択項目の合計が全体数を上回る。

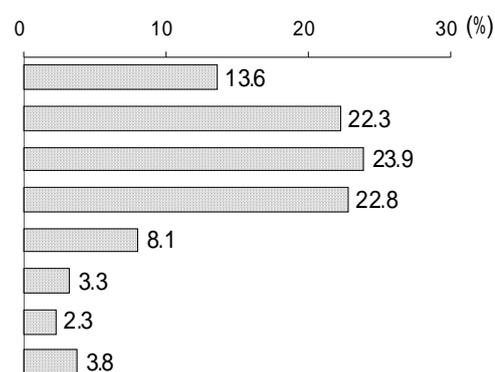
(4) F4 職業

	基数	構成比
1 自営業者	155	11.0%
2 家族従業(家事手伝い)	19	1.3
3 勤め(フルタイム)	518	36.8
4 勤め(パートタイム)	211	15.0
5 家事専業	193	13.7
6 学生	43	3.1
7 無職	208	14.8
8 その他	25	1.8
(無回答)	36	2.6
全体	1,408	100.0



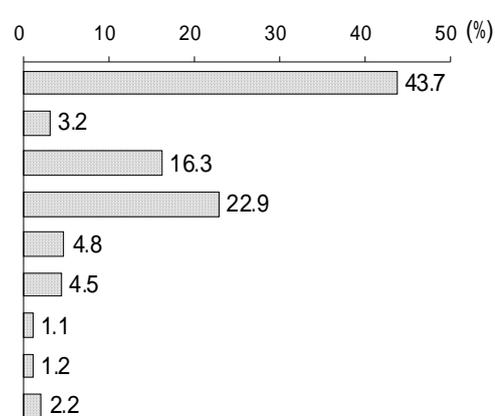
(5) F 5 同居家族数

	基数	構成比
1 1人	192	13.6%
2 2人	314	22.3
3 3人	336	23.9
4 4人	321	22.8
5 5人	114	8.1
6 6人	46	3.3
7 7人以上	32	2.3
(無回答)	53	3.8
全 体	1,408	100.0



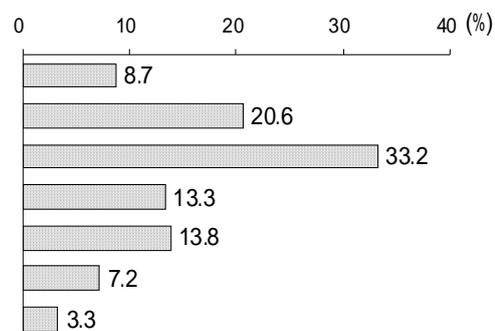
(6) F 6 住居形態

	基数	構成比
1 一戸建て (持ち家)	615	43.7%
2 一戸建て (借家・社宅)	45	3.2
3 分譲マンション	230	16.3
4 民間の賃貸アパート・マンション	322	22.9
5 公団・公社の賃貸住宅	68	4.8
6 都営・区営住宅	64	4.5
7 間借り・住込み	16	1.1
8 その他	17	1.2
(無回答)	31	2.2
全 体	1,408	100.0



(7) F 7 居住地区

	基数	構成比
1 小松川地区	123	8.7%
2 中央地区	290	20.6
3 葛西地区	467	33.2
4 小岩地区	187	13.3
5 東部地区	194	13.8
6 鹿骨地区	101	7.2
(無回答)	46	3.3
全 体	1,408	100.0



7. 報告書の見方

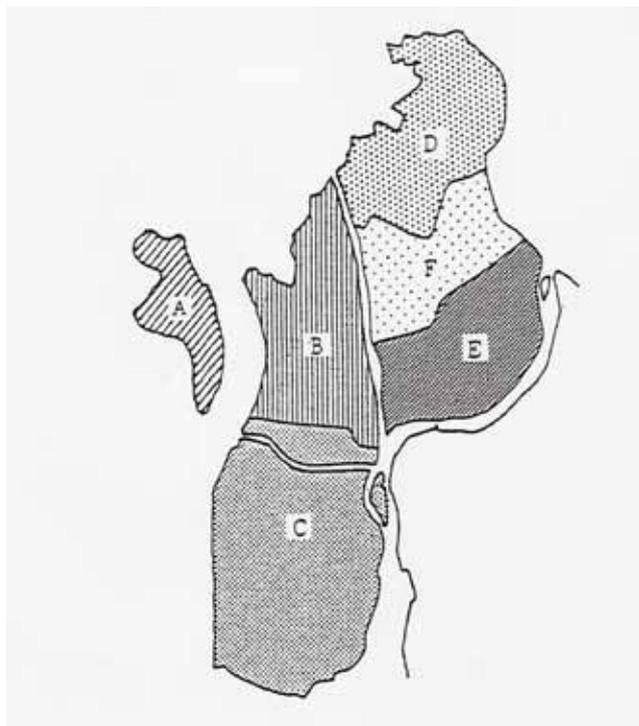
この報告書における表・グラフの見方

- 図表の中のnとは回答者総数（または該当質問の該当者数）を表している。
- 比率はnを100%とした百分比で算出し、小数点以下第2位を四捨五入した。そのために、百分比の合計が100%に満たない、または上回ることがある。
- 1人の回答者が複数回答で行なう設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
- 図表中0は四捨五入の結果を示し、-は回答者が皆無であることを示す。
- 本文や図表中の選択肢表記では、場合によっては語句を短縮・省略化している。
- 分析軸では、その特徴をより明確に出せるように「その他」「無回答」は掲載していない。そのため、分析軸のそれぞれの(n)の合計が全体と一致しない場合がある。
- nが小さくなるほどデータの精度が保証しがたくなるので、nが30未満の場合は注意を要する。したがって、nが30を下回る場合、原則的に数値をあげた具体的なコメントは行わない。
- 地区は、管轄ごとに以下のように分類した。

〔管轄別区域表〕

管 轄 名	管 轄 内 町 丁 名
小松川事務所 (小松川地区)	小松川1~4丁目、平井1~7丁目
区 民 課 (中央地区)	中央1~4丁目、松島1~4丁目、松江1~7丁目、東小松川1~4丁目、西小松川町、大杉1~5丁目、西一之江1~4丁目、春江町4丁目、上一色1~3丁目、本一色1~3丁目、一之江1~8丁目、西瑞江4丁目1~2・10~27、江戸川4丁目15~25、松本1・2丁目、興宮町
葛西事務所 (葛西地区)	春江町5丁目、西瑞江5丁目、江戸川5・6丁目、一之江町、二之江町、船堀1~7丁目、宇喜田町、東葛西1~9丁目、西葛西1~8丁目、中葛西1~8丁目、南葛西1~7丁目、北葛西1~5丁目、清新町1・2丁目、臨海町1~6丁目、堀江町
小岩事務所 (小岩地区)	東小岩1~6丁目、西小岩1~5丁目、南小岩1~8丁目、北小岩1~8丁目
東部事務所 (東部地区)	春江町2・3丁目、東瑞江1・2丁目、西瑞江2・3丁目・4丁目5~9、江戸川1~3丁目・4丁目1~14、谷河内2丁目、下篠崎町、篠崎町3~6丁目、南篠崎町1~5丁目、東篠崎町、東篠崎1・2丁目、瑞江1~3丁目
鹿骨事務所 (鹿骨地区)	新堀1・2丁目、春江町1丁目、谷河内1丁目、鹿骨町、鹿骨1~6丁目、上篠崎1~4丁目、篠崎町1・2・7・8丁目、西篠崎1・2丁目、北篠崎1・2丁目、東松本1・2丁目

〔地区別区分図〕



- A 小松川地区（小松川事務所管内）
- B 中央地区（区民課管内）
- C 葛西地区（葛西事務所管内）
- D 小岩地区（小岩事務所管内）
- E 東部地区（東部事務所管内）
- F 鹿骨地区（鹿骨事務所管内）

標本誤差は次式で得られ、 比率算出の基数（n） 回答の比率（P）によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = 2 \sqrt{P(1 - P) / n}$$

P = 回答比率（%）

n = 回答者数

今回の調査結果の標本誤差は下記のようなになる。

回答率（p） 回答者数（n）	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
1,408	±1.60	±2.13	±2.44	±2.61	±2.67
1,000	±1.90	±2.53	±2.90	±3.10	±3.16
500	±2.68	±3.58	±4.10	±4.38	±4.47
300	±3.46	±4.62	±5.29	±5.66	±5.77
100	±6.00	±8.00	±9.17	±9.80	±10.00

<注/この表の見方>

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあるが、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算することが可能である。その計算式を今回の調査に当てはめて算出したのが、上記の表である。見方としては、例えば、「ある設問の回答数が1,408であり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.61%以内（57.39～62.61%）である」とみることができる。

結果のあらまし

結果のあらまし

【居住年数・永住意向について】

江戸川区での居住年数は、「21年～30年」(16.3%)と「31年以上」(40.1%)を合わせた<長期の居住者>が56.4%で最も高く、5割台半ばを超える。続いて、「6年～10年」(8.7%)と「11年～20年」(17.5%)を合わせた<中期の居住者>が26.2%、「1年未満」(3.1%)と「1年～5年」(13.3%)を合わせた<短期の居住者>が16.4%となっている。

今後も江戸川区に住み続けたいか尋ねたところ、「住み続けたい」が51.8%と最も高く、これに「できれば住み続けたい」(24.8%)を合わせた<永住意向>が76.6%となっており、7割台半ばを超える人が永住を希望している。

平成19年に実施された「都民生活に関する世論調査」の地域永住意向の調査結果と比較すると、「永住意向」については“江戸川区”(76.6%)、“東京都全体”(74.9%)、“区部”(76.8%)でほとんど差はない。一方「転出意向」については、“江戸川区”(5.1%)は0.5割と低く、“東京都全体”(9.9%)および“区部”(10.0%)は1割前後となっている。

【江戸川区の現況について】

江戸川区の各項目の現況について聞いたところ、最も<満足(計)>が高かったのは【公園・水辺の整備】で57.7%となっている。続いて、【緑化の推進】(53.8%)と【買い物の便】(52.7%)が5割を超え、【交通の便】(49.1%)が5割弱となっている。

一方、<不満(計)>が最も高いのは【地域の治安・安全性】(33.7%)で3人に1人、次いで【街のバリアフリー】(27.9%)、【交通の便】(25.2%)、【医療機関・医療体制】(21.6%)となっている。

区の現況を総合的にみた場合の満足度は、「満足」(8.2%)と「やや満足」(32.6%)を合わせた<満足(計)>(40.8%)は約4割で、「ふつう」(43.3%)が4割台半ば近くを占め、最も高くなっている。また、「やや不満」(11.5%)と「不満」(2.5%)を合わせた<不満(計)>は14.0%である。

【まちづくり - 景観について - 】

日常生活の中で魅力的だと思ふ景観としては、「公園や農地などの緑の景観」(36.6%)と「海や川などの水辺の景観」(32.5%)がそれぞれ3割以上を占めている。

江戸川区の景観を最も損ねていると思うものとしては、「電柱や鉄塔、電線」(26.4%)が2割台半ばで最も高く、「高いビルや大きな建物」(12.3%)、「看板や広告物」(11.6%)が1割強となっている。一方、「特になし」は17.3%となっている。

良好な景観づくりをするためのルールに関して、「必要である」(24.7%)と「どちらかといえれば必要である」(28.8%)を合わせた<必要である(計)>は53.5%で過半数を占める。一方、「必要でない」(4.3%)と「どちらかといえれば必要でない」(5.7%)を合わせた<必要でない(計)>は10.0%となっている。

建築時の具体的なルールの受け入れに関しては、「建物の高さや大きさを制限する」(57.9%)が5割台半ばを超えて最も高く、続いて「道路と建物の上に空間をつくる」(48.5%)、「敷地内や建物の屋上を緑化する」(40.2%)、「屋根・外壁等の色や素材を制限する」(30.4%)となっている。

【地域活動について】

地域活動への参加経験は、「現在参加している」(6.4%)と「過去に参加したことがある」(15.1%)を合わせた<参加経験あり(計)>(21.5%)は5人に1人となっている。一方、「参加したことがない」(74.8%)は7割台半ばとなっている。

現在地域活動をしている人に、その活動に関する情報の入手方法を尋ねたところ、「広報紙」(44.4%)と「友人や知人」(41.1%)が4割台で比較的高くなっている。

地域活動へ参加したことがない人に、地域活動への参加意向を尋ねたところ、「参加したいが、できない(仕事や健康上の理由など)」(35.3%)が3割台半ばで最も高く、「きっかけや条件を整えば参加したい」(25.6%)がこれに続いている。これらに「ぜひ参加したい」(0.9%)を合わせた<参加したい(計)>は61.8%で6割を上回る。

「ぜひ参加したい」または「きっかけや条件を整えば参加したい」と答えた人に、活動するために必要なことを尋ねたところ、「活動についての情報」(66.4%)が6割台半ばを超え最も高くなっている。続いて「活動についての体験の場」(22.9%)、「友人・知人からの呼びかけ」(20.7%)、「町会・自治会など、地域の団体からの呼びかけ」(19.6%)が2割前後となっている。

【環境保全 - 地球温暖化防止のための行動(もったいない運動) - 】

「もったいない運動」に関して、「知っている」(37.1%)は約4割であり、一方、「知らない」(60.4%)は約6割と高くなっている。

省エネ・省資源を意識した行動をしているかを尋ねたところ、「はい」は【家電製品を購入する際には、省エネルギー製品を購入するようにしている】(77.7%)が約8割で最も高くなっている。続いて、【冷蔵庫にものを詰め込みすぎないようにしている】(73.6%)と【古紙等の資源は町会・自治会で行う集団回収に出すようにしている】(73.4%)は7割台半ば、【過剰包装を断るようにしている】(70.5%)、【つけっ放しの電灯やテレビの主電源をこまめに消している】(70.1%)が7割となっている。

新しいルールでごみ出ししているかを尋ねたところ、「出している」(96.1%)が9割台半ばを超え、「出していない」(3.4%)は1割未満である。

新しいルールでごみ出しをしていない人に、最も大きな理由を尋ねたところ、「手間がかかる」(25.0%)と「分別方法がわからない」(22.9%)が2割を超えて高く、続いて「出す曜日がわからない」(12.5%)、「きちんとリサイクルなどがされるか疑問」(10.4%)が1割台となっている。

【健康について - 食事・運動・検診 - 】

「食育」という言葉に関して、「知っている」(50.7%)が約半数を占めており、これに「多少は知っている」(26.2%)を合わせた<知っている(計)>は76.9%となっている。

朝食の摂取に関しては、「ほとんど毎日食べる」(77.0%)が約8割を占めており、一方で「ほとんど食べない」(10.9%)は1割となっている。

朝食を「週2～3日しか食べない」または「ほとんど食べない」人に、いつ頃からそうなったかを尋ねたところ、「20～29歳」(27.7%)が2割台半ばを超えて最も高くなっている。続いて「高校生の頃から」(14.3%)、「高校を卒業した頃から」(13.8%)、「中学生の頃から」(12.1%)、「30～39歳」(11.6%)となっている。

朝食を食べない最も大きな理由は、「食欲がわかない」(29.5%)が約3割で最も高く、続いて「時間がない」(25.9%)が2割台半ば、「朝食を食べるより寝ていたい」(18.3%)が2割弱となっている。

運動の頻度を尋ねたところ、「週に2～3回程度」(17.0%)、「週に1回程度」(13.9%)、「毎日」(12.7%)がそれぞれ1割台で、「ほとんどしていない」(47.3%)が約5割と高くなっている。

運動を「ほとんどしていない」人に、その理由を尋ねたところ、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」（63.7%）が6割台半ば近くと最も高い。続いて「機会がないから」（27.2%）、「お金がかかるから」（10.4%）、「スポーツ施設が近くにないから」（9.3%）となっている。

がん検診の受診状況について尋ねたところ、受診を受けた割合は、「肺がん検診」（34.9%）、「子宮がん検診」（34.6%）、「胃がん検診」（33.0%）が3割台半ば近くとなっている。

がん検診を1つでも受診しなかった人に、その理由を尋ねたところ、「時間がとれなかったから」（30.9%）と「現在、健康に問題なく、必要性を感じないから」（29.8%）が約3割で高く、続いて「費用がかかるから」（19.1%）、「検診の対象年齢とならなかったから」（18.4%）、「検診をどこで受けられるかわからないから」（16.0%）となっている。

【広報について】

区の情報の入手手段を聞いたところ、「区の広報紙（広報えどがわ）」（69.6%）が約7割と高く、続いて「町内・自治会回覧などの資料」（35.3%）、「くらしの便利帳」（26.6%）となっている。一方、「特になし」（10.9%）は1割となっている。

【情報化について】

インターネットの利用状況は、「利用している」（60.5%）が約6割を占め、「現在は利用していないが、今後は利用したい」（14.1%）が1割台半ば近くとなっている。一方、「現在利用しておらず、今後も利用するつもりはない」（21.3%）は2割強となっている。

インターネットを利用している人に、利用しているサービスを聞いたところ、「ホームページでの情報収集」（82.6%）が8割を超え最も高く、続いて「電子メール」（66.8%）が6割台半ばであり、以下、「オンラインショッピング」（47.9%）、「施設予約」（35.1%）、「音楽、映像、書籍の配信」（28.3%）と続いている。

ITを活用して実現してほしい区民サービスとしては、「災害発生時における被災情報の迅速な提供」（66.3%）が6割台半ばを超えて最も高く、続いて、「住まいの地域にかかわるさまざまな生活情報の提供」（54.9%）、「休日、夜間等でも各種証明書が受け取れる自動交付機サービスの拡充」（38.5%）、「自宅や職場などからいつでも利用できる電子申請・届出サービスの拡充」（28.3%）となっている。

【区役所や区の施設の窓口サービスについて】

区の施設（区役所、事務所、保健所、コミュニティ会館等）での窓口サービスに対する印象は、「満足」と「やや満足」を合わせた＜満足（計）＞で、【明るい対応】（27.4％）が2割台半ばを超えて最も高く、僅差で【フロア案内者・窓口職員への声のかけやすさ】（26.8％）、【言葉づかい】（26.6％）、【説明のわかりやすさ】（26.2％）が続いている。一方、「不満」と「やや不満」を合わせた＜不満（計）＞は、【待ち時間（事務処理時間）】（27.5％）が高く、11項目中唯一＜不満（計）＞が＜満足（計）＞よりも高くなっている。

窓口サービスを総合的にみた場合の満足度は、「ふつう」（48.9％）が約5割を占め、「満足」（8.9％）と「やや満足」（19.5％）を合わせた＜満足（計）＞（28.4％）は約3割、「不満」（4.8％）と「やや不満」（12.0％）を合わせた＜不満（計）＞（16.8％）は1割台半ば強となっている。

【区政への要望について】

今後推進してほしい施策については、「防犯対策（安全・安心まちづくり）」（47.2％）が最も高く、続いて「災害対策」（36.1％）、「高齢者対策」（35.3％）、「子育て対策」（20.2％）、「交通網整備」（17.0％）となっている。

施設への要望については、全体的には分散をした傾向がみられるが、1割を超えているものとしては、「スポーツ施設」（13.9％）、「児童・保育施設」（12.6％）、「医療関係施設」（10.7％）、「教育・文化施設」（10.4％）と僅差で4項目が並んでいる。

区政全般に対して自由に意見を聞いたところ、「区民と区政」（26.6％）、「生活環境」（20.3％）が2割を超え高くなっており、次いで「福祉」（14.6％）となっている。

結果と分析

結果と分析

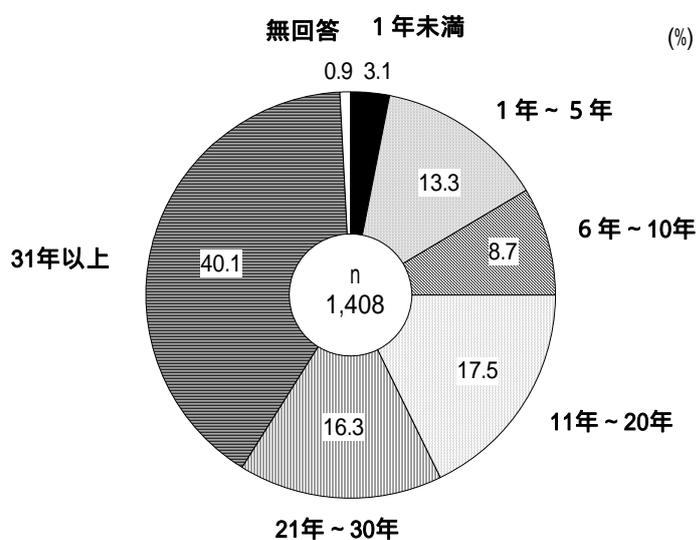
1. 居住年数・永住意向について

(1) 居住年数

< 長期の居住者 > が 5 割台半ばを超える

問1 あなたは、江戸川区に住んで何年になりますか。(は1つ)

< 図表 1 - 1 > 居住年数



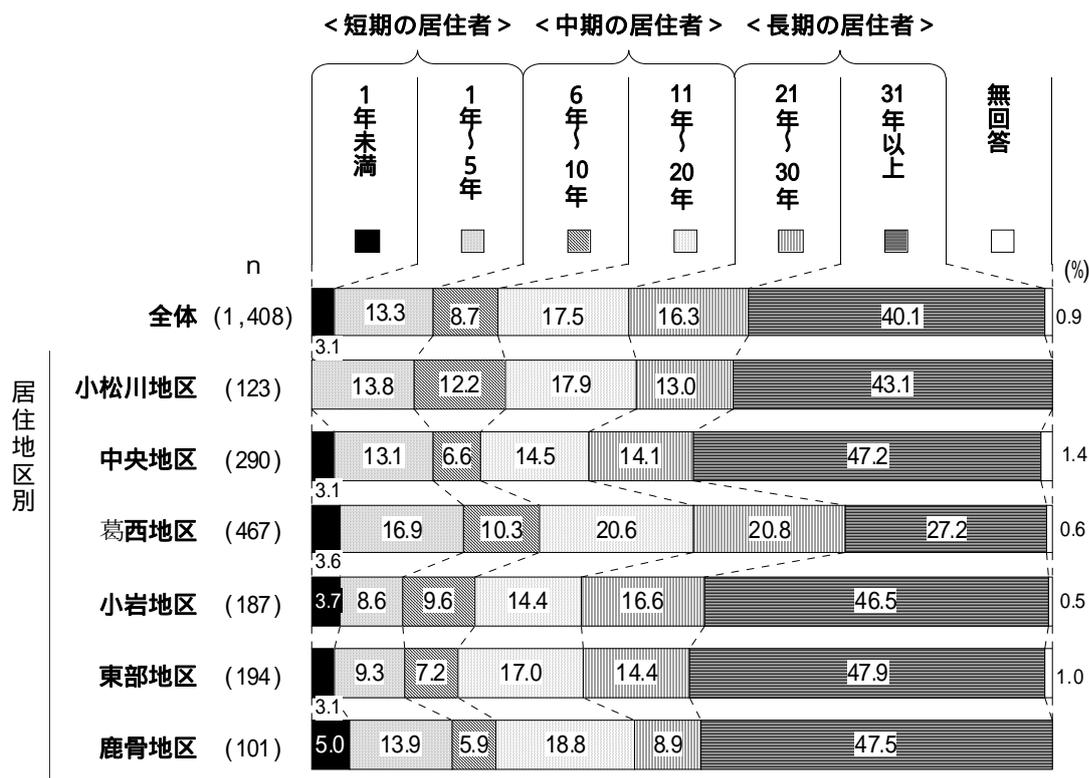
(注) < 短期の居住者 > = 「1年未満」 + 「1年～5年」・・・16.4%
< 中期の居住者 > = 「6年～10年」 + 「11年～20年」・・・26.2%
< 長期の居住者 > = 「21年～30年」 + 「31年以上」・・・56.4%

江戸川区での居住年数は、「21年～30年」(16.3%)と「31年以上」(40.1%)を合わせた<長期の居住者>が56.4%で最も高く、5割台半ばを超える。続いて、「6年～10年」(8.7%)と「11年～20年」(17.5%)を合わせた<中期の居住者>が26.2%、「1年未満」(3.1%)と「1年～5年」(13.3%)を合わせた<短期の居住者>が16.4%となっている。(図表1-1)

【居住地区別】

居住地区別でみると、＜長期の居住者＞が比較的高いのは“小岩地区”(63.1%)、 “ 東部地区 ” (62.3%)、 “ 中央地区 ” (61.3%) で6割を超える。一方、＜短期の居住者＞が比較的高いのは“葛西地区”(20.5%)と“鹿骨地区”(18.9%)で2割前後となっている。“葛西地区”は“小松川地区”と並んで＜中期の居住者＞も約3割と高くなっている。(図表1-2)

<図表1-2> 居住年数/居住地区別



【参考】＜短期の居住者＞：「1年未満」(3.1) + 「1年～5年」(13.3) = 16.4

小松川地区：0.0 + 13.8 = 13.8 中央地区：3.1 + 13.1 = 16.2 葛西地区：3.6 + 16.9 = 20.5

小岩地区：3.7 + 8.6 = 12.3 東部地区：3.1 + 9.3 = 12.4 鹿骨地区：5.0 + 13.9 = 18.9

＜中期の居住者＞：「6年～10年」(8.7) + 「11年～20年」(17.5) = 26.2

小松川地区：12.2 + 17.9 = 30.1 中央地区：6.6 + 14.5 = 21.1 葛西地区：10.3 + 20.6 = 30.9

小岩地区：9.6 + 14.4 = 24.0 東部地区：7.2 + 17.0 = 24.2 鹿骨地区：5.9 + 18.8 = 24.7

＜長期の居住者＞：「21年～30年」(16.3) + 「31年以上」(40.1) = 56.4

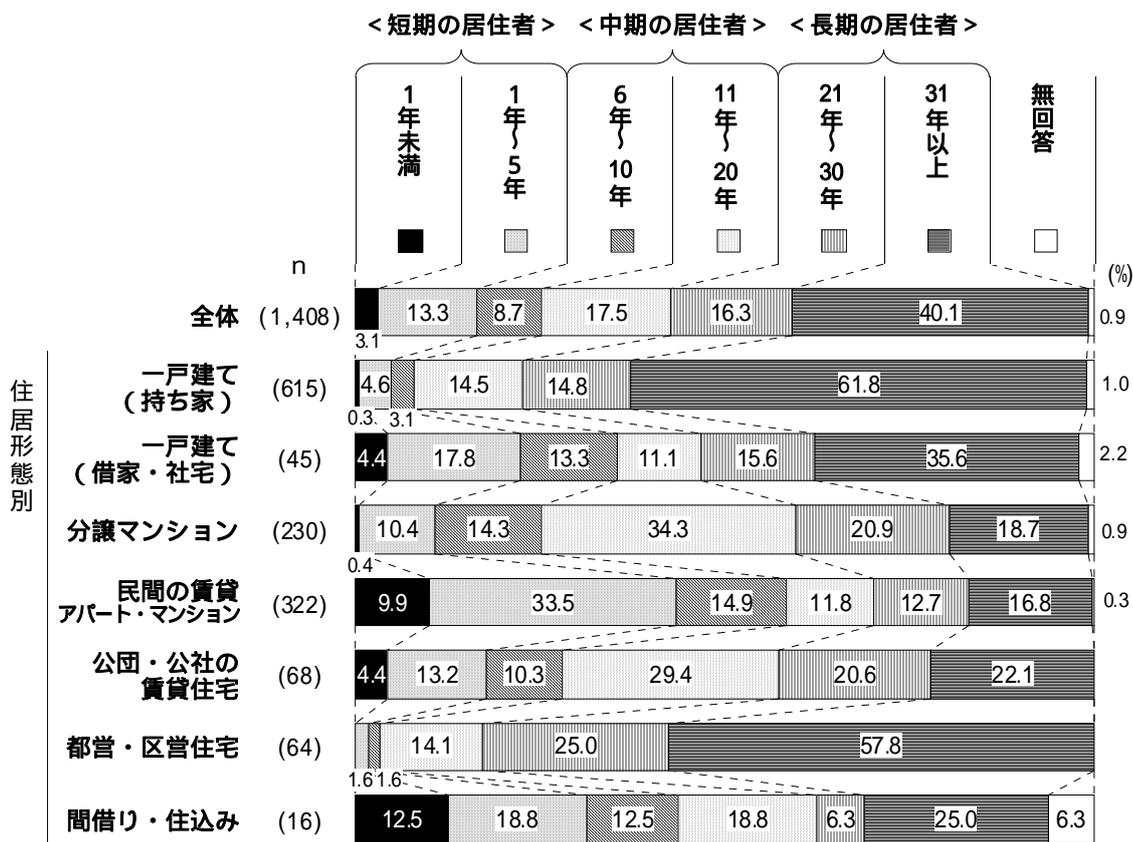
小松川地区：13.0 + 43.1 = 56.1 中央地区：14.1 + 47.2 = 61.3 葛西地区：20.8 + 27.2 = 48.0

小岩地区：16.6 + 46.5 = 63.1 東部地区：14.4 + 47.9 = 62.3 鹿骨地区：8.9 + 47.5 = 56.4

【住居形態別】

住居形態別でみると、＜長期の居住者＞が高いのは、“都営・区営住宅”(82.8%)で8割を超え、次いで“一戸建て(持ち家)”が7割台半ばとなっている。一方、＜短期の居住者＞で高いのは、“民間の賃貸アパート・マンション”(43.4%)で4割台半ばである。＜中期の居住者＞は“分譲マンション”(48.6%)で最も高く、約5割となっている。(図表1-3)

＜図表1-3＞ 居住年数/住居形態別



“間借り・住込み”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【参考】＜短期の居住者＞：「1年未満」(3.1) + 「1年～5年」(13.3) = 16.4

一戸建て(持ち家)： 0.3 + 4.6 = 4.9 一戸建て(借家・社宅)： 4.4 + 17.8 = 22.2

分譲マンション： 0.4 + 10.4 = 10.8 民間の賃貸アパート・マンション： 9.9 + 33.5 = 43.4

公団・公社の賃貸住宅： 4.4 + 13.2 = 17.6 都営・区営住宅： 0.0 + 1.6 = 1.6

＜中期の居住者＞：「6年～10年」(8.7) + 「11年～20年」(17.5) = 26.2

一戸建て(持ち家)： 3.1 + 14.5 = 17.6 一戸建て(借家・社宅)： 13.3 + 11.1 = 24.4

分譲マンション： 14.3 + 34.3 = 48.6 民間の賃貸アパート・マンション： 14.9 + 11.8 = 26.7

公団・公社の賃貸住宅： 10.3 + 29.4 = 39.7 都営・区営住宅： 1.6 + 14.1 = 15.7

＜長期の居住者＞：「21年～30年」(16.3) + 「31年以上」(40.1) = 56.4

一戸建て(持ち家)： 14.8 + 61.8 = 76.6 一戸建て(借家・社宅)： 15.6 + 35.6 = 51.2

分譲マンション： 20.9 + 18.7 = 39.6 民間の賃貸アパート・マンション： 12.7 + 16.8 = 29.5

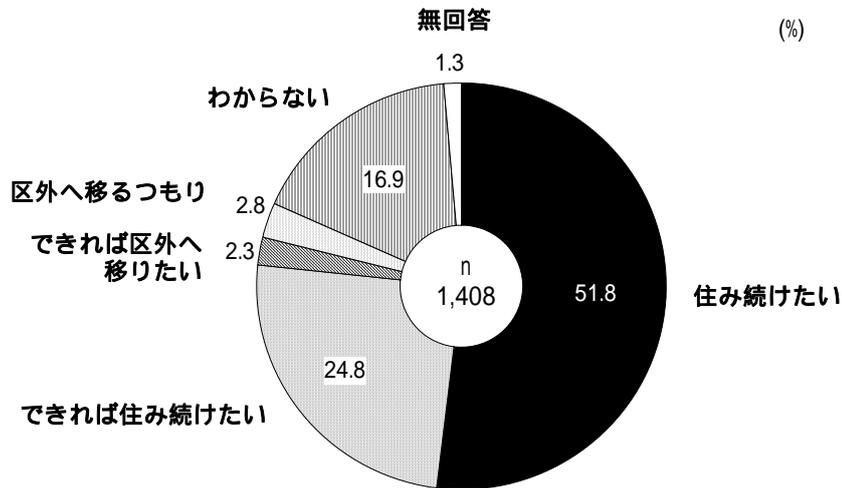
公団・公社の賃貸住宅： 20.6 + 22.1 = 42.7 都営・区営住宅： 25.0 + 57.8 = 82.8

(2) 永住意向

< 永住意向 > が7割台半ばを超える

問2 あなたは、今後も江戸川区に住み続けたいと思いますか。(は1つ)

< 図表1 - 4 > 永住意向



(注) < 永住意向 > = 「住み続けたい」 + 「できれば住み続けたい」・・・76.6%

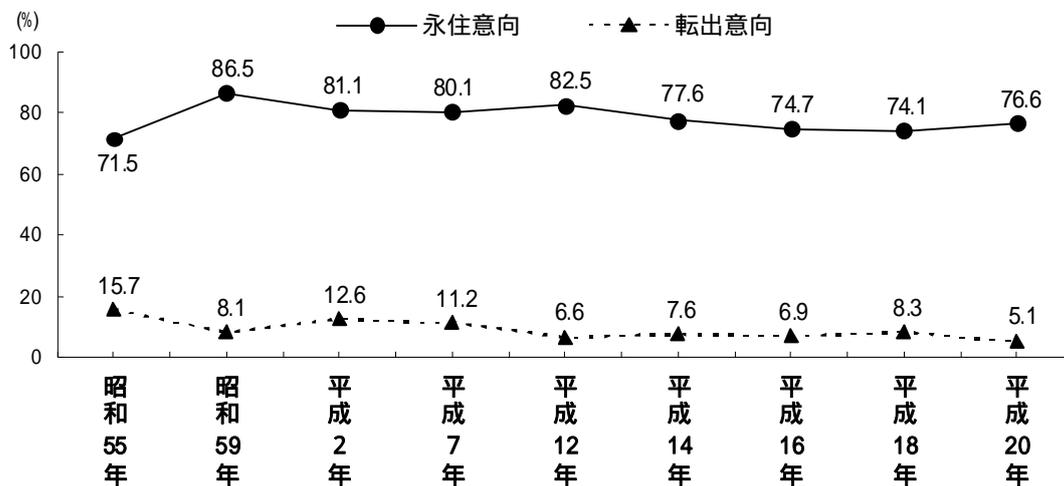
< 転出意向 > = 「区外へ移るつもり」 + 「できれば区外へ移りたい」・・・5.1%

今後も江戸川区に住み続けたいか尋ねたところ、「住み続けたい」が51.8%と最も高く、これに「できれば住み続けたい」(24.8%)を合わせた< 永住意向 > が76.6%となっており、7割台半ばを超える人が永住を希望している。(図表1 - 4)

【時系列比較】

昭和55年からの調査結果を時系列でみると、< 永住意向 > は前回の平成18年よりもわずかに増加している。一方、< 転出意向 > は調査開始以来最も低い数値となった。(図表1 - 5)

< 図表1 - 5 > 永住意向 / 時系列比較

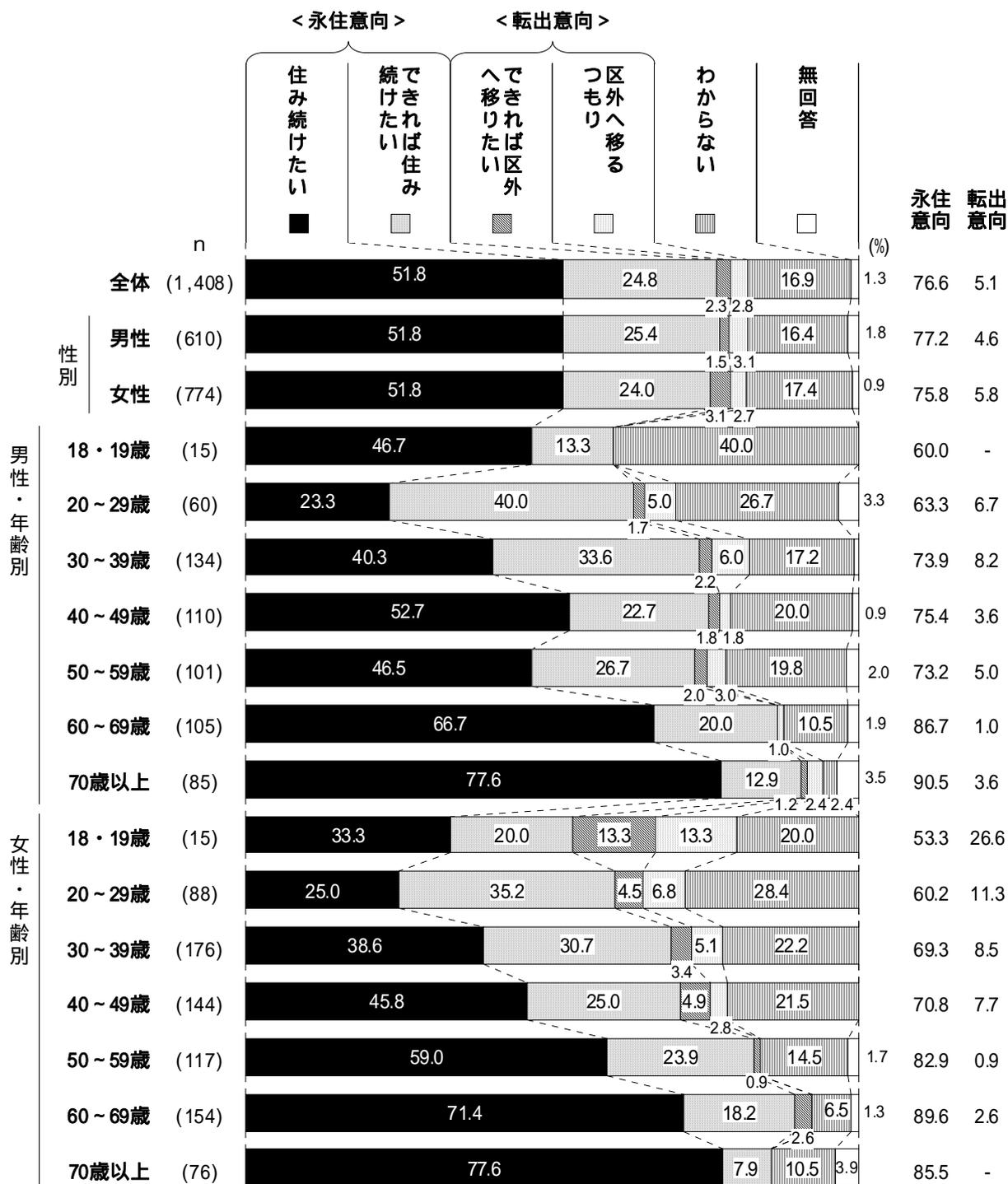


【性・年齢別】

性別では、特に大きな違いはみられない。

性・年齢別でみると、＜永住意向＞は、男性の60歳以上、女性の50歳以上で8割を超えて特に高くなっている。(図表1-6)

＜図表1-6＞ 永住意向/性・年齢別

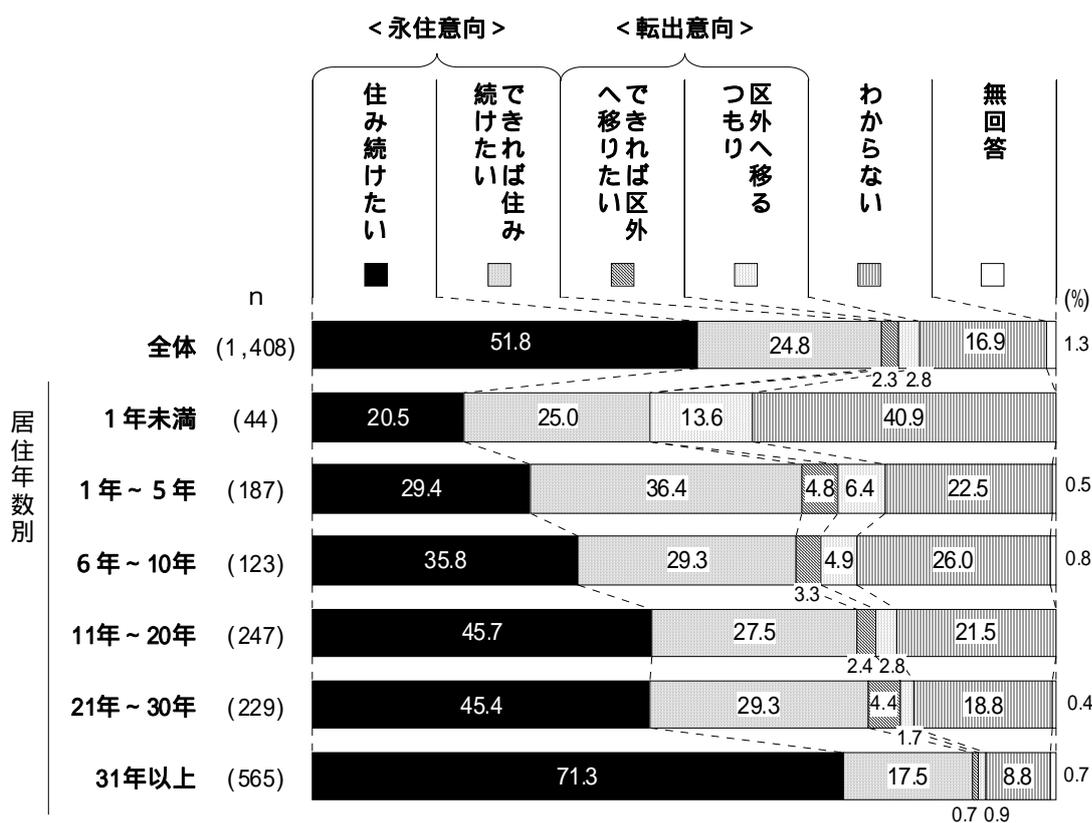


男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【居住年数別】

居住年数別でみると、居住年数が長くなるほど＜永住意向＞も高くなる傾向にあり、特に“31年以上”では「住み続けたい」(71.3%)が7割強と極めて高くなっている。一方、「区外へ移るつもり」や「わからない」は、居住年数が短いほど高い傾向にある。(図表1-7)

<図表1-7> 永住意向/居住年数別



【参考】＜永住意向＞：「住み続けたい」(51.8) + 「できれば住み続けたい」(24.8) = 76.6

1年未満： 20.5 + 25.0 = 45.5 1年～5年： 29.4 + 36.4 = 65.8

6年～10年： 35.8 + 29.3 = 65.1 11年～20年： 45.7 + 27.5 = 73.2

21年～30年： 45.4 + 29.3 = 74.7 31年以上： 71.3 + 17.5 = 88.8

＜転出意向＞：「区外へ移るつもり」(2.8) + 「できれば区外へ移りたい」(2.3) = 5.1

1年未満： 13.6 + 0.0 = 13.6 1年～5年： 6.4 + 4.8 = 11.2

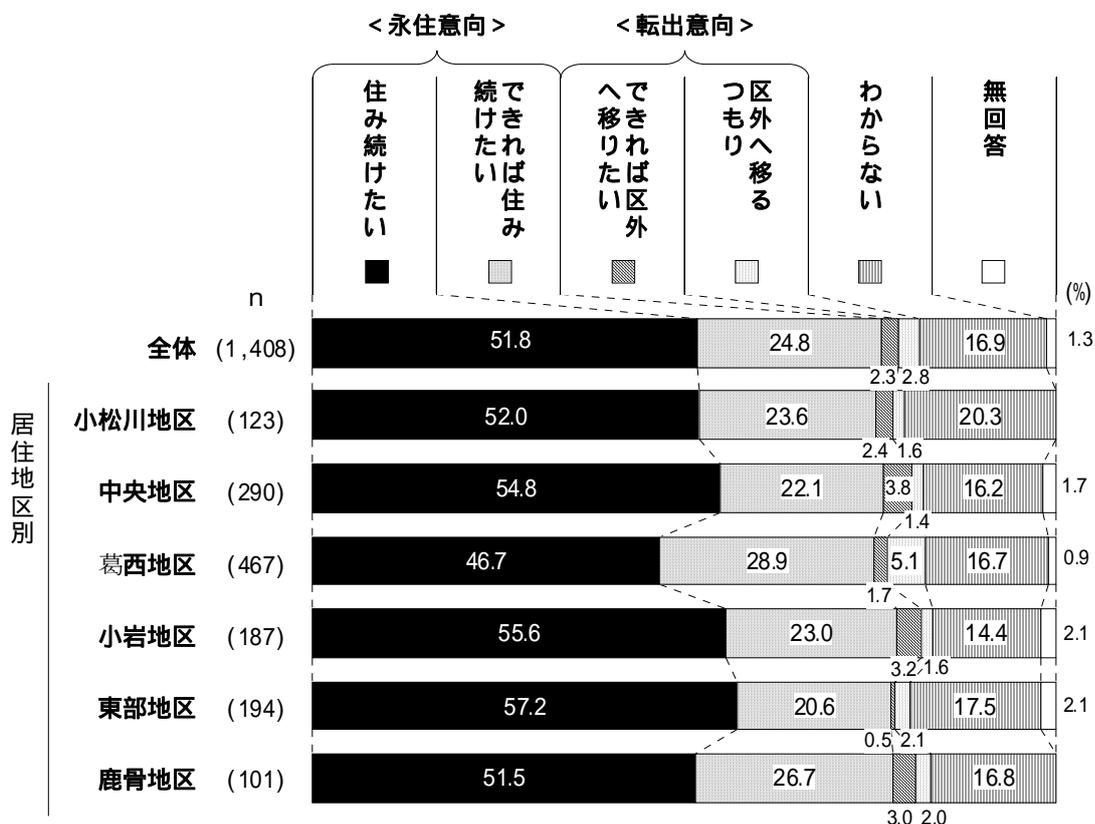
6年～10年： 4.9 + 3.3 = 8.2 11年～20年： 2.8 + 2.4 = 5.2

21年～30年： 1.7 + 4.4 = 6.1 31年以上： 0.9 + 0.7 = 1.6

【居住地区別】

居住地区別でみると、＜永住意向＞は地区間で特に大きな違いはない。しかし、「住み続けたい」に限れば、“葛西地区”(46.7%)が唯一5割未満となっている。(図表1-8)

＜図表1-8＞ 永住意向 / 居住地区別



【参考】＜永住意向＞：「住み続けたい」(51.8) + 「できれば住み続けたい」(24.8) = 76.6

小松川地区：52.0 + 23.6 = 75.6 中央地区：54.8 + 22.1 = 76.9 葛西地区：46.7 + 28.9 = 75.6

小岩地区：55.6 + 23.0 = 78.6 東部地区：57.2 + 20.6 = 77.8 鹿骨地区：51.5 + 26.7 = 78.2

＜転出意向＞：「区外へ移るつもり」(2.8) + 「できれば区外へ移りたい」(2.3) = 5.1

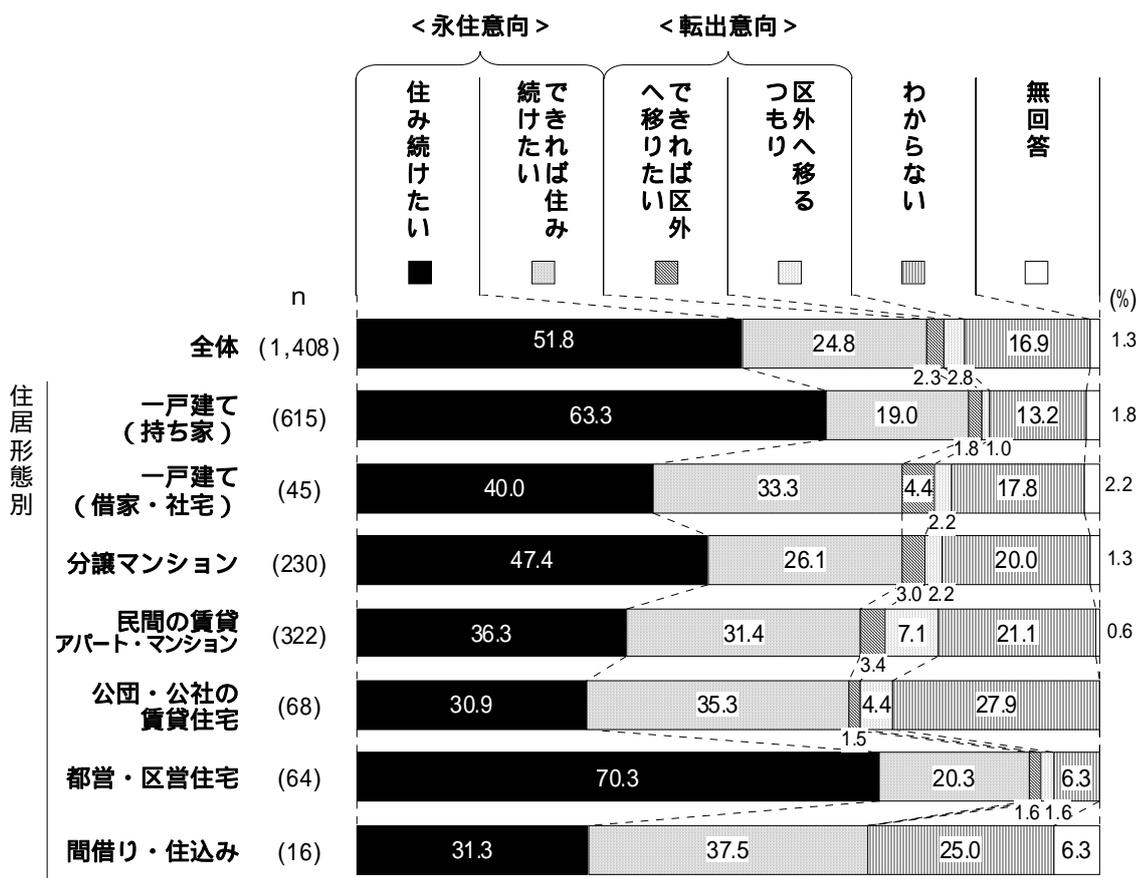
小松川地区：1.6 + 2.4 = 4.0 中央地区：1.4 + 3.8 = 5.2 葛西地区：5.1 + 1.7 = 6.8

小岩地区：1.6 + 3.2 = 4.8 東部地区：2.1 + 0.5 = 2.6 鹿骨地区：2.0 + 3.0 = 5.0

【住居形態別】

住居形態別でみると、＜永住意向＞はいずれも6割台半ばを超え、なかでも“都営・区営住宅”（90.6%）と“一戸建て(持ち家)”（82.3%）は高い。これらの住居形態は、「住み続けたい」だけでみても、“都営・区営住宅”（70.3%）で7割、“一戸建て(持ち家)”（63.3%）で6割台半ばと高くなっている。（図表1-9）

＜図表1-9＞ 永住意向 / 住居形態別



“間借り・住込み”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【参考】＜永住意向＞：「住み続けたい」（51.8）＋「できれば住み続けたい」（24.8）＝76.6

一戸建て（持ち家）： 63.3＋19.0＝82.3 一戸建て（借家・社宅）： 40.0＋33.3＝73.3

分譲マンション： 47.4＋26.1＝73.5 民間の賃貸アパート・マンション： 36.3＋31.4＝67.7

公団・公社の賃貸住宅： 30.9＋35.3＝66.2 都営・区営住宅： 70.3＋20.3＝90.6

＜転出意向＞：「区外へ移るつもり」（2.8）＋「できれば区外へ移りたい」（2.3）＝5.1

一戸建て（持ち家）： 1.0＋1.8＝2.8 一戸建て（借家・社宅）： 2.2＋4.4＝6.6

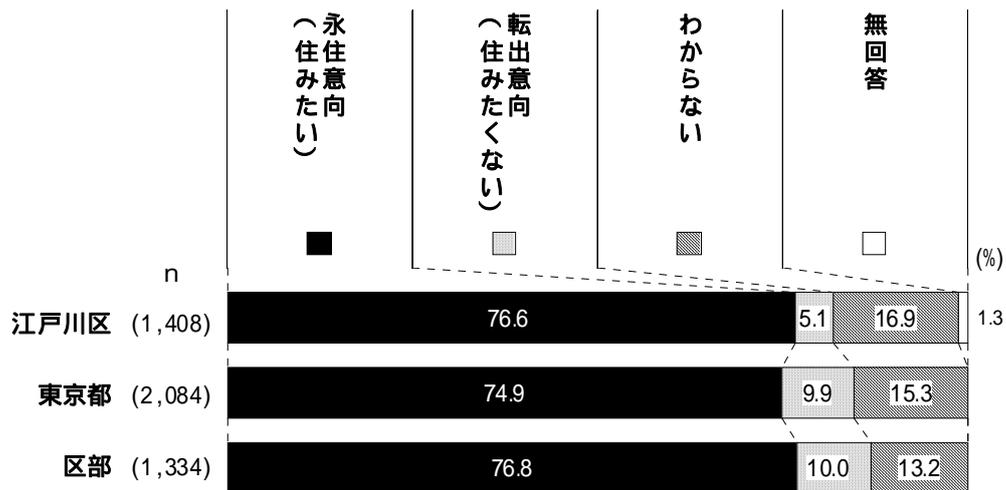
分譲マンション： 2.2＋3.0＝5.2 民間の賃貸アパート・マンション： 7.1＋3.4＝10.5

公団・公社の賃貸住宅： 4.4＋1.5＝5.9 都営・区営住宅： 1.6＋1.6＝3.2

【東京都・区部との比較（平成19年調査）】

平成19年に実施された「都民生活に関する世論調査」の地域永住意向の調査結果と比較すると、「永住意向」については“江戸川区”(76.6%)、“東京都全体”(74.9%)、“区部”(76.8%)でほとんど差はない。一方「転出意向」については、“江戸川区”(5.1%)は0.5割と低く、“東京都全体”(9.9%)および“区部”(10.0%)は1割前後となっている。(図表1-10)

<図表1-10> 永住意向/東京都・区部との比較(平成19年調査)



(注1) 東京都と区部は地域定住意向の調査結果

(注2) 表頭の()内は「都民生活に関する世論調査」の選択肢項目

資料出所：東京都生活文化スポーツ局「都民生活に関する世論調査」(平成19年)

2. 江戸川区の現況について

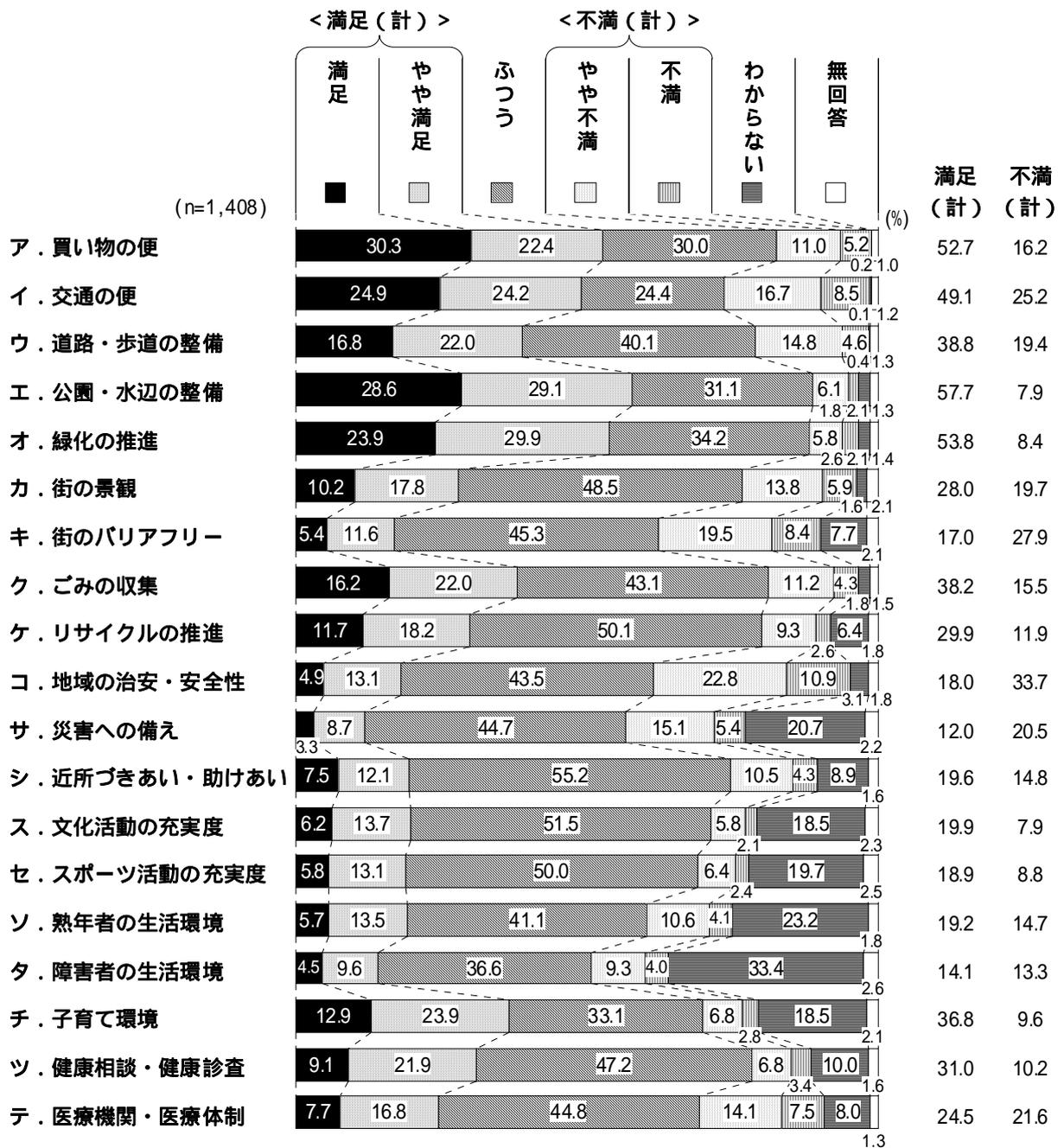
(1) 各項目の満足度

【公園・水辺の整備】の<満足(計)>が最も高く57.7%

問3 ア～テの各項目の現況について、どの程度満足しているかお答えください。

(それぞれ は1つずつ)

<図表2-1> 各項目の満足度



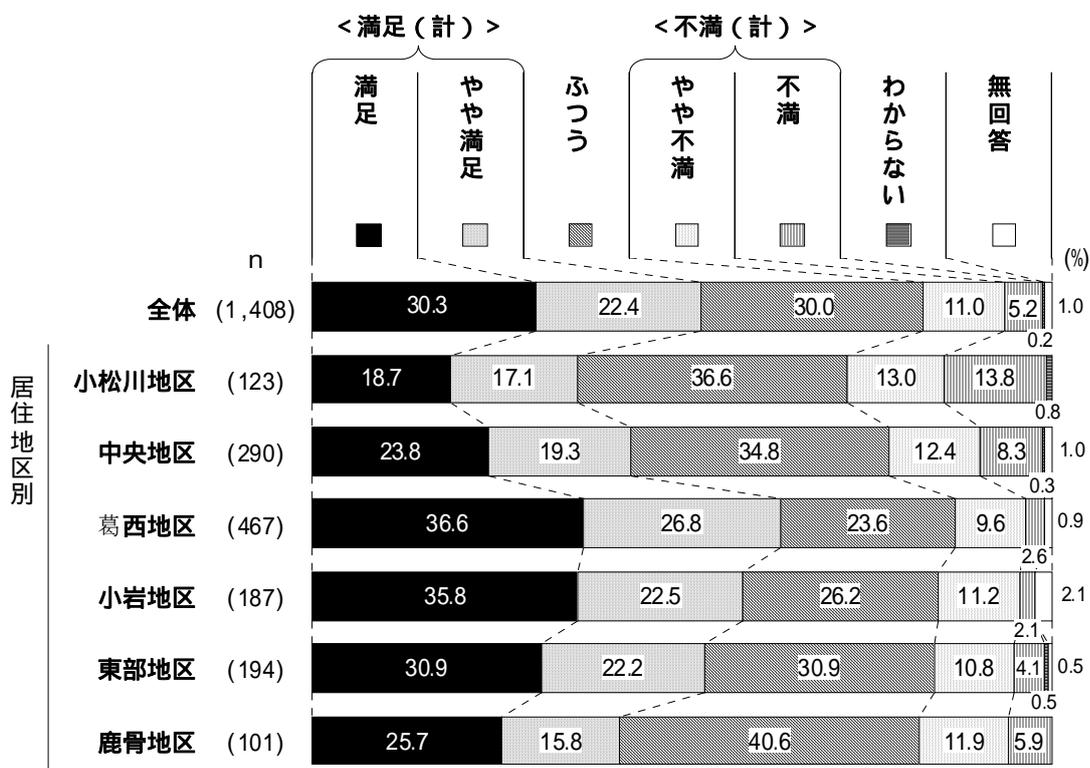
江戸川区の各項目の現況について聞いたところ、最も＜満足（計）＞が高かったのは【公園・水辺の整備】で57.7%となっている。続いて、【緑化の推進】（53.8%）と【買い物の便】（52.7%）が5割を超え、【交通の便】（49.1%）が5割弱となっている。

一方、＜不満（計）＞が最も高いのは【地域の治安・安全性】（33.7%）で3人に1人、次いで【街のバリアフリー】（27.9%）【交通の便】（25.2%）【医療機関・医療体制】（21.6%）となっている。（図表2 - 1）

【ア．買い物の便／居住地区別】

買い物の便に＜満足（計）＞は“葛西地区”（63.4%）“小岩地区”（58.3%）“東部地区”（53.1%）の順に高い。一方、最も低いのは、“小松川地区”（35.8%）となっている。（図表2 - 2）

＜図表2 - 2＞ ア．買い物の便／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（30.3）＋「やや満足」（22.4）＝52.7

小松川地区：18.7＋17.1＝35.8 中央地区：23.8＋19.3＝43.1 葛西地区：36.6＋26.8＝63.4
 小岩地区：35.8＋22.5＝58.3 東部地区：30.9＋22.2＝53.1 鹿骨地区：25.7＋15.8＝41.5

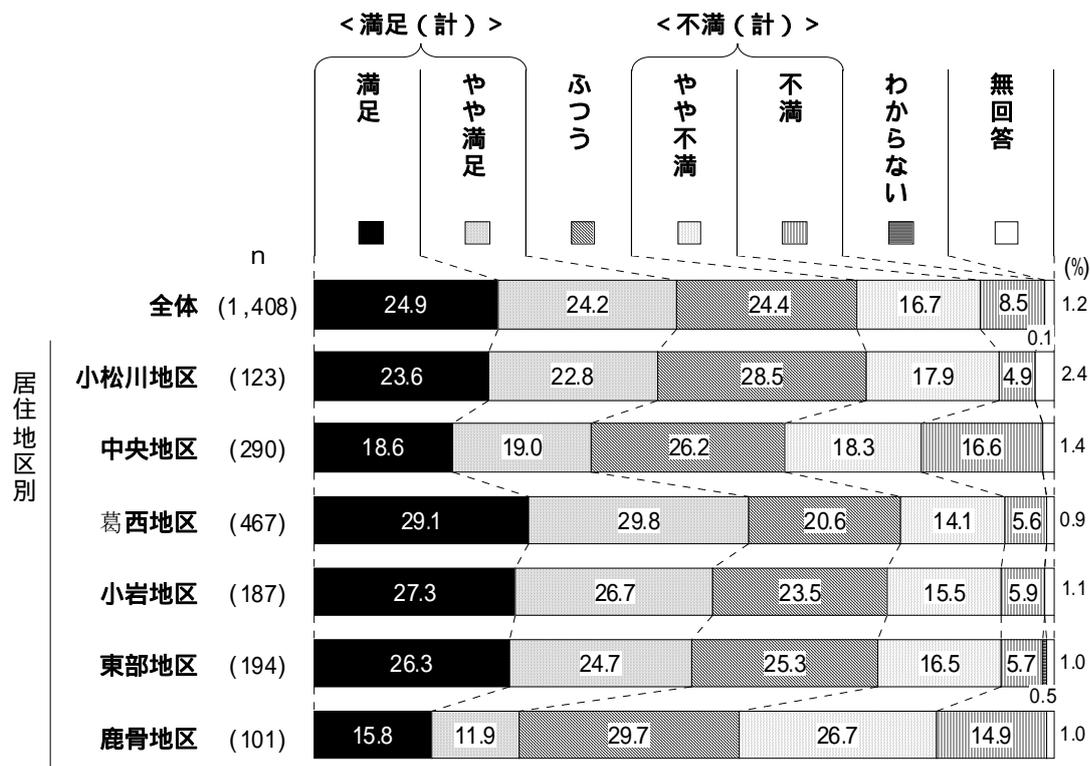
＜不満（計）＞：「不満」（5.2）＋「やや不満」（11.0）＝16.2

小松川地区：13.8＋13.0＝26.8 中央地区：8.3＋12.4＝20.7 葛西地区：2.6＋9.6＝12.2
 小岩地区：2.1＋11.2＝13.3 東部地区：4.1＋10.8＝14.9 鹿骨地区：5.9＋11.9＝17.8

【イ．交通の便／居住地区別】

交通の便に<満足(計)>は、【買い物の便】と同様に“葛西地区”(58.9%)、 “小岩地区”(54.0%)、 “東部地区”(51.0%)の順に高い。一方、最も低いのは“鹿骨地区”(27.7%)で、唯一<満足(計)>が<不満(計)>よりも低い地区となっている。(図表2-3)

<図表2-3> イ．交通の便／居住地区別



【参考】<満足(計)> : 「満足」(24.9) + 「やや満足」(24.2) = 49.1

小松川地区 : 23.6 + 22.8 = 46.4 中央地区 : 18.6 + 19.0 = 37.6 葛西地区 : 29.1 + 29.8 = 58.9

小岩地区 : 27.3 + 26.7 = 54.0 東部地区 : 26.3 + 24.7 = 51.0 鹿骨地区 : 15.8 + 11.9 = 27.7

<不満(計)> : 「不満」(8.5) + 「やや不満」(16.7) = 25.2

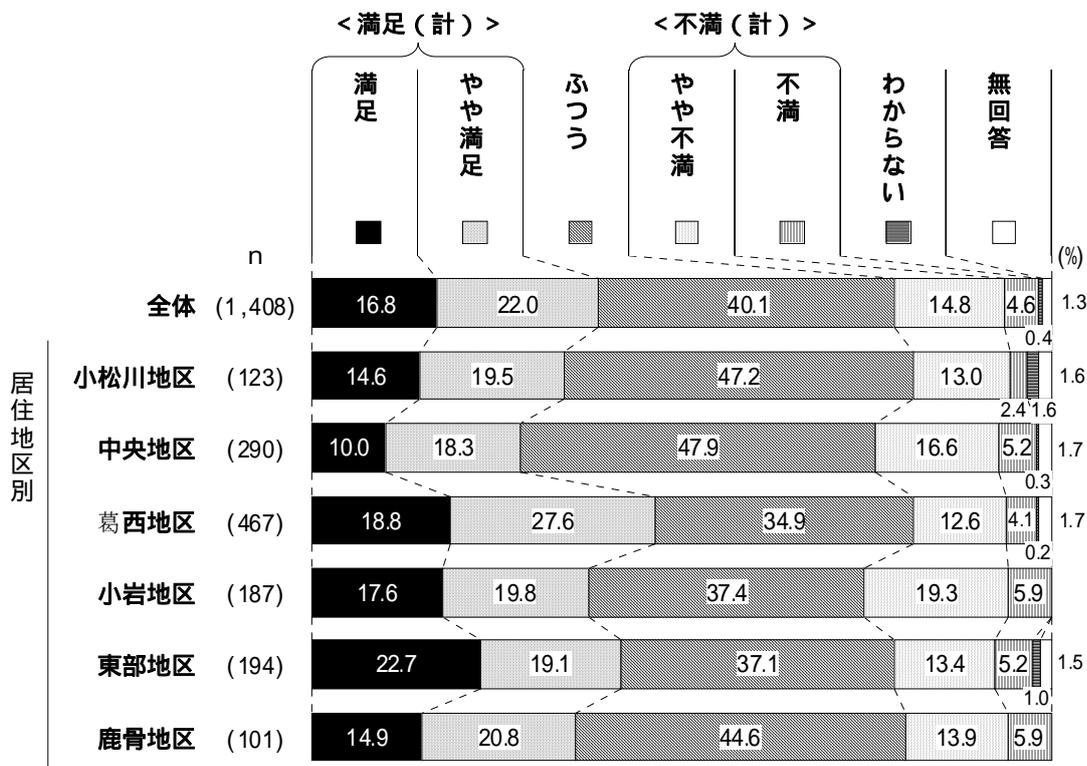
小松川地区 : 4.9 + 17.9 = 22.8 中央地区 : 16.6 + 18.3 = 34.9 葛西地区 : 5.6 + 14.1 = 19.7

小岩地区 : 5.9 + 15.5 = 21.4 東部地区 : 5.7 + 16.5 = 22.2 鹿骨地区 : 14.9 + 26.7 = 41.6

【ウ．道路・歩道の整備／居住地区別】

道路・歩道の整備に<満足(計)>は、“葛西地区”(46.4%)と“東部地区”(41.8%)で4割を超えている。一方、最も低いのは、“中央地区”(28.3%)で約3割となっている。(図表2-4)

<図表2-4> ウ．道路・歩道の整備／居住地区別



【参考】 <満足(計)> : 「満足」(16.8) + 「やや満足」(22.0) = 38.8

小松川地区 : 14.6 + 19.5 = 34.1 中央地区 : 10.0 + 18.3 = 28.3 葛西地区 : 18.8 + 27.6 = 46.4
 小岩地区 : 17.6 + 19.8 = 37.4 東部地区 : 22.7 + 19.1 = 41.8 鹿骨地区 : 14.9 + 20.8 = 35.7

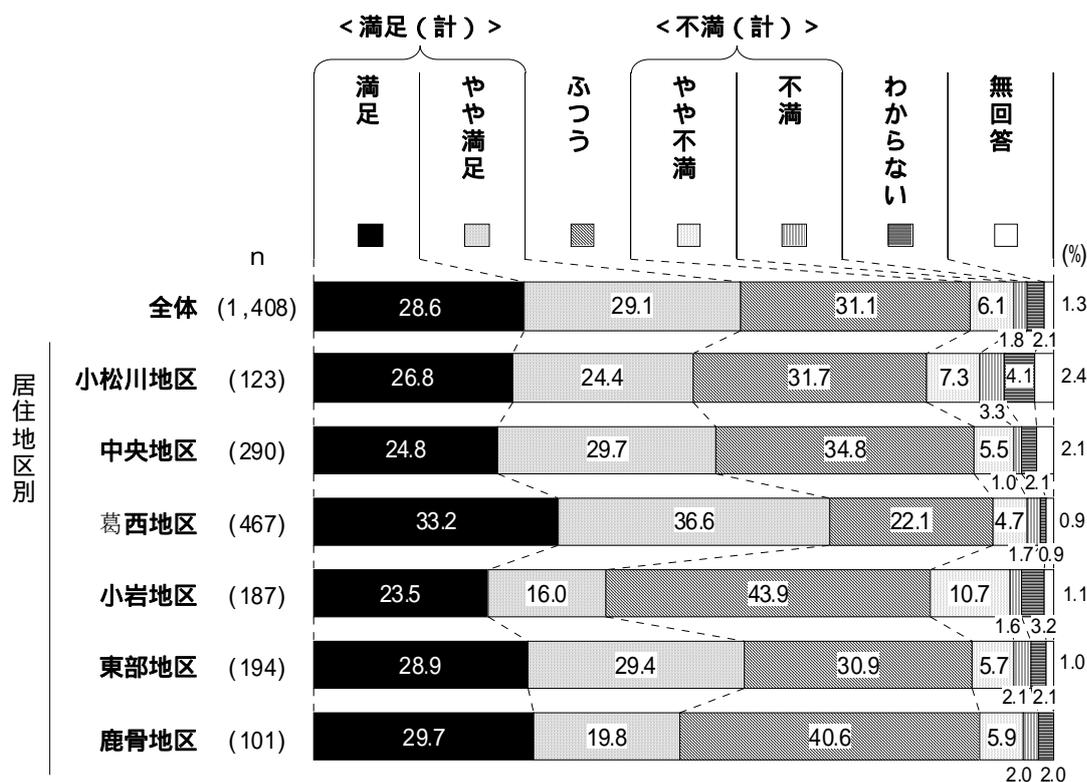
<不満(計)> : 「不満」(4.6) + 「やや不満」(14.8) = 19.4

小松川地区 : 2.4 + 13.0 = 15.4 中央地区 : 5.2 + 16.6 = 21.8 葛西地区 : 4.1 + 12.6 = 16.7
 小岩地区 : 5.9 + 19.3 = 25.2 東部地区 : 5.2 + 13.4 = 18.6 鹿骨地区 : 5.9 + 13.9 = 19.8

【エ．公園・水辺の整備／居住地区別】

公園・水辺の整備に＜満足（計）＞は、“葛西地区”（69.8％）で約7割と最も高く、“東部地区”（58.3％）“中央地区”（54.5％）がこれに続いている。一方、最も低いのは、“小岩地区”（39.5％）で約4割となっている。（図表2 - 5）

＜図表2 - 5＞ エ．公園・水辺の整備／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」(28.6) + 「やや満足」(29.1) = 57.7

小松川地区：26.8 + 24.4 = 51.2 中央地区：24.8 + 29.7 = 54.5 葛西地区：33.2 + 36.6 = 69.8
 小岩地区：23.5 + 16.0 = 39.5 東部地区：28.9 + 29.4 = 58.3 鹿骨地区：29.7 + 19.8 = 49.5

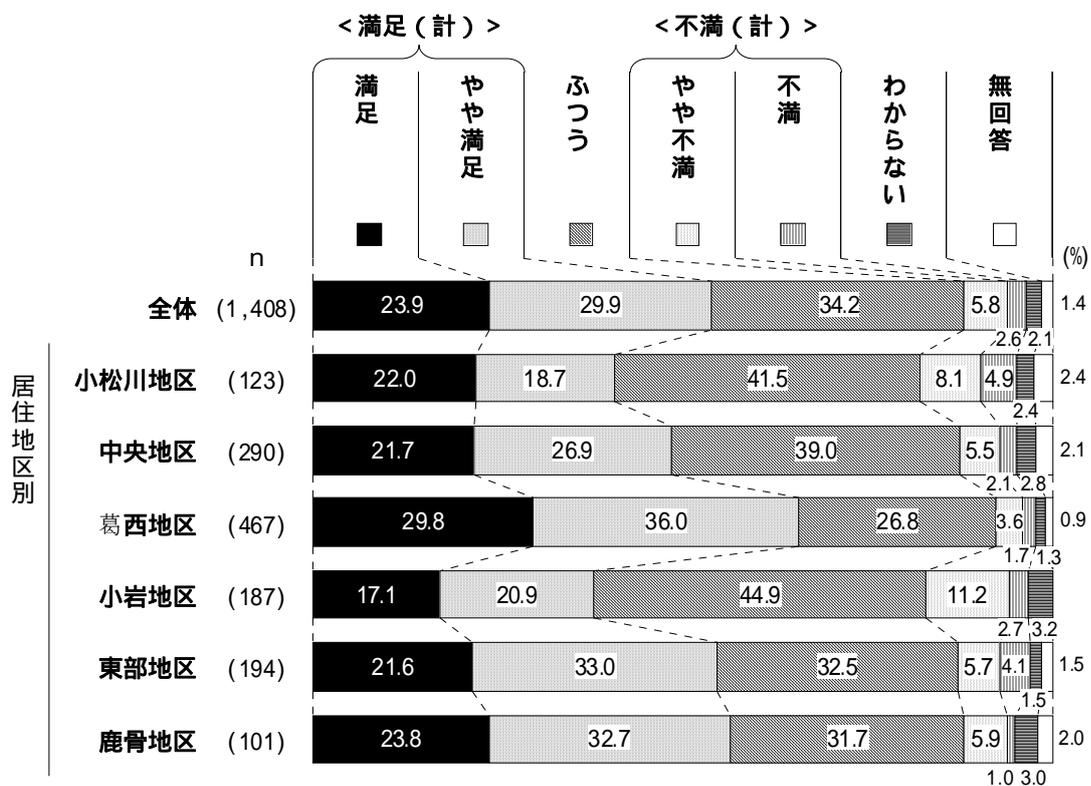
＜不満（計）＞：「不満」(1.8) + 「やや不満」(6.1) = 7.9

小松川地区：3.3 + 7.3 = 10.6 中央地区：1.0 + 5.5 = 6.5 葛西地区：1.7 + 4.7 = 6.4
 小岩地区：1.6 + 10.7 = 12.3 東部地区：2.1 + 5.7 = 7.8 鹿骨地区：2.0 + 5.9 = 7.9

【オ．緑化の推進 / 居住地区別】

緑化の推進に＜満足（計）＞は、【公園・水辺の整備】と同様に“葛西地区”（65.8％）で最も高く、“小岩地区”（38.0％）が最も低くなっている。（図表2 - 6）

＜図表2 - 6＞ オ．緑化の推進 / 居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」(23.9) + 「やや満足」(29.9) = 53.8

小松川地区：22.0 + 18.7 = 40.7 中央地区：21.7 + 26.9 = 48.6 葛西地区：29.8 + 36.0 = 65.8
 小岩地区：17.1 + 20.9 = 38.0 東部地区：21.6 + 33.0 = 54.6 鹿骨地区：23.8 + 32.7 = 56.5

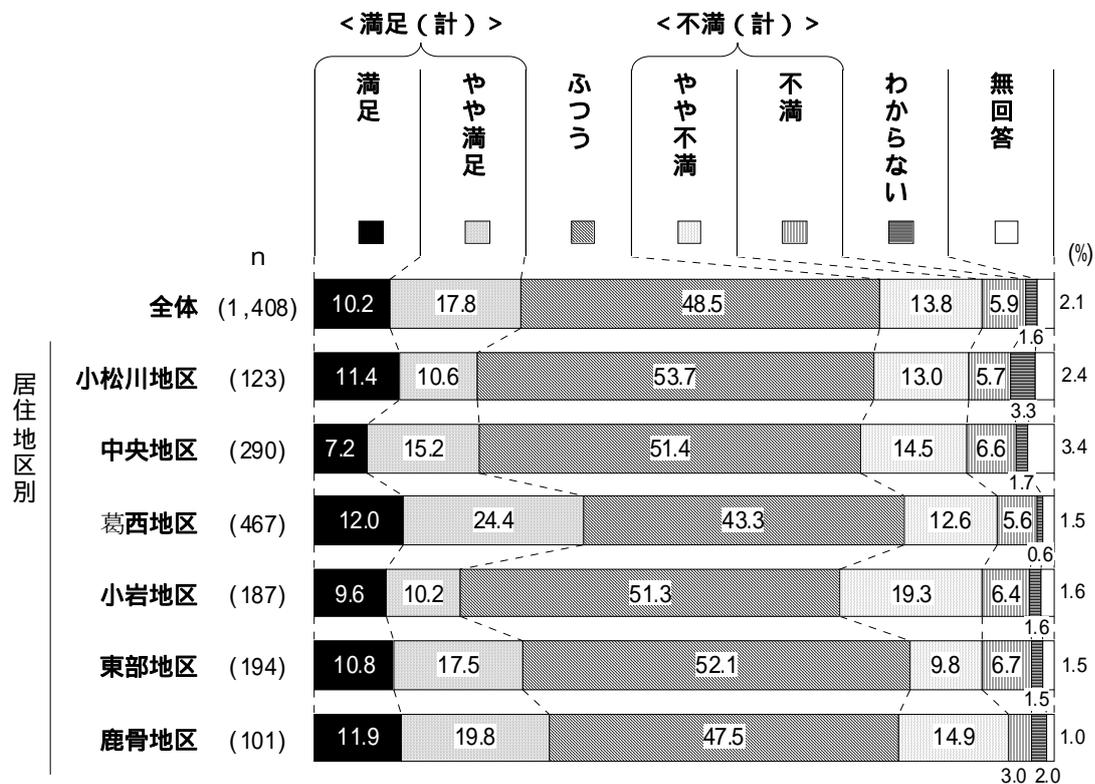
＜不満（計）＞：「不満」(2.6) + 「やや不満」(5.8) = 8.4

小松川地区：4.9 + 8.1 = 13.0 中央地区：2.1 + 5.5 = 7.6 葛西地区：1.7 + 3.6 = 5.3
 小岩地区：2.7 + 11.2 = 13.9 東部地区：4.1 + 5.7 = 9.8 鹿骨地区：1.0 + 5.9 = 6.9

【カ．街の景観／居住地区別】

街の景観の＜満足（計）＞は、“葛西地区”（36.4%）が最も高く、“小岩地区”（19.8%）で最も低い。後者では唯一＜不満（計）＞（25.7%）が＜満足（計）＞（19.8%）を上回っている。（図表2 - 7）

＜図表2 - 7＞ カ．街の景観／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（10.2）＋「やや満足」（17.8）＝28.0

小松川地区：11.4＋10.6＝22.0 中央地区：7.2＋15.2＝22.4 葛西地区：12.0＋24.4＝36.4

小岩地区：9.6＋10.2＝19.8 東部地区：10.8＋17.5＝28.3 鹿骨地区：11.9＋19.8＝31.7

＜不満（計）＞：「不満」（5.9）＋「やや不満」（13.8）＝19.7

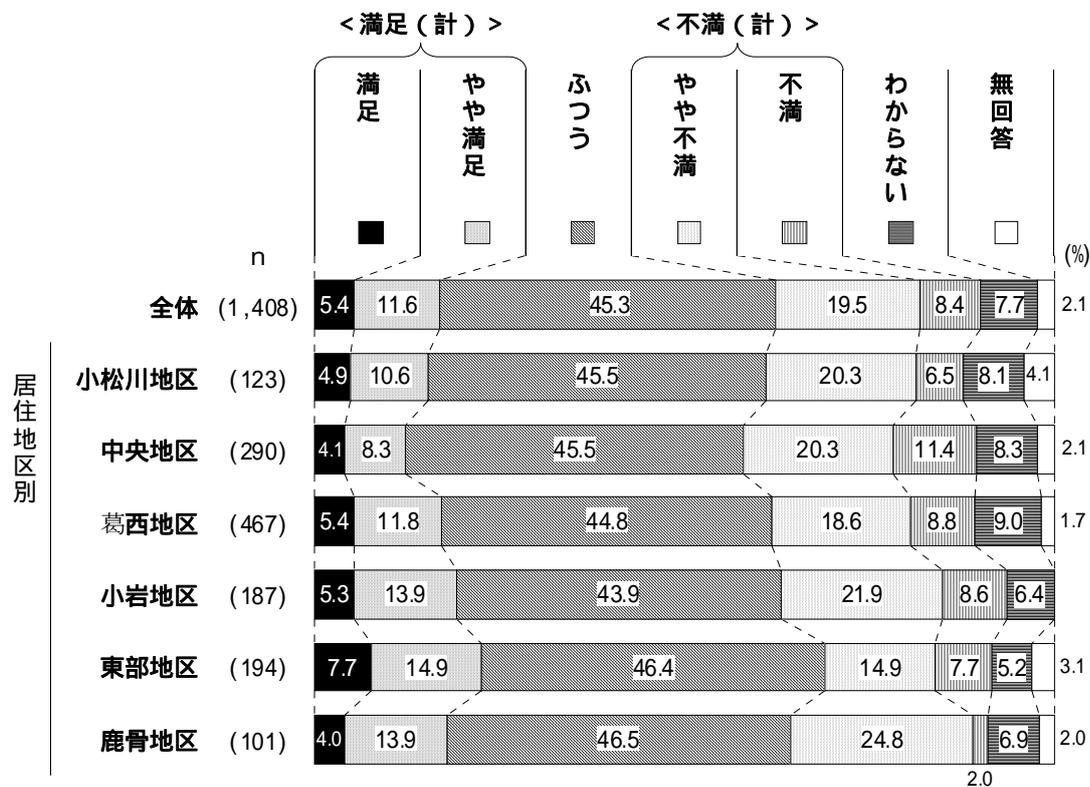
小松川地区：5.7＋13.0＝18.7 中央地区：6.6＋14.5＝21.1 葛西地区：5.6＋12.6＝18.2

小岩地区：6.4＋19.3＝25.7 東部地区：6.7＋9.8＝16.5 鹿骨地区：3.0＋14.9＝17.9

【キ．街のバリアフリー／居住地区別】

街のバリアフリーに＜満足（計）＞は、“ 東部地区 ”(22.6%)で2割を超えているが、他の地区はいずれも2割未満で＜不満（計）＞よりも低くなっている。(図表2 - 8)

＜図表2 - 8＞ キ．街のバリアフリー／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」(5.4) + 「やや満足」(11.6) = 17.0

小松川地区： 4.9 + 10.6 = 15.5 中央地区： 4.1 + 8.3 = 12.4 葛西地区： 5.4 + 11.8 = 17.2

小岩地区： 5.3 + 13.9 = 19.2 東部地区： 7.7 + 14.9 = 22.6 鹿骨地区： 4.0 + 13.9 = 17.9

＜不満（計）＞：「不満」(8.4) + 「やや不満」(19.5) = 27.9

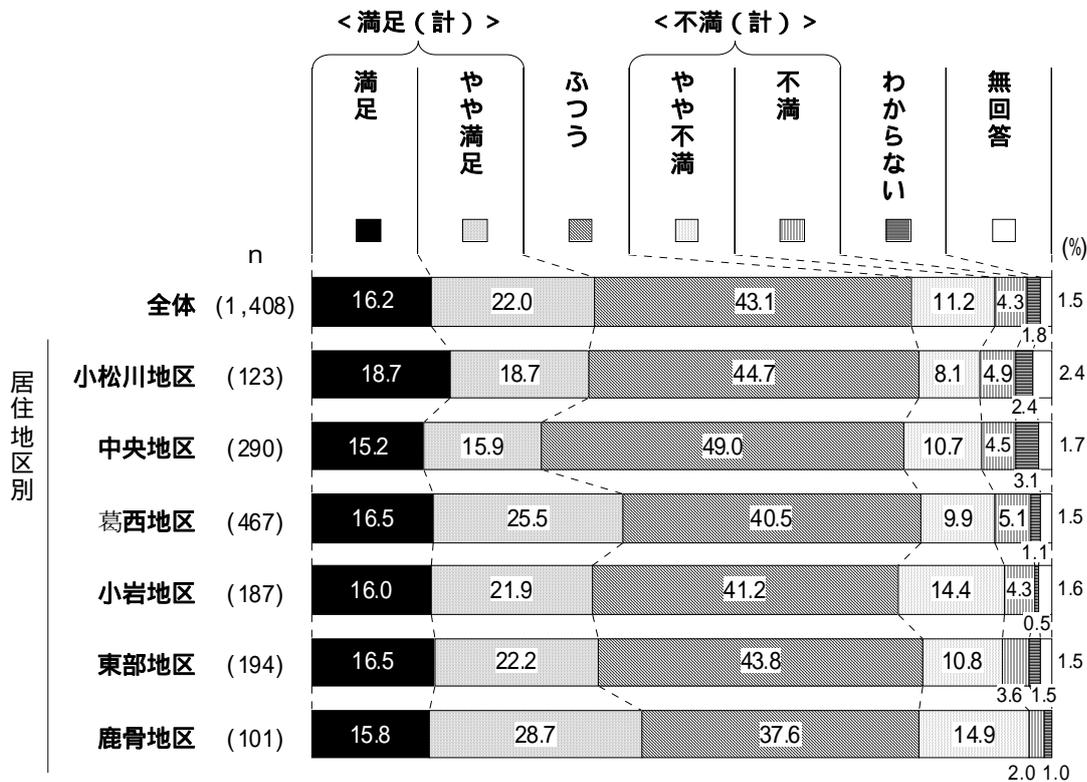
小松川地区： 6.5 + 20.3 = 26.8 中央地区： 11.4 + 20.3 = 31.7 葛西地区： 8.8 + 18.6 = 27.4

小岩地区： 8.6 + 21.9 = 30.5 東部地区： 7.7 + 14.9 = 22.6 鹿骨地区： 2.0 + 24.8 = 26.8

【ク．ごみの収集／居住地区別】

ごみの収集に＜満足（計）＞は、“鹿骨地区”（44.5％）で最も高く、“葛西地区”（42.0％）がこれに続いている。一方、最も低いのは“中央地区（31.1％）となっている。（図表2 - 9）

＜図表2 - 9＞ ク．ごみの収集／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（16.2）＋「やや満足」（22.0）＝38.2

小松川地区：18.7＋18.7＝37.4 中央地区：15.2＋15.9＝31.1 葛西地区：16.5＋25.5＝42.0
 小岩地区：16.0＋21.9＝37.9 東部地区：16.5＋22.2＝38.7 鹿骨地区：15.8＋28.7＝44.5

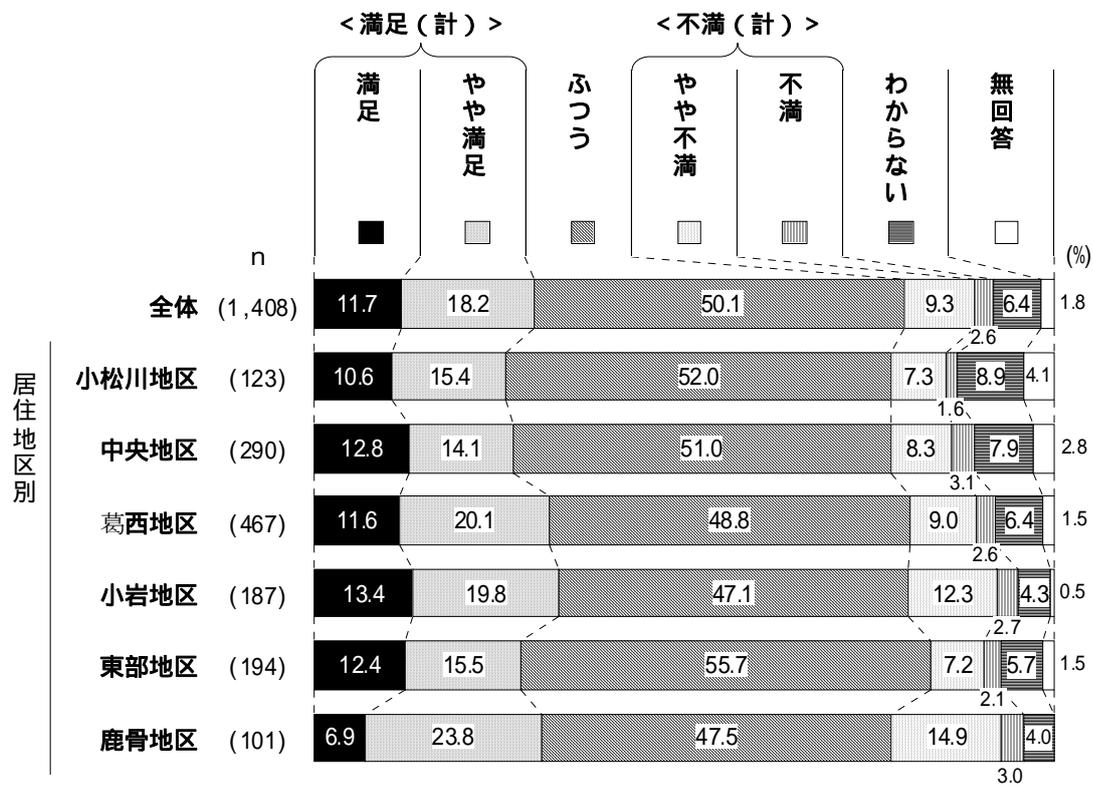
＜不満（計）＞：「不満」（4.3）＋「やや不満」（11.2）＝15.5

小松川地区：4.9＋8.1＝13.0 中央地区：4.5＋10.7＝15.2 葛西地区：5.1＋9.9＝15.0
 小岩地区：4.3＋14.4＝18.7 東部地区：3.6＋10.8＝14.4 鹿骨地区：2.0＋14.9＝16.9

【ケ．リサイクルの推進／居住地区別】

リサイクルの推進に＜満足（計）＞は、“小岩地区”（33.2％）で最も高いが、地区間で特に大きな差はない。（図表2 - 10）

＜図表2 - 10＞ ケ．リサイクルの推進／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（11.7）＋「やや満足」（18.2）＝29.9

小松川地区：10.6＋15.4＝26.0 中央地区：12.8＋14.1＝26.9 葛西地区：11.6＋20.1＝31.7
 小岩地区：13.4＋19.8＝33.2 東部地区：12.4＋15.5＝27.9 鹿骨地区：6.9＋23.8＝30.7

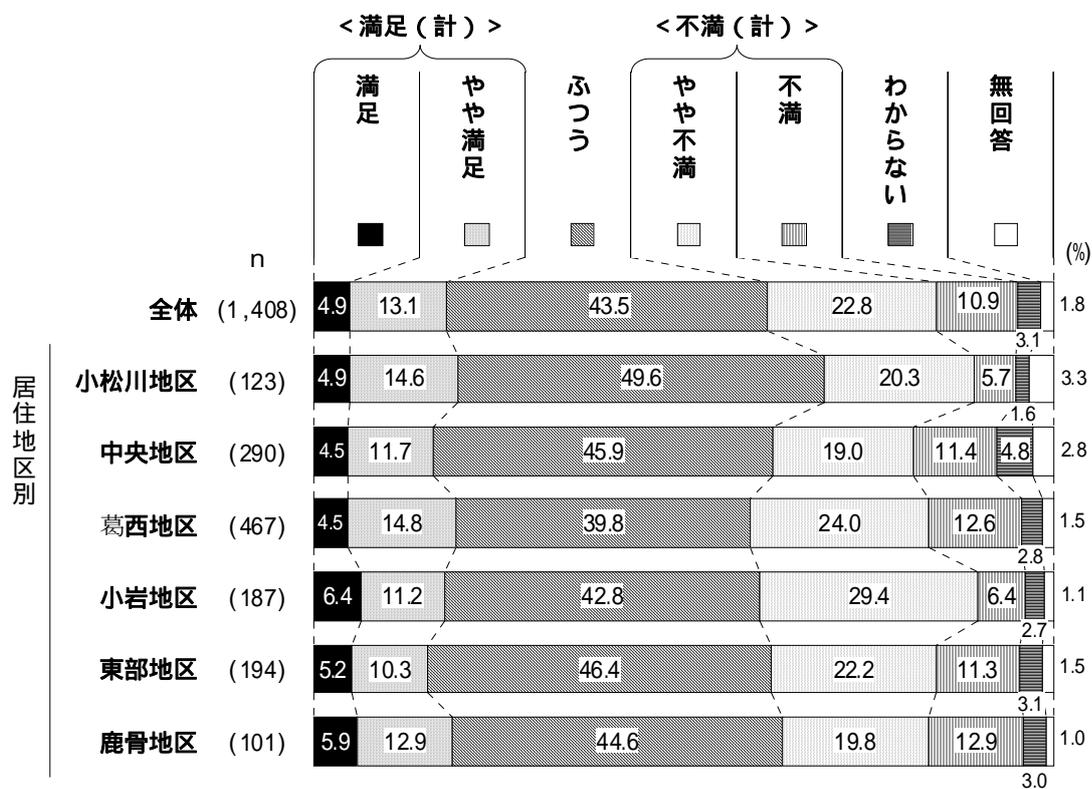
＜不満（計）＞：「不満」（2.6）＋「やや不満」（9.3）＝11.9

小松川地区：1.6＋7.3＝8.9 中央地区：3.1＋8.3＝11.4 葛西地区：2.6＋9.0＝11.6
 小岩地区：2.7＋12.3＝15.0 東部地区：2.1＋7.2＝9.3 鹿骨地区：3.0＋14.9＝17.9

【コ．地域の治安・安全性／居住地区別】

地域の治安・安全性に＜満足（計）＞は、いずれの地区も2割未満である。＜不満（計）＞は、“小松川地区”（26.0％）で最も低く、他の地区は3割を超えている。（図表2 - 11）

＜図表2 - 11＞ コ．地域の治安・安全性／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（4.9）＋「やや満足」（13.1）＝18.0

小松川地区：4.9＋14.6＝19.5 中央地区：4.5＋11.7＝16.2 葛西地区：4.5＋14.8＝19.3

小岩地区：6.4＋11.2＝17.6 東部地区：5.2＋10.3＝15.5 鹿骨地区：5.9＋12.9＝18.8

＜不満（計）＞：「不満」（10.9）＋「やや不満」（22.8）＝33.7

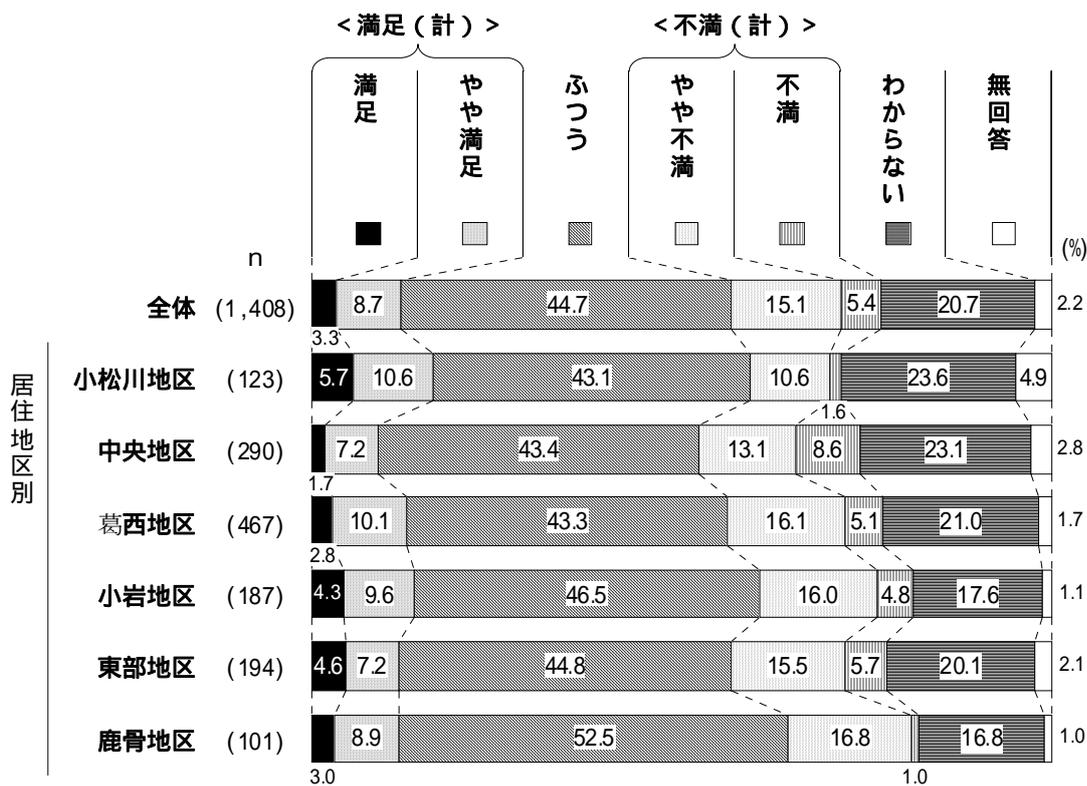
小松川地区：5.7＋20.3＝26.0 中央地区：11.4＋19.0＝30.4 葛西地区：12.6＋24.0＝36.6

小岩地区：6.4＋29.4＝35.8 東部地区：11.3＋22.2＝33.5 鹿骨地区：12.9＋19.8＝32.7

【サ．災害への備え／居住地区別】

災害への備えに＜満足（計）＞は、“小松川地区”（16.3%）で最も高く、唯一＜不満（計）＞を上回る地区となっている。また、いずれの地区も「わからない」が2割前後と高くなっている。（図表2 - 12）

<図表2 - 12> サ．災害への備え／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（3.3）＋「やや満足」（8.7）＝12.0

小松川地区：5.7＋10.6＝16.3 中央地区：1.7＋7.2＝8.9 葛西地区：2.8＋10.1＝12.9

小岩地区：4.3＋9.6＝13.9 東部地区：4.6＋7.2＝11.8 鹿骨地区：3.0＋8.9＝11.9

＜不満（計）＞：「不満」（5.4）＋「やや不満」（15.1）＝20.5

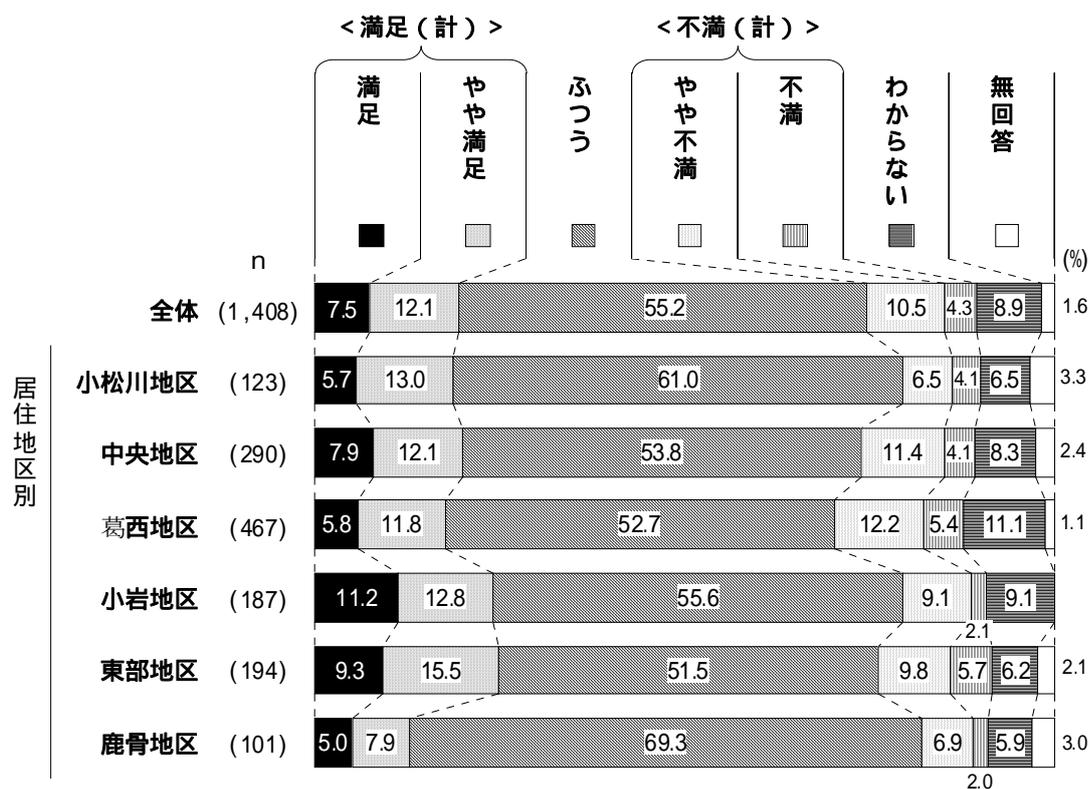
小松川地区：1.6＋10.6＝12.2 中央地区：8.6＋13.1＝21.7 葛西地区：5.1＋16.1＝21.2

小岩地区：4.8＋16.0＝20.8 東部地区：5.7＋15.5＝21.2 鹿骨地区：1.0＋16.8＝17.8

【シ・近所づきあい・助けあい／居住地区別】

近所づきあい・助けあいに＜満足（計）＞は、“ 東部地区 ”(24.8%)と“ 小岩地区 ”(24.0%)が2割台半ば近くで比較的高い。一方、＜不満（計）＞は、“ 葛西地区 ”(17.6%)で約2割と最も高く、“ 中央地区 ”(15.5%)と“ 東部地区 ”(15.5%)で1割台半ばと続いている。(図表 2 - 13)

＜図表 2 - 13＞ シ・近所づきあい・助けあい／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」(7.5) + 「やや満足」(12.1) = 19.6

小松川地区： 5.7 + 13.0 = 18.7 中央地区： 7.9 + 12.1 = 20.0 葛西地区： 5.8 + 11.8 = 17.6

小岩地区： 11.2 + 12.8 = 24.0 東部地区： 9.3 + 15.5 = 24.8 鹿骨地区： 5.0 + 7.9 = 12.9

＜不満（計）＞：「不満」(4.3) + 「やや不満」(10.5) = 14.8

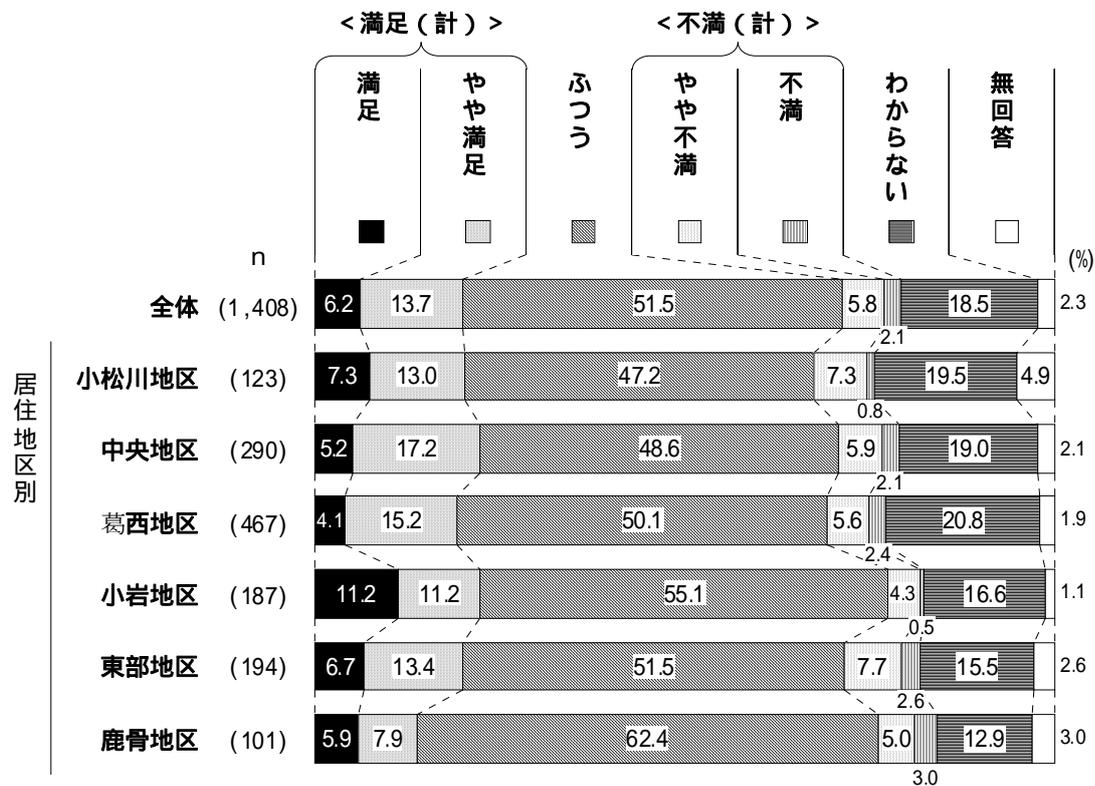
小松川地区： 4.1 + 6.5 = 10.6 中央地区： 4.1 + 11.4 = 15.5 葛西地区： 5.4 + 12.2 = 17.6

小岩地区： 2.1 + 9.1 = 11.2 東部地区： 5.7 + 9.8 = 15.5 鹿骨地区： 2.0 + 6.9 = 8.9

【ス．文化活動の充実度 / 居住地区別】

文化活動の充実度に＜満足（計）＞は、“中央地区”（22.4％）と“小岩地区”（22.4％）で最も高く、“鹿骨地区”（13.8％）で低くなっている。（図表 2 - 14）

＜図表 2 - 14＞ ス．文化活動の充実度 / 居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」(6.2) + 「やや満足」(13.7) = 19.9

小松川地区：7.3 + 13.0 = 20.3 中央地区：5.2 + 17.2 = 22.4 葛西地区：4.1 + 15.2 = 19.3
 小岩地区：11.2 + 11.2 = 22.4 東部地区：6.7 + 13.4 = 20.1 鹿骨地区：5.9 + 7.9 = 13.8

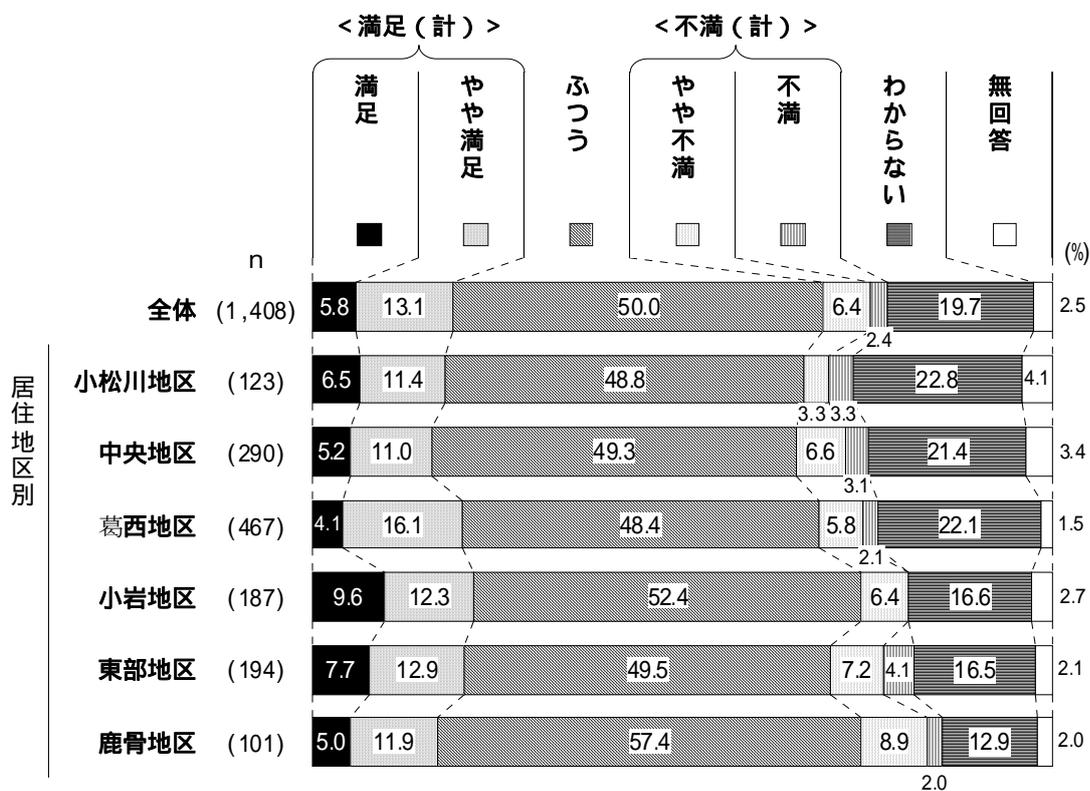
＜不満（計）＞：「不満」(2.1) + 「やや不満」(5.8) = 7.9

小松川地区：0.8 + 7.3 = 8.1 中央地区：2.1 + 5.9 = 8.0 葛西地区：2.4 + 5.6 = 8.0
 小岩地区：0.5 + 4.3 = 4.8 東部地区：2.6 + 7.7 = 10.3 鹿骨地区：3.0 + 5.0 = 8.0

【セ．スポーツ活動の充実度／居住地区別】

スポーツ活動の充実度に＜満足（計）＞は、“小岩地区”（21.9%）“東部地区”（20.6%）“葛西地区”（20.2%）で2割以上だが、地区間で特に大きな差はない。（図表2 - 15）

＜図表2 - 15＞ セ．スポーツ活動の充実度／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（5.8）＋「やや満足」（13.1）＝18.9

小松川地区：6.5＋11.4＝17.9 中央地区：5.2＋11.0＝16.2 葛西地区：4.1＋16.1＝20.2

小岩地区：9.6＋12.3＝21.9 東部地区：7.7＋12.9＝20.6 鹿骨地区：5.0＋11.9＝16.9

＜不満（計）＞：「不満」（2.4）＋「やや不満」（6.4）＝8.8

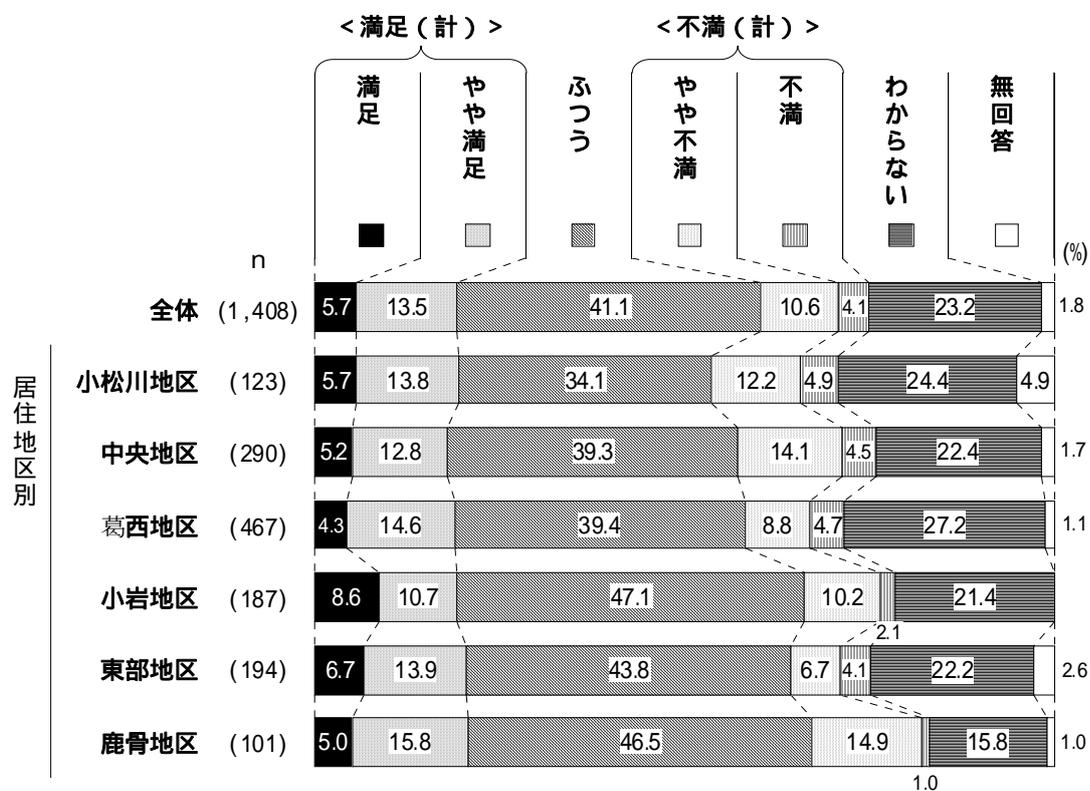
小松川地区：3.3＋3.3＝6.6 中央地区：3.1＋6.6＝9.7 葛西地区：2.1＋5.8＝7.9

小岩地区：0.0＋6.4＝6.4 東部地区：4.1＋7.2＝11.3 鹿骨地区：2.0＋8.9＝10.9

【ソ．熟年者の生活環境／居住地区別】

熟年者の生活環境に<満足(計)>は、いずれの地区も2割前後で大きな差はない。(図表2 - 16)

<図表2 - 16> ソ．熟年者の生活環境／居住地区別



【参考】<満足(計)> : 「満足」(5.7) + 「やや満足」(13.5) = 19.2

小松川地区 : 5.7 + 13.8 = 19.5 中央地区 : 5.2 + 12.8 = 18.0 葛西地区 : 4.3 + 14.6 = 18.9

小岩地区 : 8.6 + 10.7 = 19.3 東部地区 : 6.7 + 13.9 = 20.6 鹿骨地区 : 5.0 + 15.8 = 20.8

<不満(計)> : 「不満」(4.1) + 「やや不満」(10.6) = 14.7

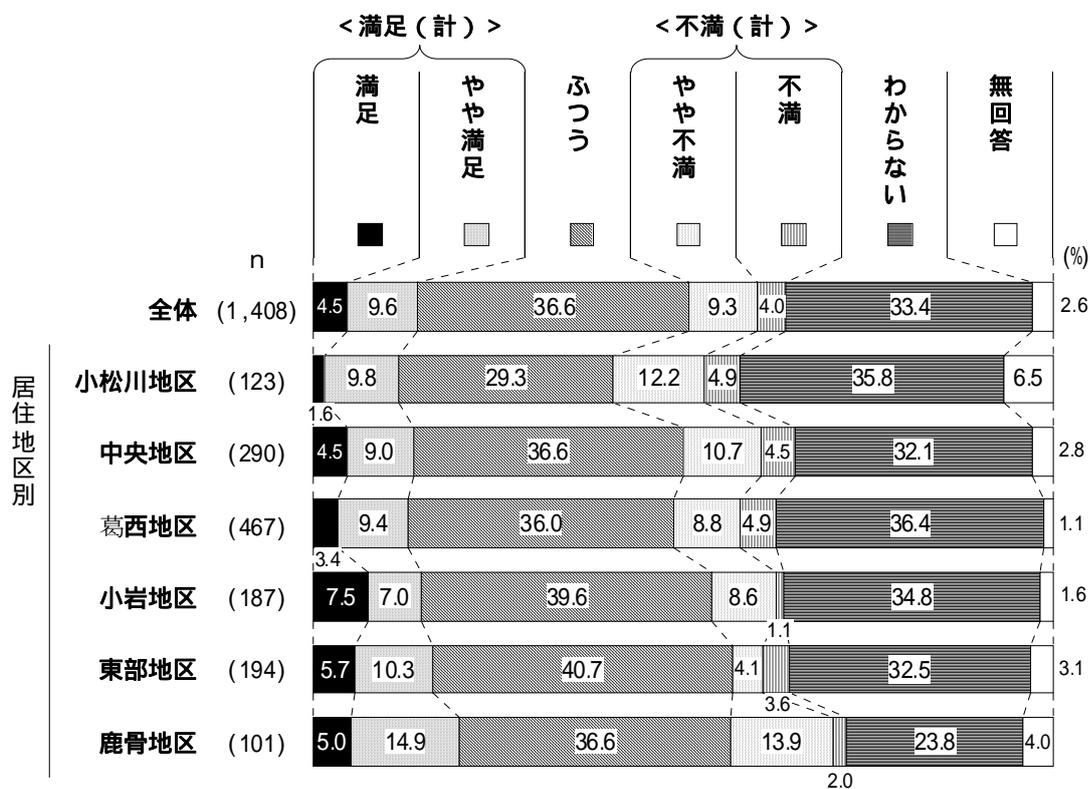
小松川地区 : 4.9 + 12.2 = 17.1 中央地区 : 4.5 + 14.1 = 18.6 葛西地区 : 4.7 + 8.8 = 13.5

小岩地区 : 2.1 + 10.2 = 12.3 東部地区 : 4.1 + 6.7 = 10.8 鹿骨地区 : 1.0 + 14.9 = 15.9

【タ．障害者の生活環境／居住地区別】

障害者の生活環境に＜満足（計）＞は、“鹿骨地区”（19.9%）で約2割と最も高くなっている。一方、“鹿骨地区”以外の地域では「わからない」が3割以上を占めている。（図表2 - 17）

＜図表2 - 17＞ タ．障害者の生活環境／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（4.5）＋「やや満足」（9.6）＝14.1

小松川地区：1.6＋9.8＝11.4 中央地区：4.5＋9.0＝13.5 葛西地区：3.4＋9.4＝12.8
 小岩地区：7.5＋7.0＝14.5 東部地区：5.7＋10.3＝16.0 鹿骨地区：5.0＋14.9＝19.9

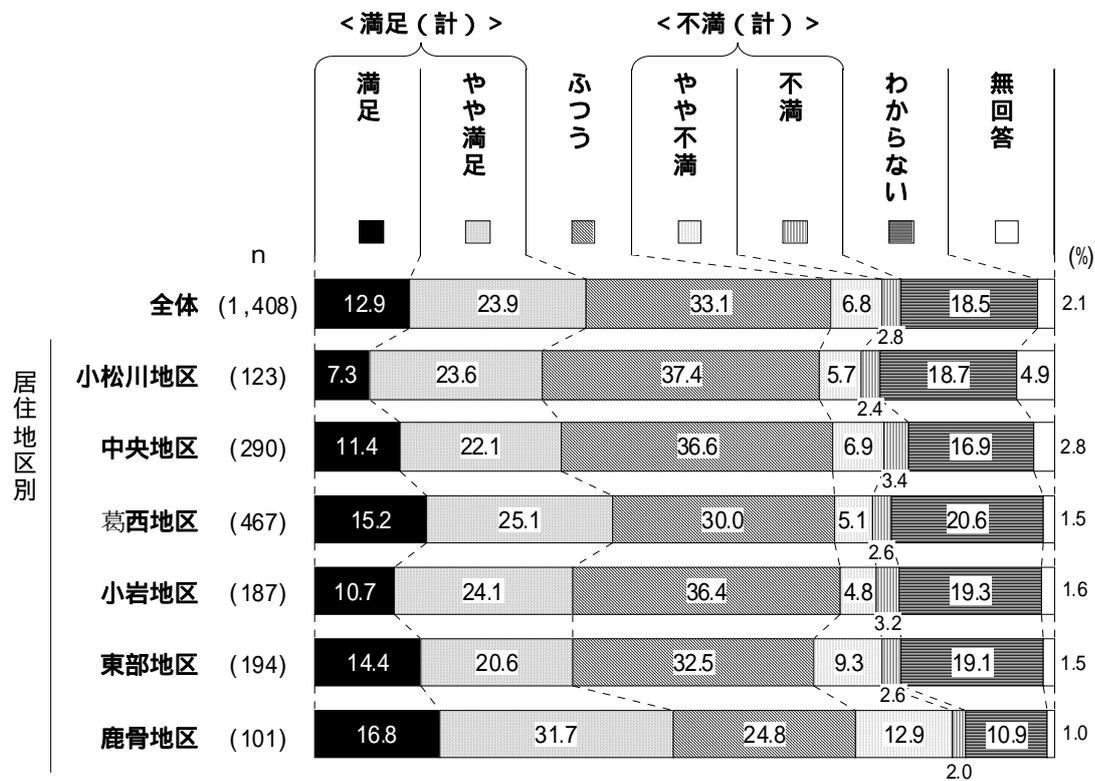
＜不満（計）＞：「不満」（4.0）＋「やや不満」（9.3）＝13.3

小松川地区：4.9＋12.2＝17.1 中央地区：4.5＋10.7＝15.2 葛西地区：4.9＋8.8＝13.7
 小岩地区：1.1＋8.6＝9.7 東部地区：3.6＋4.1＝7.7 鹿骨地区：2.0＋13.9＝15.9

【チ．子育て環境 / 居住地区別】

子育て環境に＜満足（計）＞は、“鹿骨地区”（48.5%）で約5割と最も高く、“葛西地区”（40.3%）がこれに続く。一方、“鹿骨地区”は＜不満（計）＞でも14.9%と最も高くなっている。（図表2 - 18）

＜図表2 - 18＞ チ．子育て環境 / 居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」(12.9) + 「やや満足」(23.9) = 36.8

小松川地区：7.3 + 23.6 = 30.9 中央地区：11.4 + 22.1 = 33.5 葛西地区：15.2 + 25.1 = 40.3
 小岩地区：10.7 + 24.1 = 34.8 東部地区：14.4 + 20.6 = 35.0 鹿骨地区：16.8 + 31.7 = 48.5

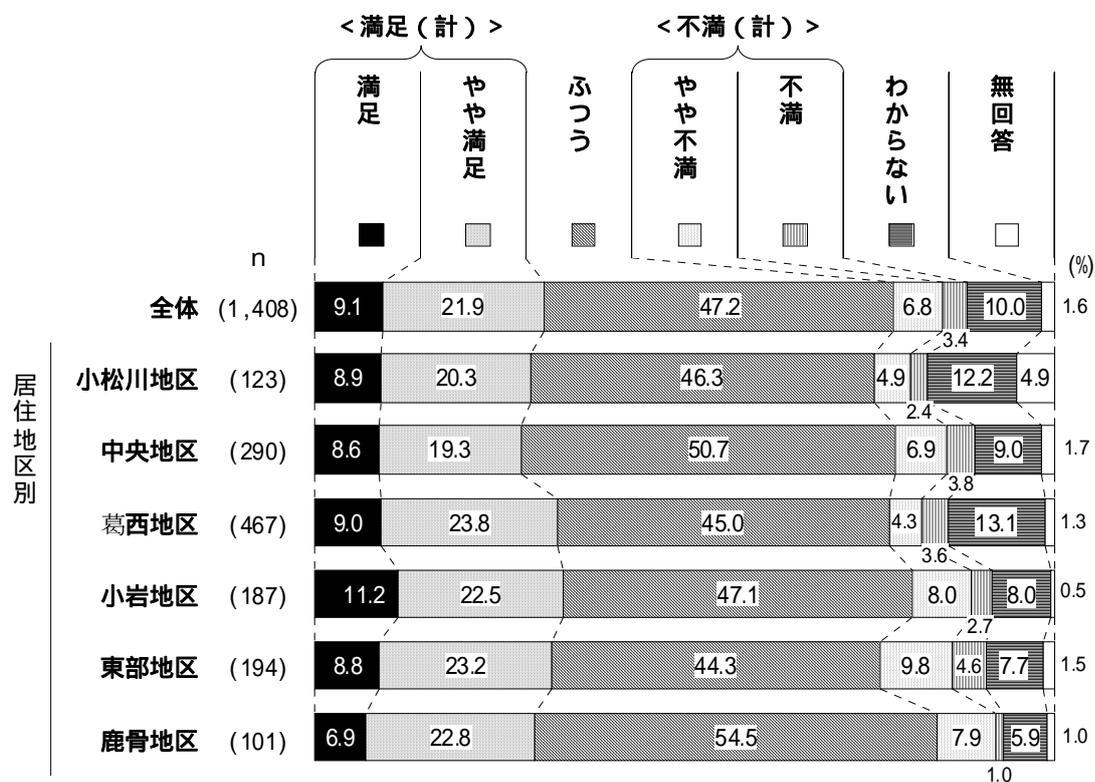
＜不満（計）＞：「不満」(2.8) + 「やや不満」(6.8) = 9.6

小松川地区：2.4 + 5.7 = 8.1 中央地区：3.4 + 6.9 = 10.3 葛西地区：2.6 + 5.1 = 7.7
 小岩地区：3.2 + 4.8 = 8.0 東部地区：2.6 + 9.3 = 11.9 鹿骨地区：2.0 + 12.9 = 14.9

【ツ．健康相談・健康診査／居住地区別】

健康相談・健康診査に＜満足（計）＞は、いずれの地区も3割前後で特に大きな差はない。（図表2 - 19）

＜図表2 - 19＞ ツ．健康相談・健康診査／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」(9.1) + 「やや満足」(21.9) = 31.0

小松川地区：8.9 + 20.3 = 29.2 中央地区：8.6 + 19.3 = 27.9 葛西地区：9.0 + 23.8 = 32.8
 小岩地区：11.2 + 22.5 = 33.7 東部地区：8.8 + 23.2 = 32.0 鹿骨地区：6.9 + 22.8 = 29.7

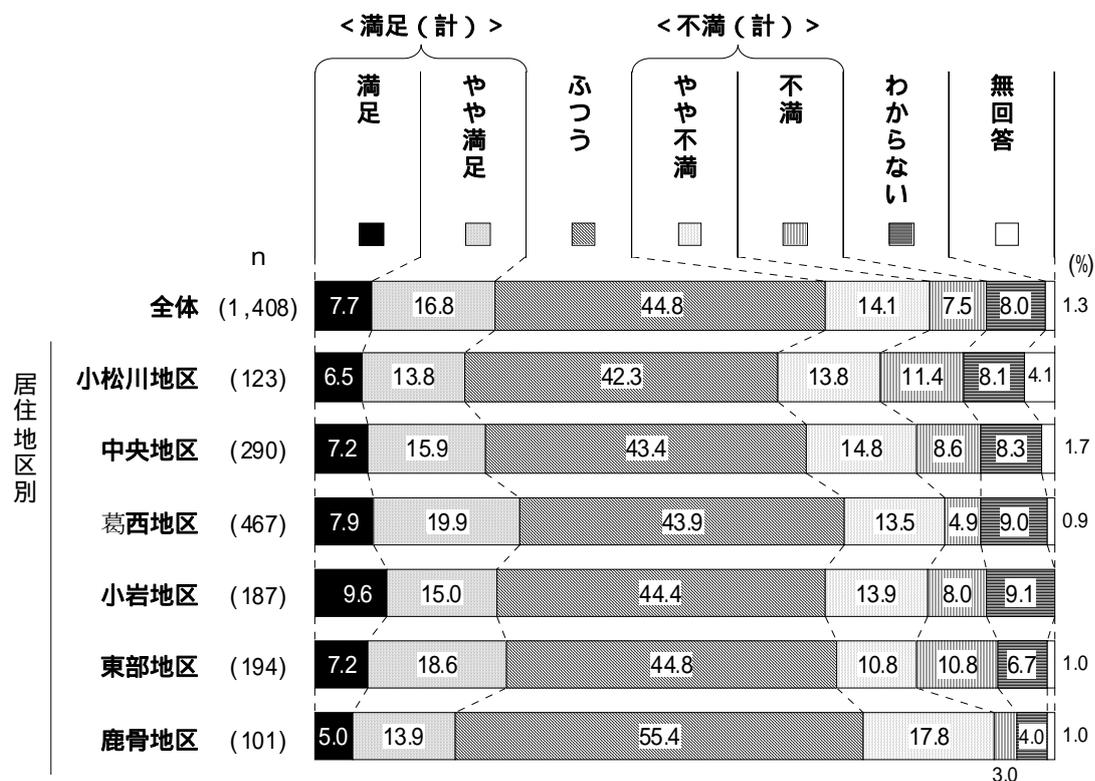
＜不満（計）＞：「不満」(3.4) + 「やや不満」(6.8) = 10.2

小松川地区：2.4 + 4.9 = 7.3 中央地区：3.8 + 6.9 = 10.7 葛西地区：3.6 + 4.3 = 7.9
 小岩地区：2.7 + 8.0 = 10.7 東部地区：4.6 + 9.8 = 14.4 鹿骨地区：1.0 + 7.9 = 8.9

【テ．医療機関・医療体制／居住地区別】

医療機関・医療体制に＜満足（計）＞は、“葛西地区”（27.8％）で最も高く、“東部地区”（25.8％）がこれに続いている。一方、最も低いのは“鹿骨地区”（18.9％）で約2割となっている。（図表2 - 20）

＜図表2 - 20＞ テ．医療機関・医療体制／居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（7.7）＋「やや満足」（16.8）＝24.5

小松川地区：6.5＋13.8＝20.3 中央地区：7.2＋15.9＝23.1 葛西地区：7.9＋19.9＝27.8
 小岩地区：9.6＋15.0＝24.6 東部地区：7.2＋18.6＝25.8 鹿骨地区：5.0＋13.9＝18.9

＜不満（計）＞：「不満」（7.5）＋「やや不満」（14.1）＝21.6

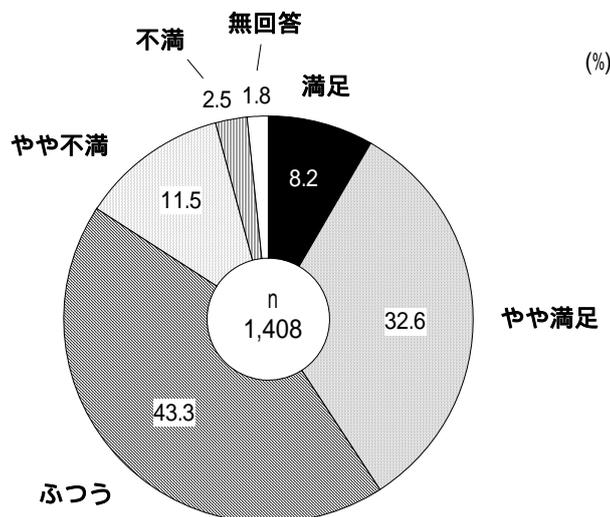
小松川地区：11.4＋13.8＝25.2 中央地区：8.6＋14.8＝23.4 葛西地区：4.9＋13.5＝18.4
 小岩地区：8.0＋13.9＝21.9 東部地区：10.8＋10.8＝21.6 鹿骨地区：3.0＋17.8＝20.8

(2) 区の現況への満足度

「ふつう」が4割台半ば近く、＜満足（計）＞は約4割

問4 あなたは、区の現況を総合的にみた場合、どの程度満足していますか。(は1つ)

<図表2 - 21> 区の現況への満足度



(注) <満足(計)> = 「満足」 + 「やや満足」・・・40.8%

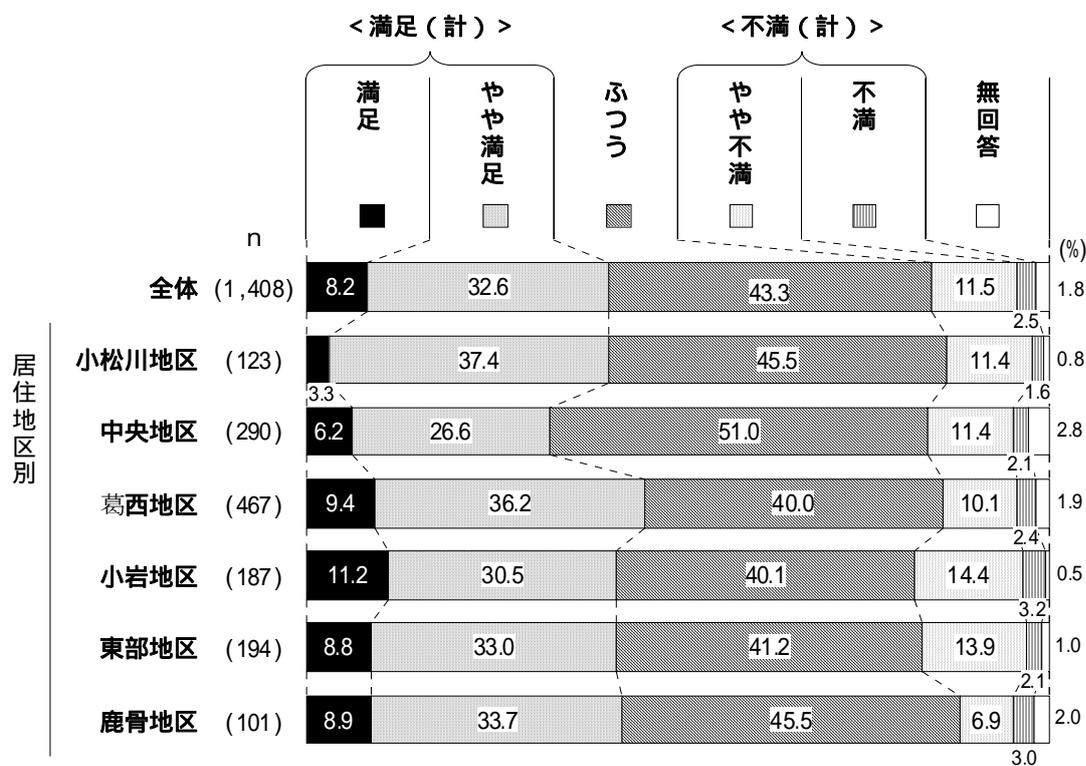
<不満(計)> = 「不満」 + 「やや不満」・・・14.0%

区の現況を総合的にみた場合の満足度は、「満足」(8.2%)と「やや満足」(32.6%)を合わせた<満足(計)>(40.8%)は約4割で、「ふつう」(43.3%)が4割台半ば近くを占め、最も高くなっている。また、「やや不満」(11.5%)と「不満」(2.5%)を合わせた<不満(計)>は14.0%である。(図表2 - 21)

【居住地区別】

居住地区別でみると、＜満足（計）＞は、“葛西地区”（45.6%）が最も高く、“中央地区”（32.8%）が最も低い。（図表2 - 22）

＜図表2 - 22＞ 区の現況への満足度 / 居住地区別



【参考】＜満足（計）＞：「満足」（8.2）＋「やや満足」（32.6）＝40.8

小松川地区：3.3＋37.4＝40.7 中央地区：6.2＋26.6＝32.8 葛西地区：9.4＋36.2＝45.6

小岩地区：11.2＋30.5＝41.7 東部地区：8.8＋33.0＝41.8 鹿骨地区：8.9＋33.7＝42.6

＜不満（計）＞：「不満」（2.5）＋「やや不満」（11.5）＝14.0

小松川地区：1.6＋11.4＝13.0 中央地区：2.1＋11.4＝13.5 葛西地区：2.4＋10.1＝12.5

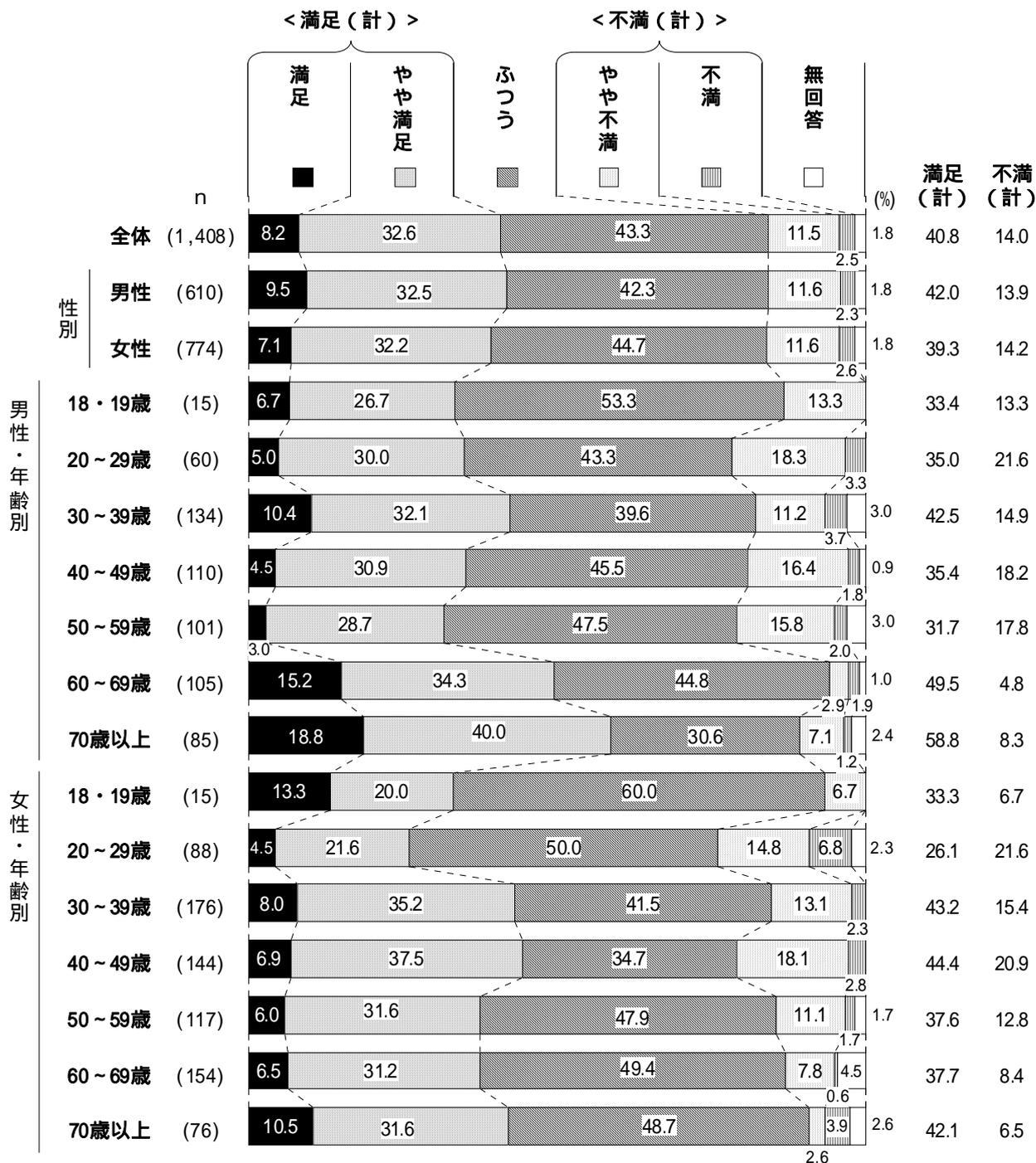
小岩地区：3.2＋14.4＝17.6 東部地区：2.1＋13.9＝16.0 鹿骨地区：3.0＋6.9＝9.9

【性・年齢別】

性別でみると、男女間で大きな差はみられない。

性・年齢別でみると、男性は60歳以上で<満足(計)>が高いが、女性は年齢による差が比較的小さい。(図表2-23)

<図表2-23> 区の現況への満足度/性・年齢別

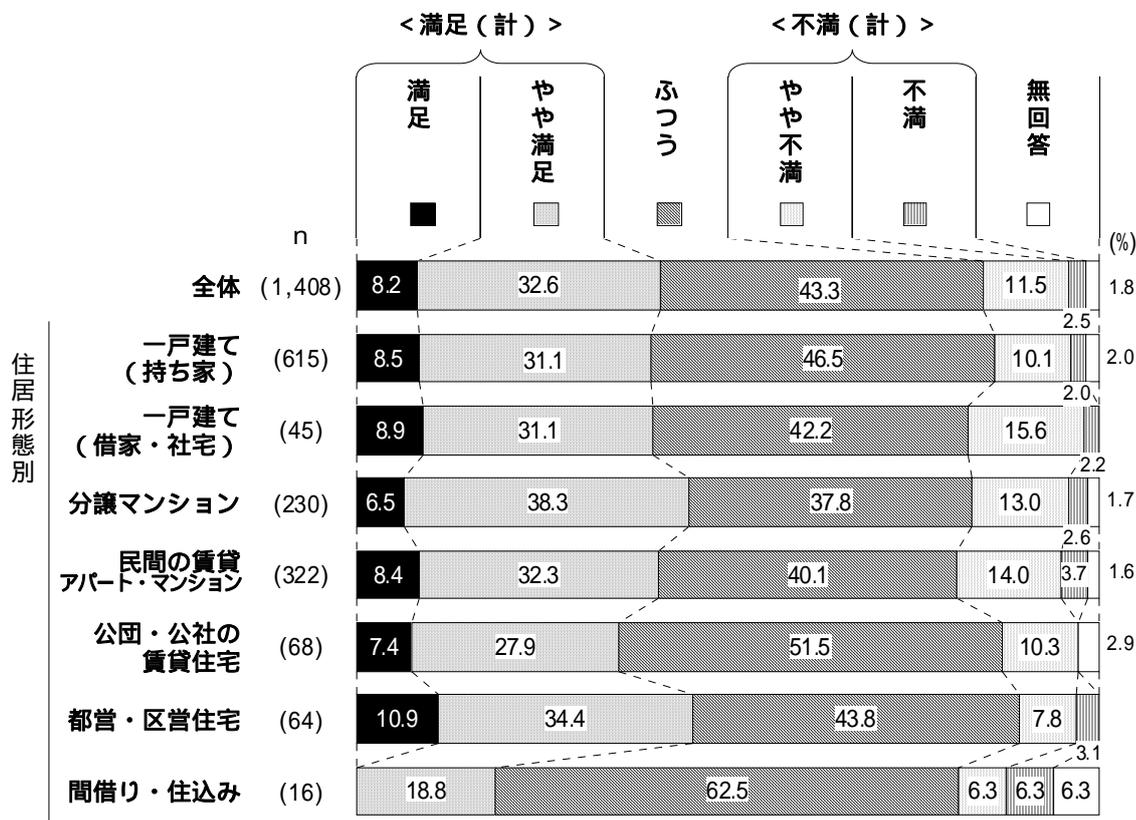


男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【住居形態別】

住居形態別でみると、＜満足（計）＞は、“都営・区営住宅”（45.3%）と“分譲マンション”（44.8%）で高くなっている。（図表2 - 24）

＜図表2 - 24＞ 区の現況への満足度 / 住居形態別



“間借り・住込み”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【参考】＜満足（計）＞：「満足」（8.2）＋「やや満足」（32.6）＝40.8

一戸建て（持ち家）： 8.5＋31.1＝39.6 一戸建て（借家・社宅）： 8.9＋31.1＝40.0

分譲マンション： 6.5＋38.3＝44.8 民間の賃貸アパート・マンション： 8.4＋32.3＝40.7

公団・公社の賃貸住宅： 7.4＋27.9＝35.3 都営・区営住宅： 10.9＋34.4＝45.3

＜不満（計）＞：「不満」（2.5）＋「やや不満」（11.5）＝14.0

一戸建て（持ち家）： 2.0＋10.1＝12.1 一戸建て（借家・社宅）： 2.2＋15.6＝17.8

分譲マンション： 2.6＋13.0＝15.6 民間の賃貸アパート・マンション： 3.7＋14.0＝17.7

公団・公社の賃貸住宅： 0.0＋10.3＝10.3 都営・区営住宅： 3.1＋7.8＝10.9

3. まちづくり - 景観について -

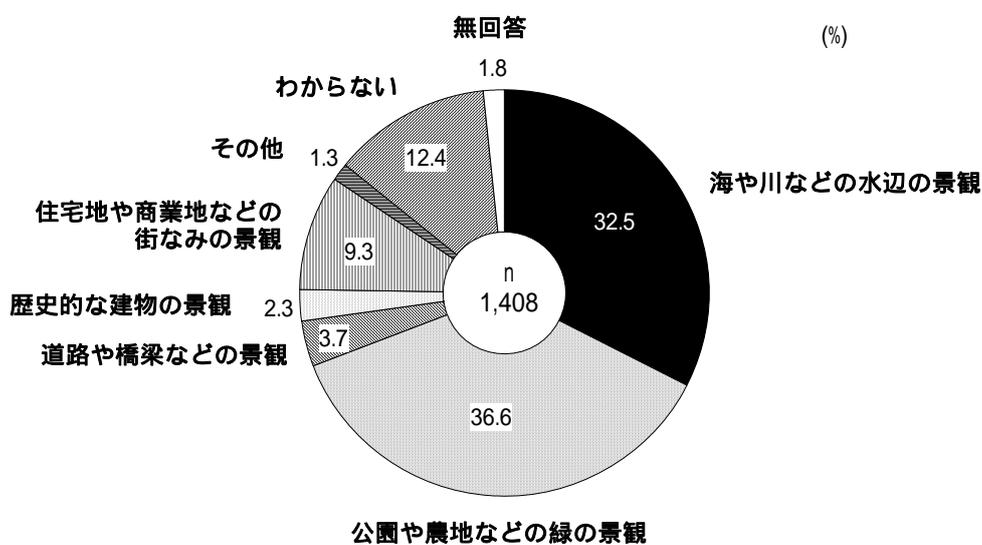
(1) 日常生活の中で魅力的だと思う景観

「公園や農地などの緑の景観」が3割台半ばを超える

区では、景観計画を策定し、うるおいと風格のある魅力あふれるまちづくりをすすめていくこととしています。

問5 あなたが、日常生活の中で魅力的だと思う景観は何ですか。(は1つ)

<図表3 - 1> 日常生活の中で魅力的だと思う景観



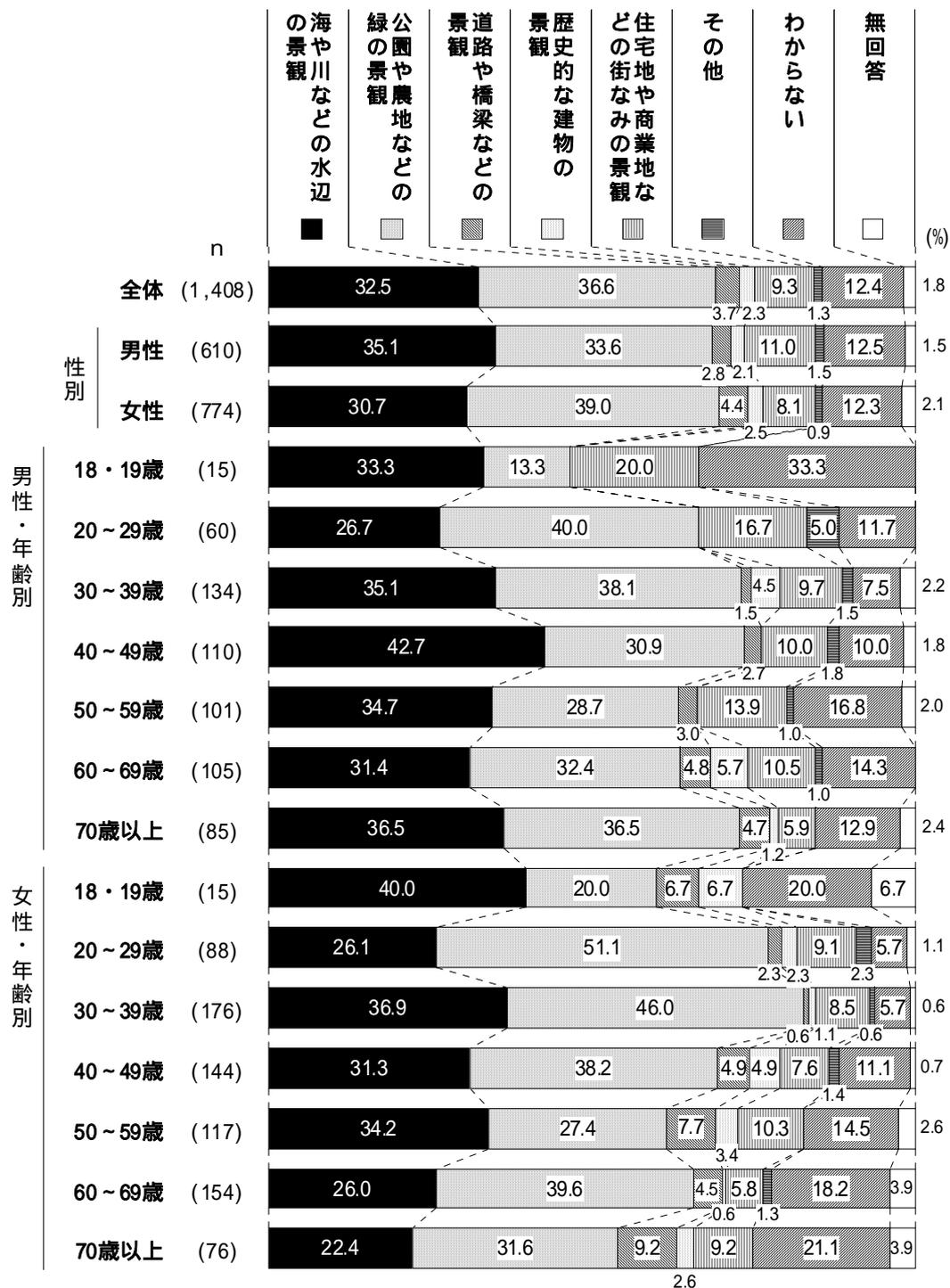
日常生活の中で魅力的だと思う景観としては、「公園や農地などの緑の景観」(36.6%)と「海や川などの水辺の景観」(32.5%)がそれぞれ3割以上を占めている。(図表3 - 1)

【性・年齢別】

性別では、「公園や農地などの緑の景観」は女性（39.0%）が男性（33.6%）よりも5ポイント高くなっている。「海や川などの水辺の景観」および「住宅地や商業地などの街なみの景観」については男性がやや高くなっている。

性・年齢別でみると、「公園や農地などの緑の景観」は女性の中でも20歳代（51.1%）と30歳代（46.0%）で高く、「海や川などの水辺の景観」は男性40歳代（42.7%）で高くなっている。（図表3 - 2）

<図表3 - 2> 日常生活の中で魅力的だと思う景観 / 性・年齢別



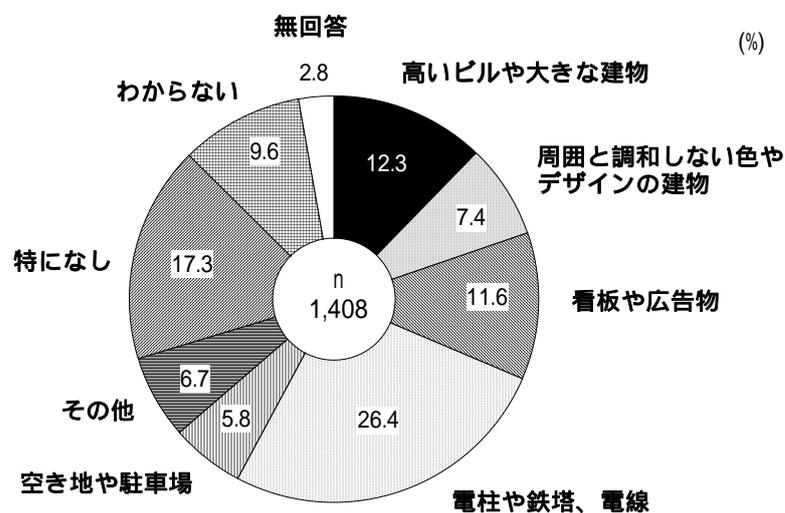
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

(2) 江戸川区の景観を最も損ねていると思うもの

「電柱や鉄塔、電線」が2割台半ばを超える

問6 あなたが、江戸川区の景観を最も損ねていると思うものは何ですか。(は1つ)

<図表3-3> 江戸川区の景観を最も損ねていると思うもの



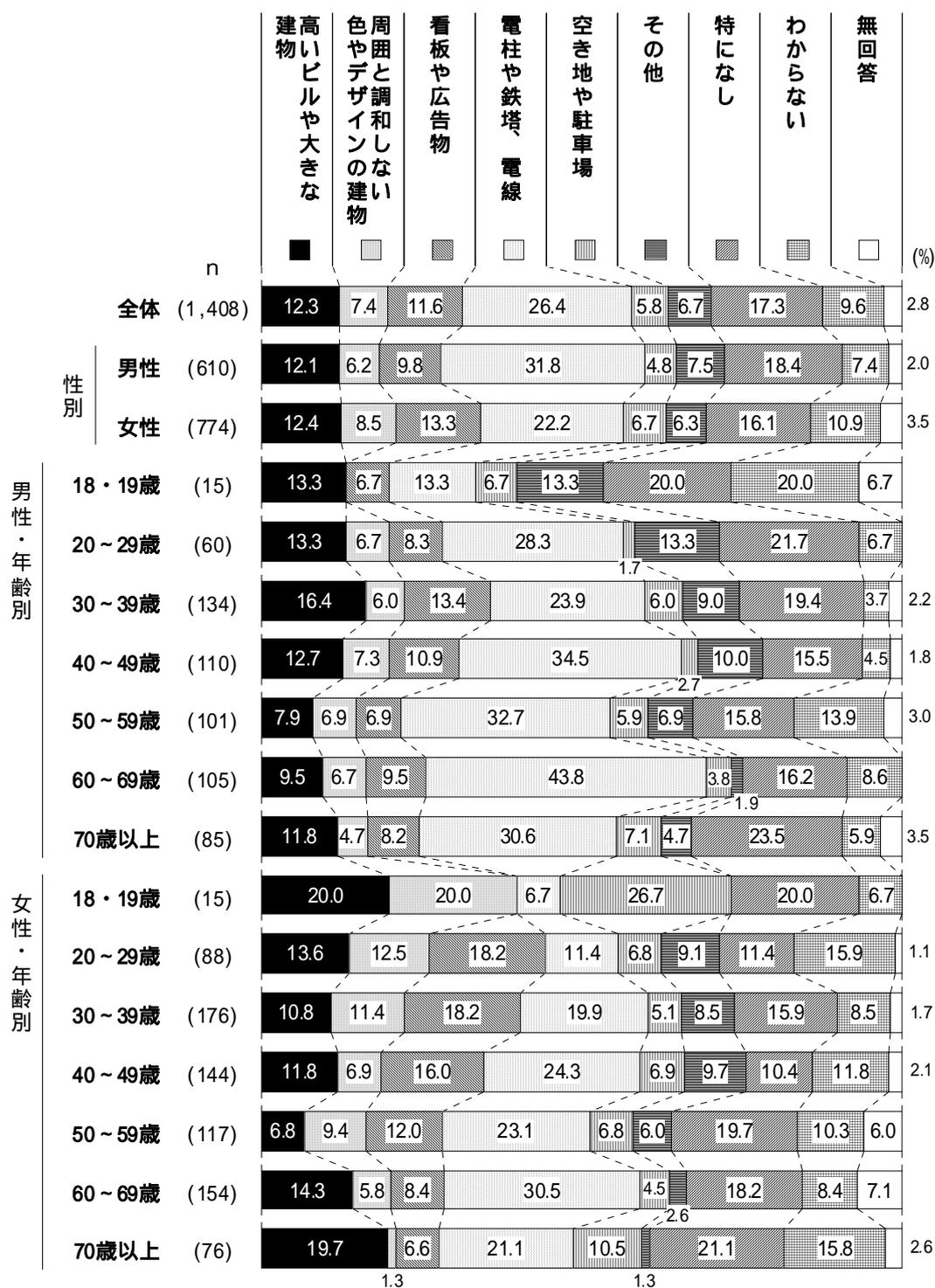
江戸川区の景観を最も損ねていると思うものとしては、「電柱や鉄塔、電線」(26.4%)が2割台半ばで最も高く、「高いビルや大きな建物」(12.3%)、「看板や広告物」(11.6%)が1割強となっている。一方、「特になし」は17.3%となっている。(図表3-3)

【性・年齢別】

性別では、「電柱や鉄塔、電線」は男性(31.8%)が女性(22.2%)よりも10ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「電柱や鉄塔、電線」は男女とも60歳代が最も高く、40～50歳代がこれに続いており、すべての年代で男性の方が高くなっている。「高いビルや大きな建物」は女性70歳以上(19.7%)、「看板や広告物」は女性20～30歳代が約2割と高くなっている。(図表3-4)

<図表3-4> 江戸川区の景観を最も損ねていると思うもの/性・年齢別



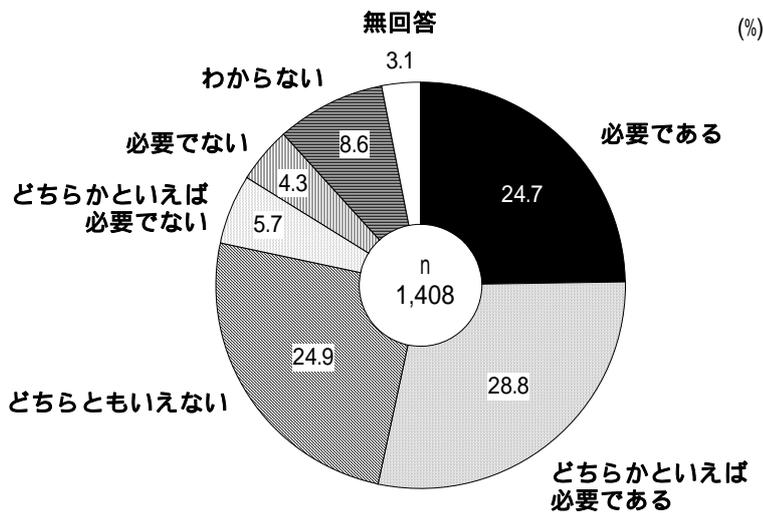
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

(3) 良好な景観づくりをするためのルール必要性

<必要である(計)>が過半数を占める

問7 あなたは、良好な景観づくりをするために、建物の高さや色などに関する具体的なルールをつくり、誘導していくことが必要だと思いますか。(は1つ)

<図表3-5> 良好な景観づくりをするためのルールの必要性



(注) <必要である(計)> = 「必要である」 + 「どちらかといえば必要である」・・・53.5%

<必要でない(計)> = 「必要でない」 + 「どちらかといえば必要でない」・・・10.0%

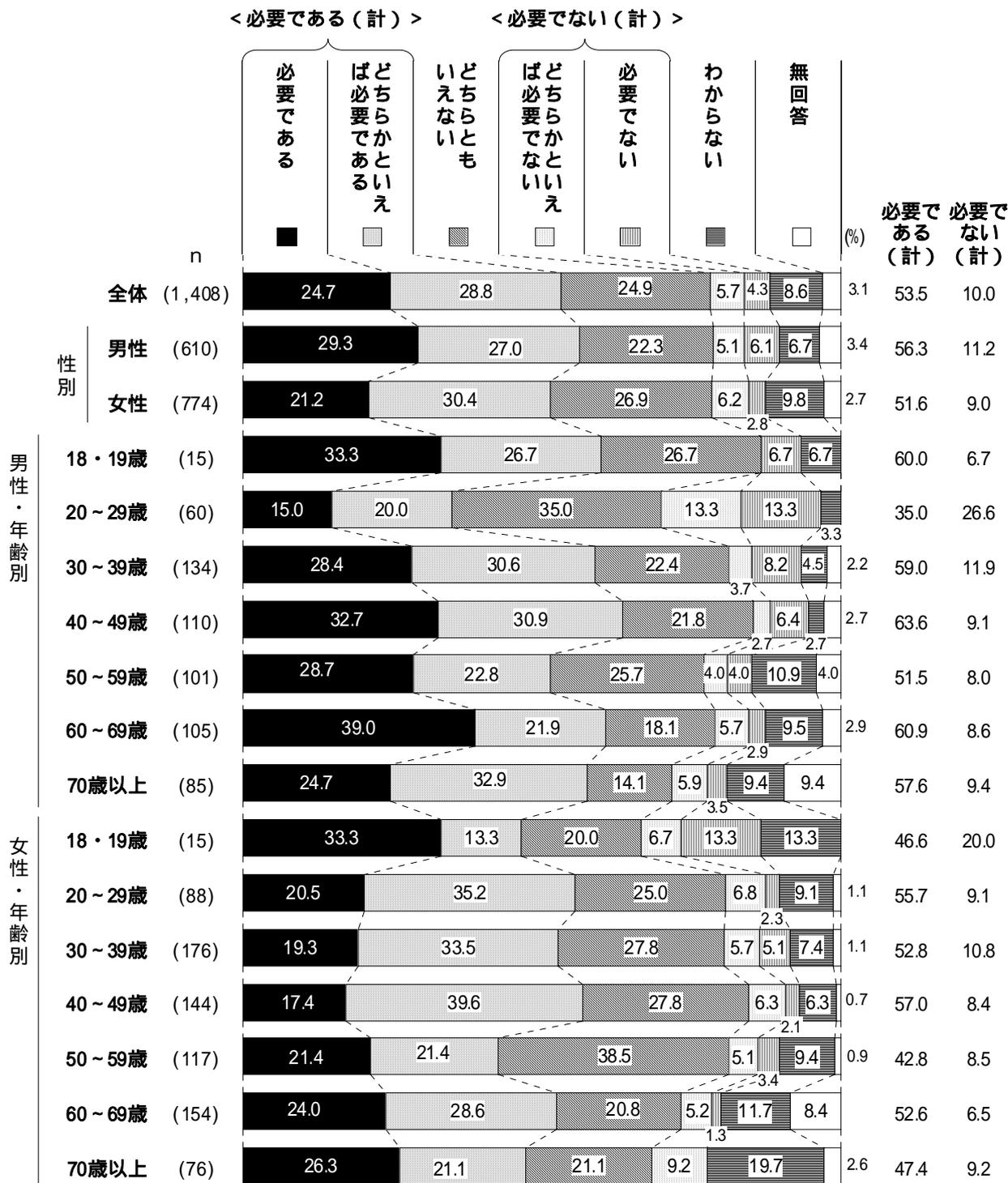
良好な景観づくりをするためのルールに関して、「必要である」(24.7%)と「どちらかといえば必要である」(28.8%)を合わせた<必要である(計)>は53.5%で過半数を占める。一方、「必要でない」(4.3%)と「どちらかといえば必要でない」(5.7%)を合わせた<必要でない(計)>は10.0%となっている。(図表3-5)

【性・年齢別】

性別では、＜必要である（計）＞は男性（56.3%）が女性（51.6%）よりも5ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、＜必要である（計）＞は男女とも40歳代が最も高い。また、20歳代以外の年代では男性の方が高くなっている。（図表3 - 6）

＜図表3 - 6＞ 良好な景観づくりをするためのルール必要性 / 性・年齢別

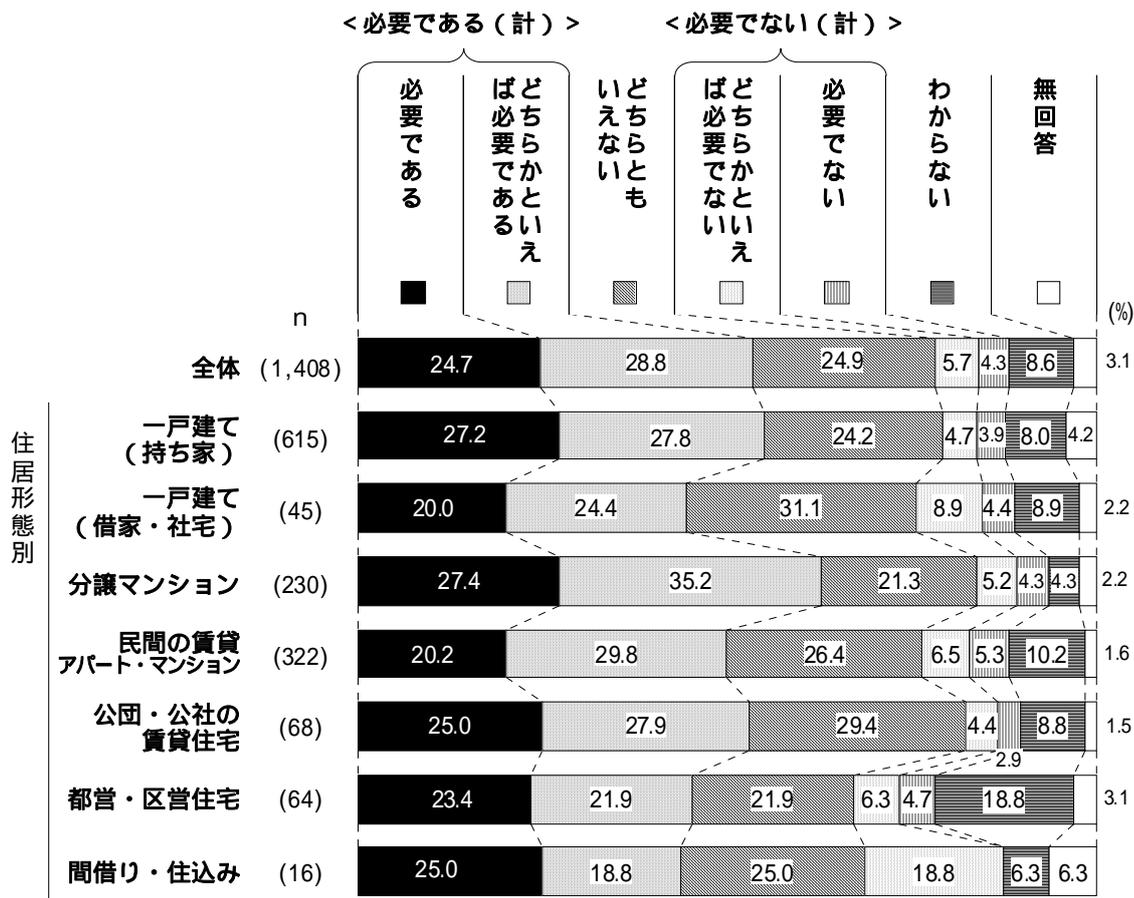


男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【住居形態別】

住居形態別でみると、＜必要である(計)＞は、“分譲マンション”(62.6%)が6割を超え最も高く、次いで“一戸建て(持ち家)”(55.0%)、“公団・公社の賃貸住宅”(52.9%)となっている。(図表3-7)

＜図表3-7＞ 良好な景観づくりをするためのルールの必要性/住居形態別



“間借り・住込み”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

- 【参考】＜必要である(計)＞：「必要である」(24.7) + 「どちらかといえば必要である」(28.8) = 53.5
 一戸建て(持ち家)： 27.2 + 27.8 = 55.0 一戸建て(借家・社宅)： 20.0 + 24.4 = 44.4
 分譲マンション： 27.4 + 35.2 = 62.6 民間の賃貸アパート・マンション： 20.2 + 29.8 = 50.0
 公団・公社の賃貸住宅： 25.0 + 27.9 = 52.9 都営・区営住宅： 23.4 + 21.9 = 45.3
- ＜必要でない(計)＞：「必要でない」(4.3) + 「どちらかといえば必要でない」(5.7) = 10.0
 一戸建て(持ち家)： 3.9 + 4.7 = 8.6 一戸建て(借家・社宅)： 4.4 + 8.9 = 13.3
 分譲マンション： 4.3 + 5.2 = 9.5 民間の賃貸アパート・マンション： 5.3 + 6.5 = 11.8
 公団・公社の賃貸住宅： 2.9 + 4.4 = 7.3 都営・区営住宅： 4.7 + 6.3 = 11.0

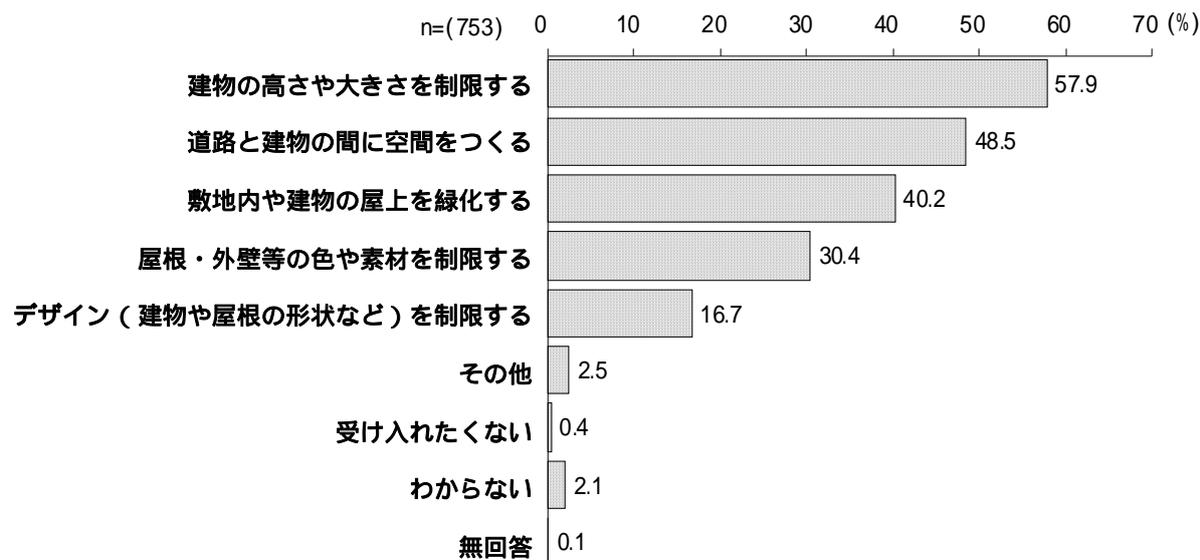
(3 - 1) 具体的なルールの受け入れ

「建物の高さや大きさを制限する」が5割台半ばを超える

【問7】で、「1 必要である」「2 どちらかといえば必要である」を選択した方にお聞きします。

問7 - 1 あなたは、家やビルを建てる時の具体的なルールをつくるとしたら、どの程度まで受け入れられますか。(あてはまるものすべてに)

<図表3 - 8> 具体的なルールの受け入れ(複数回答)



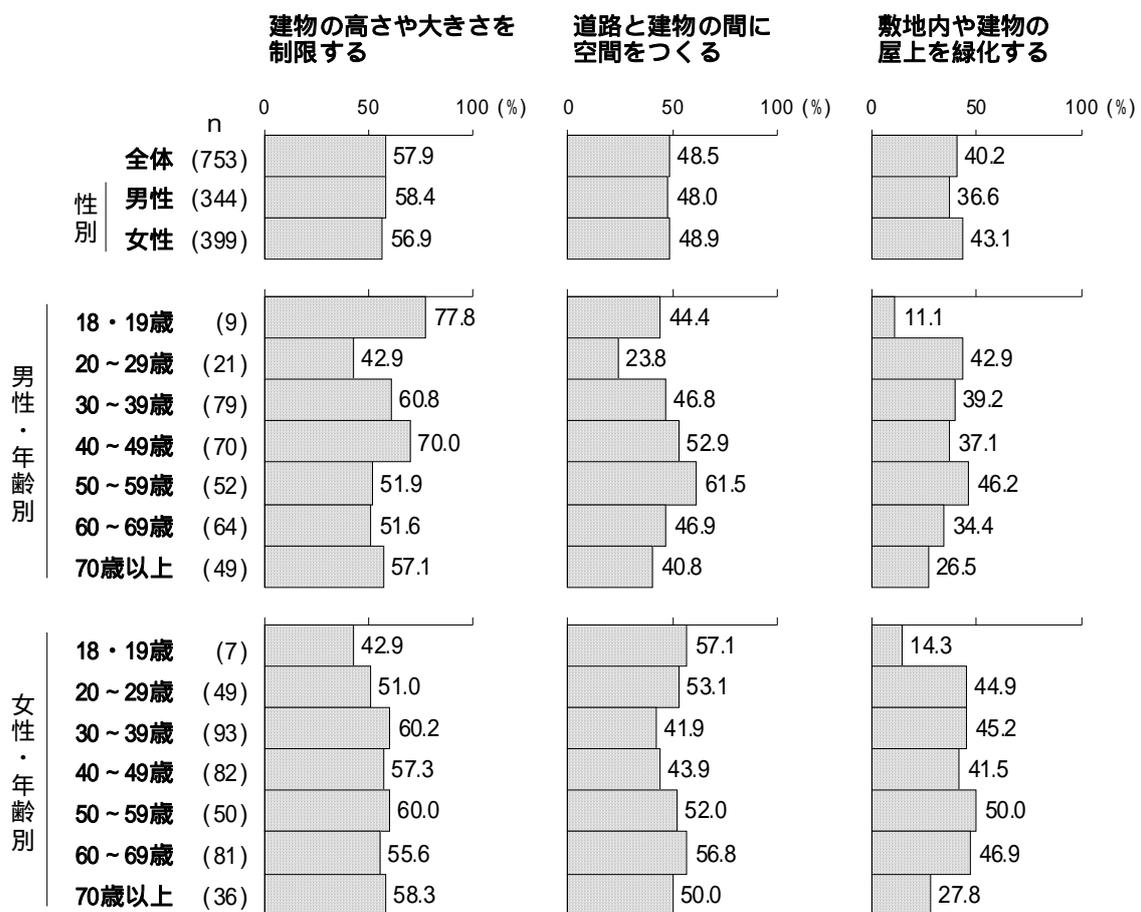
建築時の具体的なルールの受け入れに関しては、「建物の高さや大きさを制限する」(57.9%)が5割台半ばを超えて最も高く、続いて「道路と建物の間に空間をつくる」(48.5%)、「敷地内や建物の屋上を緑化する」(40.2%)、「屋根・外壁等の色や素材を制限する」(30.4%)となっている。(図表3 - 8)

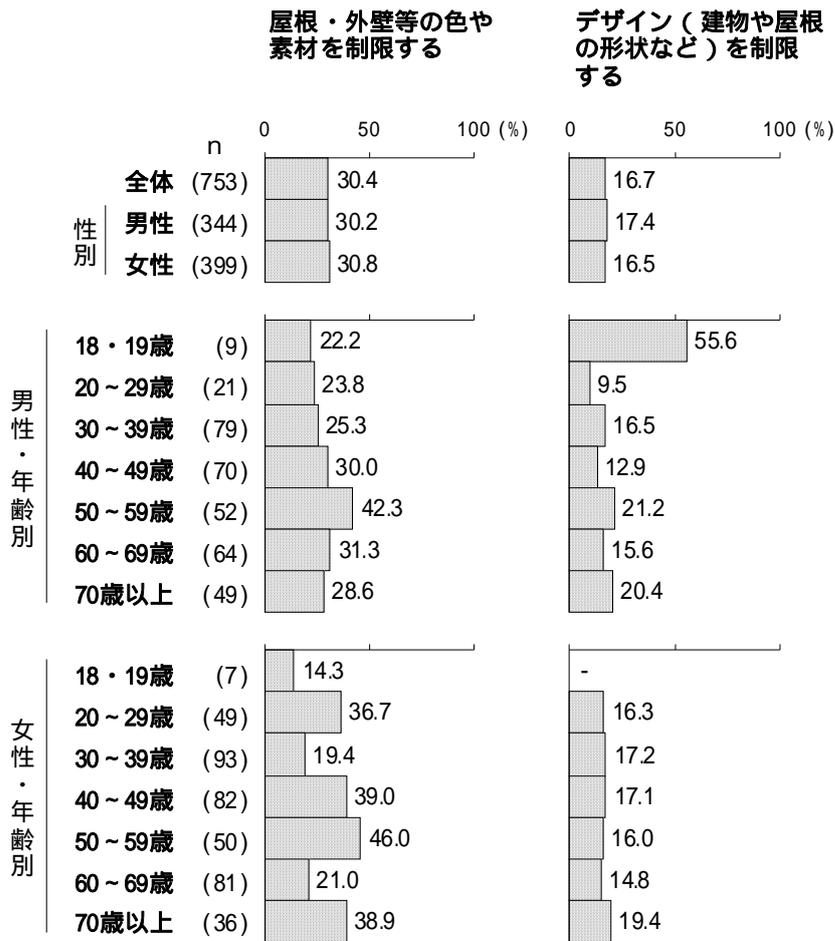
【性・年齢別】

性別でみると、「敷地内や建物の屋上を緑化する」は女性（43.1%）が男性（36.6%）よりも7ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「建物の高さや大きさを制限する」は男性40歳代（70.0%）が最も高い。「道路と建物の間に空間をつくる」は男性50歳代（61.5%）で高くなっている。「敷地内や建物の屋上を緑化する」は男女とも50歳代が最も高く、また、すべての年代で女性の方が高くなっている。「屋根・外壁等の色や素材を制限する」においても男女とも50歳代が最も高くなっている。（図表3 - 9）

<図表3 - 9> 具体的なルールの受け入れ/性・年齢別



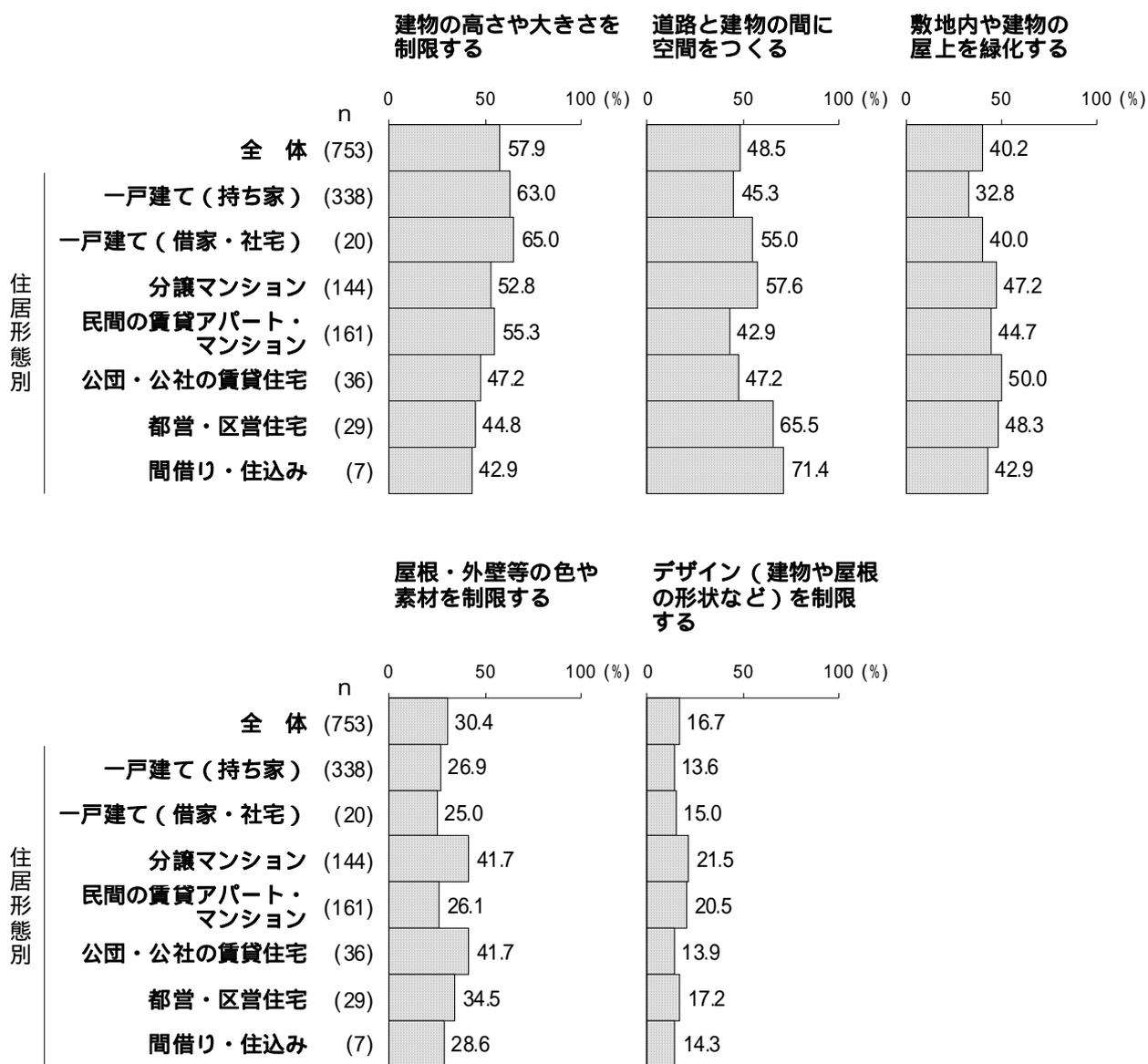


男性及び女性の“18・19歳”、男性の“20～29歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【住居形態別】

住居形態別でみると、「建物の高さや大きさを制限する」は“一戸建て（持ち家）”（63.0%）が6割台半ばと最も高い。「道路と建物の間に空間をつくる」は“分譲マンション”（57.6%）で約6割、「敷地内や建物の屋上を緑化する」は“公団・公社の賃貸住宅”（50.0%）で5割と高くなっている。また、「屋根・外壁等の色や素材を制限する」は、“分譲マンション”（41.7%）と“公団・公社の賃貸住宅”（41.7%）が4割を超えて並んでいる。（図表3 - 10）

<図表3 - 10> 具体的なルールを受け入れ/住居形態別



“一戸建て（借家・社宅）”、“都営・区営住宅”、“間借り・住込み”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

4 . 地域活動について

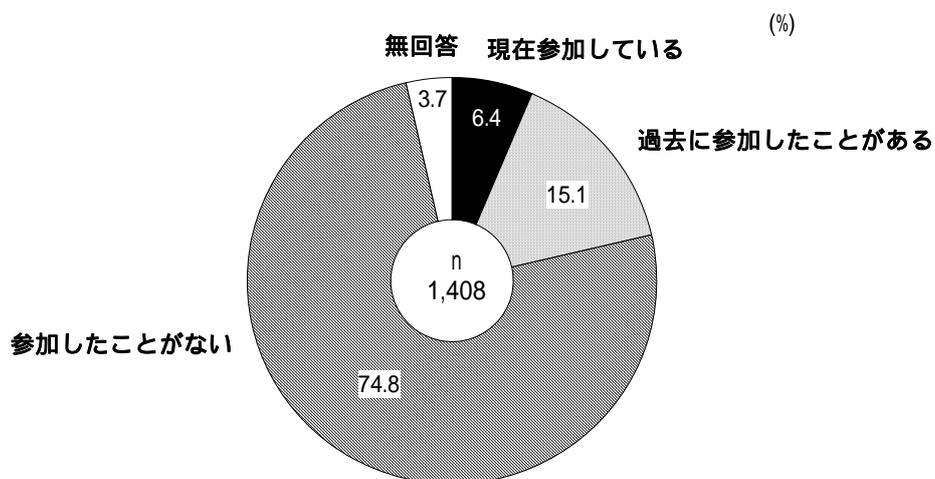
(1) 地域活動への参加経験

< 参加経験あり (計) > は 5 人に 1 人

区では、「保育ママ」「すくすくスクール」「安全・安心パトロール」など様々な事業や取り組みが、町会・自治会やボランティアなどの地域力で展開されています。

問 8 あなたは、こうした地域に貢献する活動に参加したことがありますか。(1 は 1 つ)

< 図表 4 - 1 > 地域活動への参加経験



(注) < 参加経験あり (計) > = 「現在参加している」 + 「過去に参加したことがある」・・・21.5%

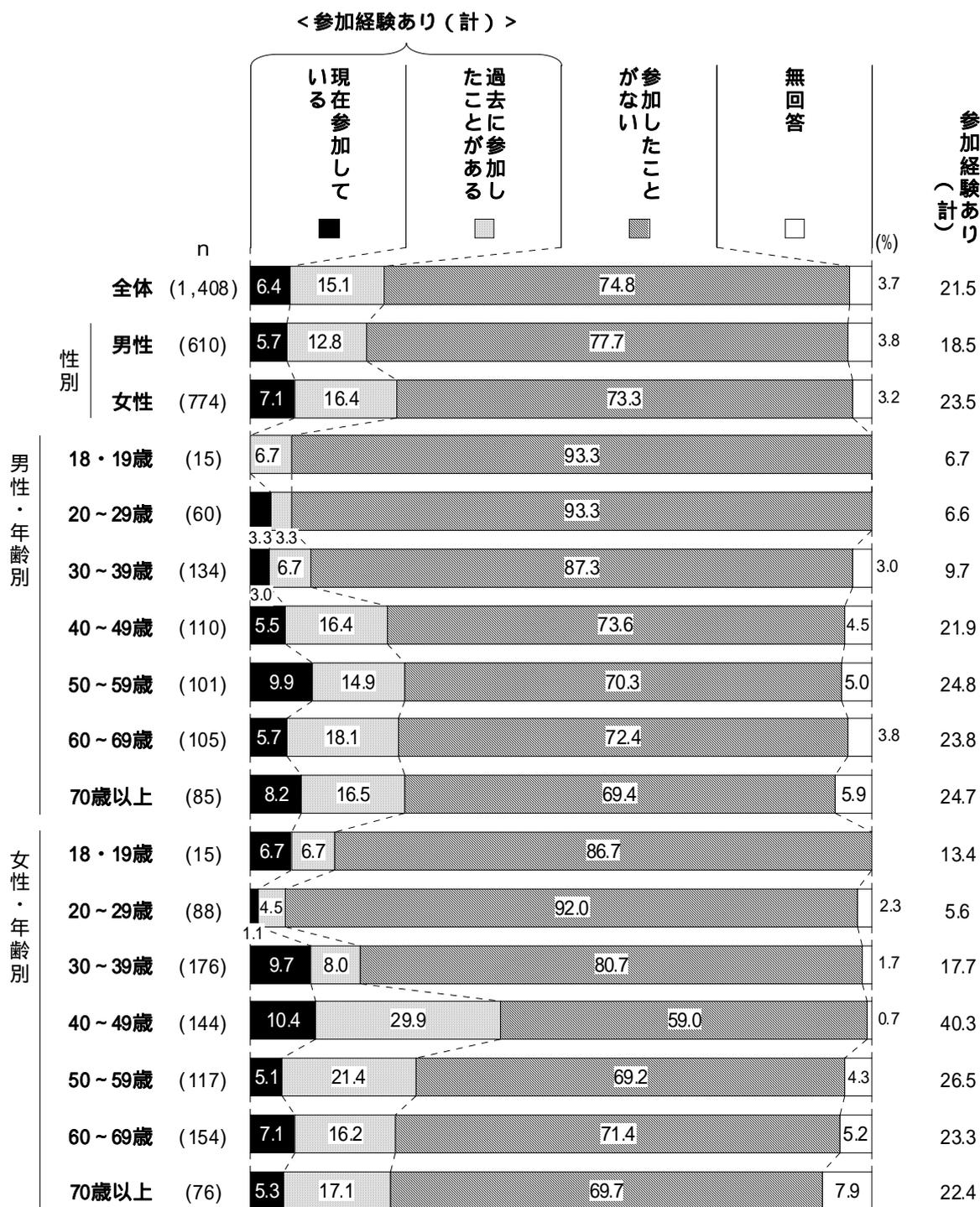
地域活動への参加経験は、「現在参加している」(6.4%) と「過去に参加したことがある」(15.1%) を合わせた < 参加経験あり (計) > (21.5%) は 5 人に 1 人となっている。一方、「参加したことがない」(74.8%) は 7 割台半ばとなっている。(図表 4 - 1)

【性・年齢別】

性別では、＜参加経験あり（計）＞は女性（23.5%）が男性（18.5%）よりも5ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、＜参加経験あり（計）＞は女性40歳代（40.3%）が最も高く、4割を超えている。（図表4-2）

＜図表4-2＞ 地域活動への参加経験 / 性・年齢別



男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

(1 - 1) 地域活動・ボランティア活動の情報の入手方法

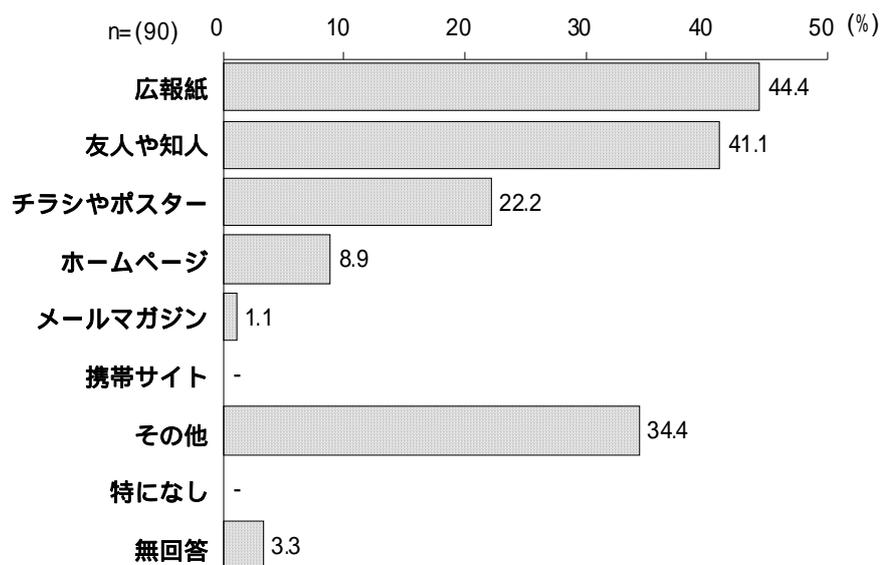
「広報紙」と「友人や知人」が4割台

【問8】で、「1 現在参加している」を選択した方にお聞きします。

問8 - 1 地域活動やボランティア活動の情報をどのようにして得ていますか。

(あてはまるものすべてに)

< 図表 4 - 3 > 地域活動・ボランティア活動の情報の入手方法 (複数回答)



(注)「その他」の主なもの：町会・自治会：16.7%、学校・PTA：15.6%

現在地域活動をしている人に、その活動に関する情報の入手方法を尋ねたところ、「広報紙」(44.4%)と「友人や知人」(41.1%)が4割台で比較的高くなっている。(図表4-3)

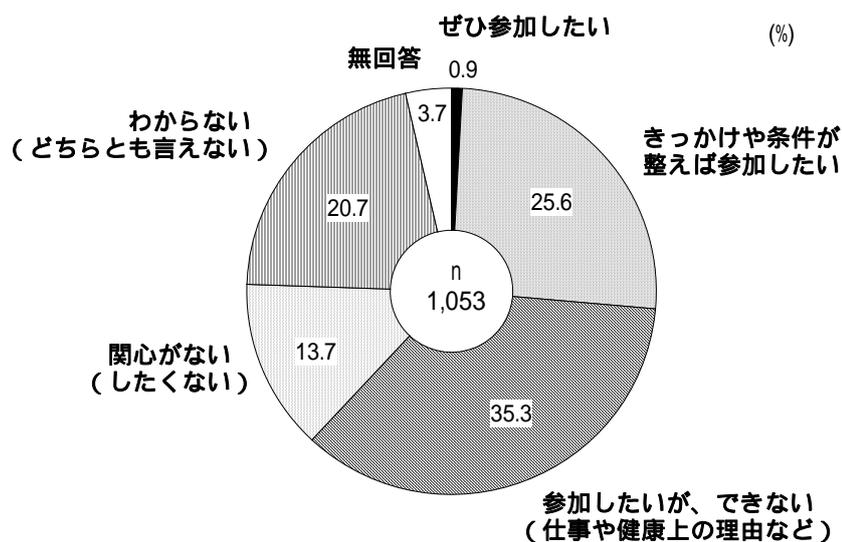
(1 - 2) 地域活動への参加意向

<参加したい(計)>は6割強

【問8】で、「3 参加したことがない」を選択した方にお聞きします。

問8 - 2 あなたは、地域に貢献する活動に参加したいと思いますか。(は1つ)

<図表4 - 4> 地域活動への参加意向



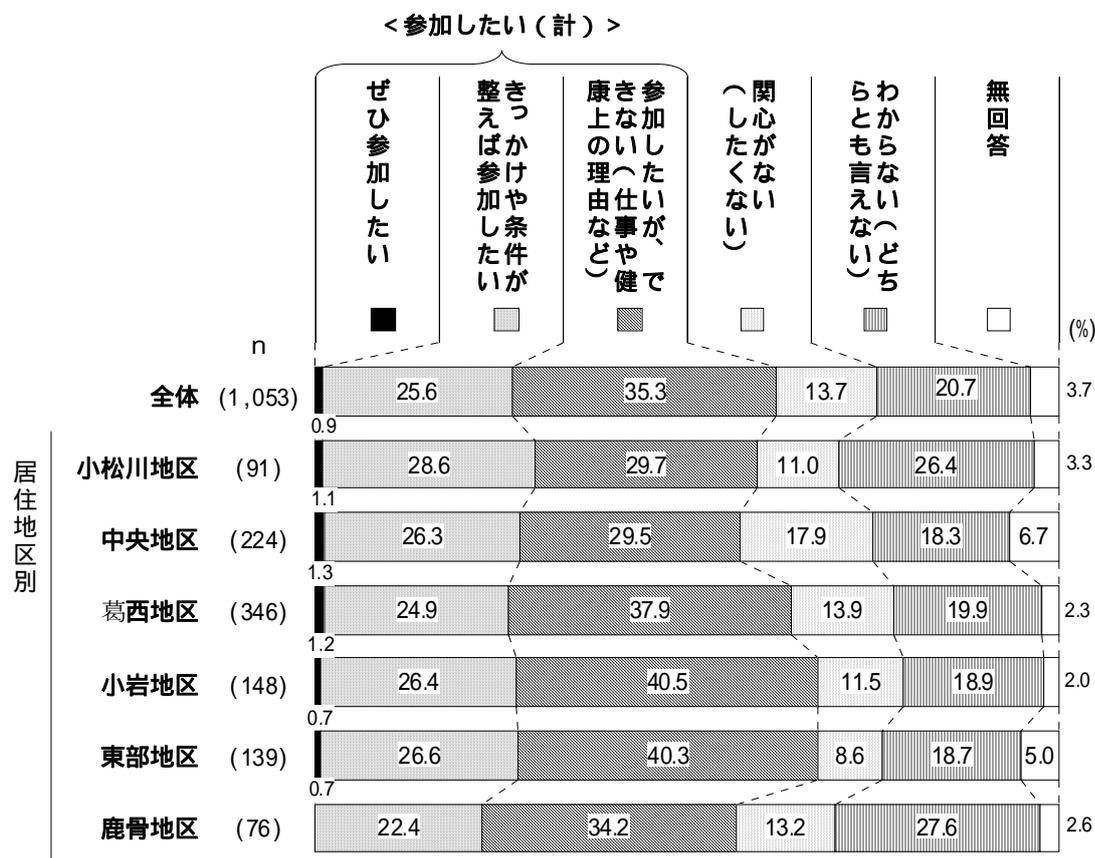
(注) <参加したい(計)> = 「ぜひ」 + 「きっかけや条件が整えば」 + 「参加したいが」・・・61.8%

地域活動へ参加したことがない人に、地域活動への参加意向を尋ねたところ、「参加したいが、できない(仕事や健康上の理由など)」(35.3%)が3割台半ばで最も高く、「きっかけや条件が整えば参加したい」(25.6%)がこれに続いている。これらに「ぜひ参加したい」(0.9%)を合わせた<参加したい(計)>は61.8%で6割を上回る。(図表4 - 4)

【居住地区別】

<参加したい(計)>割合は“小岩地区”と“東部地区”でともに67.6%と高く、“鹿骨地区”(56.6%)と“中央地区”(57.1%)ではやや低くなっている。(図表4-5)

<図表4-5> 地域活動への参加意向/居住地区別



【参考】<参加したい(計)> : 「ぜひ」(0.9) + 「きっかけや条件が整えば」(25.6)

+ 「参加したいが」(35.3) = 61.8

小松川地区 : 1.1 + 28.6 + 29.7 = 59.4 中央地区 : 1.3 + 26.3 + 29.5 = 57.1

葛西地区 : 1.2 + 24.9 + 37.9 = 64.0 小岩地区 : 0.7 + 26.4 + 40.5 = 67.6

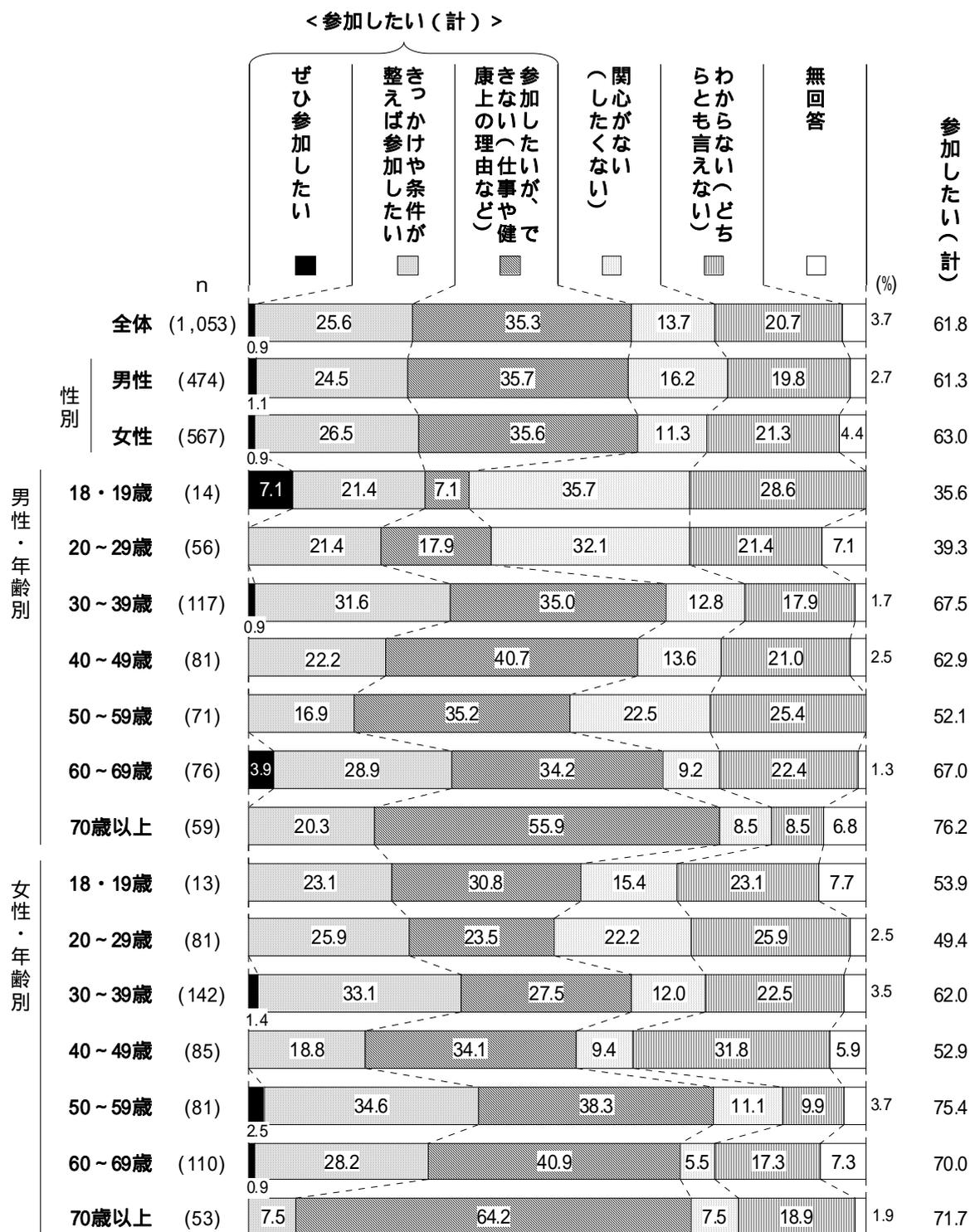
東部地区 : 0.7 + 26.6 + 40.3 = 67.6 鹿骨地区 : 0.0 + 22.4 + 34.2 = 56.6

【性・年齢別】

性別でみると、＜参加したい（計）＞割合は男女間で大きな差はない。

性・年齢別でみると、＜参加したい（計）＞は男女ともに20歳代が5割に満たないが、他の年代はいずれも5割を超えている。（図表4-6）

＜図表4-6＞ 地域活動への参加意向 / 性・年齢別



男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

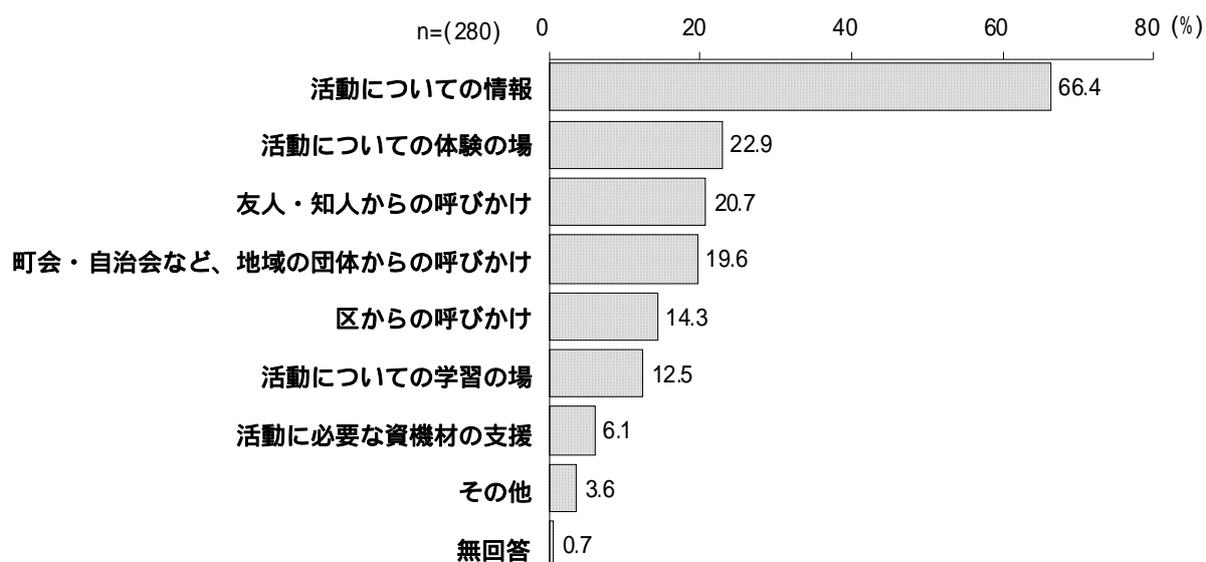
(1 - 2 - 1) 地域活動に参加するために必要なこと

「活動についての情報」が6割台半ばを超える

【問8 - 2】で、「1 ぜひ参加したい」「2 きっかけや条件が整えば参加したい」を選択した方にお聞きします。

問8 - 2 - 1 あなたが活動するためには、どのようなことが必要ですか。(は2つまで)

<図表4 - 7> 地域活動に参加するために必要なこと(複数回答)

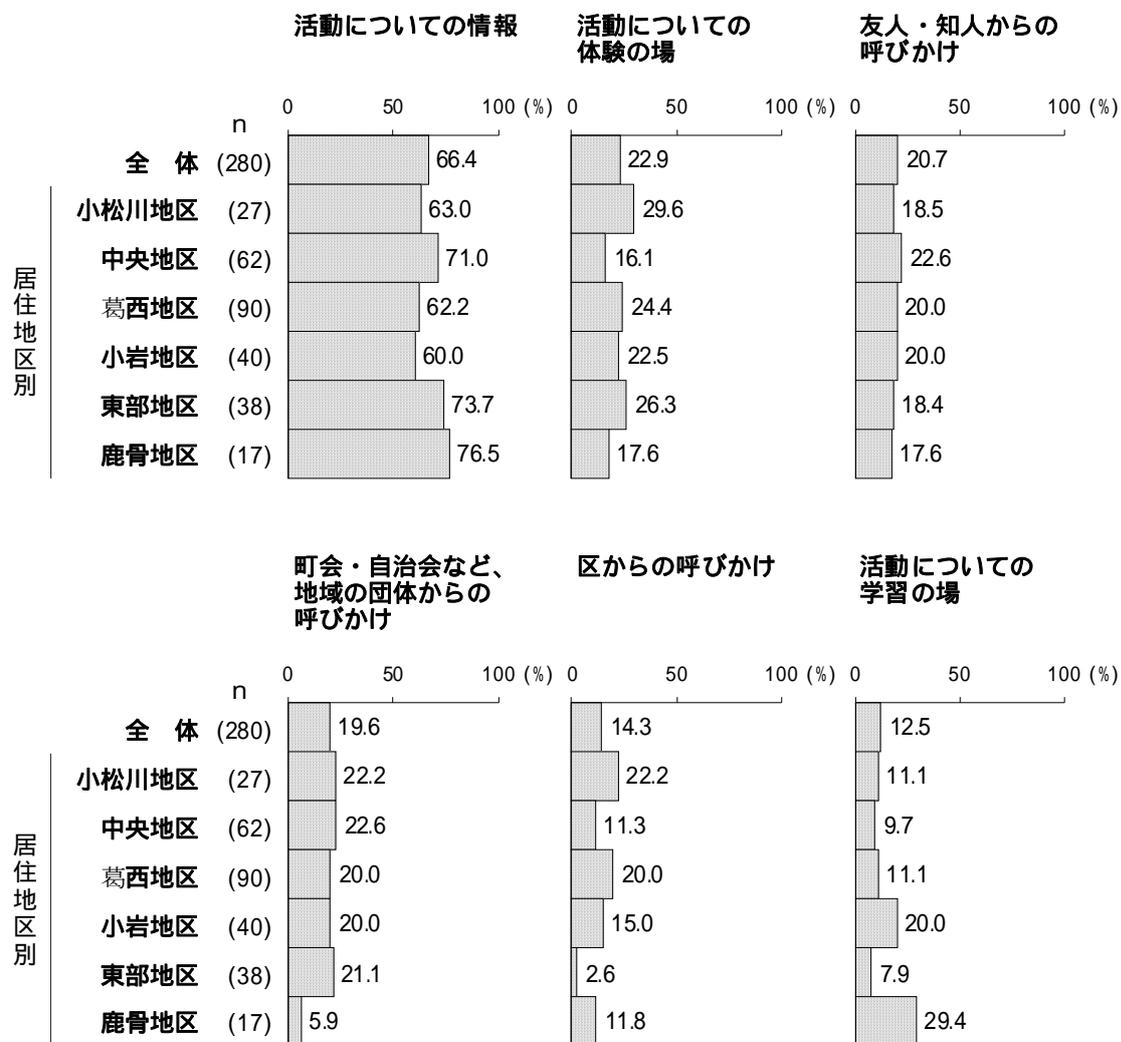


問8 - 2で「ぜひ参加したい」または「きっかけや条件が整えば参加したい」と答えた人に、活動するために必要なことを尋ねたところ、「活動についての情報」(66.4%)が6割台半ばを超え最も高くなっている。続いて「活動についての体験の場」(22.9%)、「友人・知人からの呼びかけ」(20.7%)、「町会・自治会など、地域の団体からの呼びかけ」(19.6%)が2割前後となっている。(図表4 - 7)

【居住地区別】

居住地区別でみると、「活動についての情報」は“ 東部地区 ”(73.7%)と“ 中央地区 ”(71.0%)で7割を超えて高くなっている。(図表4 - 8)

<図表4 - 8> 地域活動に参加するために必要なこと / 居住地区別



“ 小松川地区 ” 及び “ 鹿骨地区 ” については「 n 」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

5 . 環境保全 - 地球温暖化防止のための行動 (もったいない運動) -

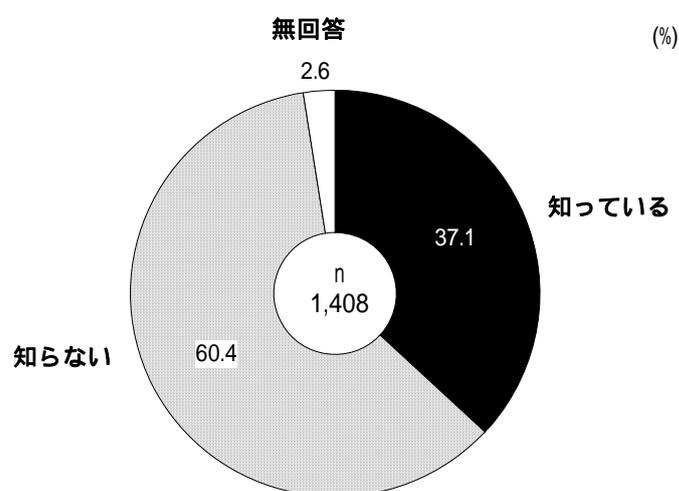
(1) 「もったいない運動」の認知度

「知っている」は約4割

本年2月に、「エコタウンえどがわ推進計画」が策定されました。この計画では、区とえどがわエコセンターが協力して省エネルギーの取り組みである「もったいない運動」を推進しています。

問9 あなたは、この「もったいない運動」を知っていますか。(は1つ)

<図表5 - 1> 「もったいない運動」の認知度



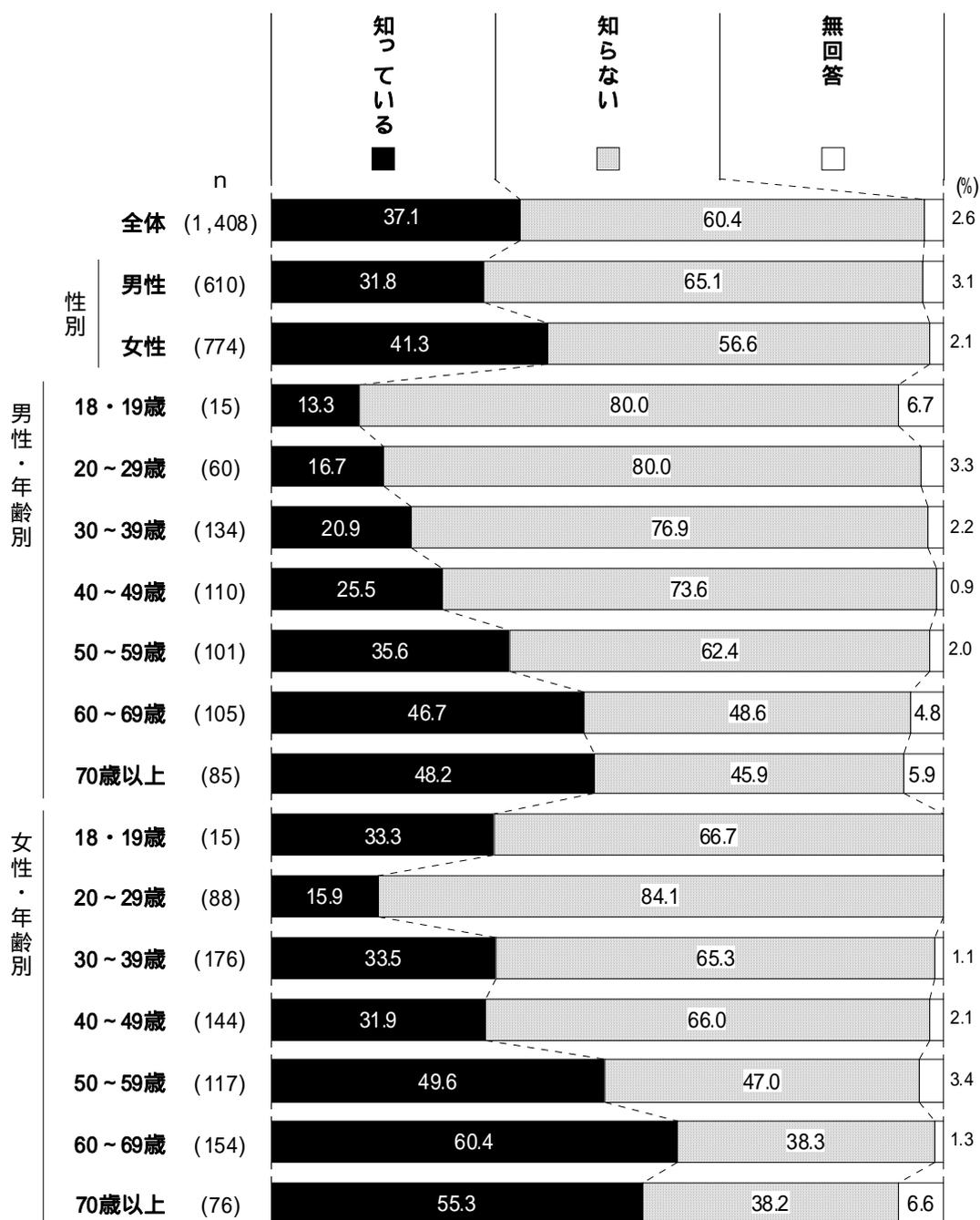
「もったいない運動」に関して、「知っている」(37.1%)は約4割であり、一方、「知らない」(60.4%)は約6割と高くなっている。(図表5 - 1)

【性・年齢別】

性別では、「知っている」は女性（41.3%）が男性（31.8%）よりも10ポイント高い。

性・年齢別でみると、「知っている」は男女とも年齢が上がるにつれて高くなる傾向がある。また、20歳代以外の年代では女性の方が男性よりも高くなっている。（図表5 - 2）

<図表5 - 2> 「もったいない運動」の認知度 / 性・年齢別



男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

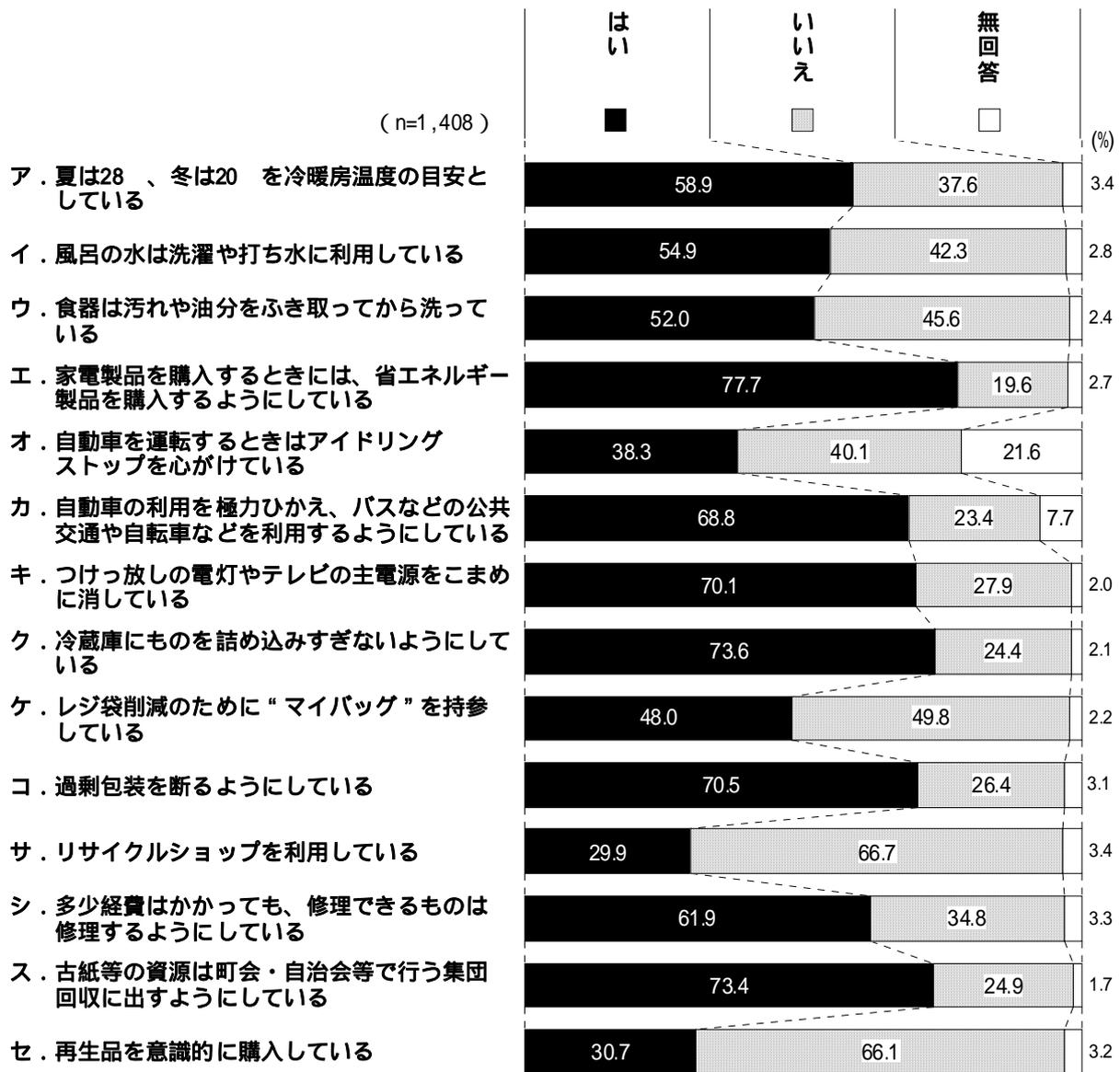
(2) 省エネ・省資源を意識した行動

「省エネルギー製品を購入」が7割台半ばを超える

「もったいない運動」では、地球温暖化防止のため、省エネ・省資源を意識した行動やごみ減量・リサイクル等呼びかけています。

問10 あなたは、次のア～セの行動をしていますか。(それぞれは1つずつ)

<図表5-3> 省エネ・省資源を意識した行動



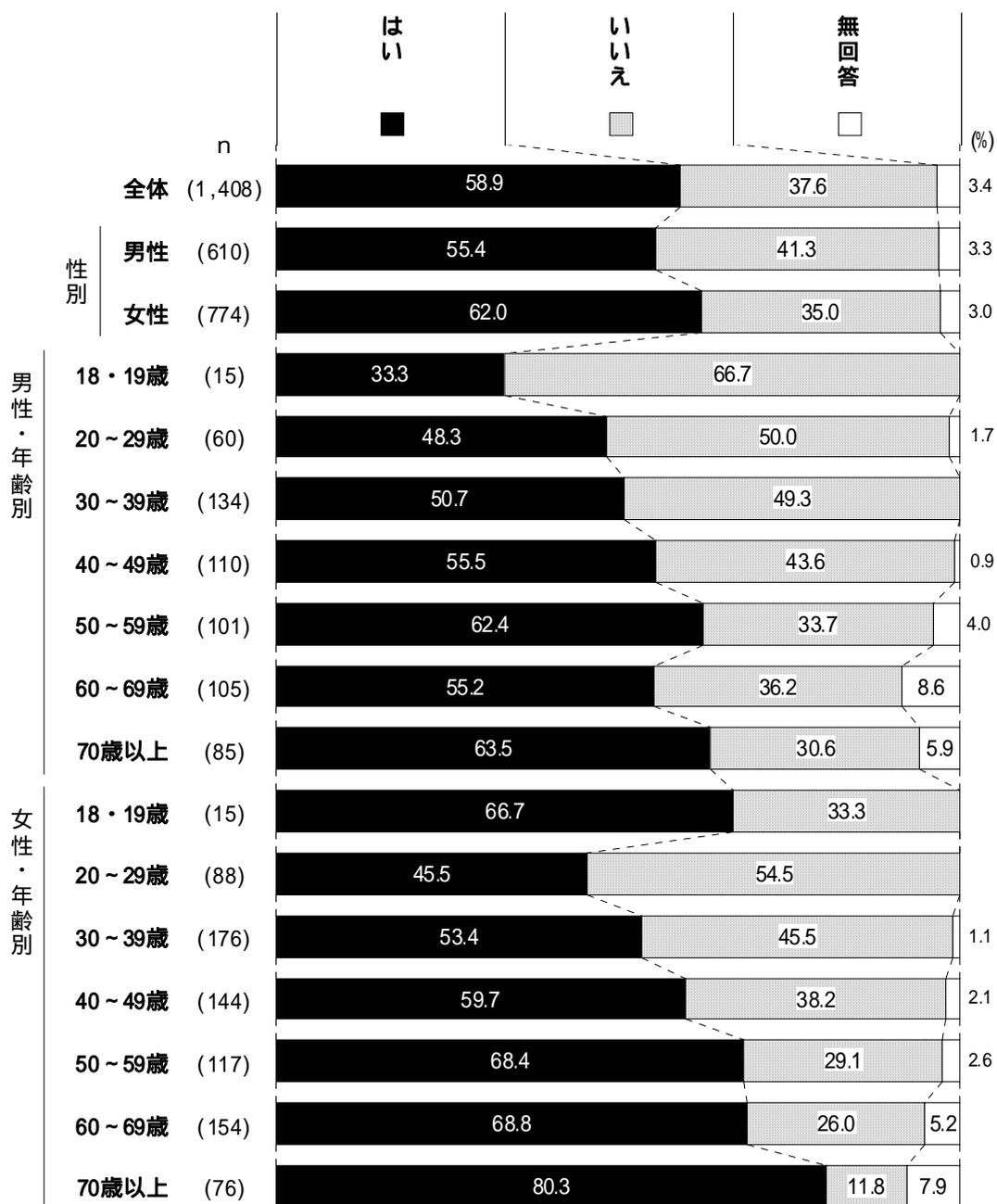
省エネ・省資源を意識した行動をしているかを尋ねたところ、「はい」は【家電製品を購入するときには、省エネルギー製品を購入するようにしている】(77.7%)が約8割で最も高くなっている。続いて、【冷蔵庫にもものを詰め込みすぎないようにしている】(73.6%)と【古紙等の資源は町会・自治会で行う集団回収に出すようにしている】(73.4%)は7割台半ば、【過剰包装を断るようにしている】(70.5%)【つけっ放しの電灯やテレビの主電源をこまめに消している】(70.1%)が7割となっている。(図表5-3)

【ア．夏は28 、冬は20 を冷暖房温度の目安としている / 性・年齢別】

性別で見ると、「はい」は女性（62.0%）が男性（55.4%）よりも7ポイント高い。

性・年齢別で見ると、「はい」は男女とも年齢が上がるにつれて高くなる。また、20歳代以外の年代では女性の方が男性よりも高くなっている。（図表5 - 4）

<図表5 - 4> ア．夏は28 、冬は20 を冷暖房温度の目安としている / 性・年齢別



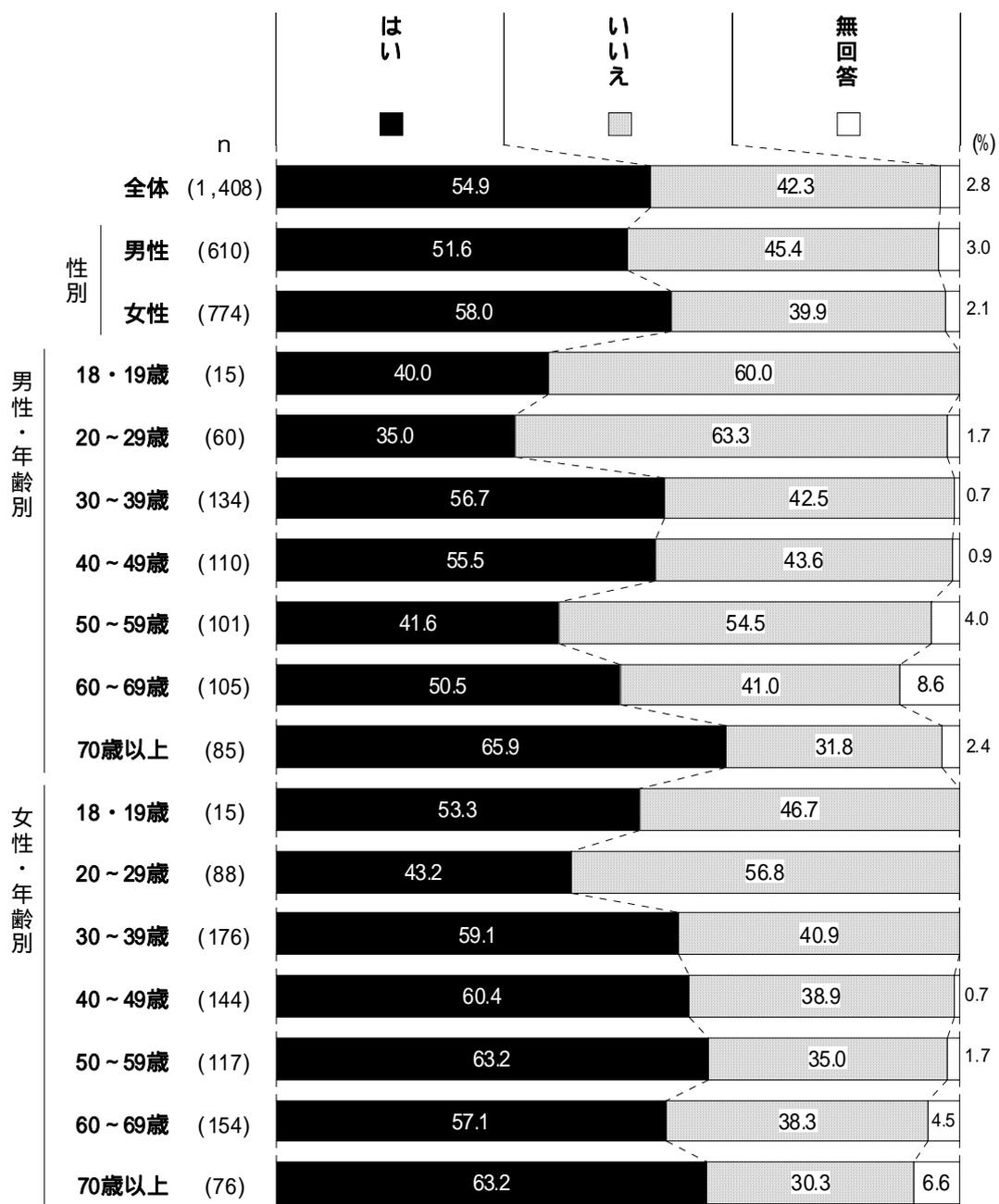
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【イ．風呂の水は洗濯や打ち水に利用している / 性・年齢別】

性別でみると、「はい」は女性（58.0%）が男性（51.6%）よりも6ポイント高い。

性・年齢別でみると、男性は70歳以上（65.9%）が6割台半ばで最も高い。女性は、20歳代（43.2%）以外はいずれも6割前後となっている。（図表5 - 5）

<図表5 - 5> イ．風呂の水は洗濯や打ち水に利用している / 性・年齢別



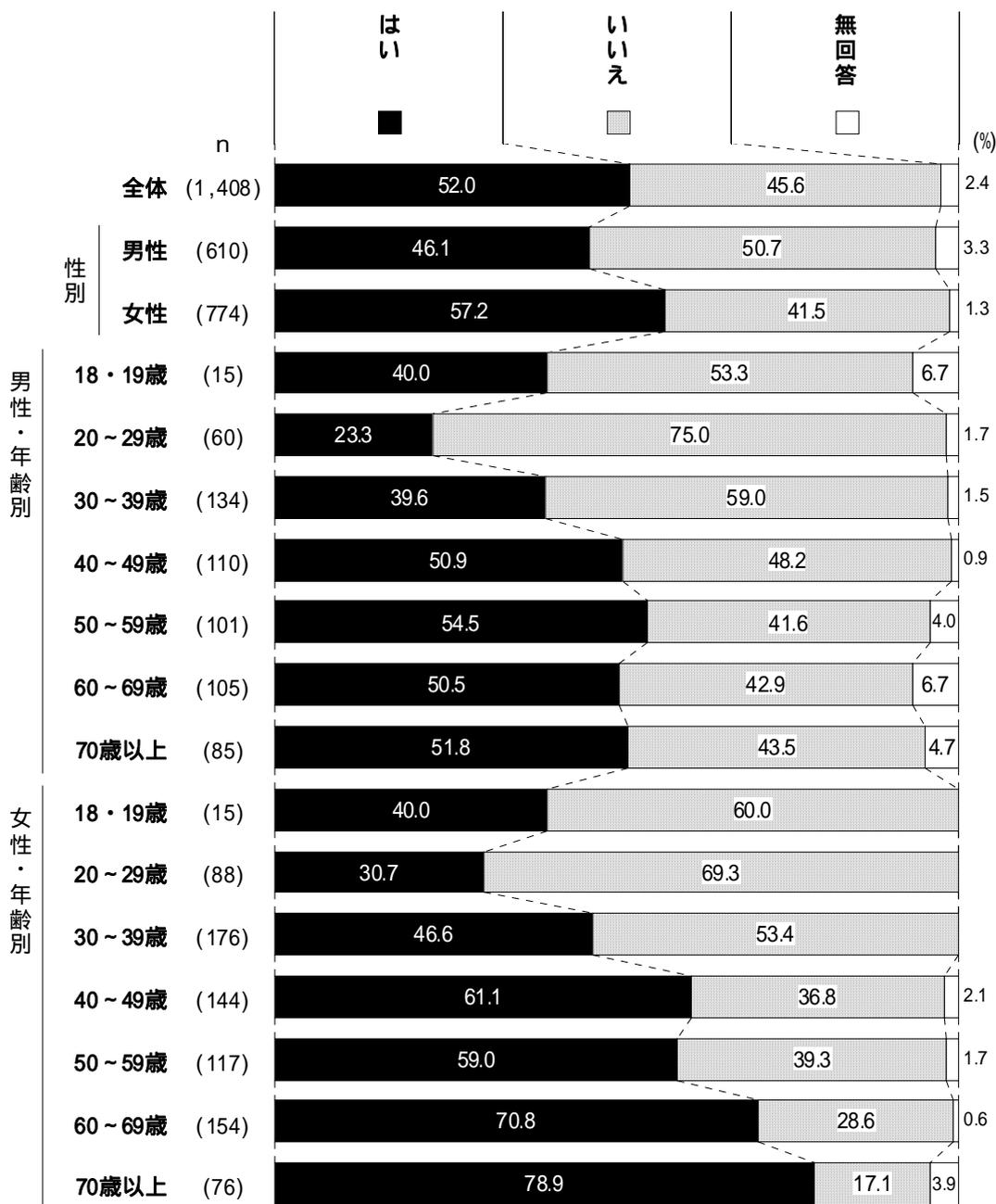
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【ウ．食器は汚れや油分をふき取ってから洗っている / 性・年齢別】

性別でみると、「はい」は女性（57.2%）が男性（46.1%）よりも11ポイント高い。

性・年齢別でみると、男性は40歳代以上で5割を超えている。女性でも40歳代で急増し、年齢が上がるにつれ高くなる傾向がみられる。さらに、女性70歳以上（78.9%）は約8割となっている。（図表5 - 6）

<図表5 - 6> ウ．食器は汚れや油分をふき取ってから洗っている / 性・年齢別



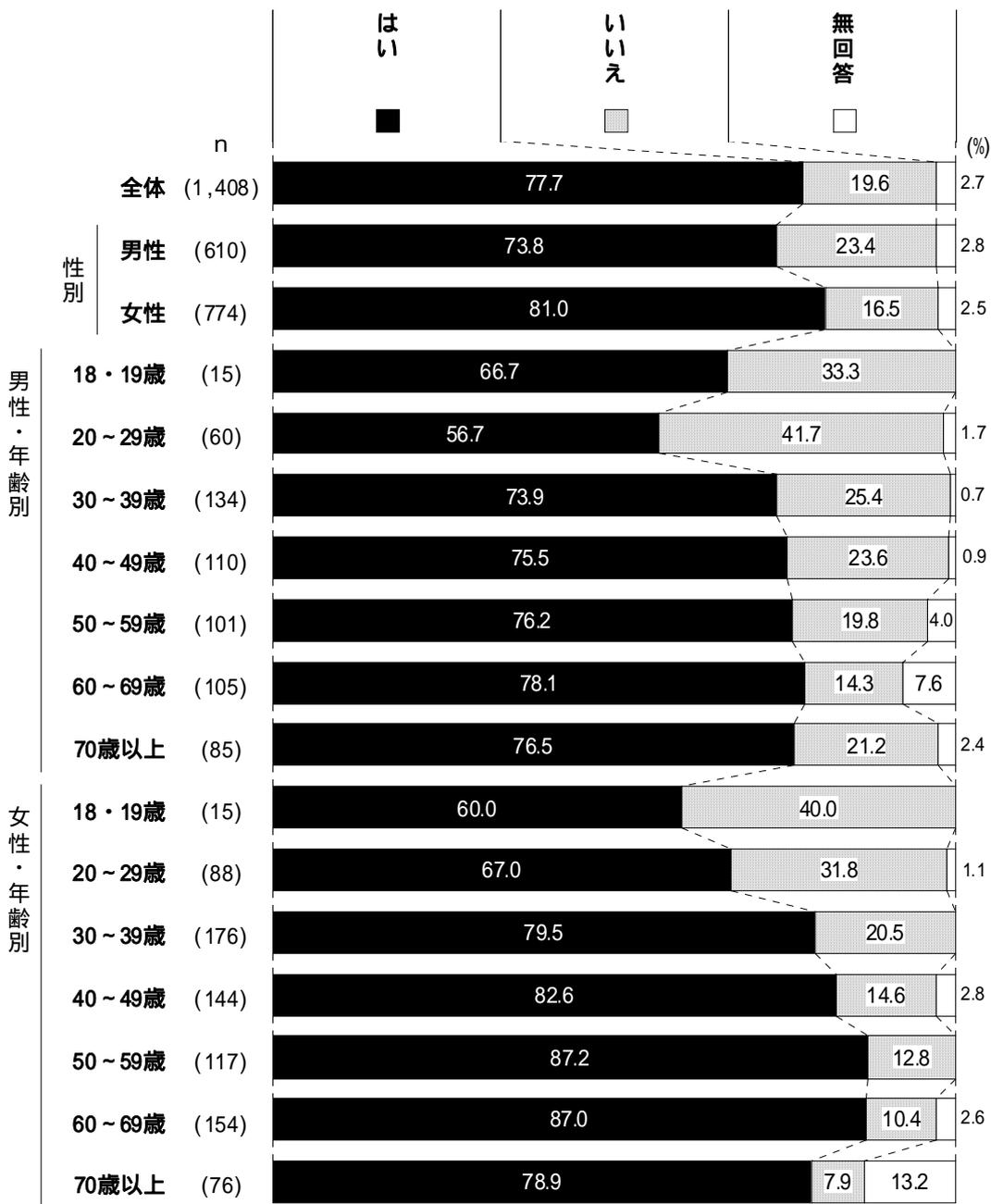
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【エ．家電製品を購入するときには、省エネルギー製品を購入するようにしている／性・年齢別】

性別でみると、「はい」は女性（81.0%）が男性（73.8%）よりも7ポイント高い。

性・年齢別でみると、「はい」は、男性では20歳代以外は7割台だが、女性は40～60歳代で8割を超えて高くなっている。（図表5 - 7）

<図表5 - 7> エ．家電製品を購入するときには、省エネルギー製品を購入するようにしている／性・年齢別



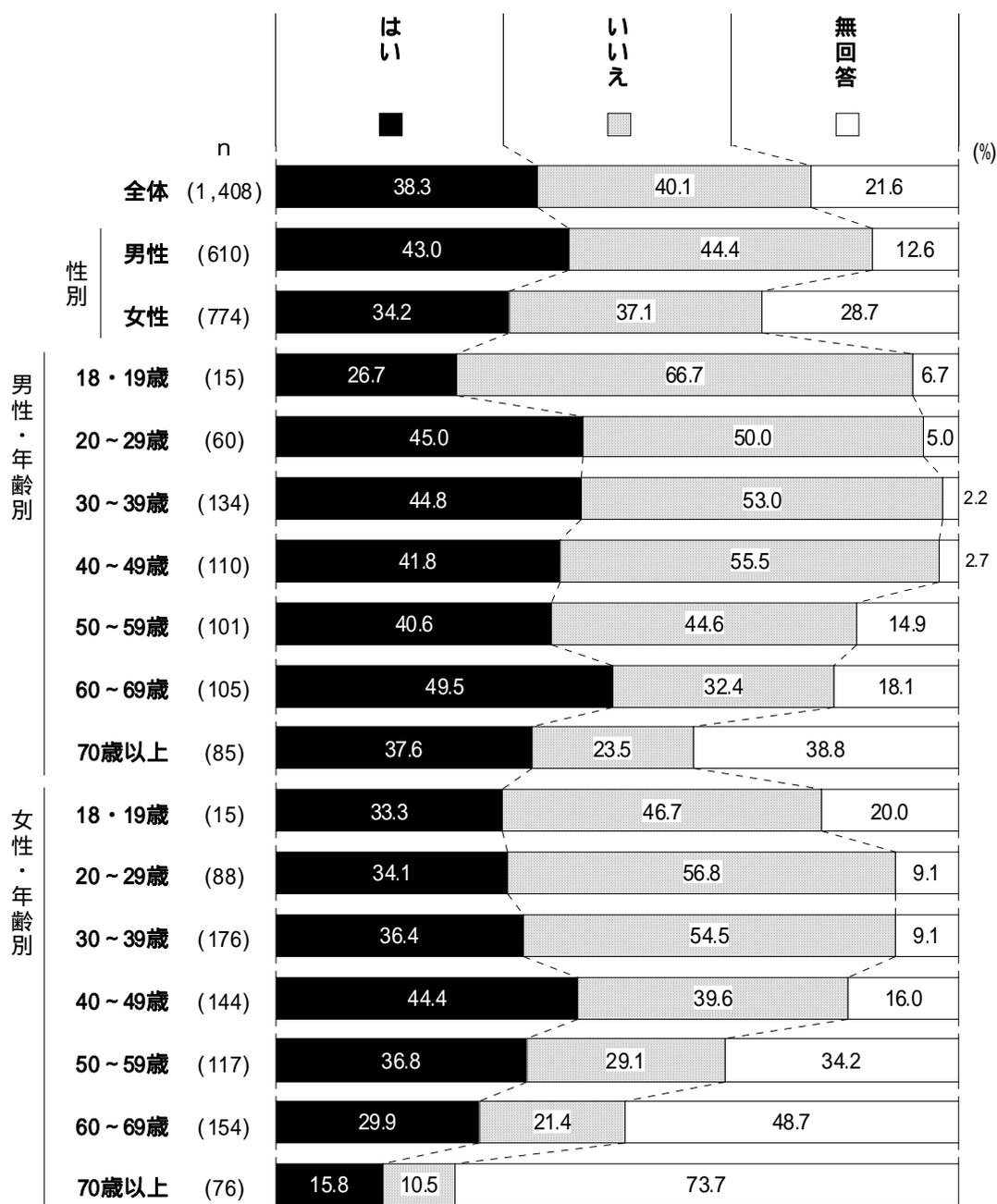
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【オ．自動車を運転するときはアイドリングストップを心がけている／性・年齢別】

性別でみると、「はい」は男性（43.0％）が女性（34.2％）よりも9ポイント高い。

性・年齢別でみると、「はい」の割合は、男性では60歳代（49.5％）、女性では40歳代（44.4％）でそれぞれ最も高くなっている。（図表5 - 8）

<図表5 - 8> オ．自動車を運転するときはアイドリングストップを心がけている／性・年齢別



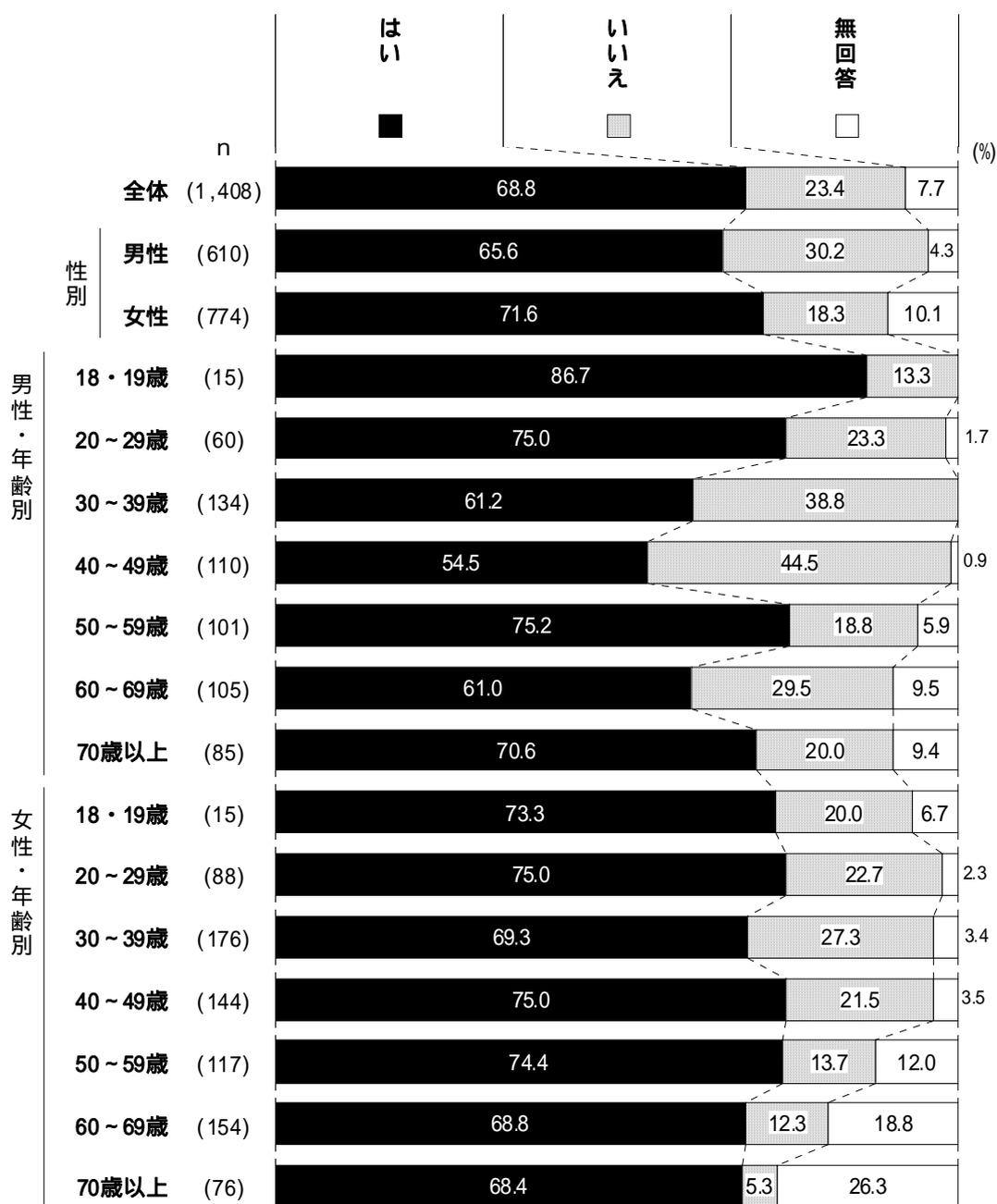
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【カ．自動車の利用を極力ひかえ、バスなどの公共交通や自転車などを利用するようにしている
／性・年齢別】

性別でみると、「はい」は、女性（71.6％）が男性（65.6％）よりも6ポイント高い。

性・年齢別でみると、「はい」は、女性はすべての年代を通じて大きな差はなく7割前後だが、男性は40歳代（54.5％）、60歳代（61.0％）、30歳代（61.2％）で比較的低くなっている。（図表5 - 9）

<図表5 - 9> カ．自動車の利用を極力ひかえ、バスなどの公共交通や自転車などを利用するようにしている／性・年齢別



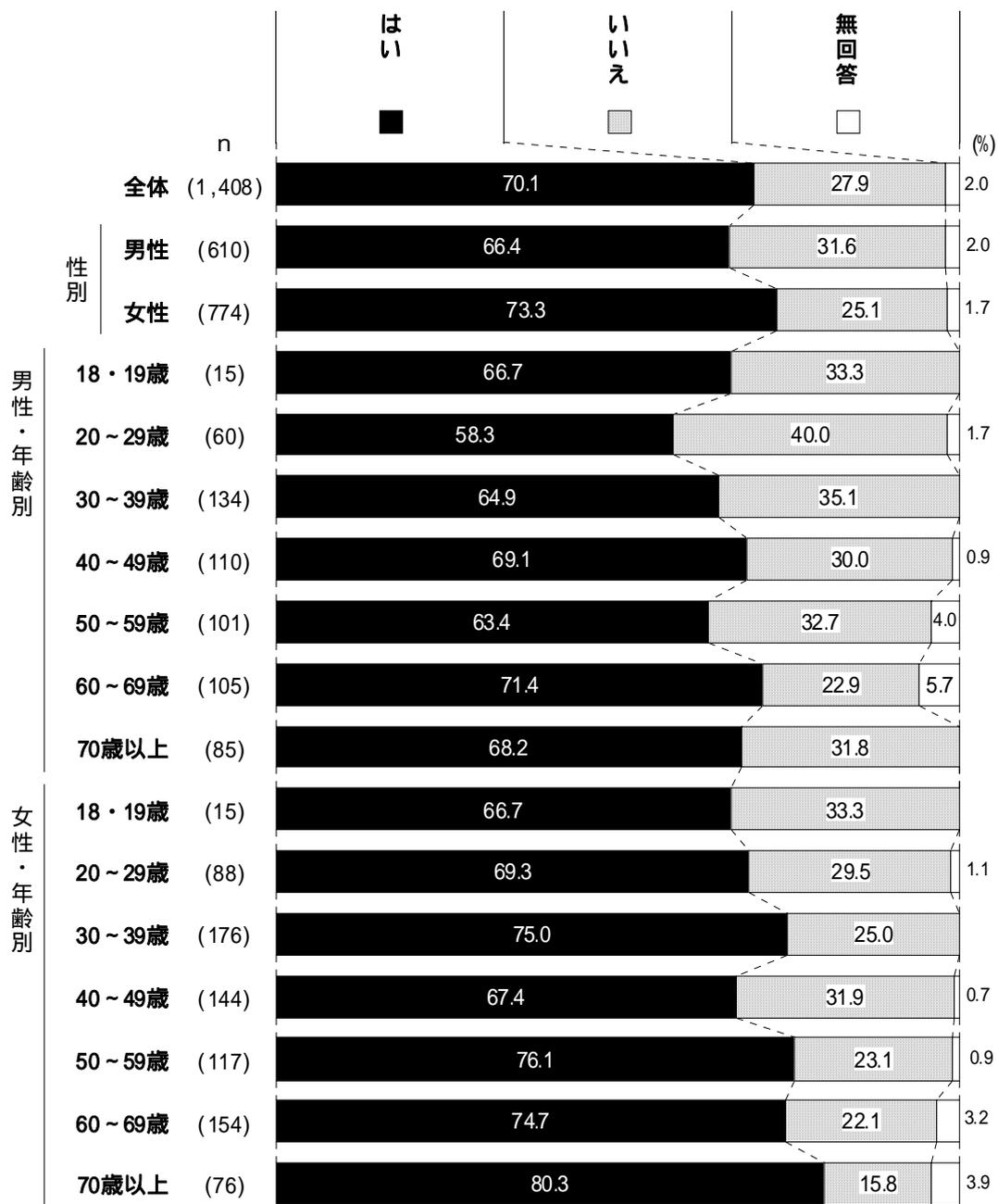
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【キ．つけっ放しの電灯やテレビの主電源をこまめに消している / 性・年齢別】

性別でみると、「はい」は、女性（73.3%）が男性（66.4%）よりも7ポイント高い。

性・年齢別でみると、「はい」は男性の20歳代（58.3%）が唯一6割を下回っている。（図表5 - 10）

<図表5 - 10> キ．つけっ放しの電灯やテレビの主電源をこまめに消している / 性・年齢別



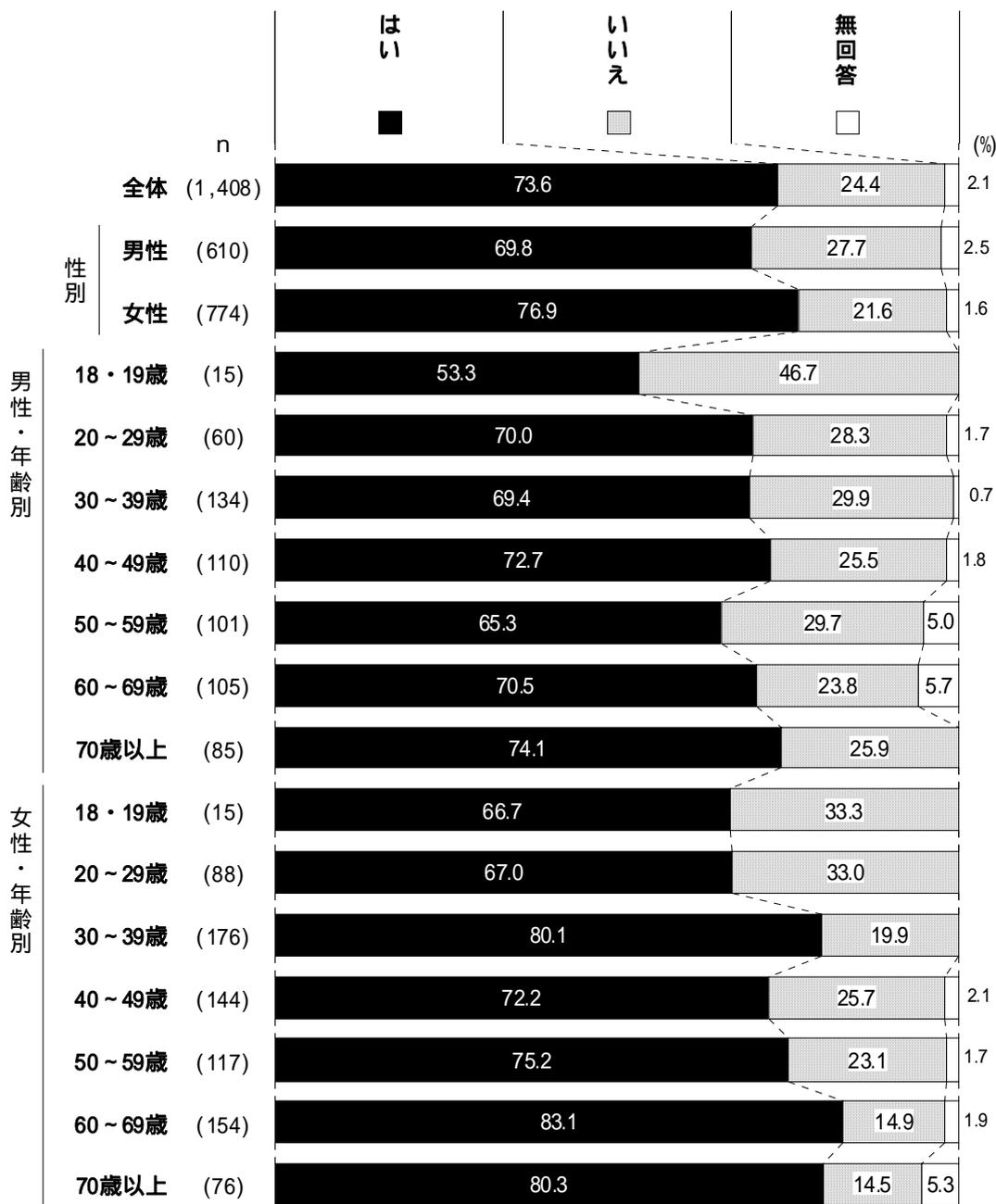
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【ク．冷蔵庫にものを詰め込みすぎないようにしている／性・年齢別】

性別でみると、「はい」は、女性（76.9%）が男性（69.8%）よりも7ポイント高い。

性・年齢別でみると、「はい」は、女性の30歳代（80.1%）と60歳以上で8割を超えて高くなっている。（図表5 - 11）

<図表5 - 11> ク．冷蔵庫にものを詰め込みすぎないようにしている／性・年齢別



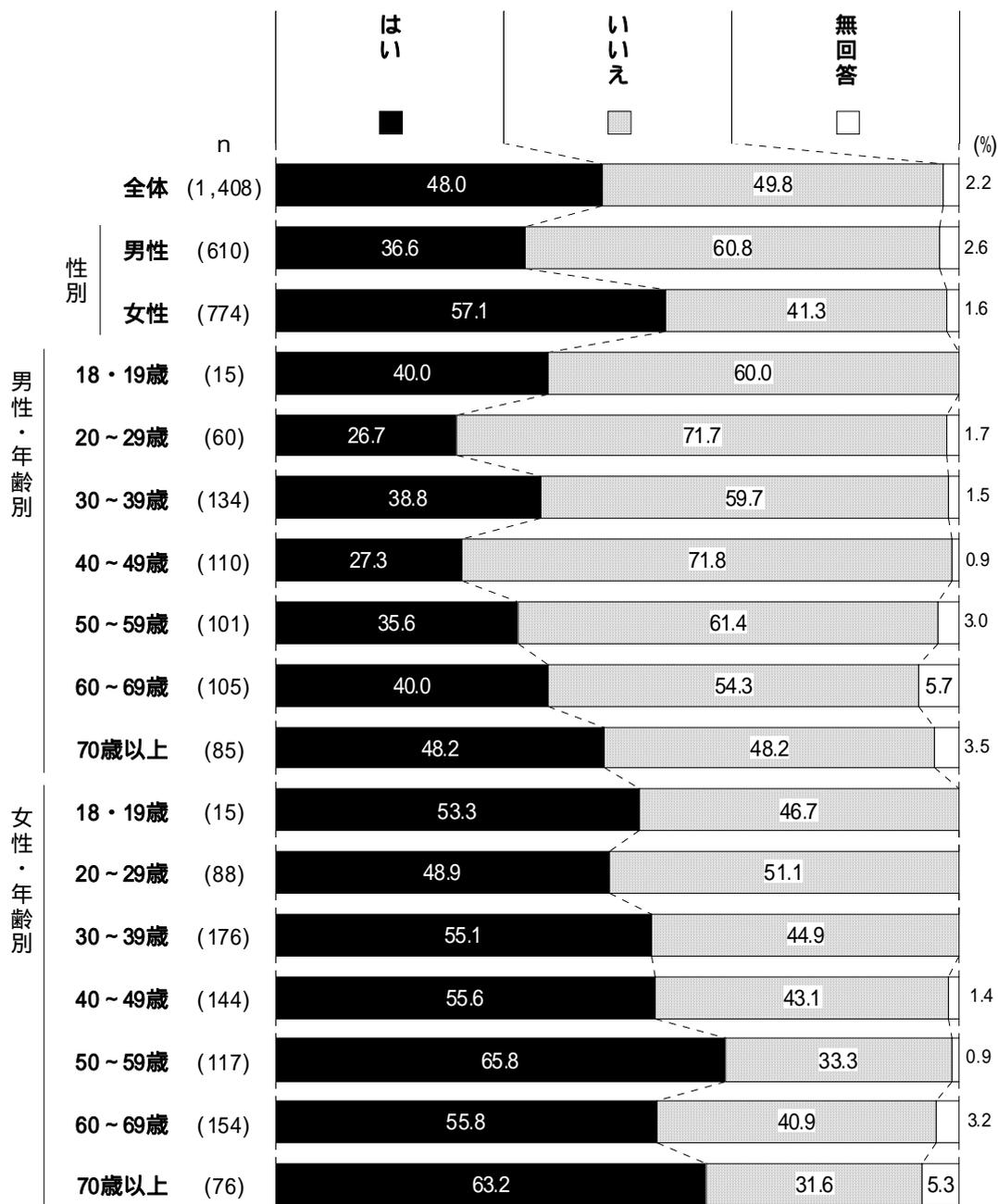
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【ケ．レジ袋削減のために“マイバッグ”を持参している／性・年齢別】

性別でみると、「はい」は、女性（57.1%）が男性（36.6%）よりも21ポイント高い。

性・年齢別でみると、「はい」は、女性は50歳代（65.8%）と70歳以上（63.2%）が6割以上と高くなっている。（図表5 - 12）

<図表5 - 12> ケ．レジ袋削減のために“マイバッグ”を持参している／性・年齢別



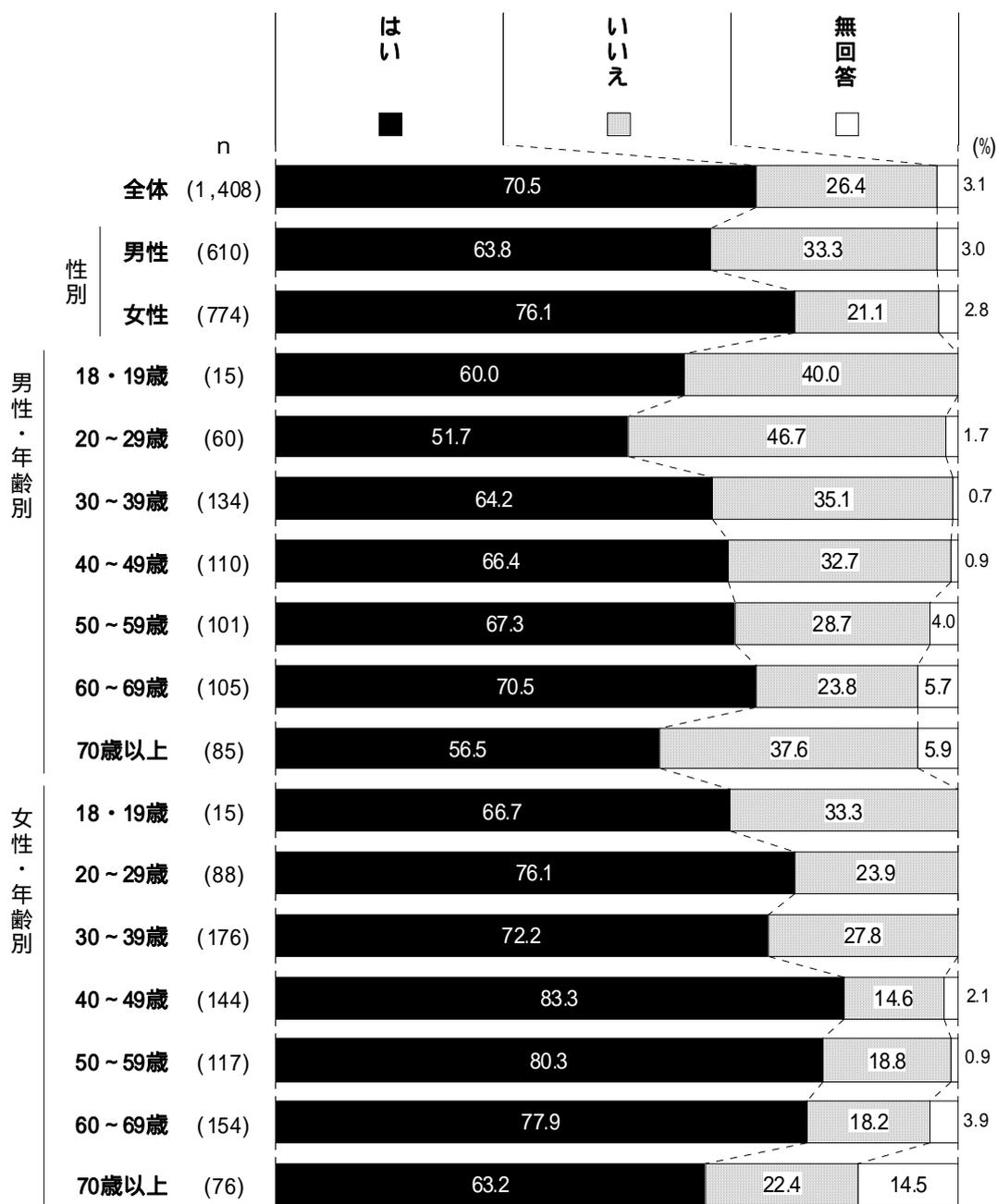
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【コ．過剰包装を断るようになっている / 性・年齢別】

性別でみると、「はい」は、女性（76.1%）が男性（63.8%）よりも12ポイント高い。

性・年齢別でみると、「はい」は、男女ともに70歳以上が比較的低く、男性は20歳代（51.7%）で最も低くなっている。（図表5 - 13）

<図表5 - 13> コ．過剰包装を断るようになっている / 性・年齢別



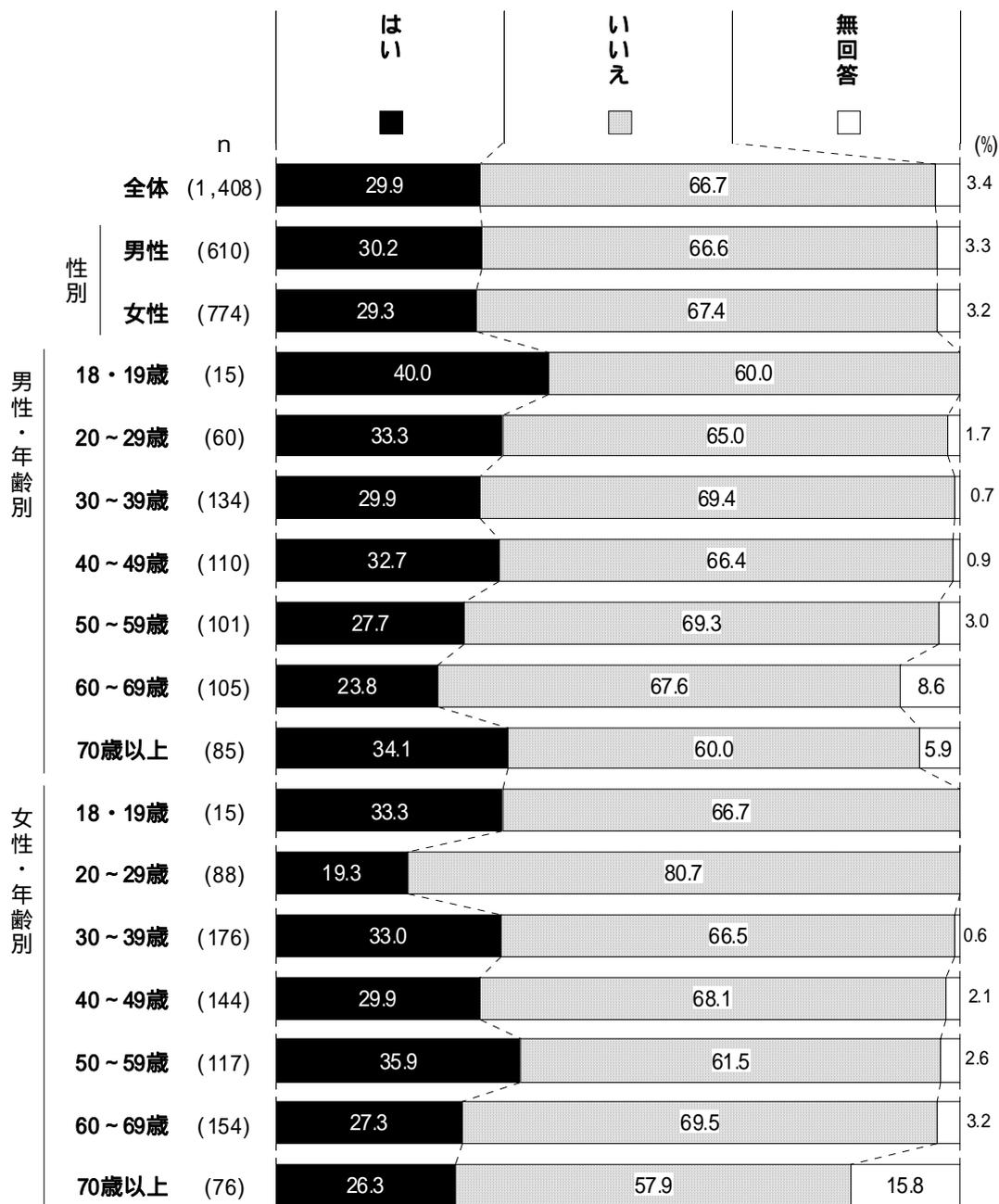
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【サ．リサイクルショップを利用している／性・年齢別】

性別でみると、「はい」は、男女間でほとんど差はない。

性・年齢別でみると、男性では「はい」は70歳以上（34.1%）20歳代（33.3%）40歳代（32.7%）でいずれも3割を超えている。女性は50歳代（35.9%）と30歳代（33.0%）では3割を超えるが、20歳代（19.3%）は約2割と最も低い。（図表5 - 14）

<図表5 - 14> サ．リサイクルショップを利用している／性・年齢別



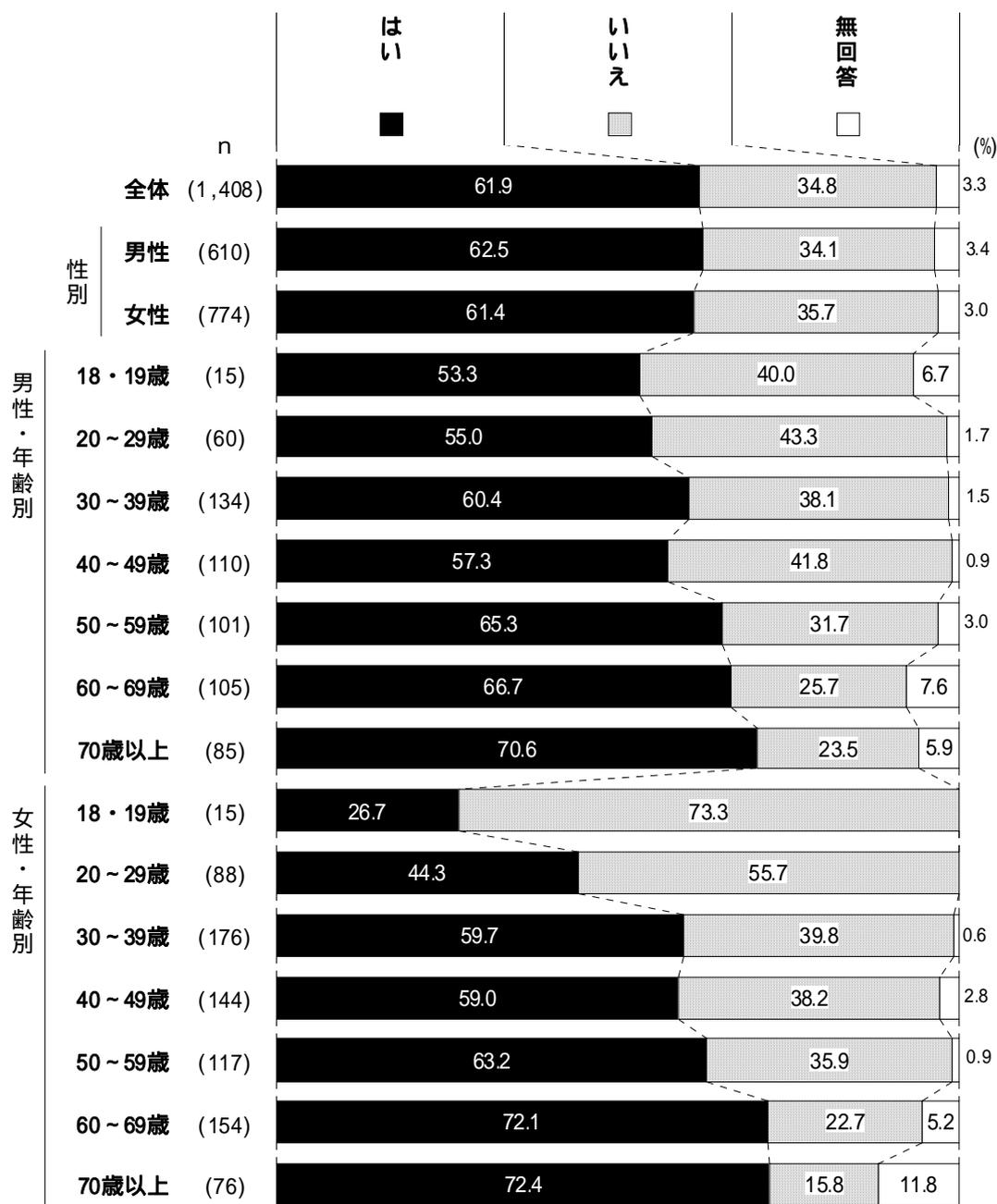
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【シ．多少経費はかかっても、修理できるものは修理するようにしている / 性・年齢別】

性別でみると、「はい」は、男女間で大きな違いはみられない。

性・年齢別でみると、「はい」は、男女とも年代が上がるにつれ高くなる傾向がみられ、女性20歳代（44.3%）は唯一5割未満と低くなっている。（図表5 - 15）

<図表5 - 15> シ．多少経費はかかっても、修理できるものは修理するようにしている / 性・年齢別



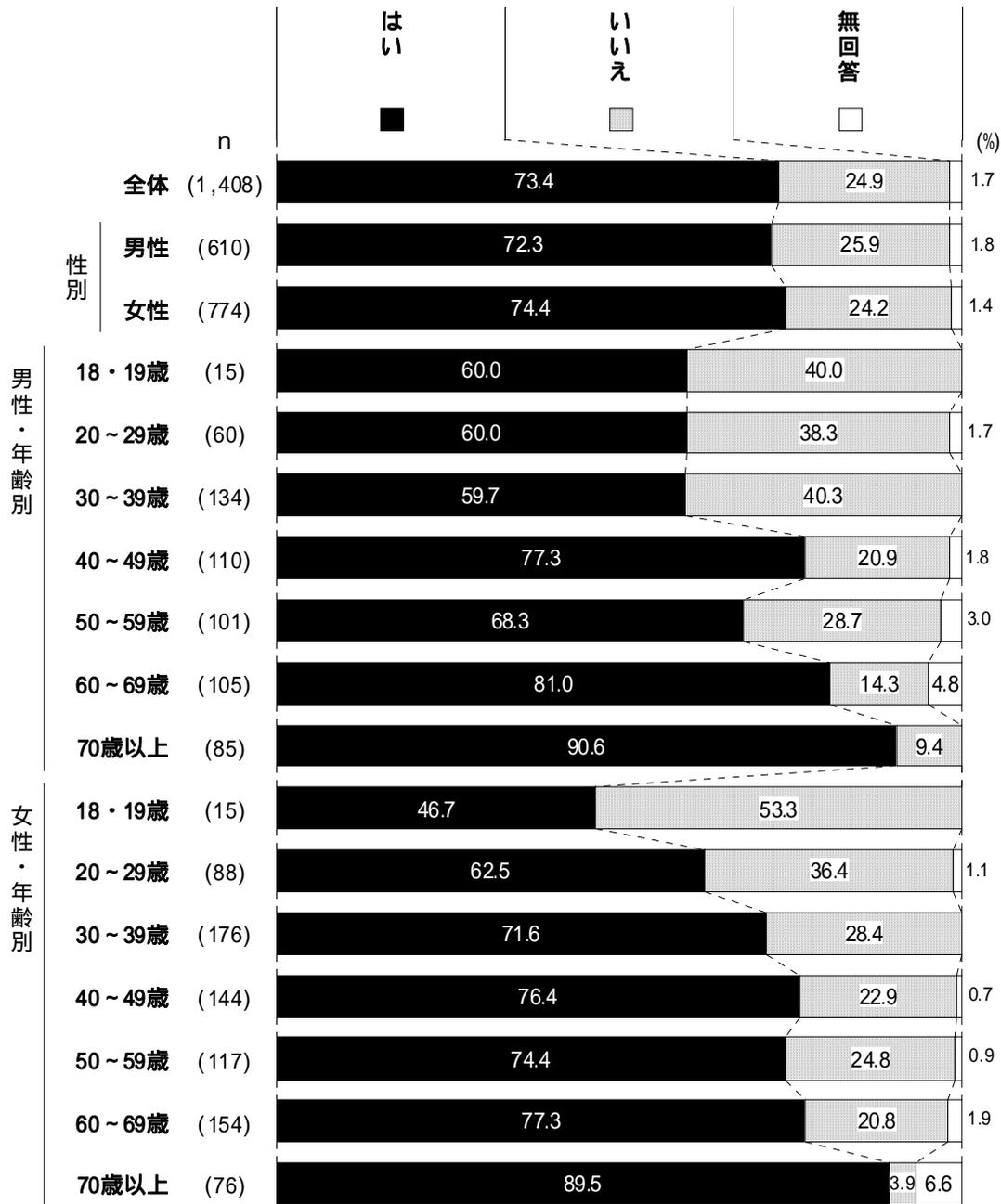
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【ス．古紙等の資源は町会・自治会等で行う集団回収に出すようにしている／性・年齢別】

性別でみると、「はい」は、男女間で大きな違いはみられない。

性・年齢別でみると、「はい」は、男女ともに70歳以上が約9割で高くなっている。(図表5 - 16)

<図表5 - 16> ス．古紙等の資源は町会・自治会等で行う集団回収に出すようにしている／性・年齢別



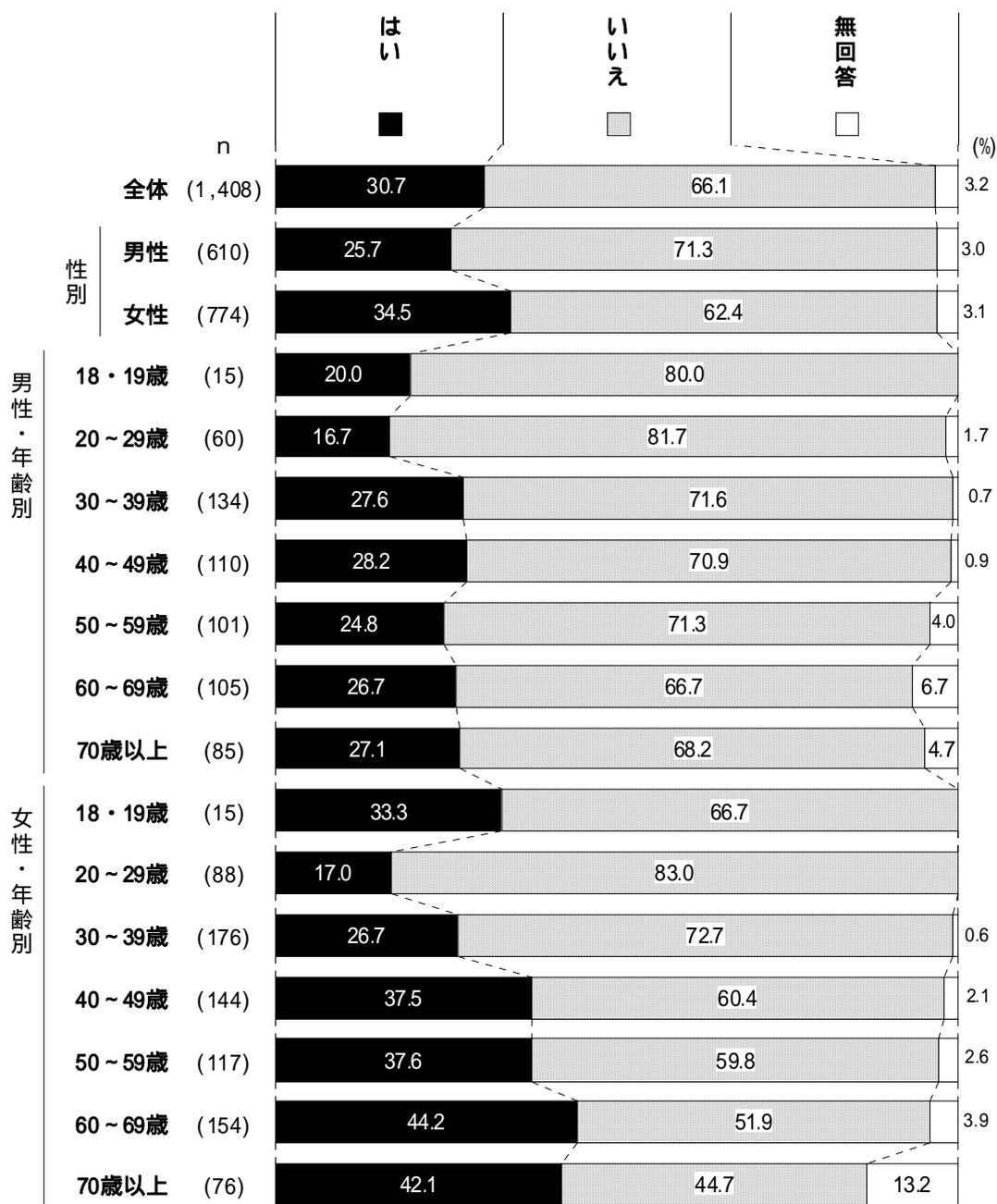
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【セ．再生品を意識的に購入している／性・年齢別】

性別でみると、「はい」は、女性（34.5%）が男性（25.7%）よりも9ポイント高い。

性・年齢別でみると、「はい」は、男性では20歳代（16.7%）以外はいずれも2割台、女性は年代が上がるにつれ高くなる傾向がある。（図表5 - 17）

<図表5 - 17> セ．再生品を意識的に購入している／性・年齢別



男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

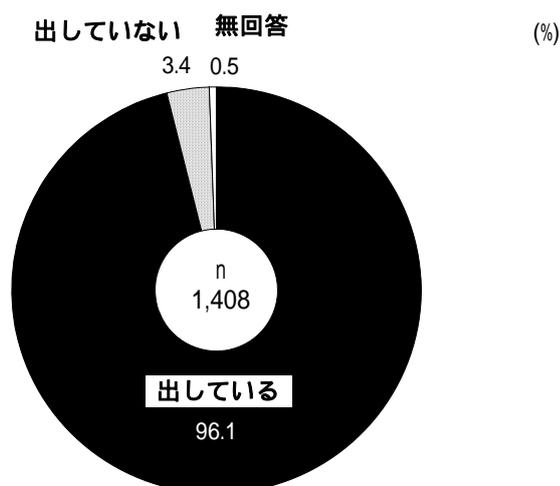
(3) 新しいルールでのごみ出し

「出している」が9割台半ばを超える

今年4月から、区では「資源（容器包装プラスチック・ペットボトル・びん・缶・古紙）」
「燃やすごみ」「燃やさないごみ」の分け方や出し方について新しくルールを設けました。

問11 あなたは、新しいルールでごみ出しをしていますか。（ は1つ）

<図表5 - 18> 新しいルールでのごみ出し



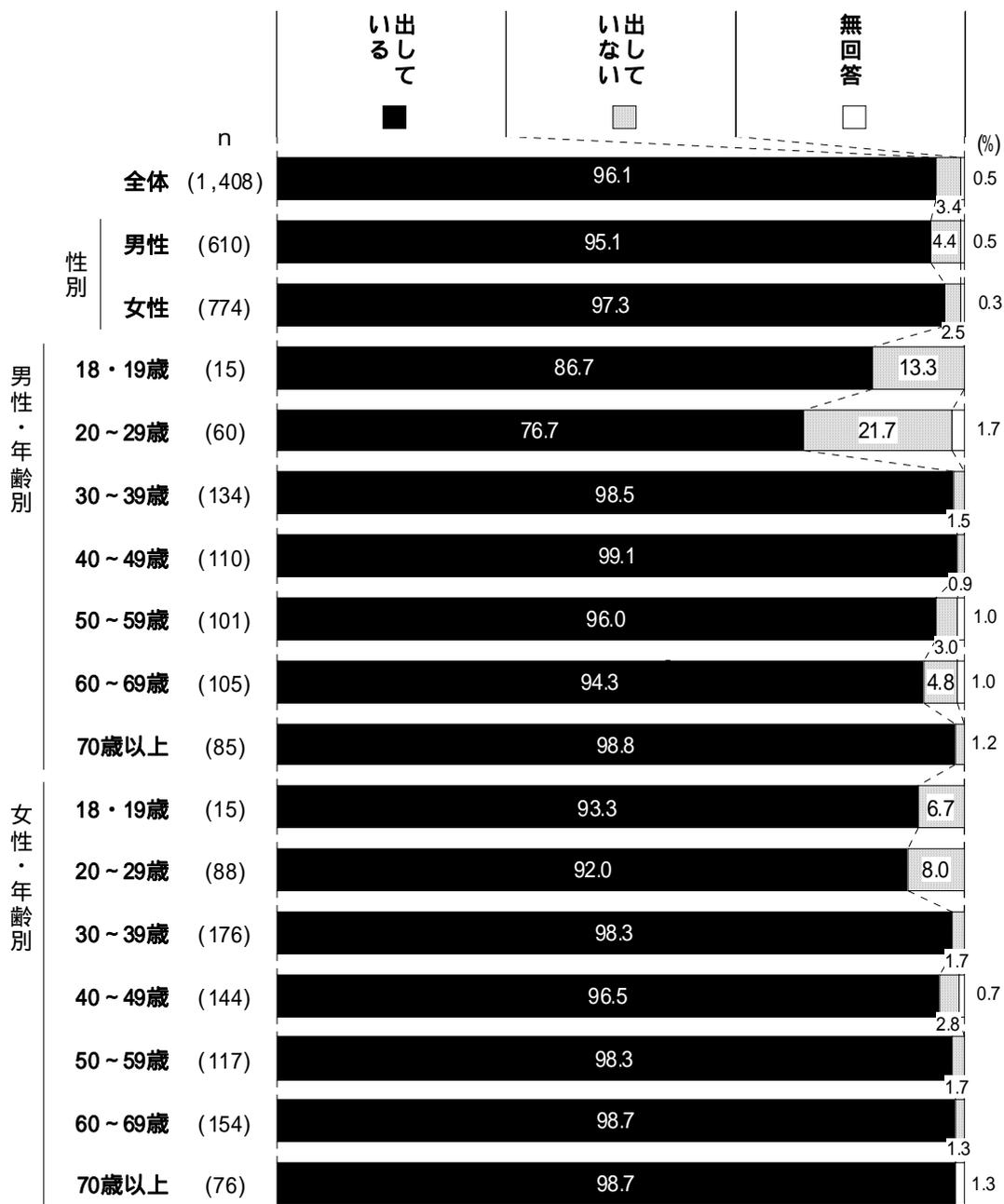
新しいルールでごみ出ししているかを尋ねたところ、「出している」(96.1%)が9割台半ばを超え、「出していない」(3.4%)は1割未満である。(図表5 - 18)

【性・年齢別】

性別では、「はい」は、男女間で特に大きな違いはみられない。

性・年齢別でみると、「出している」割合は、男性の20歳代（76.7%）以外は男女ともいずれも9割台となっている。（図表5 - 19）

<図表5 - 19> 新しいルールでのごみ出し / 性・年齢別



男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

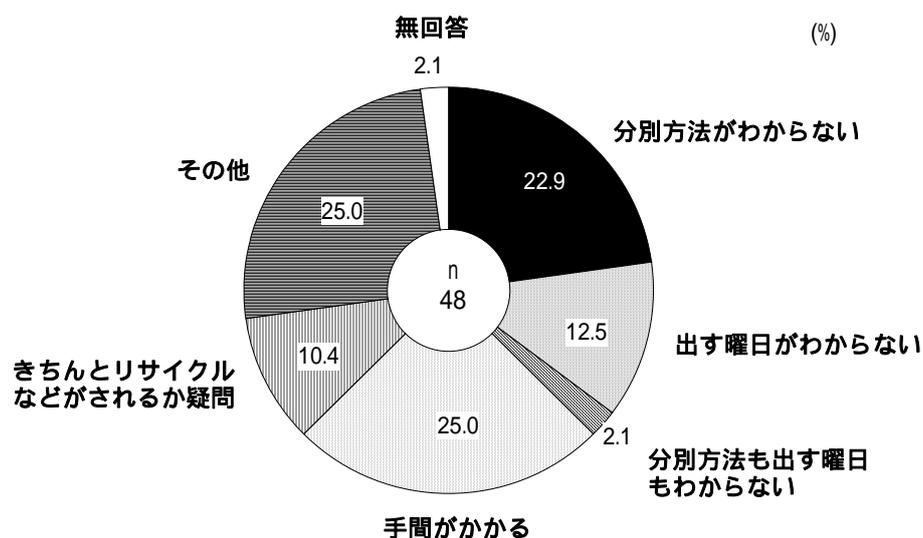
(4) 新しいルールでのごみ出しをしない理由

「手間がかかる」と「分別方法がわからない」が2割台

【問11】で、「2 出していない」を選択した方にお聞きします。

問11 - 1 新しいルールで出していない最も大きな理由は何ですか。(は1つ)

<図表5 - 20> 新しいルールでのごみ出しをしない理由



新しいルールでのごみ出しをしていない人に、最も大きな理由を尋ねたところ、「手間がかかる」(25.0%)と「分別方法がわからない」(22.9%)が2割を超えて高く、続いて「出す曜日がわからない」(12.5%)、「きちんとリサイクルなどがされるか疑問」(10.4%)が1割台となっている。(図表5 - 20)

6 . 健康について - 食事・運動・検診 -

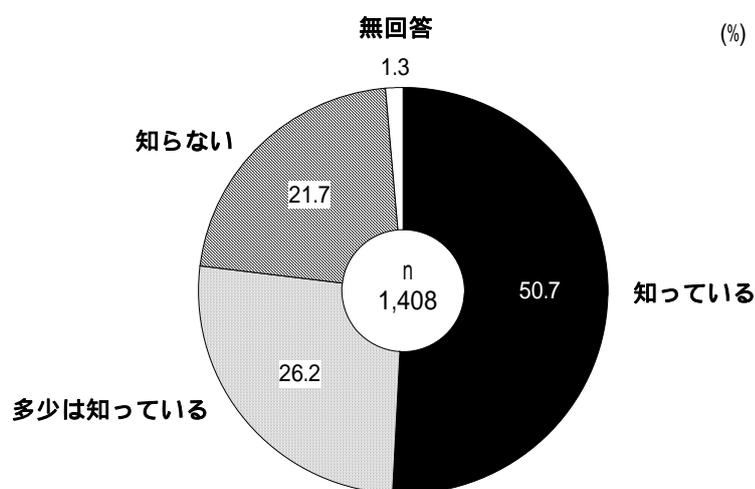
(1) 「食育」の認知度

< 知っている (計) > が7割台半ばを超える

区では、区民の皆さんに健康で豊かな生活を送っていただくため、江戸川区食育推進計画を策定し、「食育」に関する幅広い事業を推進していくこととしています。

問12 あなたは「食育」という言葉を知っていますか。(は1つ)

< 図表 6 - 1 > 「食育」の認知度



(注) < 知っている (計) > = 「知っている」 + 「多少は知っている」・・・76.9%

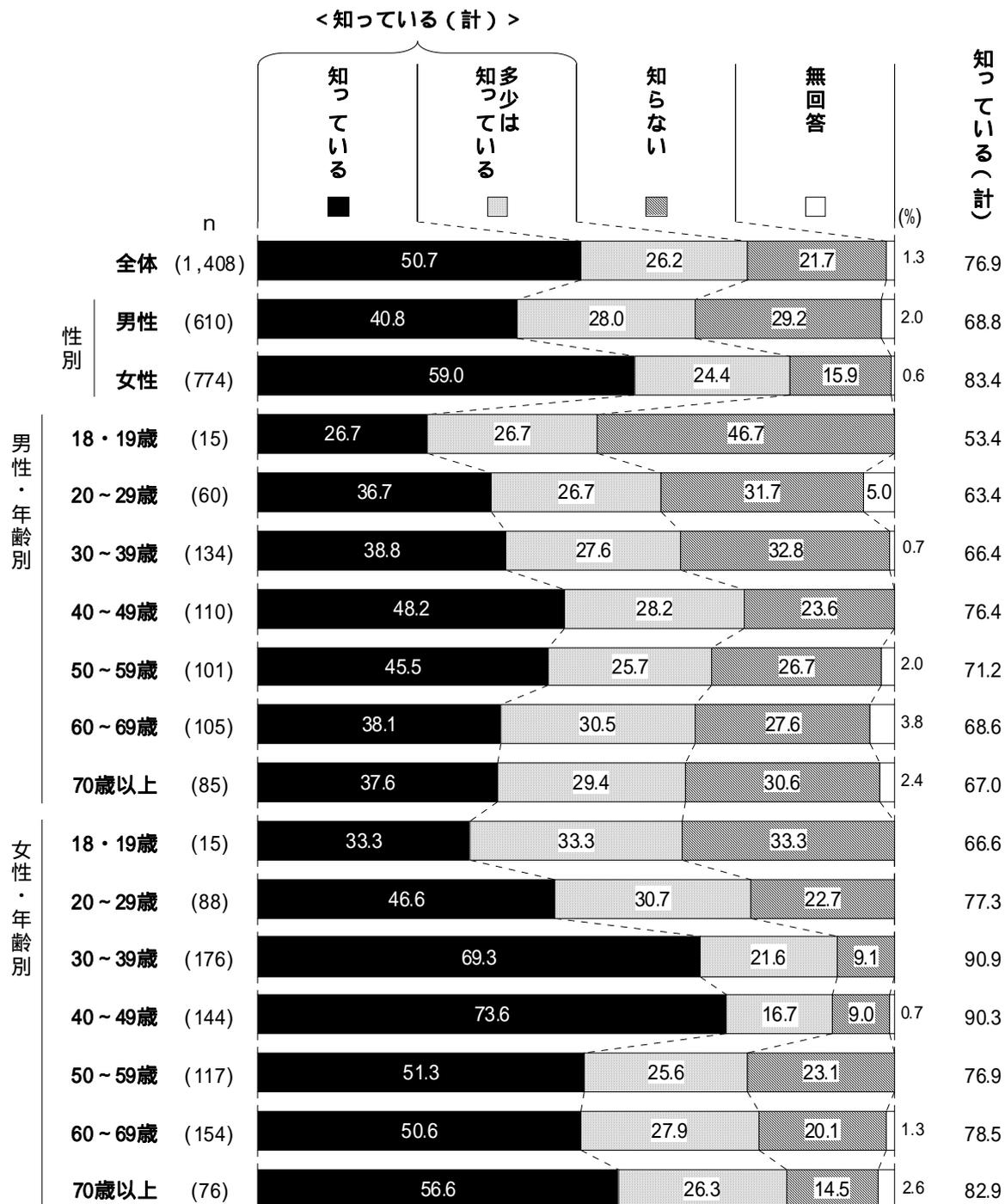
「食育」という言葉に関して、「知っている」(50.7%) が約半数を占めており、これに「多少は知っている」(26.2%) を合わせた< 知っている (計) > は76.9%となっている。(図表 6 - 1)

【性・年齢別】

性別では、＜知っている（計）＞割合は、女性（83.4%）が男性（68.8%）よりも15ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、＜知っている（計）＞割合は、女性の30・40歳代で約9割と特に高くなっている。（図表6-2）

＜図表6-2＞ 「食育」の認知度／性・年齢別



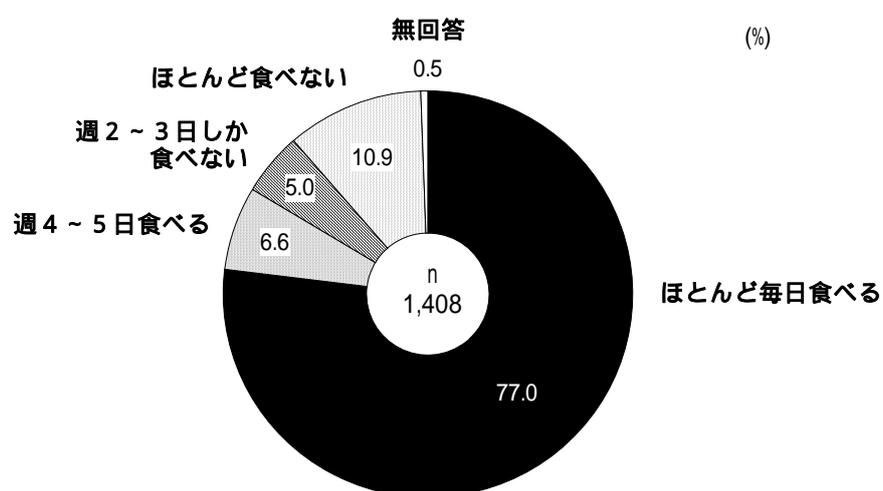
男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

(2) 朝食の摂取

「ほとんど毎日食べる」が7割台半ばを超える

問13 朝食は健康のために欠かせない食事、食育推進計画でも特に重要な食事として位置づけていくこととしていますが、あなたはふだん朝食を食べていますか。(は1つ)

<図表6-3> 朝食の摂取



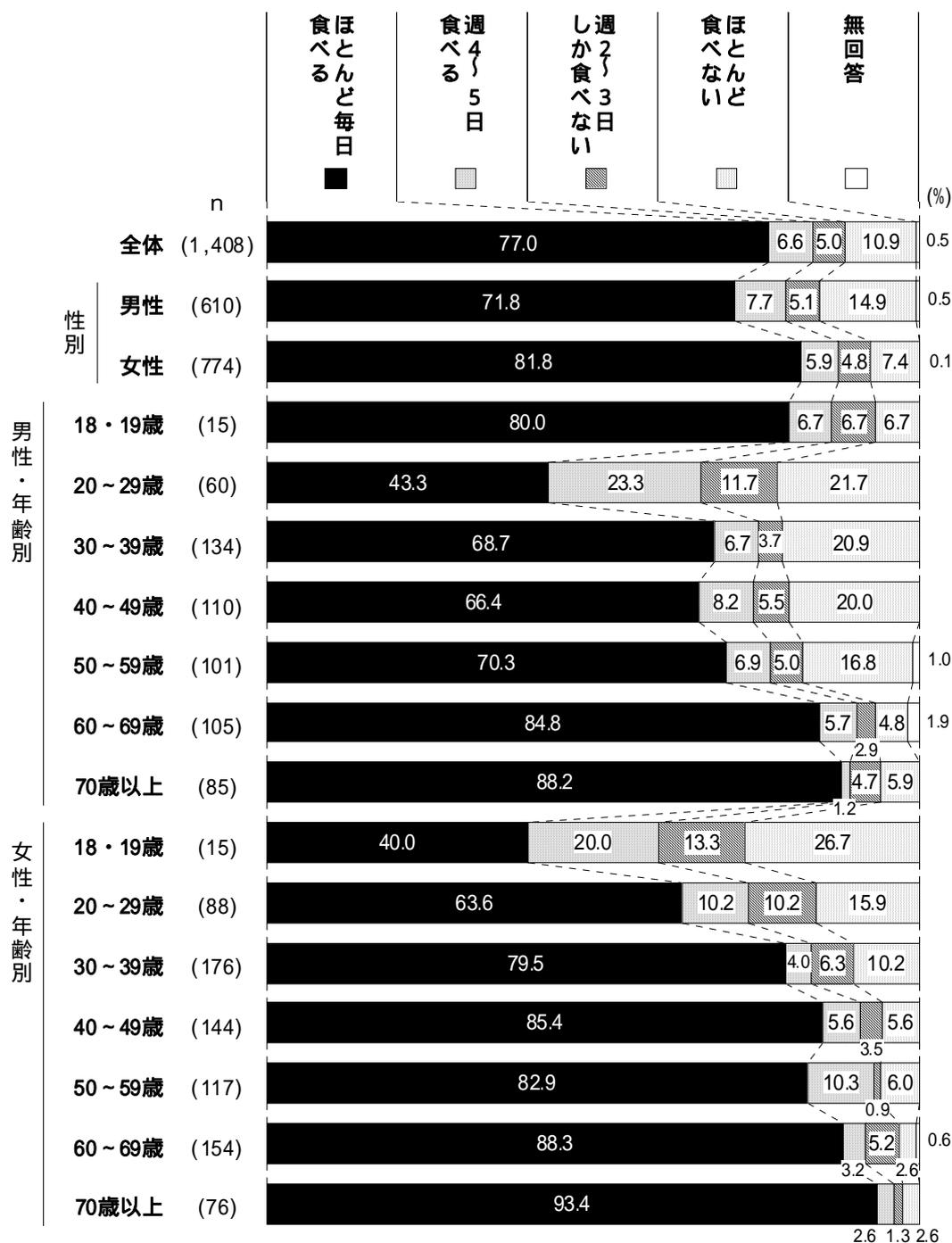
朝食の摂取に関しては、「ほとんど毎日食べる」(77.0%)が約8割を占めており、一方で「ほとんど食べない」(10.9%)は1割となっている。(図表6-3)

【性・年齢別】

性別では、「ほとんど毎日食べる」割合は、女性（81.8%）が男性（71.8%）よりも10ポイント高い。逆に、男性は「ほとんど食べない」（14.9%）が女性（7.4%）よりも8ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「ほとんど毎日食べる」割合は男女ともに年代が上がるにつれ高くなる傾向がある。また、特に男性20歳代（43.3%）は4割台と非常に低い。（図表6 - 4）

<図表6 - 4> 朝食の摂取 / 性・年齢別



男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

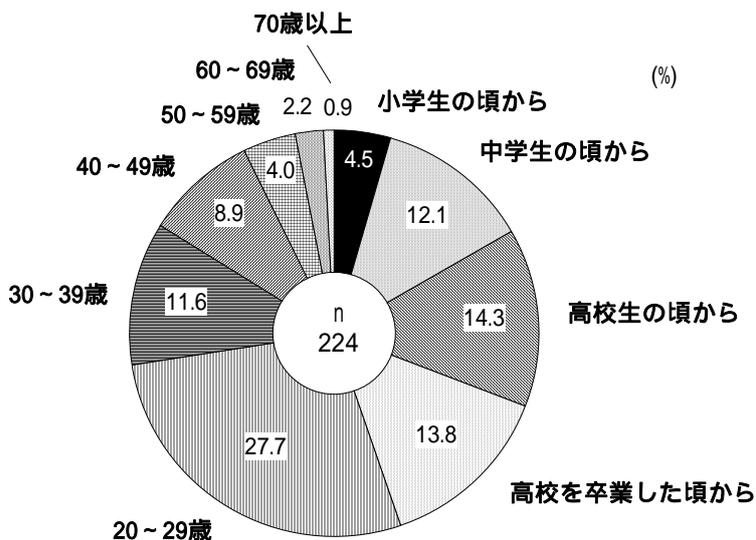
(2 - 1) 朝食を食べなくなった時期

「20～29歳」が2割台半ばを超える

【問13】で、「3 週2～3日しか食べない」「4 ほとんど食べない」を選択した方にお聞きします。

問13 - 1 いつ頃から朝食を食べないことがあるようになりましたか。(1 は1つ)

< 図表 6 - 5 > 朝食を食べなくなった時期



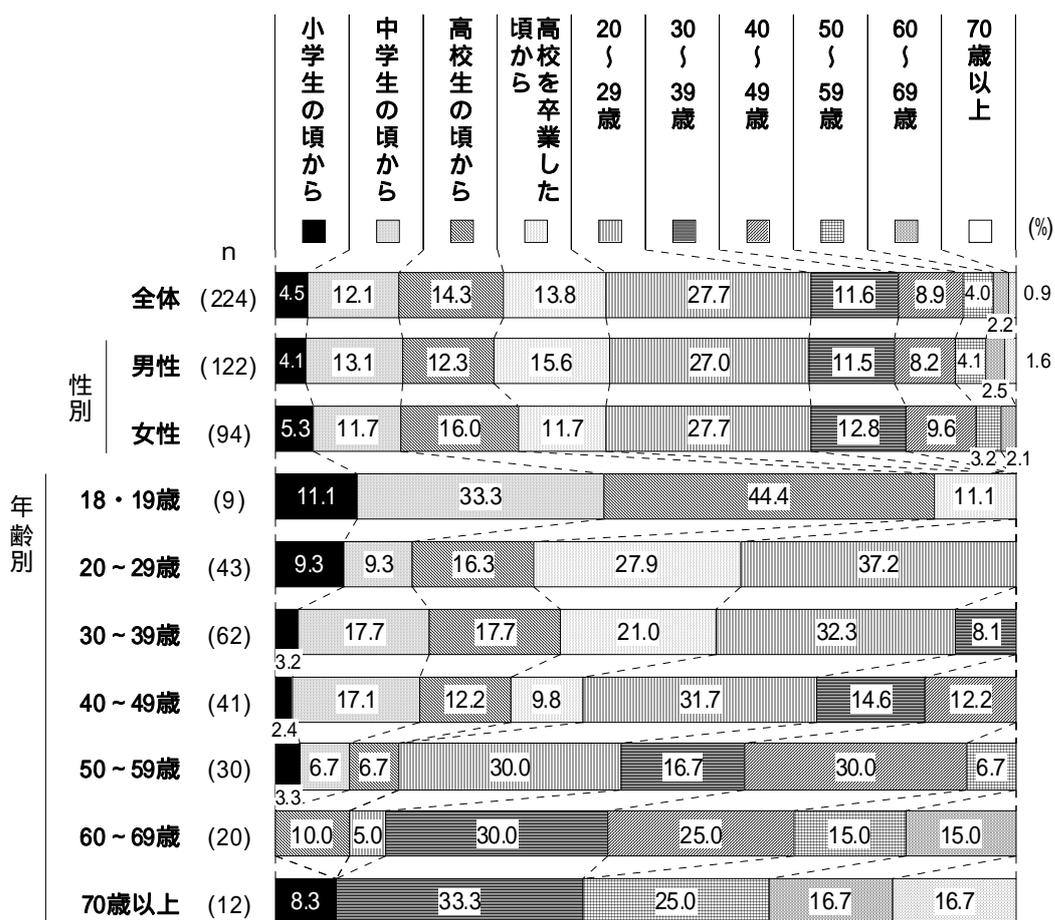
朝食を「週2～3日しか食べない」または「ほとんど食べない」人に、いつ頃からそうなったかを尋ねたところ、「20～29歳」(27.7%)が2割台半ばを超えて最も高くなっている。続いて「高校生の頃から」(14.3%)、「高校を卒業した頃から」(13.8%)、「中学生の頃から」(12.1%)、「30～39歳」(11.6%)となっている。(図表6-5)

【性別・年齢別】

性別では、男女間で特に大きな違いはみられない。

年齢別でみると、20歳以降に食べなくなった割合は、20～30歳代で4割前後だが、40歳代、50歳代になると急増している。(図表6-6)

<図表6-6> 朝食を食べなくなった時期/性別・年齢別



「n」が少ないため、男性・年齢別、女性・年齢別とはせず、年齢別のみとした。

“18・19歳”、“60～69歳”、“70歳以上”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

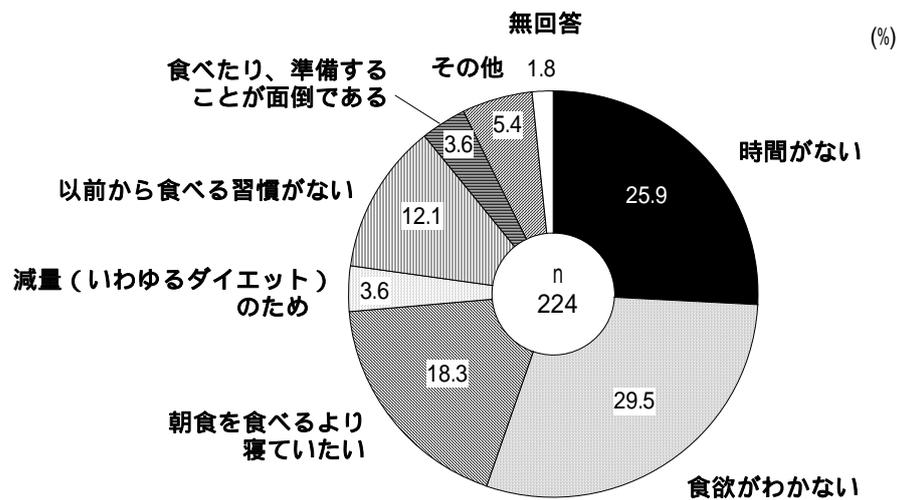
(2 - 2) 朝食を食べない理由

「食欲がわからない」が3割弱

【問13】で、「3 週2～3日しか食べない」「4 ほとんど食べない」を選択した方にお聞きします。

問13 - 2 朝食を食べない最も大きな理由は何ですか。(は1つ)

< 図表 6 - 7 > 朝食を食べない理由



朝食を食べない最も大きな理由は、「食欲がわからない」(29.5%)が約3割で最も高く、続いて「時間がない」(25.9%)が2割台半ば、「朝食を食べるより寝ていたい」(18.3%)が2割弱となっている。

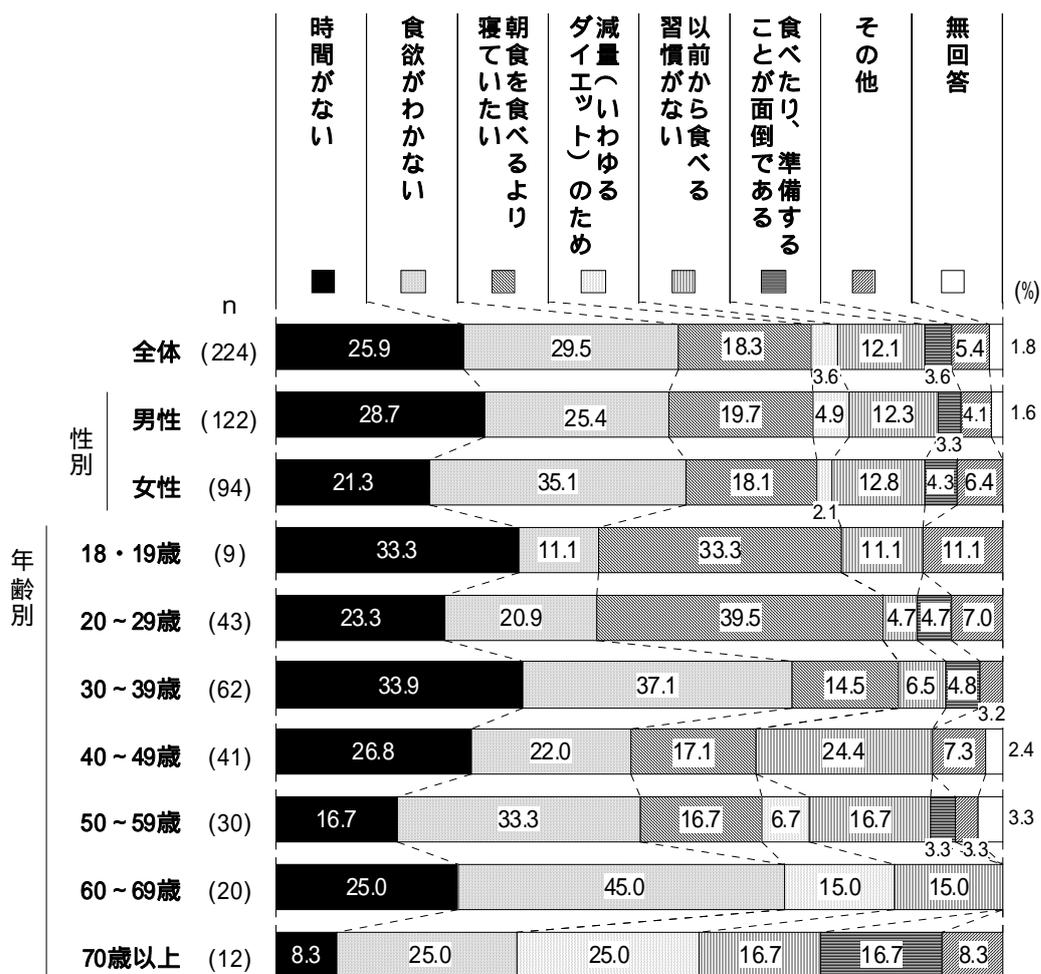
(図表 6 - 7)

【性別・年齢別】

性別では、男性は「時間がない」(28.7%)、女性は「食欲がわからない」(35.1%)が比較的高くなっている。

年齢別でみると、30歳代は「時間がない」(33.9%)または「食欲がわからない」(37.1%)と答えており、20歳代では約4割が「朝食を食べるより寝ていたい」(39.5%)と答えている。(図表6-8)

<図表6-8> 朝食を食べない理由/性別・年齢別



「n」が少ないため、男性・年齢別、女性・年齢別とはせず、年齢別のみとした。

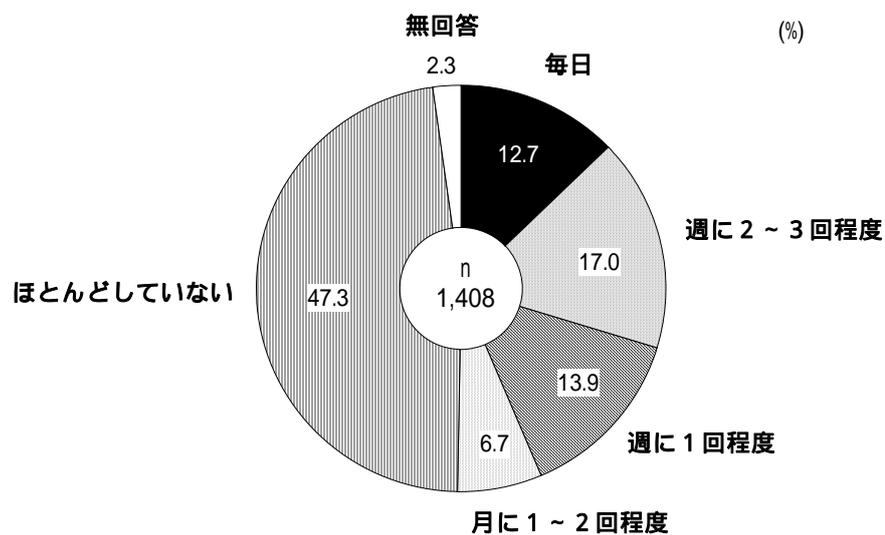
“18・19歳”、“60～69歳”、“70歳以上”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

(3) 運動の頻度

「ほとんどしていない」が4割台半ばを超える

問14 健康には、食事とともに運動が欠かせません。あなたは、どのくらいの頻度で運動を行っていますか。(は1つ)

<図表 6 - 9> 運動の頻度



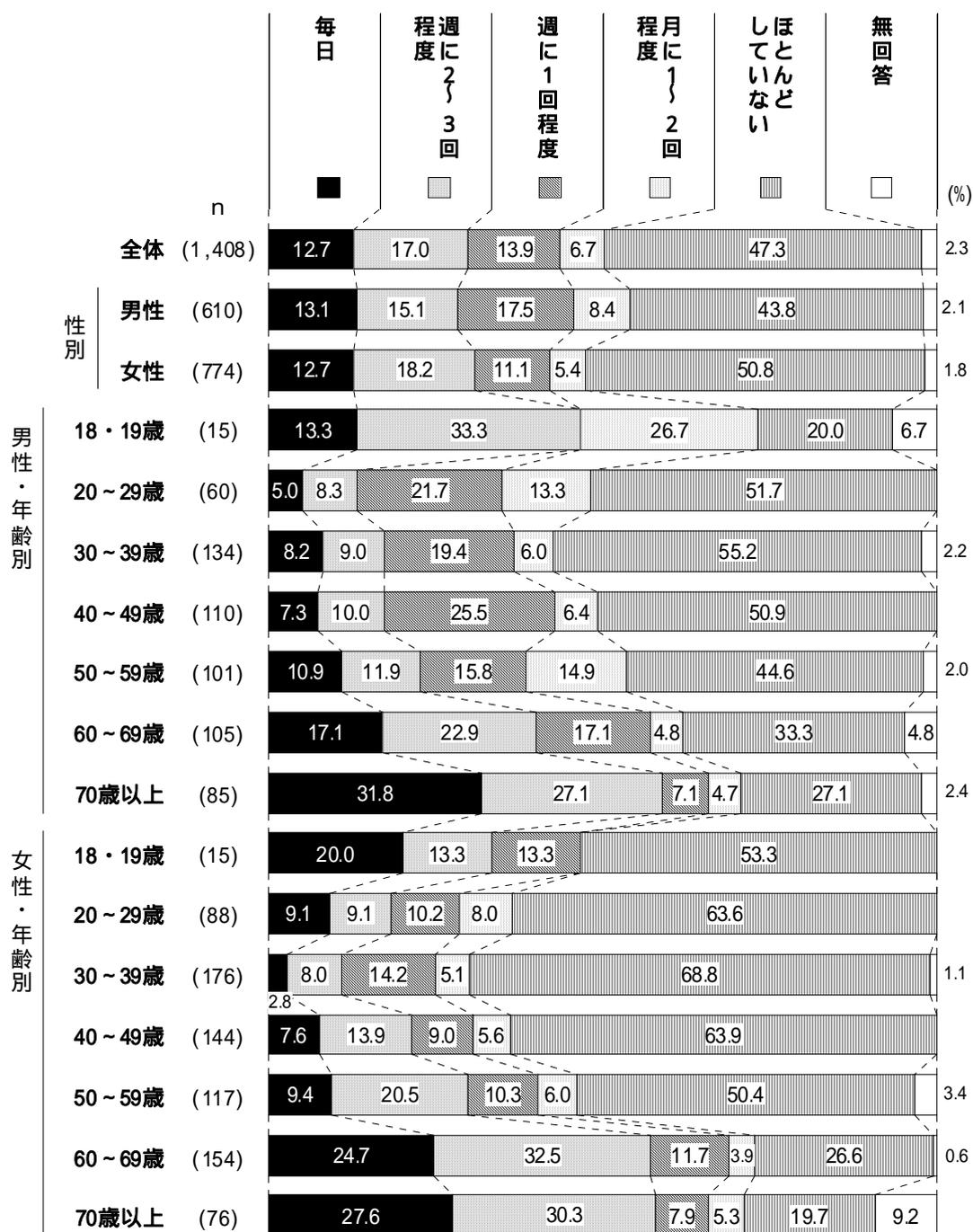
運動の頻度を尋ねたところ、「週に2~3回程度」(17.0%)、「週に1回程度」(13.9%)、「毎日」(12.7%)がそれぞれ1割台で、「ほとんどしていない」(47.3%)が約5割と高くなっている。(図表 6 - 9)

【性・年齢別】

性別では、「ほとんどしていない」割合で女性（50.8%）は半数を超え、男性（43.8%）よりも高くなっている。

性・年齢別でみると、「ほとんどしていない」は男性、女性とも30歳代が最も高い。（図表6 - 10）

<図表6 - 10> 運動の頻度 / 性・年齢別



男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

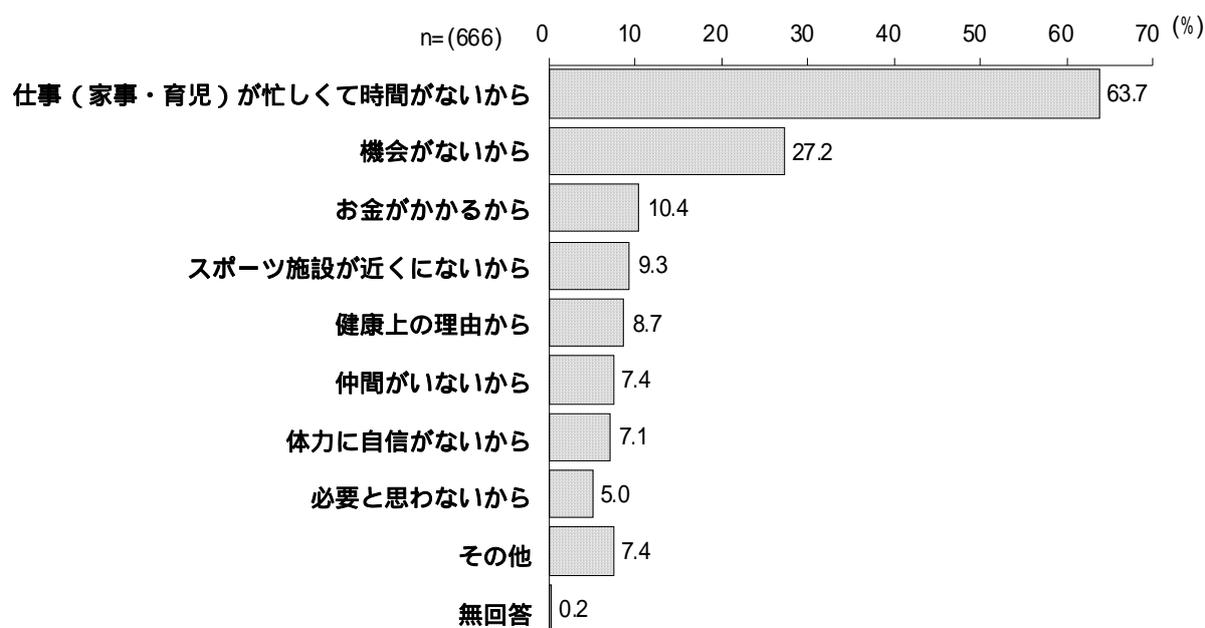
(3 - 1) 運動をしていない理由

「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」が6割台半ば近く

【問14】で、「5 ほとんどしていない」を選択した方にお聞きします。

問14 - 1 あなたが運動をしていない理由は何ですか。（ は2つまで）

< 図表 6 - 11 > 運動をしていない理由（複数回答）



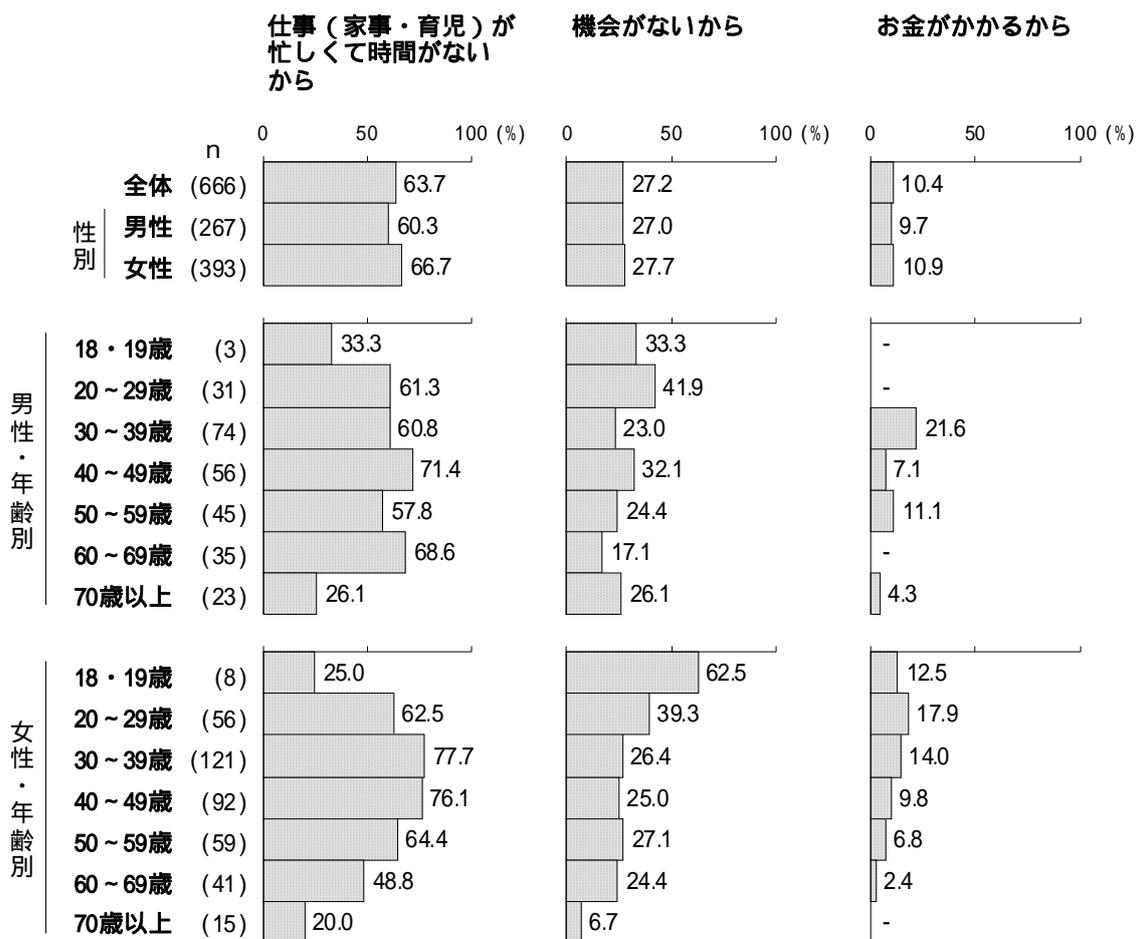
運動を「ほとんどしていない」人に、その理由を尋ねたところ、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」（63.7%）が6割台半ば近くと最も高い。続いて「機会がないから」（27.2%）、「お金がかかるから」（10.4%）、「スポーツ施設が近くにないから」（9.3%）となっている。（図表6 - 11）

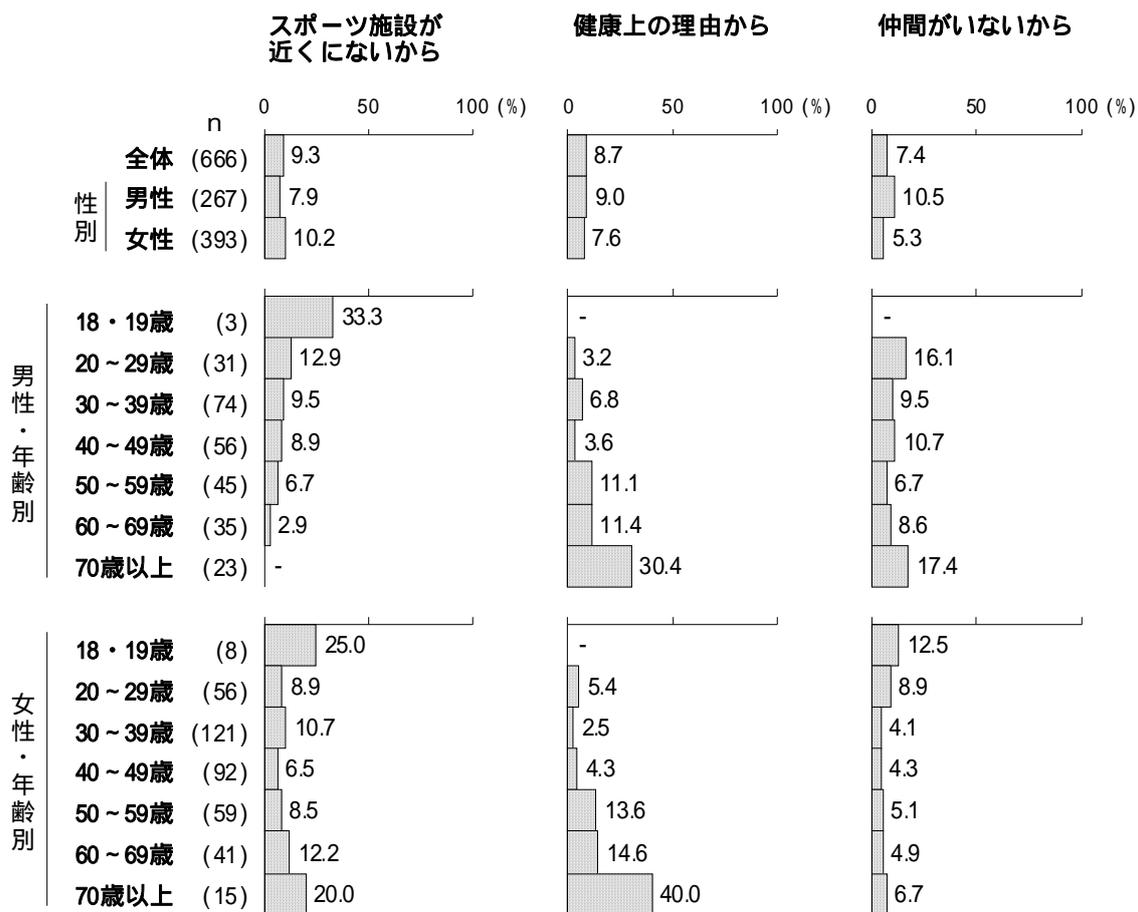
【性・年齢別】

性別でみると、男性、女性とも「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」が最も高くなっている。

性・年齢別でみると、「仕事（家事・育児）が忙しくて時間がないから」は男性40歳代、女性30～40歳代で7割を超えて高い。「機会がないから」は男女ともに20歳代が4割前後で最も高い。（図表6 - 12）

<図表6 - 12> 区の情報の入手手段 / 性・年齢別（上位6項目）





男性及び女性の“18・19歳”、“70歳以上”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

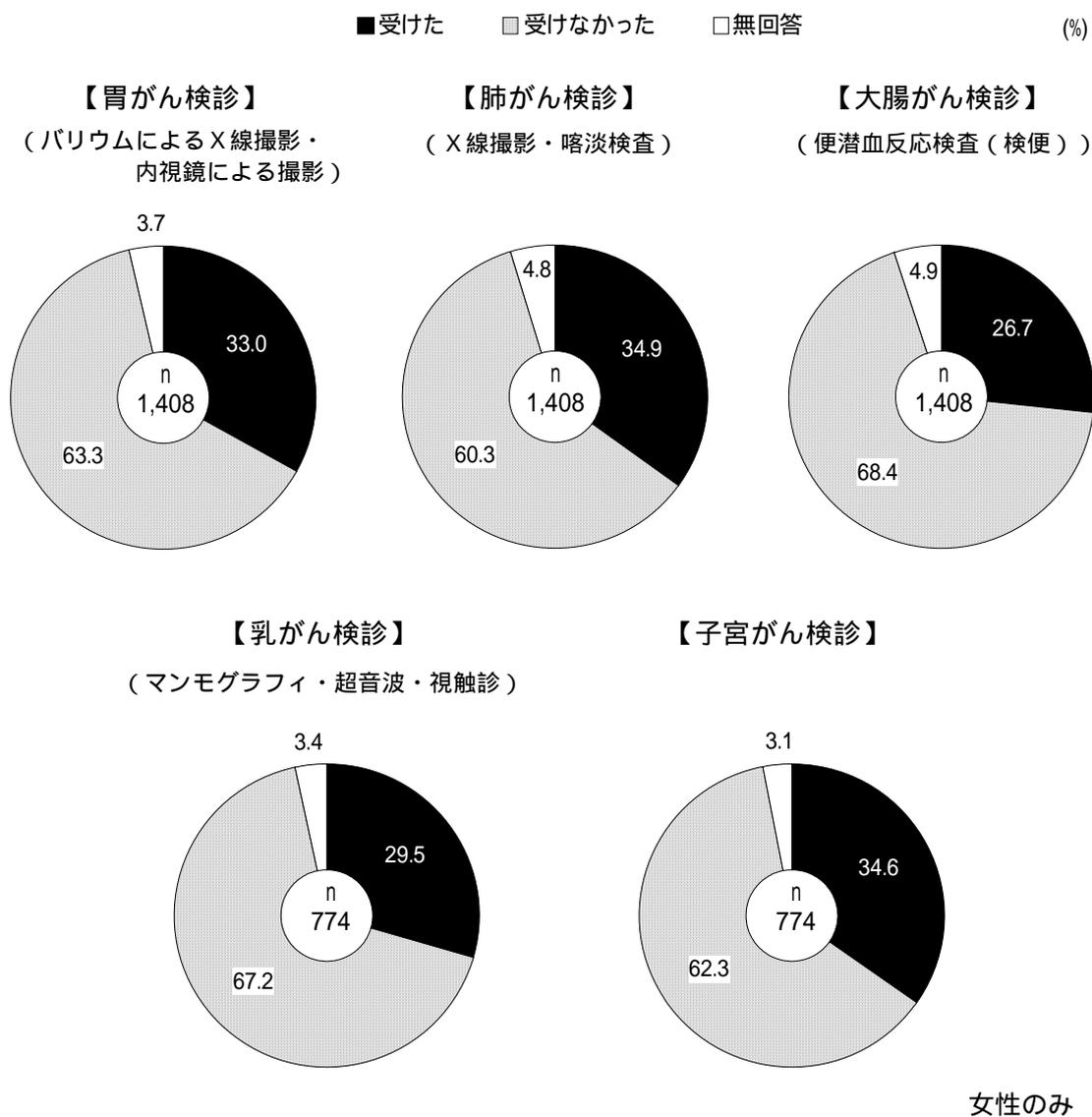
(4) がん検診の受診状況

「肺がん検診」、「子宮がん検診」、「胃がん検診」の受診率が3割台半ば近く

がん対策基本法が施行（平成19年4月）され、がん予防と早期発見のためにがん検診の受診率の向上が求められています。

問15 あなたは、2年以内に以下のがん検診を受けたことがありますか。

<図表6-13> がん検診の受診状況



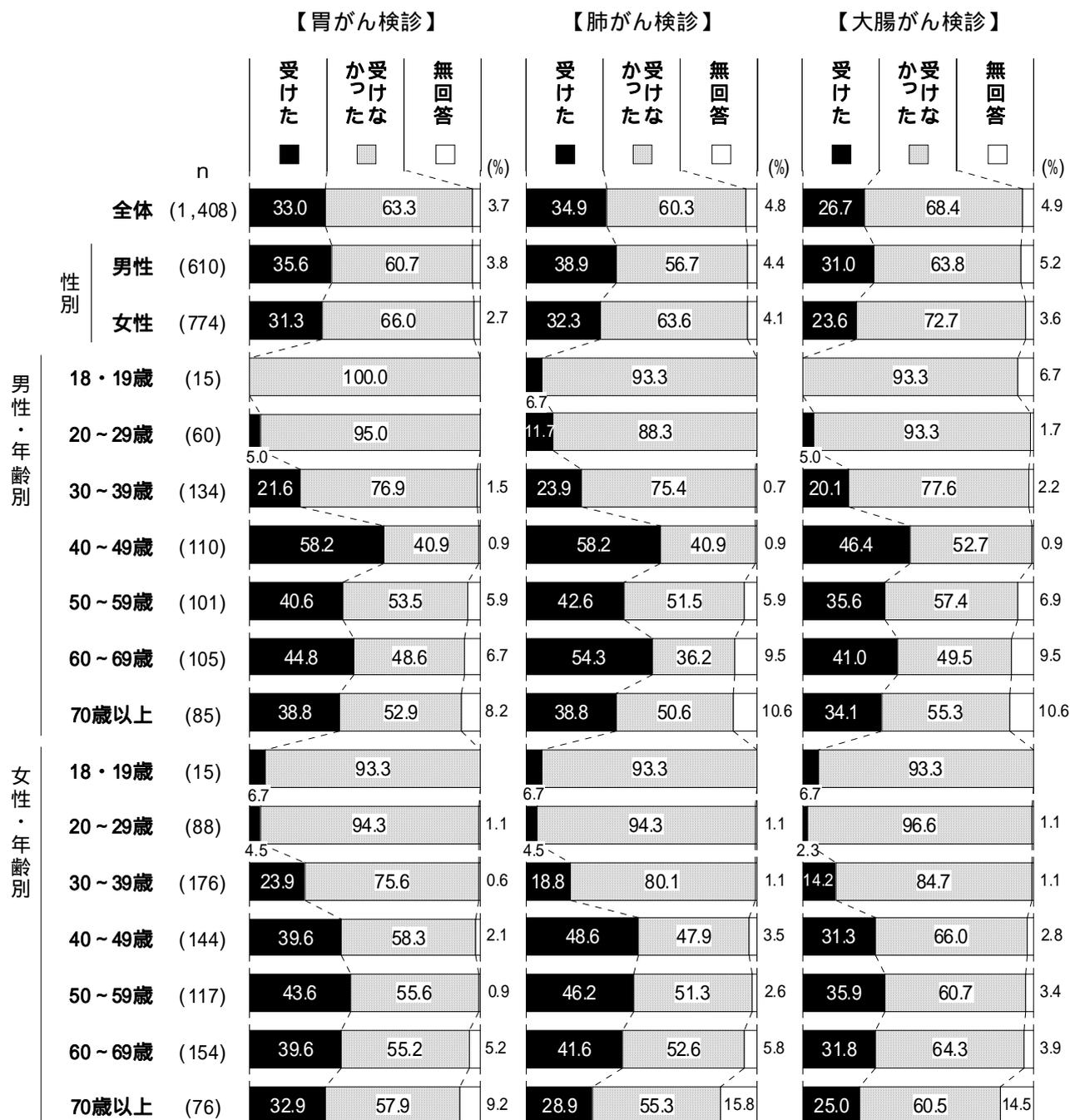
がん検診の受診状況について尋ねたところ、受診を受けた割合は、「肺がん検診」(34.9%)、「子宮がん検診」(34.6%)、「胃がん検診」(33.0%)が3割台半ば近くとなっている。(図表6-13)

【性・年齢別】

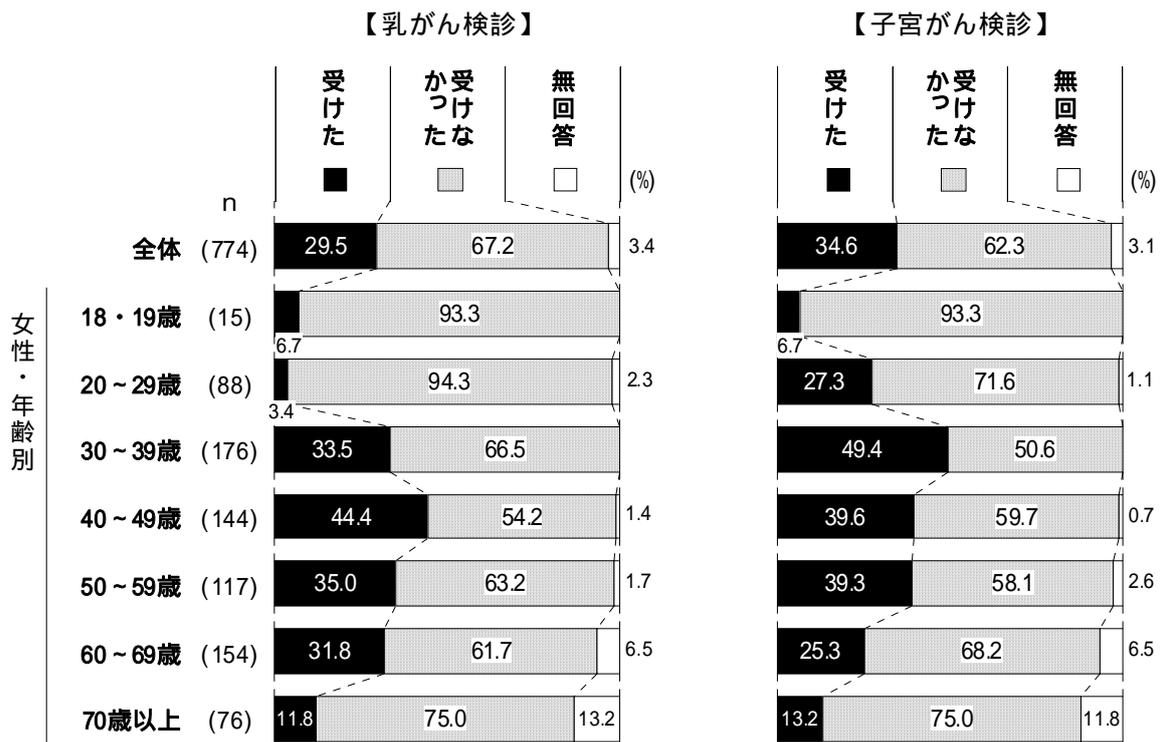
性別では、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診のいずれも男性の方が受診率は高く、肺がん検診と大腸がん検診は男女差が7ポイントとなっている。

性・年齢別でみると、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診のいずれにおいても男性は40歳代の受診率が最も高く、この年代の男女差が大きくなっている。女性では胃がん検診と大腸がん検診が50歳代、肺がん検診と乳がん検診は40歳代、子宮がん検診は30歳代の受診率が最も高い。(図表6 - 14)

<図表6 - 14> がん検診の受診状況 / 性・年齢別

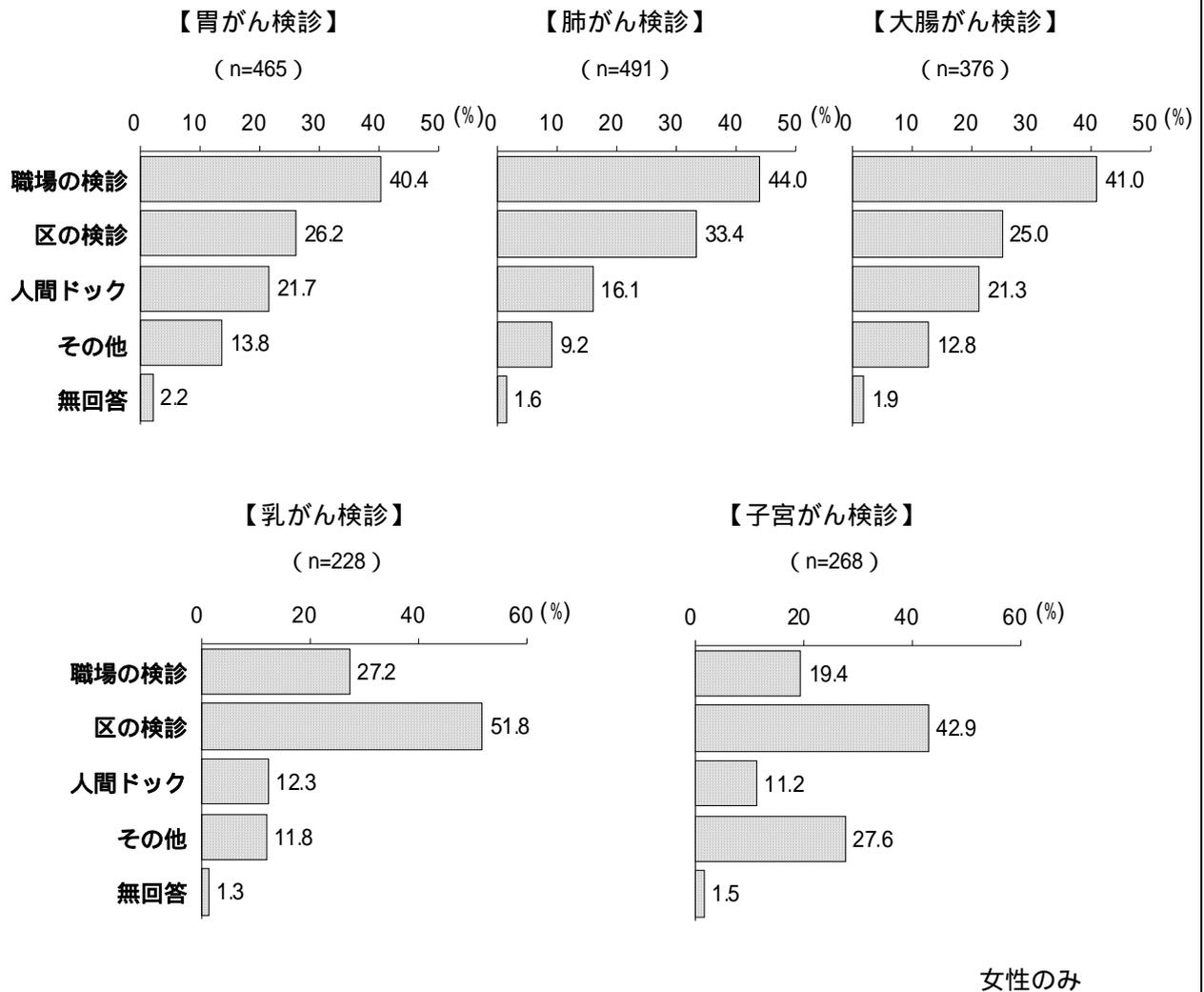


男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。



“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

< 図表 6 - 15 > がん検診の受診場所（複数回答）



がん検診の受診場所は、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診については「職場の検診」「区の検診」「人間ドック」の順で高いが、女性のための乳がん検診と子宮がん検診は「区の検診」が「職場の検診」よりも高くなっている。(図表 6 - 15)

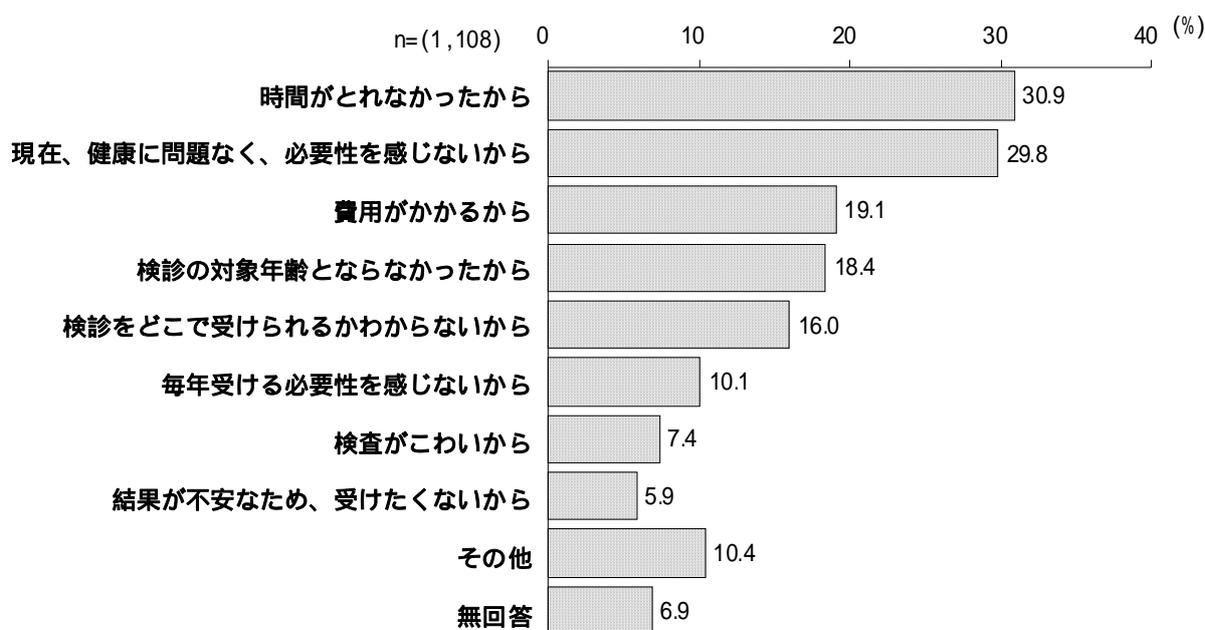
(4 - 1) がん検診を受診していない理由

「時間がとれなかったから」と「現在、健康に問題なく、必要性を感じないから」が3割前後

【問15】の受診状況で、1つでも「2 受けなかった」を選択した方にお聞きします。

問15 - 1 あなたが、がん検診を受診していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに)

< 図表 6 - 16 > がん検診を受診していない理由 (複数回答)



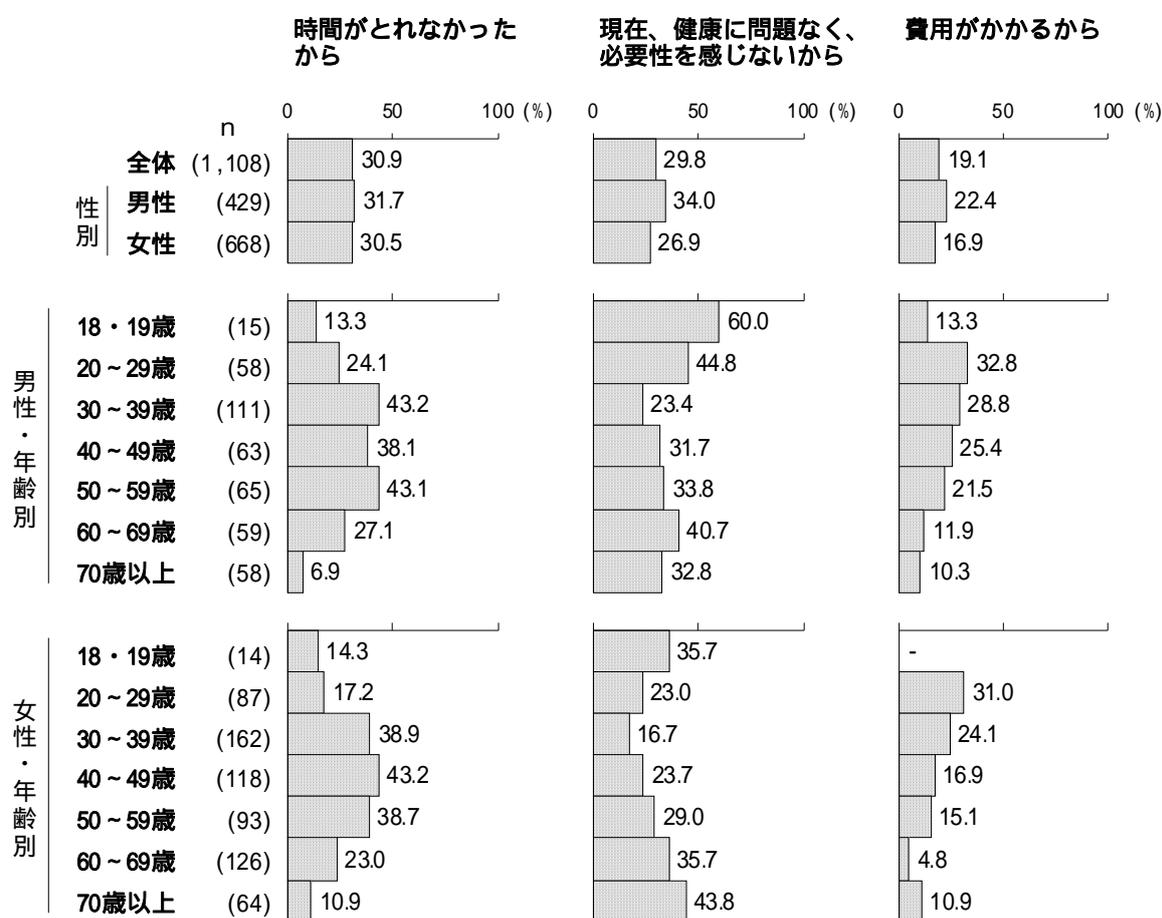
がん検診を1つでも受診しなかった人に、その理由を尋ねたところ、「時間がとれなかったから」(30.9%)と「現在、健康に問題なく、必要性を感じないから」(29.8%)が約3割で高く、続いて「費用がかかるから」(19.1%)、「検診の対象年齢とならなかったから」(18.4%)、「検診をどこで受けられるかわからないから」(16.0%)となっている。(図表6-16)

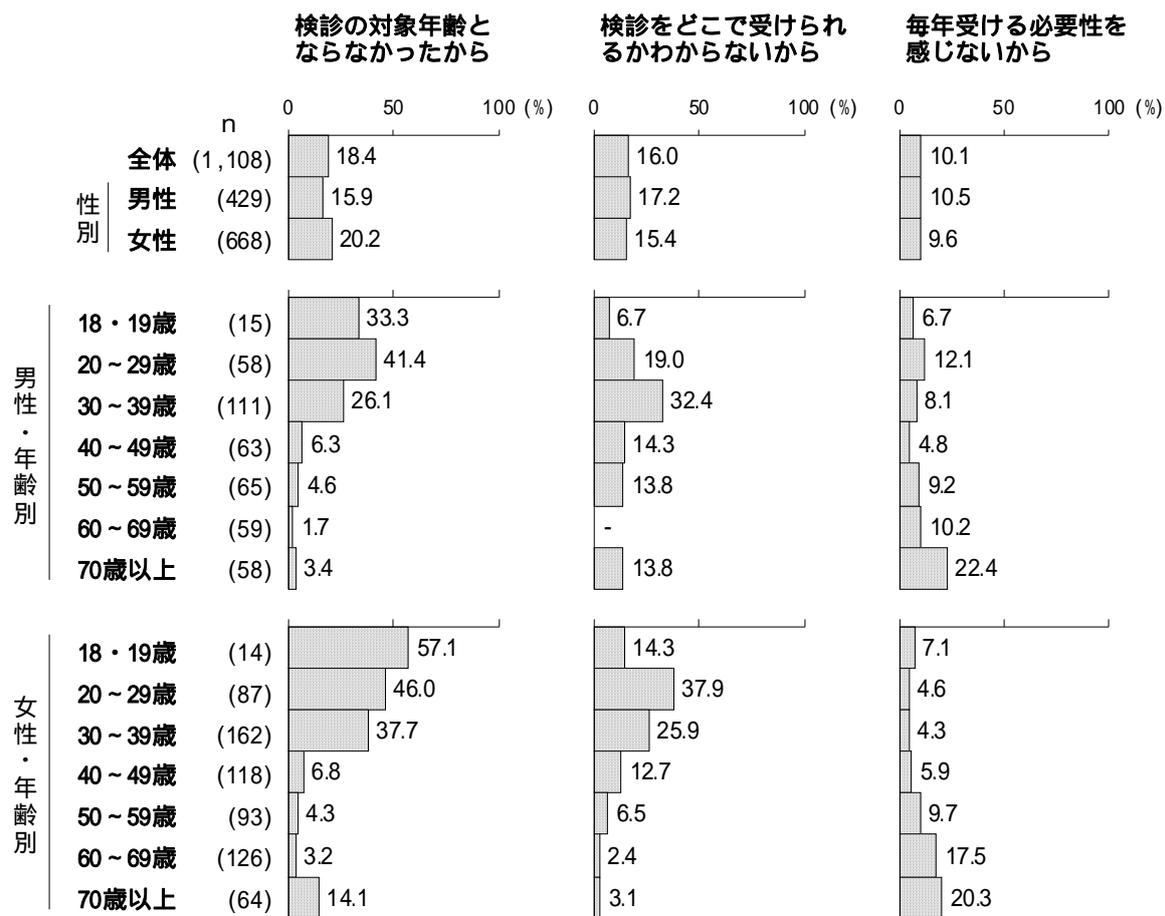
【性・年齢別】

性別でみると、「現在、健康に問題なく、必要性を感じないから」で7ポイント、「費用がかかるから」で6ポイントと男性の方が高く、「検診の対象年齢とならなかったから」は女性の方が4ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「時間がとれなかったから」は男女ともに30～50歳代が高く、「現在、健康に問題なく、必要性を感じないから」は男性20歳代（44.8%）や女性70歳以上（43.8%）で高い。「費用がかかるから」は男女ともに年代が低いほど高い。「検診の対象年齢とならなかったから」と「検診をどこで受けられるかわからないから」は男女とも20～30歳代が高くなっている。（図表6 - 17）

<図表6 - 17> がん検診を受診していない理由 / 性・年齢別（上位6項目）





男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

7. 広報について

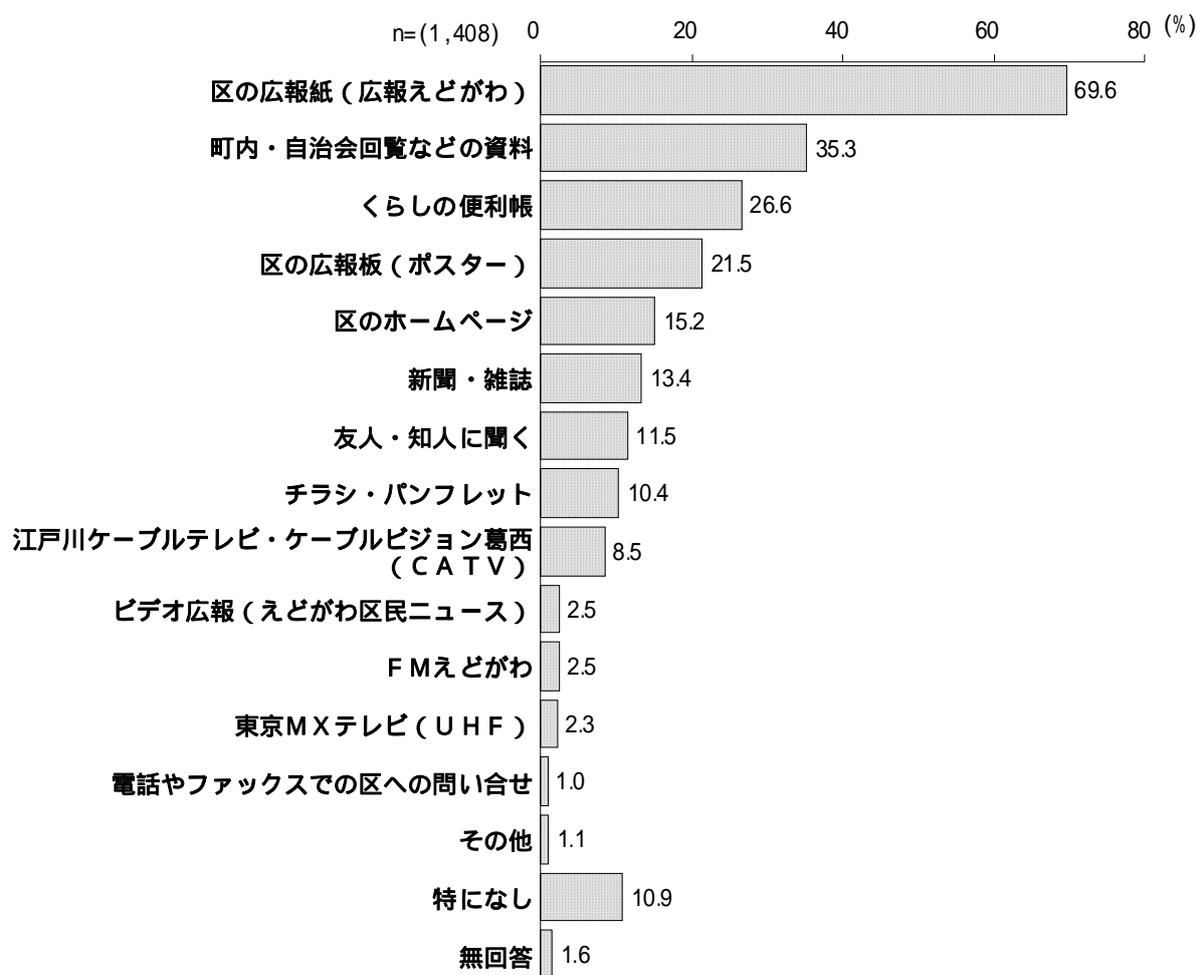
(1) 区の情報の入手手段

「区の広報紙（広報えどがわ）」が7割弱

問16 あなたは、現在区からの情報をどのような手段（媒体）で入手していますか。

（あてはまるものすべてに ）

<図表7 - 1> 区の情報の入手手段（複数回答）



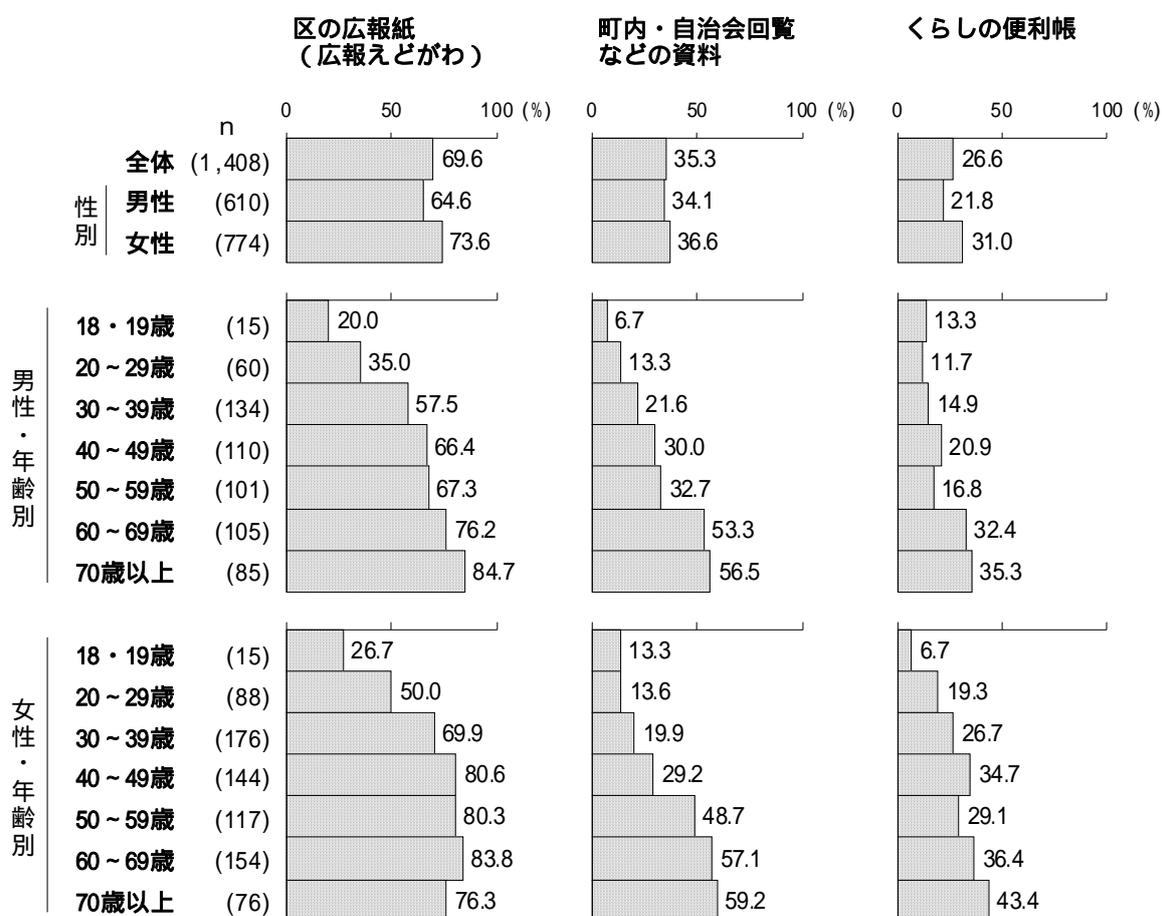
区の情報の入手手段を聞いたところ、「区の広報紙（広報えどがわ）」（69.6%）が約7割と高く、続いて「町内・自治会回覧などの資料」（35.3%）、「くらしの便利帳」（26.6%）となっている。一方、「特になし」（10.9%）は1割となっている。（図表7 - 1）

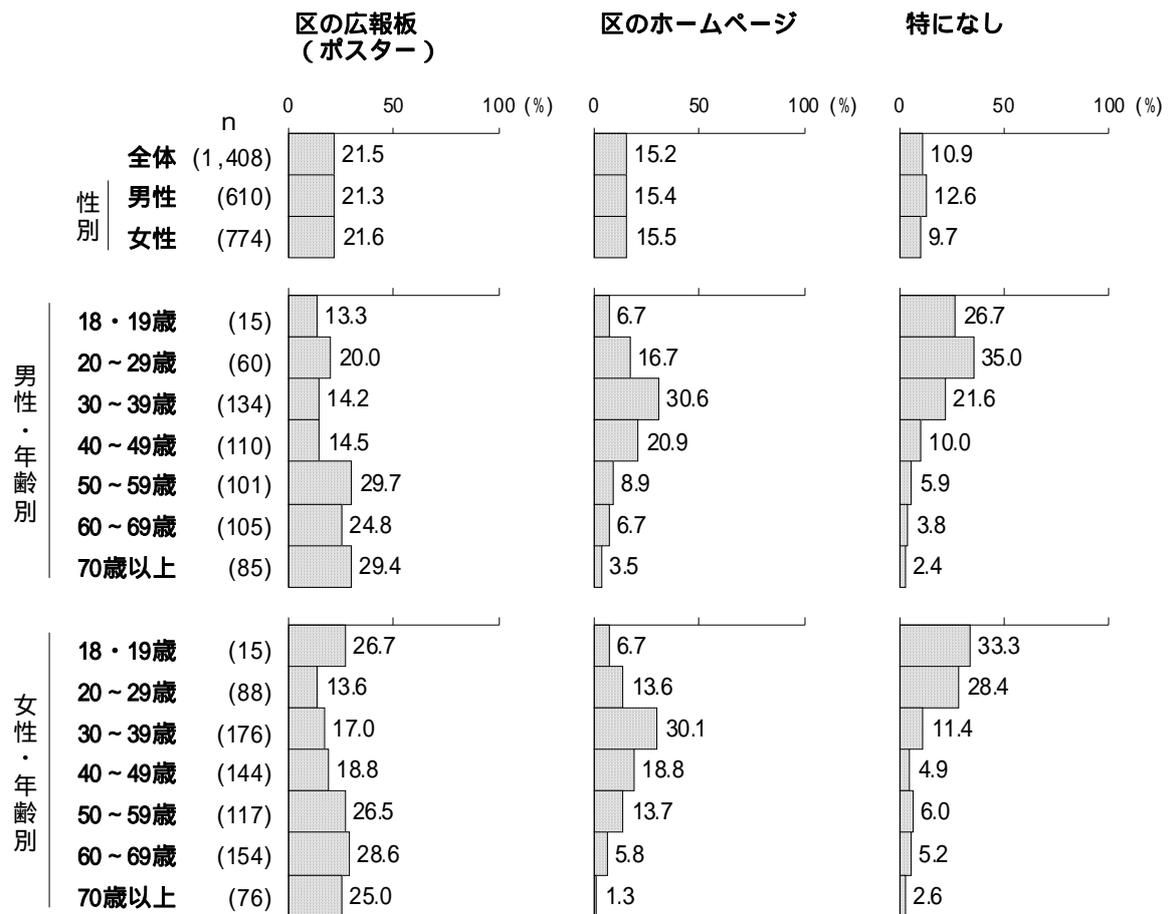
【性・年齢別】

性別でみると、「区の広報紙（広報えどがわ）」と「くらしの便利帳」はいずれも女性の方が9ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、男女ともに「区の広報紙（広報えどがわ）」、「町内・自治会回覧などの資料」、「くらしの便利帳」は年代が上がるにつれ割合も高くなる傾向がみられるが、「区のホームページ」については男女ともに30歳代が3割と最も高くなっている。また、「特になし」は男女ともに20歳代が高く、特に男性は3割台半ばとなっている。（図表7 - 2）

<図表7 - 2> 区の情報の入手手段 / 性・年齢別（上位5項目 + 「特になし」）



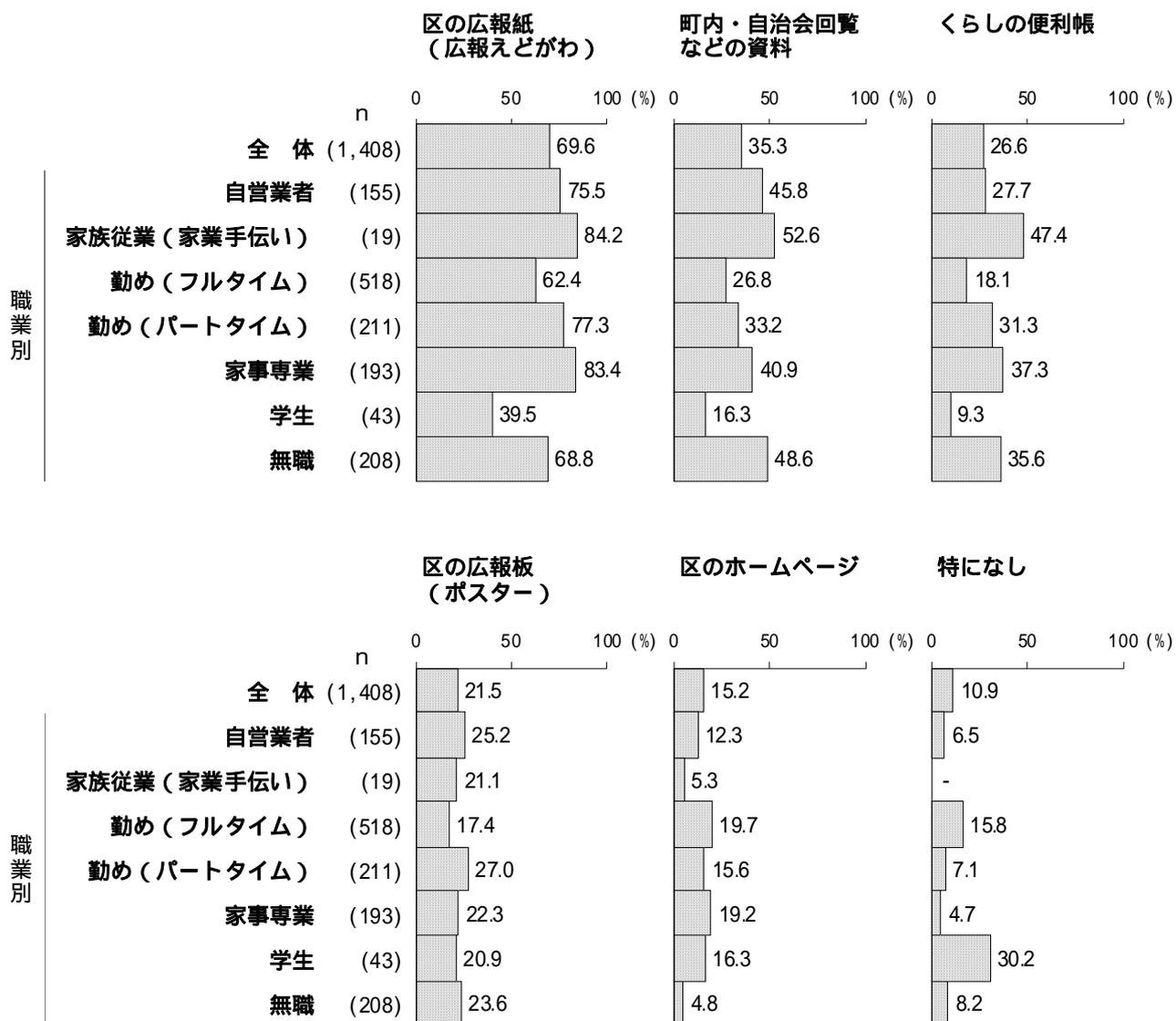


男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「区の広報紙(広報えどがわ)」、「町内・自治会回覧などの資料」、「くらしの便利帳」では“勤め(フルタイム)”と“学生”が比較的低い。(図表7-3)

<図表7-3> 区の情報の入手手段/職業別(上位5項目+「特になし」)



“家族従業”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

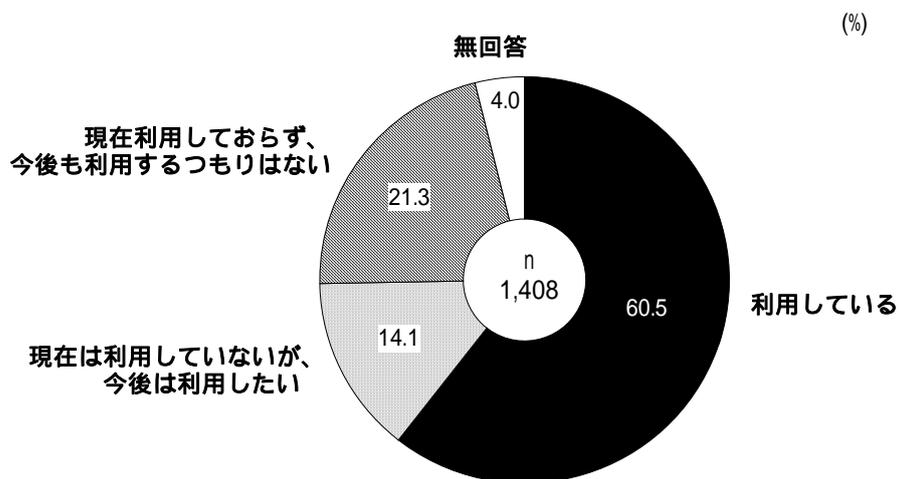
8 . 情報化について

(1) インターネットの利用状況

「利用している」が約6割

問17 あなたは現在、ご自宅でインターネット（携帯電話・PHSによるEメールを含む）を利用していますか。（ は1つ）

<図表 8 - 1 > インターネットの利用状況

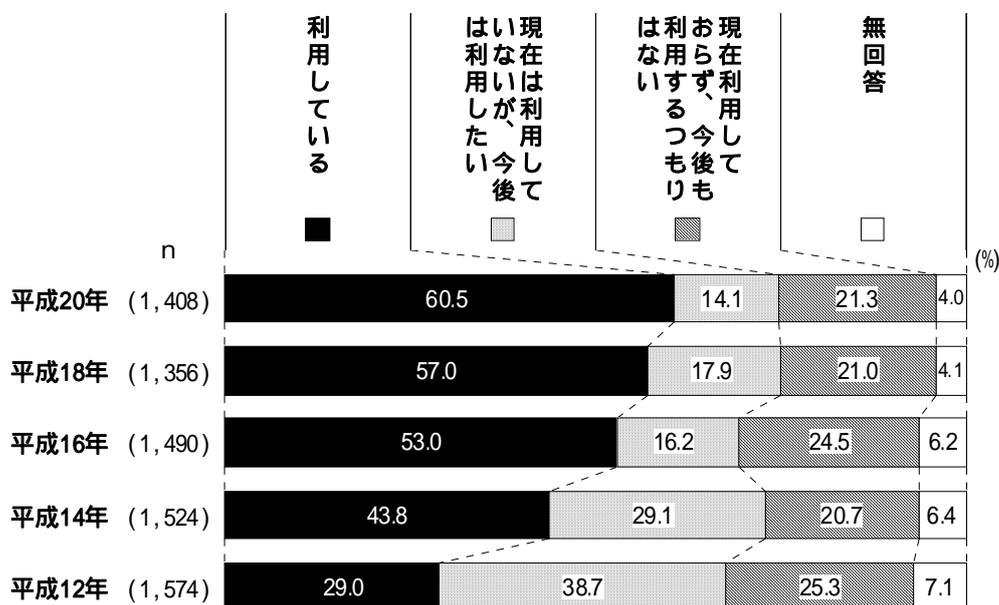


インターネットの利用状況は、「利用している」(60.5%)が約6割を占め、「現在は利用していないが、今後は利用したい」(14.1%)が1割台半ば近くとなっている。一方、「現在利用しておらず、今後も利用するつもりはない」(21.3%)は2割強となっている。(図表 8 - 1)

【時系列比較】

平成12年からの調査結果を時系列でみると、「利用している」割合は増加傾向にあり、今回初めて6割を超えた。(図表 8 - 2)

<図表 8 - 2 > インターネットの利用状況 / 時系列比較

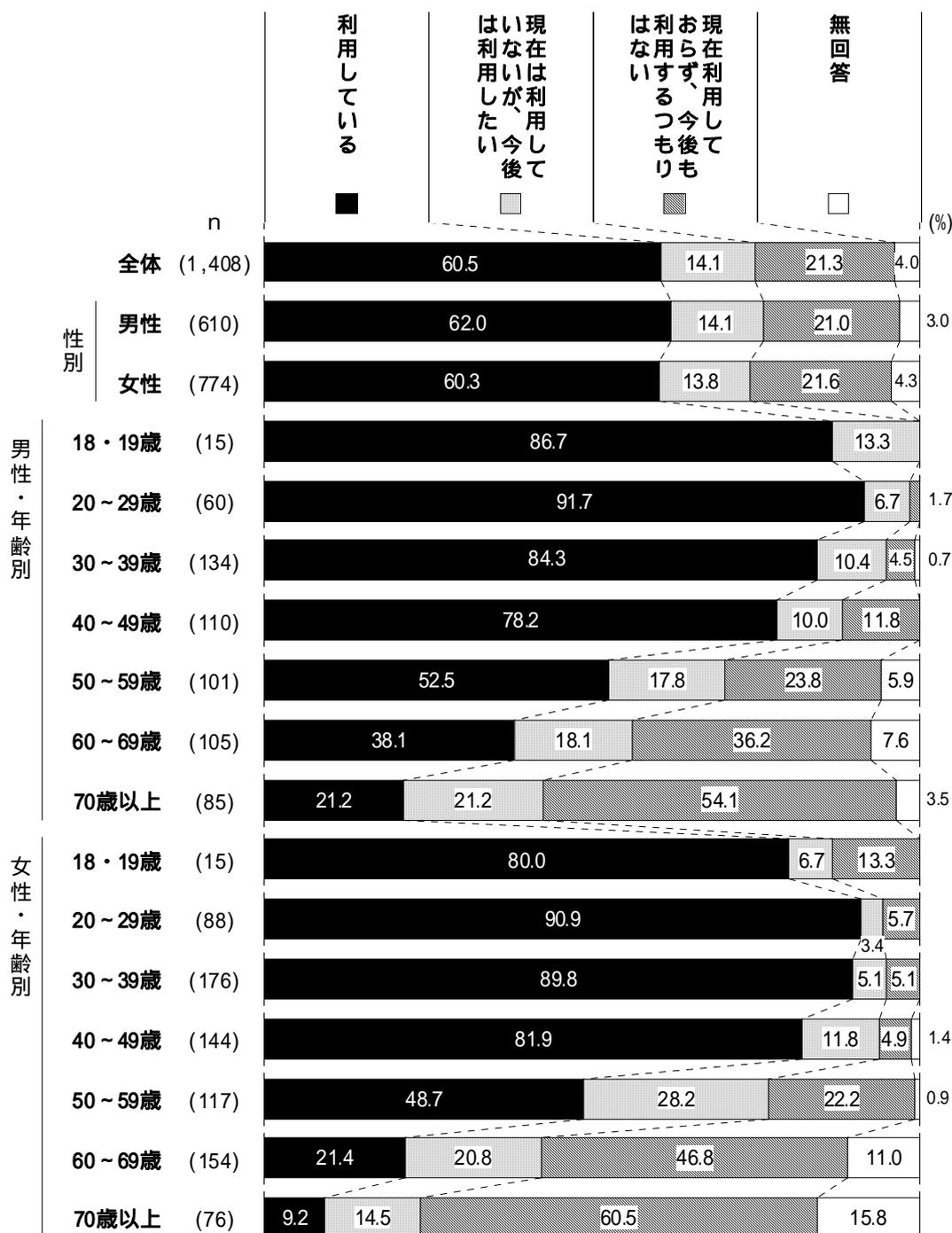


【性・年齢別】

性別でみると、男女間で特に大きな違いはみられない。

性・年齢別でみると、「利用している」は男女とも年代が下がるにつれ高くなっている。また、「現在は利用していないが、今後は利用したい」は男性で70歳以上（21.1%）、女性で50歳代（28.2%）が高い。（図表8-3）

<図表8-3> インターネットの利用状況/性・年齢別

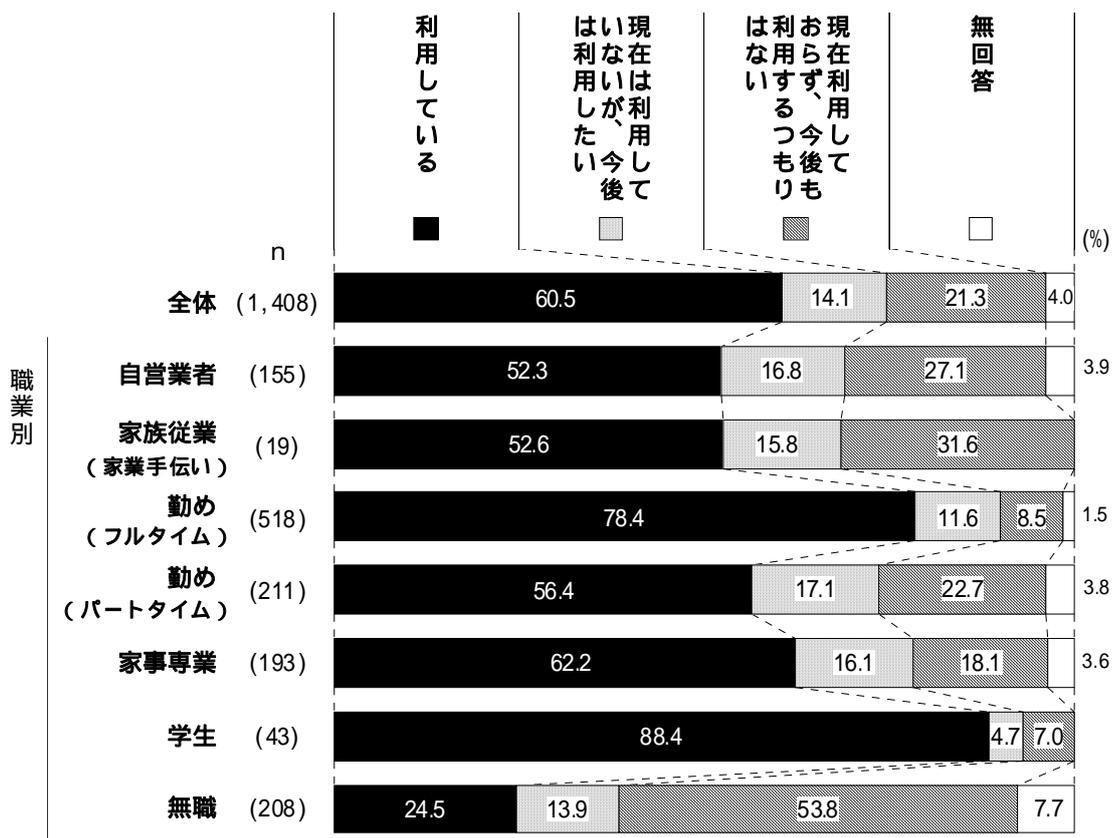


男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、「利用している」割合は“学生”(88.4%)で約9割、“勤め(フルタイム)”(78.4%)で約8割と高い。一方、“無職”は「現在利用しておらず、今後も利用するつもりはない」(53.8%)が過半数を占めている。(図表8-4)

<図表8-4> インターネットの利用状況/職業別



“家族従業”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

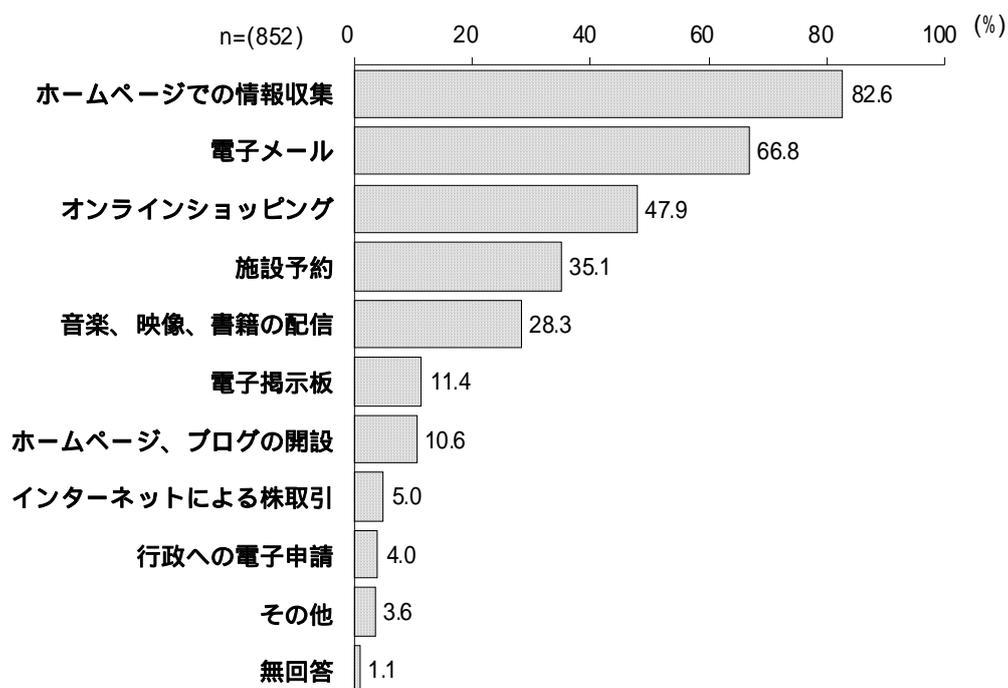
(1 - 1) インターネットで利用しているサービス

「ホームページでの情報収集」が8割を超える

【問17】で、「1 利用している」を選択した方にお聞きします。

問17 - 1 インターネットで利用しているサービスは何ですか。(あてはまるものすべてに)

< 図表 8 - 5 > インターネットで利用しているサービス (複数回答)



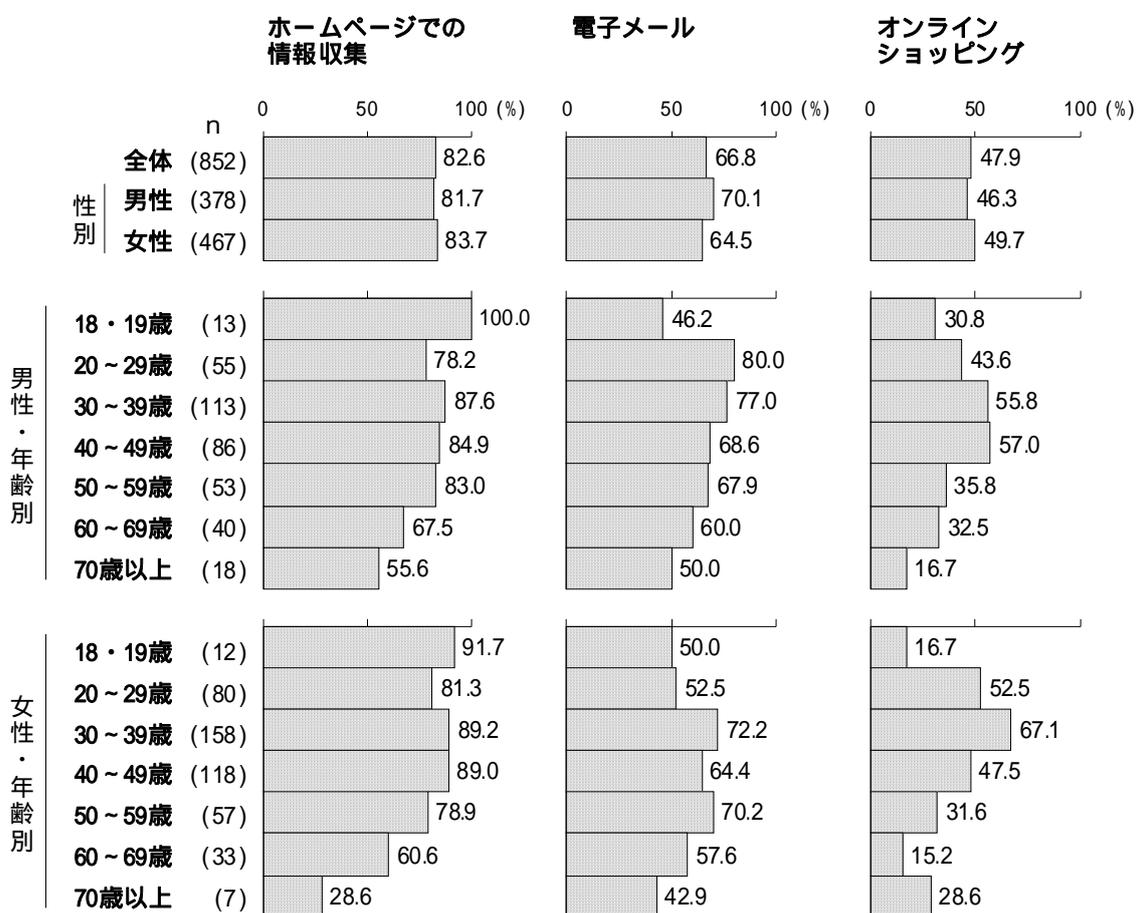
インターネットを利用している人に、利用しているサービスを聞いたところ、「ホームページでの情報収集」(82.6%)が8割を超え最も高く、続いて「電子メール」(66.8%)が6割台半ばであり、以下、「オンラインショッピング」(47.9%)、「施設予約」(35.1%)、「音楽、映像、書籍の配信」(28.3%)と続いている。(図表8-5)

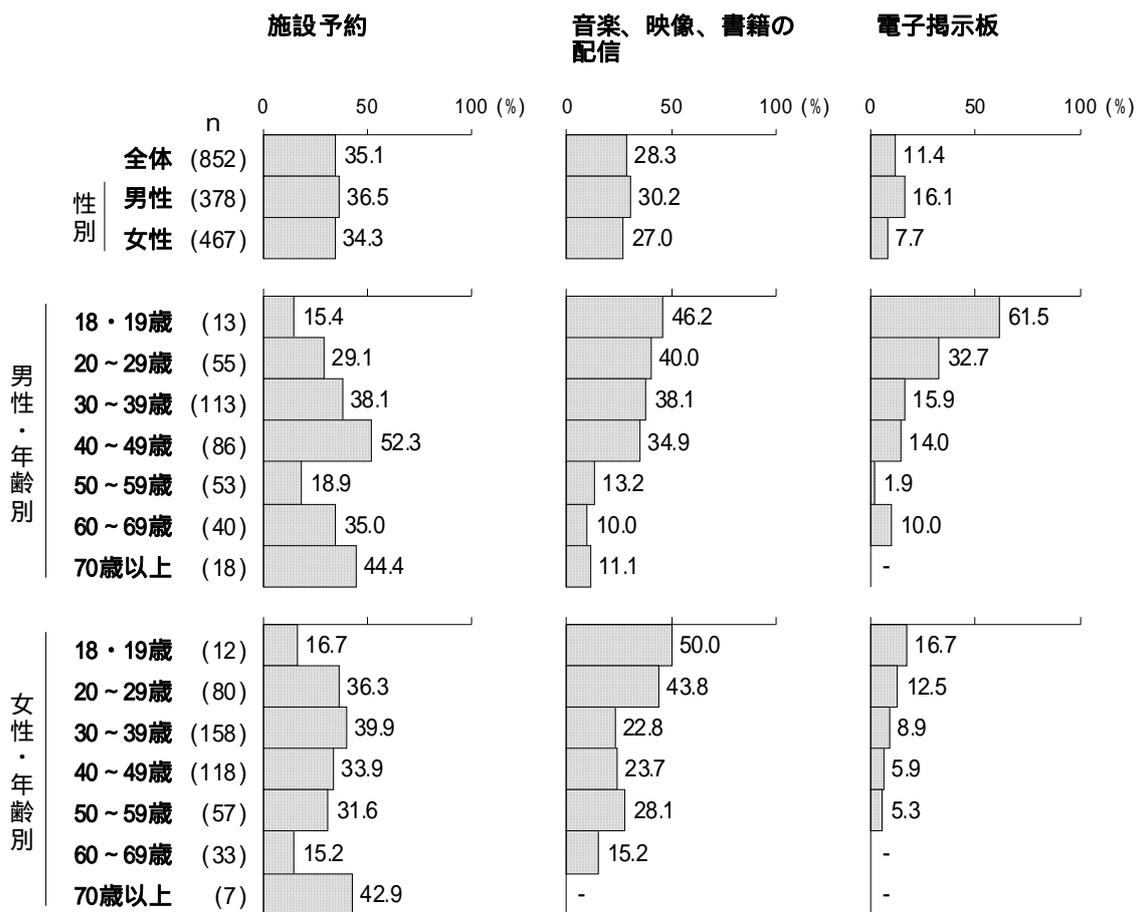
【性・年齢別】

性別でみると、男性は女性よりも「電子メール」で6ポイント、「電子掲示板」で8ポイントと高くなっている。

性・年齢別でみると、「ホームページでの情報収集」は男女とも30歳代が最も高く、年代が上がるにつれ低くなっている。「電子メール」は男性が20歳代で最も高く、年代が上がるにつれ低くなっているのに対して、女性は30歳代と50歳代が7割以上と高い。「オンラインショッピング」は女性30歳代（67.1%）が最も高く、「施設予約」は男性40歳代（52.3%）が高い。「音楽、映像、書籍の配信」は男女とも20歳代が4割以上と高く、「電子掲示板」は男性20歳代（32.7%）が高くなっている。（図表8 - 6）

<図表8 - 6> インターネットで利用しているサービス/性・年齢別（上位6項目）



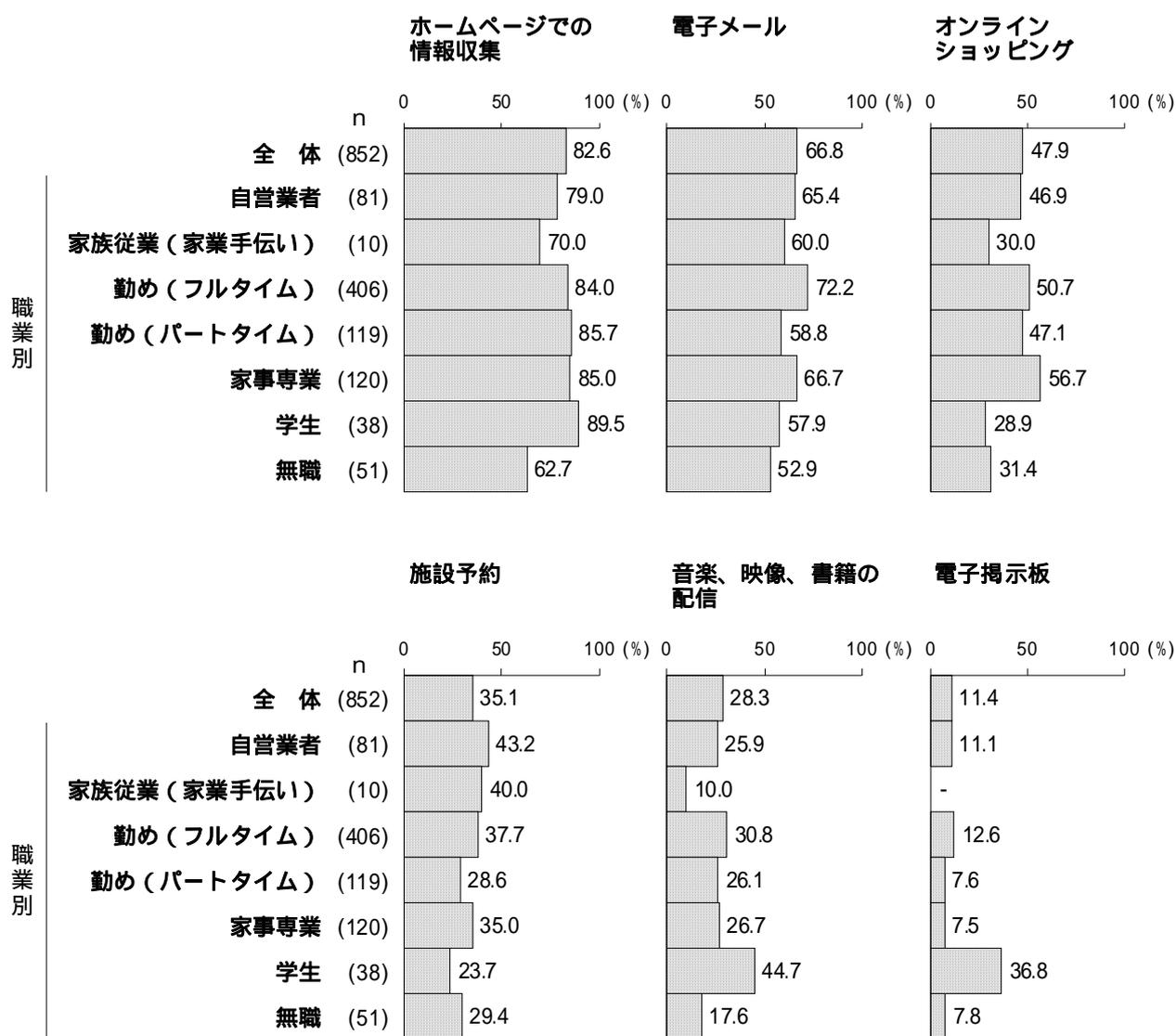


男性及び女性の“18・19歳”、“70歳以上”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

【職業別】

職業別でみると、“学生”は「ホームページでの情報収集」、「音楽、映像、書籍の配信」、「電子掲示板」において最も高いが、「オンラインショッピング」や「施設予約」では最も低い。「オンラインショッピング」は“家事専業”が高くなっている。(図表8-7)

<図表8-7> インターネットで利用しているサービス/職業別(上位6項目)



“家族従業”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

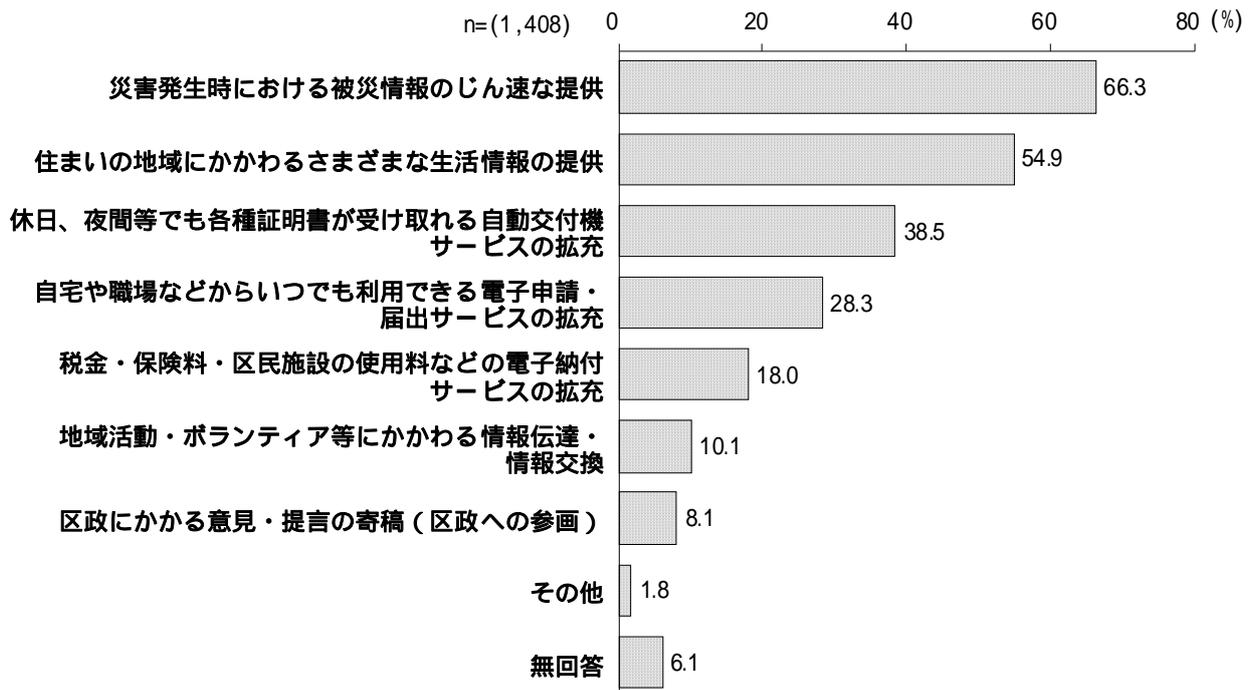
(2) ITを活用して実現してほしいサービス

「災害発生時における被災情報のじん速な提供」が6割台半ばを超える

区では、ITの活用により、パソコンや携帯電話、今後普及が見込まれる地上デジタルテレビ放送などから利用できる便利な区民サービスの充実をめざしています。

問18 あなたは、どのようなサービスの実現を望みますか。(は3つまで)

<図表8-8> ITを活用して実現してほしいサービス(複数回答)



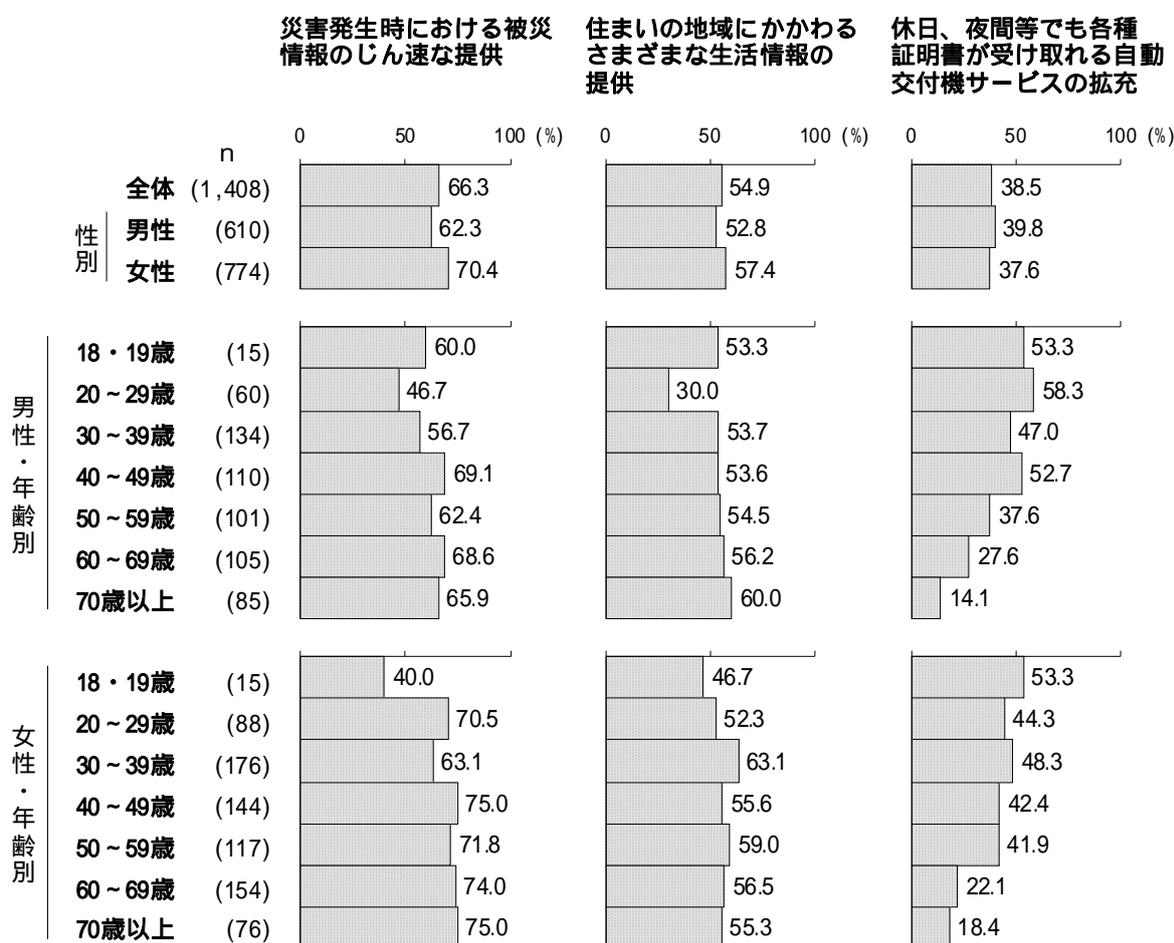
ITを活用して実現してほしい区民サービスとしては、「災害発生時における被災情報のじん速な提供」(66.3%)が6割台半ばを超えて最も高く、続いて、「住まいの地域にかかわるさまざまな生活情報の提供」(54.9%)、「休日、夜間等でも各種証明書が受け取れる自動交付機サービスの拡充」(38.5%)、「自宅や職場などからいつでも利用できる電子申請・届出サービスの拡充」(28.3%)となっている。(図表8-8)

【性・年齢別】

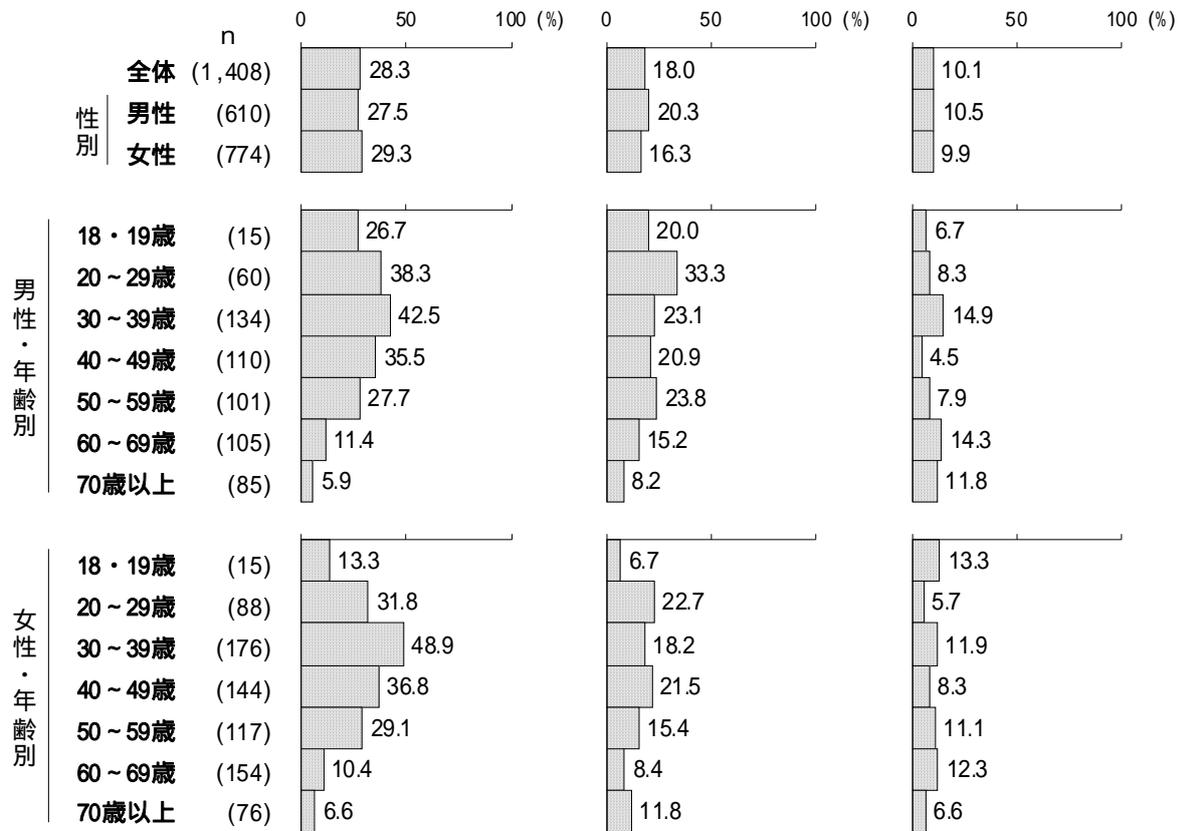
性別でみると、「災害発生時における被災情報のじん速な提供」で女性（70.4%）が男性（62.3%）よりも8ポイントも高くなっている。

性・年齢別でみると、「災害発生時における被災情報のじん速な提供」はすべての年代で女性の方が男性よりも高く、とりわけ20歳代は男女差が24ポイントと大きい。男性20歳代は「住まいの地域にかかわるさまざまな生活情報の提供」においては30.0%と最も低いが、「休日、夜間等でも各種証明書が受け取れる自動交付機サービスの拡充」（58.3%）や「税金・保険料・区民施設の使用料などの電子納付サービスの拡充」（33.3%）では最も高い。「休日、夜間等でも各種証明書が受け取れる自動交付機サービスの拡充」および「自宅や職場などからいつでも利用できる電子申請・届出サービスの拡充」では男女とも60歳以上が特に低くなっている。（図表8 - 9）

<図表8 - 9> ITを活用して実現してほしいサービス/性・年齢別（上位6項目）



自宅や職場などからいつでも利用できる電子申請・届出サービスの拡充
税金・保険料・区民施設の使用料などの電子納付サービスの拡充
地域活動・ボランティア等にかかわる情報伝達・情報交換



男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

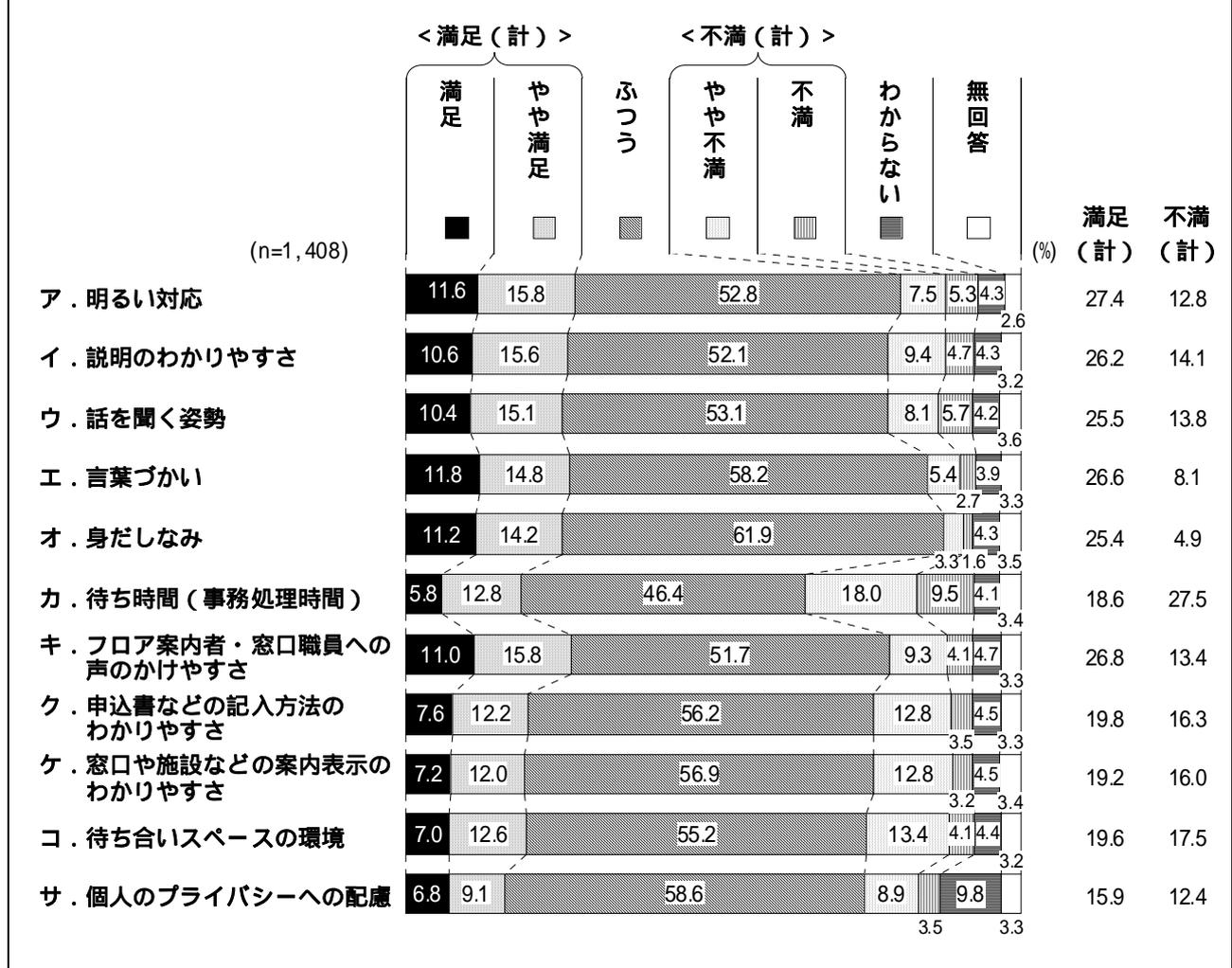
9. 区役所や区の施設の窓口サービスについて

(1) 区の施設での窓口サービスへの印象

【待ち時間（事務処理時間）】で＜不満（計）＞が高い

問19 区の施設（区役所、事務所、保健所、コミュニティ会館等）での窓口サービスに対するあなたの印象はいかがですか。（それぞれは1つずつ）

<図表9-1> 区の施設での窓口サービスへの印象



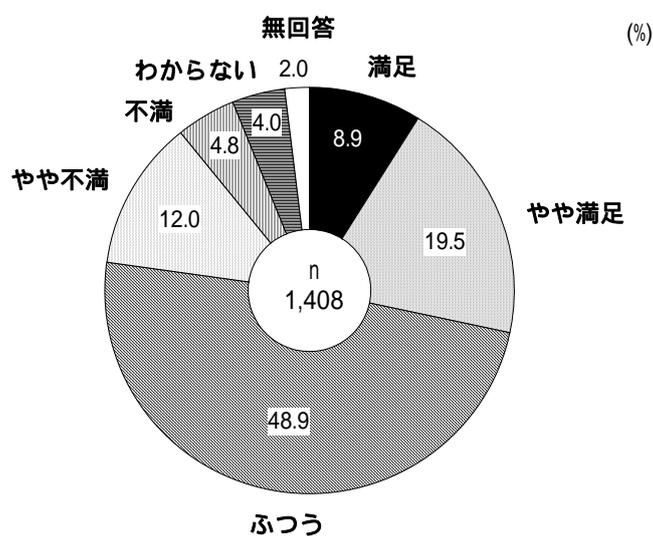
区の施設（区役所、事務所、保健所、コミュニティ会館等）での窓口サービスに対する印象は、「満足」と「やや満足」を合わせた＜満足（計）＞で、【明るい対応】（27.4%）が2割台半ばを超えて最も高く、僅差で【フロア案内者・窓口職員への声のかけやすさ】（26.8%）、【言葉づかい】（26.6%）、【説明のわかりやすさ】（26.2%）が続いている。一方、「不満」と「やや不満」を合わせた＜不満（計）＞は、【待ち時間（事務処理時間）】（27.5%）が高く、11項目中唯一＜不満（計）＞が＜満足（計）＞よりも高くなっている。（図表9-1）

(2) 窓口サービスへの満足度

<満足(計)>は3割近く

問20 窓口サービスを総合的にみた場合、どの程度満足していますか。(は1つ)

<図表9 - 2> 窓口サービスへの満足度



(注) <満足(計)> = 「満足」 + 「やや満足」・・・28.4%

<不満(計)> = 「不満」 + 「やや不満」・・・16.8%

窓口サービスを総合的にみた場合の満足度は、「ふつう」(48.9%)が約5割を占め、「満足」(8.9%)と「やや満足」(19.5%)を合わせた<満足(計)>(28.4%)は約3割、「不満」(4.8%)と「やや不満」(12.0%)を合わせた<不満(計)>(16.8%)は1割台半ば強となっている。(図表9 - 2)

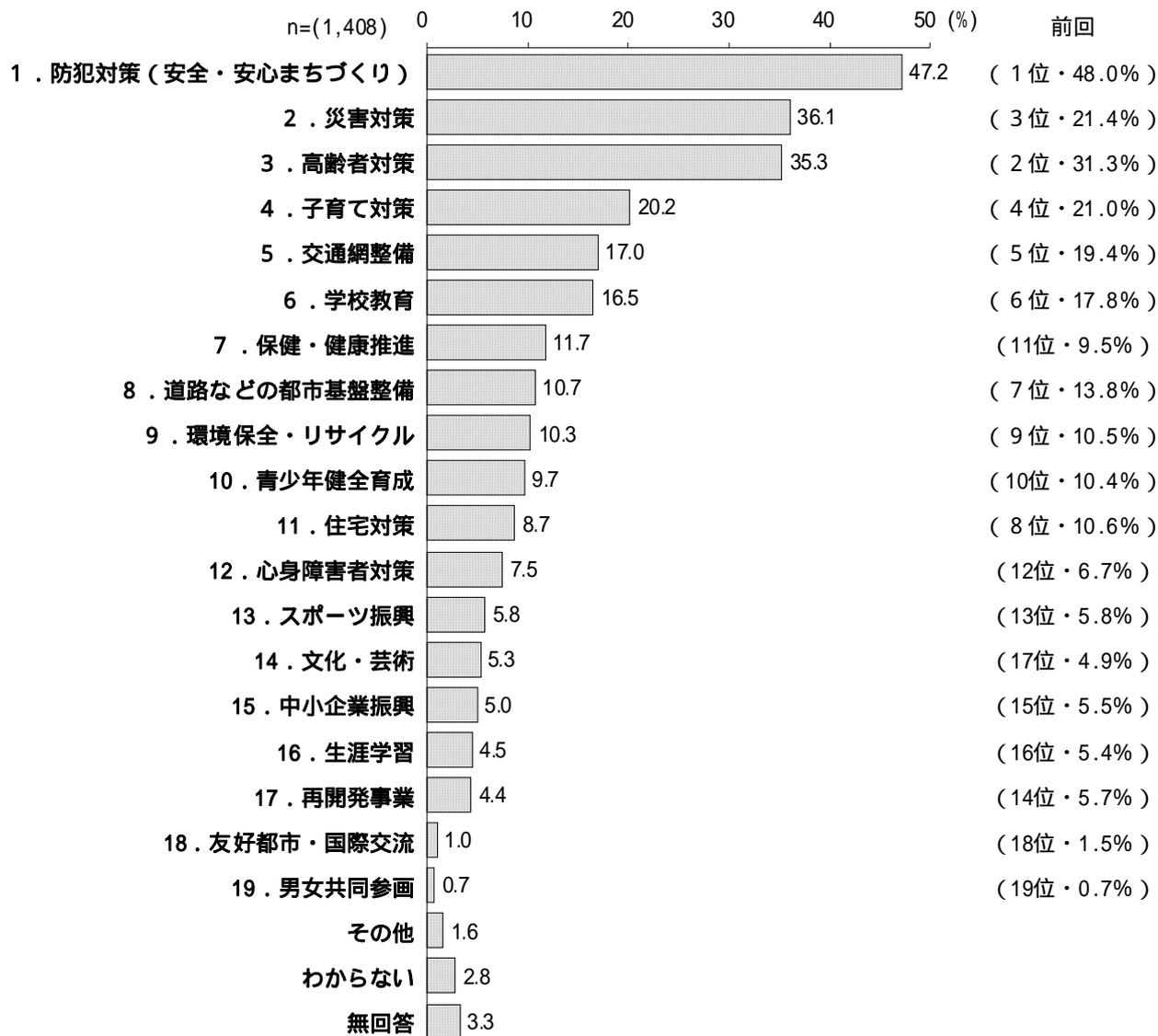
10. 区政への要望について

(1) 今後推進してほしい施策

半数近くが「防犯対策（安全・安心まちづくり）」を希望

問21 江戸川区は、今後どのような施策を推進していけば良いと思いますか。（ は3つまで）

< 図表10 - 1 > 今後推進してほしい施策（複数回答）



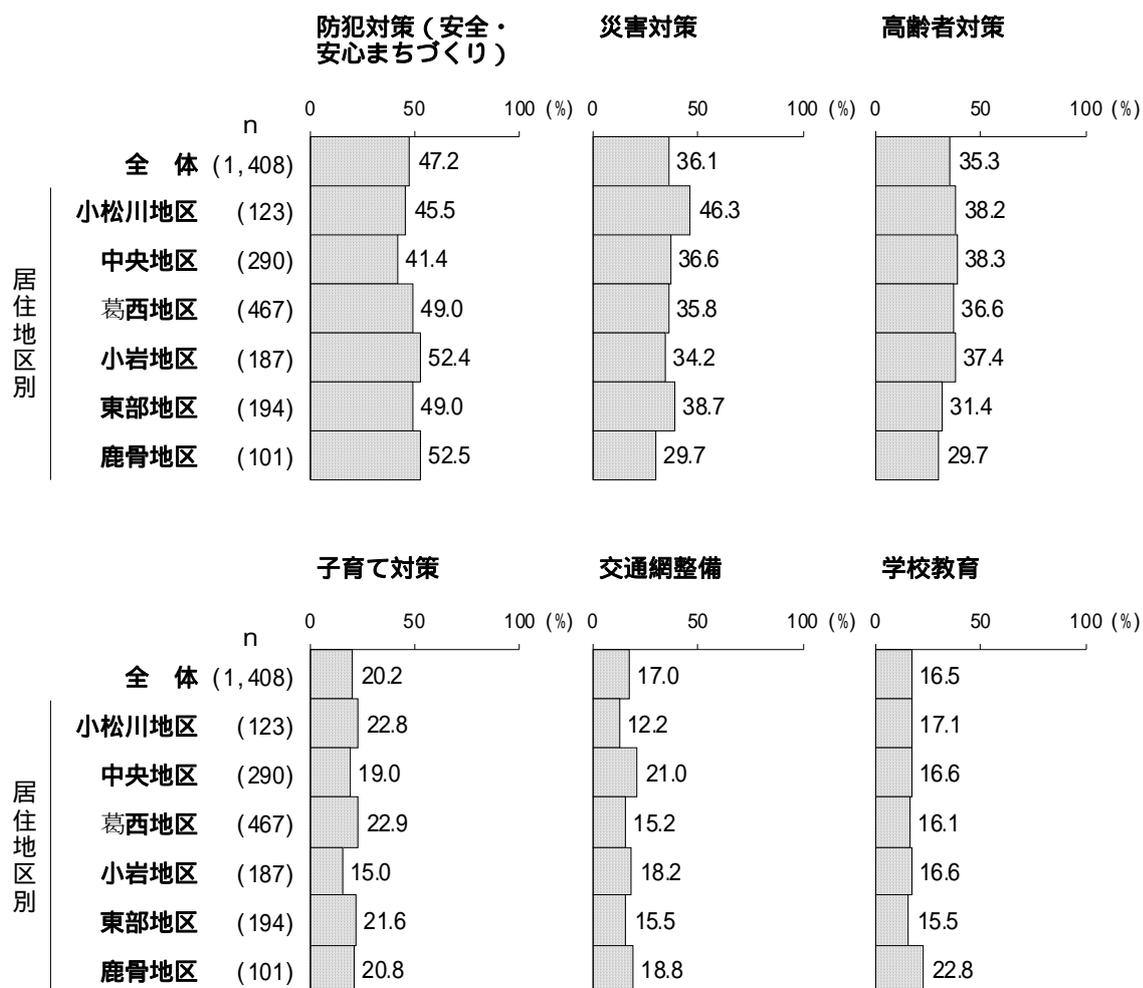
2位の「災害対策」は前回調査では「防災対策」とした

今後推進してほしい施策については、「防犯対策（安全・安心まちづくり）」（47.2%）が最も高く、続いて「災害対策」（36.1%）、「高齢者対策」（35.3%）、「子育て対策」（20.2%）、「交通網整備」（17.0%）となっている。（図表10 - 1）

【居住地区別】

居住地区別でみると、「防犯対策（安全・安心まちづくり）」は“小松川地区”以外ではいずれも1位に選ばれ、特に“鹿骨地区”（52.5%）と“小岩地区”（52.4%）では5割を超えている。「災害対策」は“小松川地区”（46.3%）が最も高く、“鹿骨地区”（29.7%）が低くなっている。（図表10 - 2）

<図表10 - 2> 今後推進してほしい施策 / 居住地区別（上位6項目）

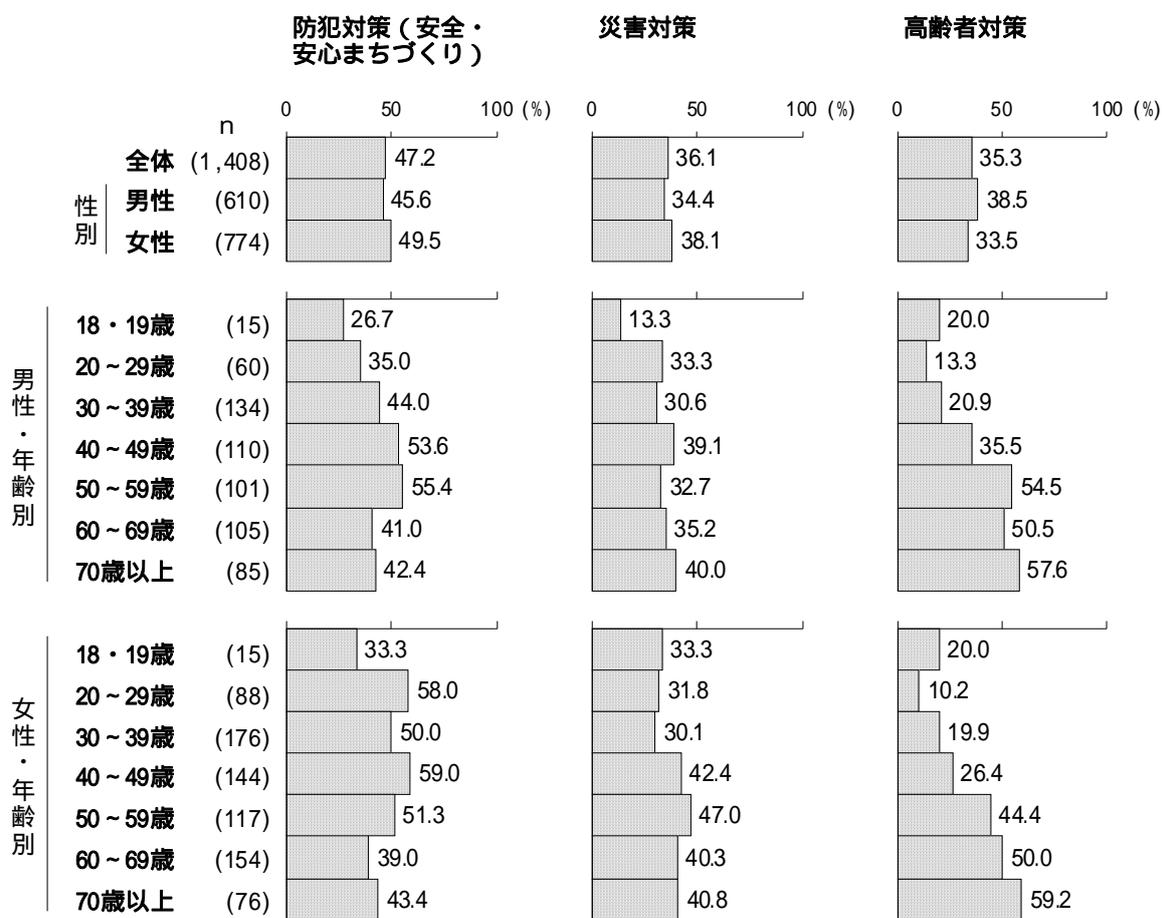


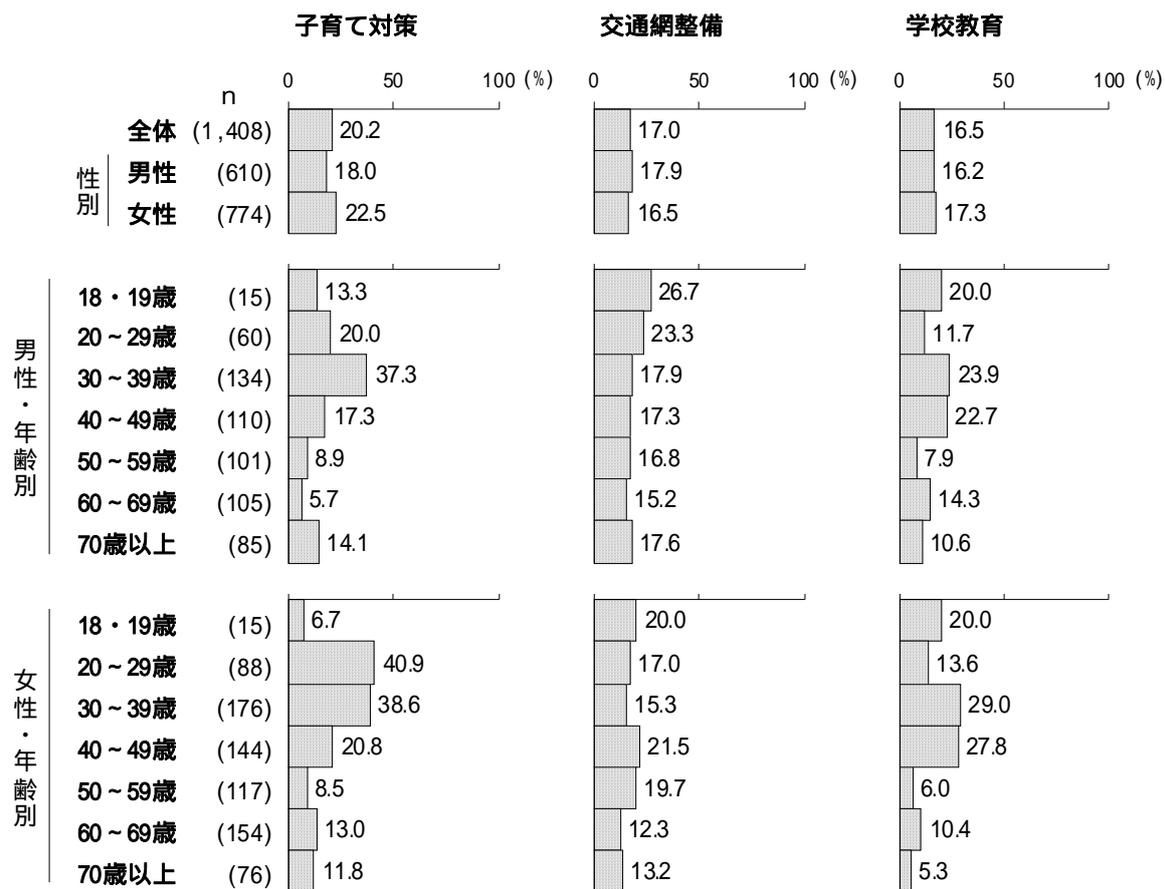
【性・年齢別】

性別でみると、「子育て対策」は女性（22.5%）が男性（18.0%）よりも5ポイント高いが、「高齢者対策」では男性の方が5ポイント高くなっている。

性・年齢別でみると、「防犯対策（安全・安心まちづくり）」は男女とも40～50歳代で5割を超えて高く、女性ではさらに20歳代も約6割となっている。「高齢者対策」は男女ともに年代が上がるにつれ割合も高くなる傾向がある。「子育て対策」は女性20～30歳代が4割前後と高いが、男性は30歳代（37.3%）のみが高くなっている。（図表10 - 3）

<図表10 - 3> 今後推進してほしい施策 / 性・年齢別（上位6項目）





男性及び女性の“18・19歳”については「n」が少ないため、具体的なコメントは行わず、参考資料とする。

今回を含めた過去5回の上位5項目をみると、平成16年と平成18年度に続き「防犯対策（安全・安心まちづくり）」が第1位となった。しかし、第2位には変化がみられ、過去2回に2位だった「高齢者対策」は3位へと順位を落とし、今回は「災害対策」が2位へとなった。（図表10 - 4）

< 図表10 - 4 > 過去5回の上位5項目の推移

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
平成20年	防犯対策（安全・安心まちづくり） 47.2%	災害対策 36.1%	高齢者対策 35.3%	子育て対策 20.2%	交通網整備 17.0%
平成18年	防犯対策（安全・安心まちづくり） 48.0%	高齢者対策 31.3%	防災対策 21.4%	子育て対策 21.0%	交通網整備 19.4%
平成16年	防犯などの安全・安心まちづくり 51.3%	高齢者対策 31.9%	学校教育の充実 15.0%	子育て対策 14.4%	保健・健康づくり 13.8%
平成14年	高齢者対策 42.0%	保健・健康づくり 23.6%	景気・物価対策 20.7%	交通網の整備 19.4%	環境保全・公害対策 17.8%
平成12年	高齢者対策 47.6%	子育て対策 20.2%	環境保全・公害対策 19.3%	景気・物価対策 18.5%	交通網の整備 18.4%

(2) 施設への要望

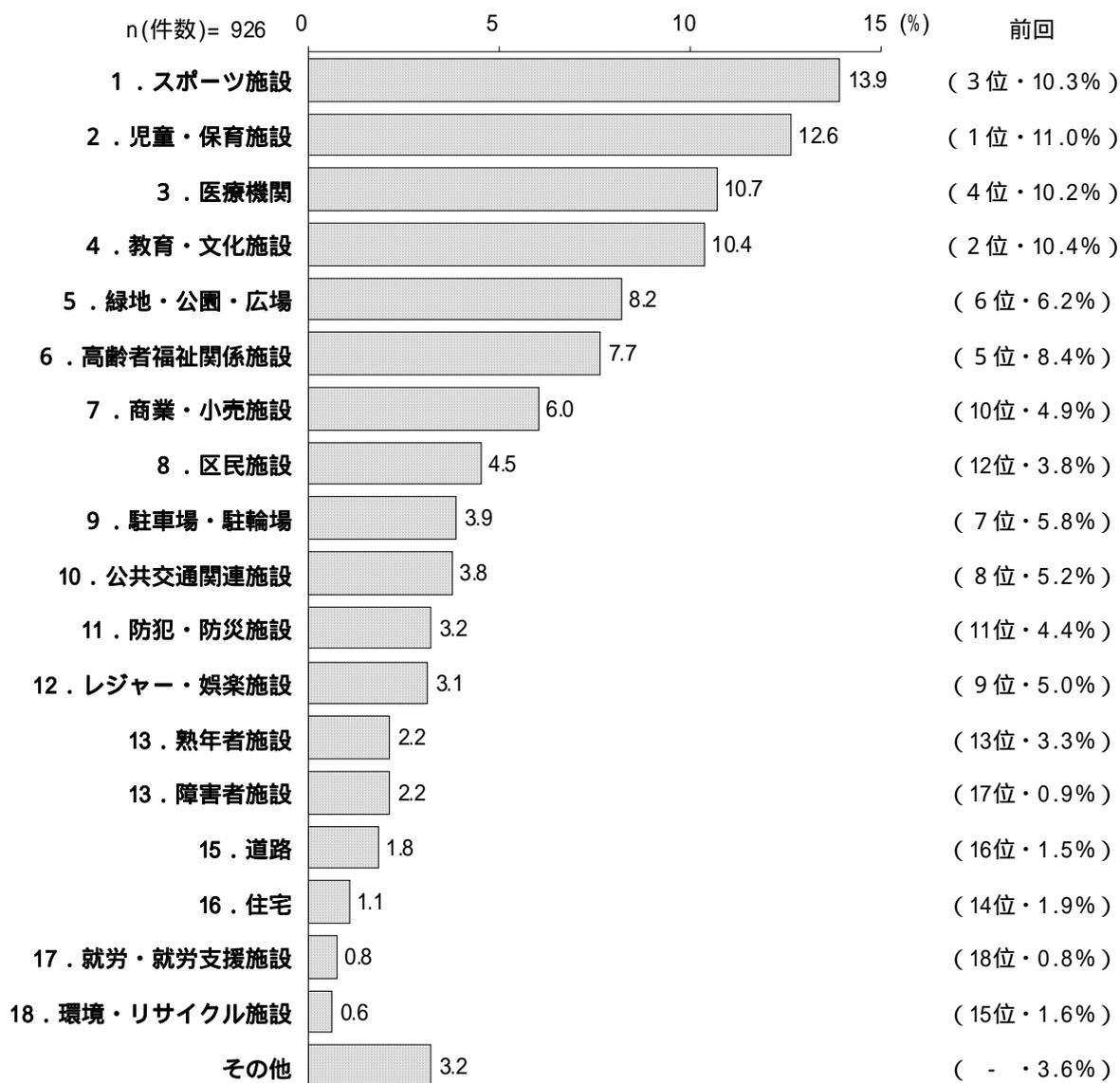
「スポーツ施設」、「児童・保育施設」、「医療機関」、「教育・文化施設」が1割以上

問22 今後、区内にどのような施設を充実すれば良いと思いますか。ご自由に3つまでご記入ください。

< 図表10 - 5 > 施設への要望（複数回答）

回答率 36.9%（520人）

件数 926件



前回調査から項目名を内容に合わせて若干変更した

施設への要望について、自由回答形式で求めた。

全体的には分散をした傾向がみられるが、1割を超えているものとしては、「スポーツ施設」(13.9%)、「児童・保育施設」(12.6%)、「医療関係施設」(10.7%)、「教育・文化施設」(10.4%)と僅差で4項目が並んでいる。(図表10 - 5)

小分類別でみると、「児童など子どもが安心して遊べる施設」(40件)、「スポーツ施設」(38件)、「総合病院」(36件)、「老人ホーム・グループホーム」(35件)の4つが特に多くあげられている。(図表10-6)

<図表10-6> 施設への要望 / 小分類別

第1位	第2位	第3位	件数		
スポーツ施設	129	児童・保育施設	117	医療機関	99
スポーツ施設	38	児童館など子どもが安心して遊べる施設	40	総合病院	36
スポーツセンター(クラブ)、ジム	29	保育園・保育所・幼稚園	35	病院(医療機関)	21
プール	19	0歳児から受け入れる保育園	8	救急病院、夜間・休日診療	14
テニスコート	8	子どものための施設、子育て支援施設	7	リハビリ施設	6
体育館	6	学童保育	5	小児科	5
運動場(スポーツ場・グラウンド)	6	児童用スポーツセンター	3	健康診断可能な施設	4
サッカー・フットサル場	5	託児スペースの併設	3	高齢者向け・介護医療施設	3
ゴルフ・グラウンドゴルフ・ターゲット	4	子育てサークルなど母親同士の交流の場	3	産婦人科	2
バードゴルフ・ゲートボール場		保育園での延長保育・夜間保育	3	耳鼻科	2
野球場	3	子ども用プール・水遊び施設	3	整形外科	1
バスケットコート	2	病児保育施設	2	皮膚科	1
武道場・相撲場	2	保育園と小学校の併設	1	各分野の専門医師	1
アスレチック	1	子どもが遊ぶ施設の遊具等の安全性確保	1	医師の質の向上	1
体育館の拡張	1	プレスクールなど乳幼児から学べるところ	1	総合病院と開業医との連携システム	1
体力測定ができる施設	1	保育園の耐震化	1	医療の具体的な内容と費用の明確化	1
スケートリンク	1	おもちゃ図書館	1		
スポーツチーム誘致	1				
卓球ができる施設	1				
スポーツセンターの冷暖房整備	1				

第4位	第5位	第6位	
教育・文化施設	96 緑地・公園・広場	76 高齢者福祉関係施設	71
図書館	24 公園・広場	18 老人ホーム・グループホーム	35
カルチャーセンター(スクール)	5 ドッグラン・ペットと遊べる場所	14 介護施設・デイケア・デイサービス	20
学校・学校施設	5 子どもが安心して遊べる公園・広場	9 高齢者関連施設	15
大学・短大・専門学校	5 ボール遊び・スポーツ可能な公園・広場	9 福祉センター	1
図書館の蔵書の充実	5 緑地・自然		
歴史・郷土資料館	5 自然・植物のある公園・広場		
文化センターなど文化・芸術施設	4 公園の整備		
美術館	4 パーベキューのできる場所		
コンサートホール・ライブ会場	4 河川敷・護岸を整備した公園		
劇場・演芸ホール	3 ホタル鑑賞ができる場所		
生涯学習施設	3 動物とのふれあいコーナーがある公園		
図書館の建て替え・内容充実			
プラネタリウム・科学技術館			
子どもの学習施設			
区民農園・農業体験施設			
博物館			
ダンスのできるイベントホール			
楽器の練習ができる場所			
学校の耐震化			
青少年健全育成施設			
ホームステイ専用施設(海外にも)			
伝統工芸施設			
駅前に図書返却ポスト			
環境問題を考える場所			
日本文化を取り入れた施設			
食育等、食に関する施設			
一般人対象の教育機関・研究施設			
個展を開ける施設			
移動図書館			
学校の校庭を芝生に			

第7位	第8位	第9位	
商業・小売施設	56 区民施設	42 駐車場・駐輪場	36
ショッピングセンター(モール)	24 コミュニティ会館(センター)	9 駐輪場	22
スーパー・大型スーパー	11 各種相談窓口	7 駐車場	12
デパート・駅ビル	4 高齢者と子どもが交流できる施設	7 レンタル自転車	2
商店街・商店の活性化	3 区役所の出張所を駅前に		
飲食店	3 公衆トイレ		
駅前の開発	3 カウンセリングルーム、心のケア・		
カフェ	2 いやしをテーマにした施設		
ペットと自由に入れる店	1 葬儀場・墓地		
食品等の配送サービス	1 誰でも利用できる厚生施設		
商店街	1 休日にも証明書を発行		
深夜まで営業している薬局	1 会館を建て替え利用できる回数を増加		
区中心部に公設市場	1 テレフォンセンター		
大型スーパーの建設反対	1 外国人との地域交流の場		
	コミュニティカフェのような誰でも		
	出入りできる場所		
	体験施設やアスレチックなどが		
	ある多目的施設		
	雨でも利用できる施設		
	健康や生活のサポートセンター		
	地域交流を増やせるもの(サークルなど)		
	消費者センター		

第10位	第11位	第12位			
公共交通関連施設	35	防犯・防災施設	30	レジャー・娯楽施設	29
南北交通・鉄道・メトロセブンバス	13	交番	10	レジャー・娯楽施設	11
交通網整備	9	避難所・広場	6	映画館	6
鉄道・モノレール	4	防災施設	5	銭湯・温泉・スパ	6
駅の設備、駅周辺の設備	3	災害対策用具の増設、食料・水の備蓄	5	遊園地	2
地下鉄	2	防犯対策用の詰所	1	動物園	1
駅	1	防犯カメラ	1	ゲームセンター	1
バス停(屋根・ベンチ付)	1	高齢者の防犯パトロール	1	雀荘	1
案内図(ナビタッチの設置など)	1	災害対策の再開発事業	1	動物ふれあい施設	1

第13位	第15位				
熟年者施設	20	障害者施設	20	道路	17
コミュニティー施設	6	心身障害者施設	11	自転車専用道路	4
スポーツ・健康保持・促進施設	5	特別支援学級の充実	2	街灯	3
娯楽施設	3	知的障害者の施設	2	歩道の整備	2
生きがいや生活をサポートする施設	1	障害者のリハビリ施設	2	バリアフリー化	2
少人数で利用しやすい施設	1	知的障害者が働ける施設	1	道路の拡幅	1
高齢者の団体	1	目の不自由な人の施設	1	工事中の道路の早期完成	1
カルチャー教室	1	養護学校	1	電柱の地中化	1
いこいの家を気楽に利用できるように	1			人だけが通れる橋	1
ゆっくりくつろげるスポット	1			ガードレールの増強	1
				電柱の撤去	1

第16位	第17位	第18位			
住宅	10	就労・就労支援施設	7	環境・リサイクル施設	6
高齢者用の住宅	5	高齢者の就労施設	2	リサイクルセンター(ショップ)	4
公営住宅	4	職業訓練施設	2	エコ推進のための施設	1
美しい街並みの小規模住宅コミュニティ	1	職人育成施設	2	天ぶら油の収集施設	1
		中高年の仕事あっせんの施設	1		

その他	30
既存施設の有効活用	5
地域的な片寄りの修正	5
今のままで十分だ	5
施設は必要ない	4
施設の充実	1
一定の規準を満たさないと利用できない施設	1
公共工事の期間短縮	1
閲覧席	1
マンションやパチンコ店の制限等できないか	1
船堀タワーや陣屋橋の地下駐車場は不要	1
他地域に誇れる施設・公園(個性のあるもの)	1
動物病院	1
夜遅くまでやっている郵便局	1
税務署の出張所を駅に	1
公衆電話	1

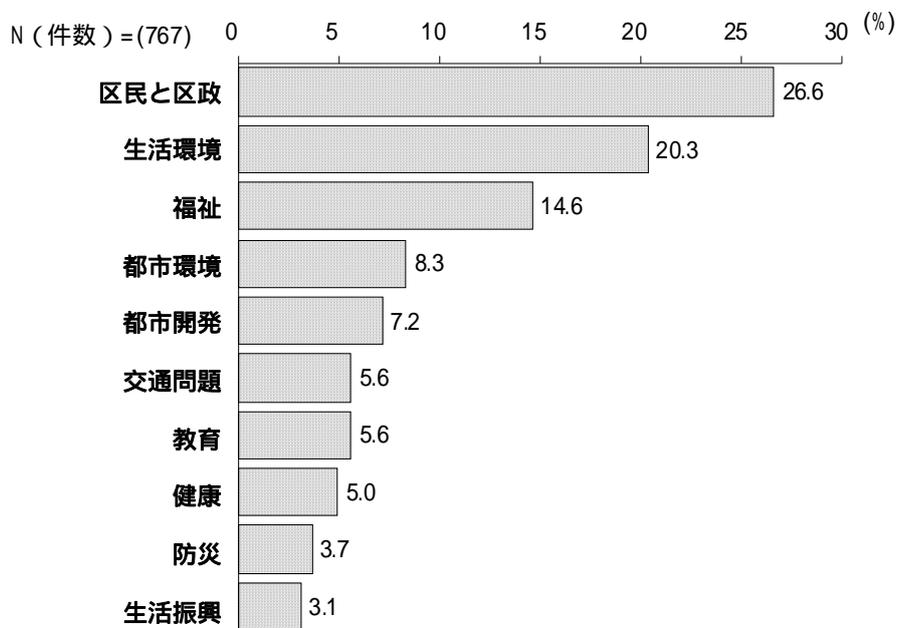
(3) 区政に望むこと(自由意見)

問23 現在、あなたが区政に対して望むことがありましたら、ご自由にお書きください。

<図表10-7> 区政に望むこと(自由意見)

回答率 32.4%(456人)

件数 767件



区政全般について自由意見を聞いたところ、回答率は32.4%(1,408人中456人)、件数では767件となっている。

内容は次ページからの個別広聴分類一覧表の項目ごとに分類している。

区政に望むことでは、「区民と区政」(26.6%)、「生活環境」(20.3%)が2割を超え高くなっており、次いで「福祉」(14.6%)となっている。(図表10-7)

個別広聴分類一覧表

内容分類	件数	内容分類	件数
1 生活環境	156	6 福祉	112
1 環境浄化	39	1 熟年福祉	26
2 公害	4	2 障害者福祉	7
3 緑化	20	3 児童福祉	58
4 公園・子どもの遊び場	23	4 生活援助	5
5 リサイクル・ゴミ	24	5 年金	1
6 安全・安心	46	6 福祉一般	15
2 都市環境	64	7 生活振興	24
1 道路整備	32	1 コミュニティ	4
2 都市ガス	1	2 住宅	7
3 街路灯	3	3 産業経済	11
4 駐車・駐輪	26	4 生活振興一般	2
5 都市環境一般	2	8 健康	38
3 交通問題	43	1 施設	18
1 鉄道	16	2 助成	5
2 バス	11	3 健康診断	9
3 交通安全	2	4 医療保険	4
4 交通問題一般	14	5 健康一般	2
4 都市開発	55	9 教育	43
1 街づくり	23	1 学校教育	27
2 道路	14	2 施設	4
3 河川	5	3 社会教育・体育	2
4 建築規制	7	4 教育一般	10
5 都市開発一般	6	10 区民と区政	204
5 防災	28	1 区政一般	107
1 防災対策	25	2 職員	31
2 災害対策	3	3 広報・広聴	12
		4 区民施設	22
		5 議会	7
		6 税金	19
		7 ボランティア	6
		総件数	767

1 生活環境

分類	具体的内容	件数
1 生 活 環 境 156 件	1 環境浄化	39
	・野良猫対策。	2
	・野良猫がよく車にひかれて死んでいる。あわれだから注意書き看板などで対処して欲しい。野生で暮らせる余地など無い街なのだから、意識してやって欲しい。	1
	・マナーとルールを守る（監視と摘発）風土を求める。	1
	・モラルを守れるような、区政にしてください。	1
	・定期的に掃除をして下さい。	1
	・道路にゴミが多い（駅周辺）毎日の清掃を望みます。	1
	・道路の美化に努めてほしい（タバコの吸殻、タン、ゴミ等が散乱しすぎ）。	1
	・毎日ウォーキングをしていますが、道に空缶、ゴミが多過ぎます。道端にゴミ箱を設置したり、清掃者を増員（高齢者対策）して、街をきれいにしてください。	1
	・土手の整備、指導をお願いします。花火の後のゴミや、たばこの吸いがら、犬のフンなど改善すべき所が多いです。	1
	・時期的なものもありますが、カラスが非常に多く、収集日を守られていないゴミ置き場、収集前であろうゴミ置き場をちらかす。	1
	・カラス対策です。ゴミを所定の場所に出していても荒されています。家の屋上や縁側にも飛んで来ます。そして、通勤途中の通路でも時々見かけます。さらに駅のホームの近くには何十羽ものカラスが飛びかっています。	1
	・道路と歩道との間に植えてある植木は、手入れをした時のみきれいになっているが、それ以外の時は、逆に犬のふんやゴミなど捨て放題で、かえってきたない。むしろその分を自転車レーンにするとか、手入れのしたい人に貸出して区の収入源にした方がいいと思う。	1
	・緑の小道の景観と犬の散歩時の個々のマナーの向上。	1
	・どこにでも、犬のフンがあります。東葛西周辺はひどいものです。公園にもたくさんあって、砂場など、心配で遊ばせられないぐらいです。	1
	・禁煙地域の設定と喫煙地域の拡大。ごみと吸殻のポイ捨て禁止の徹底と摘発。	1
	・路上、公の場での禁煙の推進。	1
	・公の場では喫煙場所の確保をし、煙がまわりにもれないよう囲いを作る。	1
	・区全体を禁煙にしてほしい。	1
	・禁煙地区に喫煙所を設けて欲しい。	1
	・たばこの自動販売機の撤去、ジュースボックスを区内のすべての場所から撤去。コンビニが沢山あり、いつでもどこでも購入できる。CO2の削減のため。	1
	・たばこのポイ捨て禁止を条例化してほしい。	1
	・煙草のポイ捨て、歩き煙草の禁止を早急に。	1
	・歩きタバコを禁止する条約の施行を望みます。タバコのポイ捨ても同様。	1
	・歩きたばこの禁止。他区でも行っているよう実現化を強く望みます。	1
	・歩きたばこ禁止（道路での喫煙禁止）	1
	・歩きタバコを禁止してほしいです。	1
	・歩きタバコの人を徹底的になくしてほしい。子供が歩いている目の前で平気にタバコを吸って歩いていく人がとても許せません。	1
・歩きタバコの人をよく見かけ、すれちがう時にびくびくしています。たばこを持って手を下ろしたときに、子どもの顔の高さとなるため。こういったマナー違反をなくす区にしたい。	1	
・歩きタバコの禁止をしてほしい。他の区では、朝とかに呼びかけて減っている気はするが、江戸川区は歩きタバコが多すぎる。江戸川区に引越してきて、自転車に乗しながらタバコ吸っている人間を初めて見ました。とにかく歩きタバコは禁止にしてください。	1	

分類	具体的内容	件数
1 生 活 環 境 156 件	<ul style="list-style-type: none"> ・子供に対する子供のマナーのなさ、大人を含めて、歩きタバコ、自転車での携帯電話、自動車での携帯、高齢者にはとても危険です。事故が起きたら泣き寝入りです。今の江戸川区と言うより、全体的に悪すぎます。命の大切さが全然感じられません。命の大切を知ることにより、何をしたら良くなるか勉強できる、カウンセリングや講習があるとよいと思います。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・近所の家でハトを飼育しているが、4才の息子が脳炎になり、高熱、けいれんで救急に運ばれ、子供の命に関わる事なので、住宅地域でのハトの飼育を条例で規制していただきたい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・蚊が異常に多い。以前住んでいた市では、申し出ると薬を配布してくれました。是非区で何らかの対策をとっていただきたい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに公園があるのですが、夏場になると花火などの音がとてもうるさいです。大きいグラウンドもあるのですが、マナーの悪い人がいます。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民の迷惑行為を阻止するのに有効な注意、勧告をしてほしい(騒音、深夜のさわぐ行為等) 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・大型キャリアカーがエンジンをかけっぱなしで道路上で作業をしているが何とかならないものか。また、大型トラックがの夜間にエンジンをかけっぱなしで“仮眠をとるため”駐車しているがこれもなくしてほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・河川敷でのゴルフ練習等も危険な行為だと思います。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・公園、児童遊園にホームレスの人が住みついていることに対して、何か対策を。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・区図書館内ホームレスの人々の対策。安全性の面ではなく、衛生面、美化の面で、閲覧室など、ホームレスばかりで臭いがひどく、利用できない。 	1
	<p>2 公害</p>	4
	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染対策(特に環七周辺) 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしやすい区だと思っています。ただ、気になることは大気汚染。こちらに引越してきて、ぜん息の方が多い(特に子供)ことに驚きました。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・工場の騒音をどうにかして欲しいです。防音対策を義務づけて欲しいです。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ディズニーランドへの夜間(昼も当然)遊覧飛行は一之江地区の上空を飛ぶ限り、絶対やめさせてほしい。数年前は、金土日、これでもうるさいのに最近は曜日に限らないで毎日飛んでいる。 	1
	<p>3 緑化</p>	20
	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと緑を増やしてほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと緑化をすすめてほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化の増加。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・とにかく緑が(特に大きな木)少なすぎます。緑化して下さい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前だけではなく、緑化にもっと取りくんでほしい。 	1
<ul style="list-style-type: none"> ・緑あふれる街作り。自然環境の充実。 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・きれいな街づくり(緑化、エコ) 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策にもつながると思うのですが、いたる所に木や草花を植えてほしい。 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・緑化。23区内において、唯一自慢できることだから、さらに推進して、緑や花であふれる区にしたいです。 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・これだけ水や緑に恵まれている区であるので、もっと緑を大切に増やし、他区には負けない、自然と共に生きる区であって欲しい。 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・江戸川区は緑が多く、自然にやさしいとは思いますが、木々が密集していて雑然となっているように見えます。オーストラリアの公園のように木々の間隔をあけて、広々とした美しい緑を楽しみたい。 	1	

分類	具体的内容	件数
1 生 活 環 境 156 件	・できれば江戸川区の原風景、昔のままの自然が少しでも多く残せたらなあと思います。人間の手を加えてない自然も、残してほしいと思います。	1
	・平井、小松川地区は、住宅より公園と緑をもっと増やしてほしい。	1
	・公園、遊歩道、歩道わきの緑の手入れ。	1
	・親水公園の桜の木等の剪定をお願い致します。	1
	・再開発事業で町並がたいへんきれいになっています。歩道の緑化を推進して下さい。	1
	・駅の近くに駐輪場（自転車の）が整備されておりありがたいのですが、相次ぐ工事で木々や植物が減っていて残念です。	1
	・緑の多い町ですが信号の所が生い茂っていて見づらい所がありました。そのような所を何とかしていただきたいと思います。	1
	・夏の平均気温が高い。特にビルや道路などの熱が夜になっても暑いのを、どうにか下げの方法をお願いします。緑、公園のある地域と比べて、体感気温が何度も違うと感じています。	1
	・幸い森林公園があり、緑の多い所に住んでますので散歩も毎日してます。	1
	4 公園・子どもの遊び場	23
	・大規模な公園や、娯楽施設をもっと増やしてほしい。	1
	・子どもを連れて一緒に運動したり、子どもの託児機能をもつスポーツランドがあるとうれしい。	1
	・公園の整備（ベンチや駐輪場の設置）	1
	・公園の遊具の更新・メンテナンスを定期的にしてほしい。	1
	・公園や親水公園の入口が狭く、車椅子が通れない。	1
・少年野球をする場所が少ない。もっと増やしてほしい。	1	
・地域によってバラツキがあるとは思いますが、子供達のがのびのび運動したり出来る運動場の確保をお願いしたいです。	1	
・東葛西6丁目の公園用地は、いつになったら公園として整備されるのか。1日も早く子ども達が遊べるようにしてほしい。	1	
・公園も安全に遊ぶ事ができないところが多いです。土曜日なども開放してほしいです。外で活発に遊べる場所がないので、結局TVゲームなど家ですることになってしまうのではないのでしょうか。	1	
・江戸川の土手も危ないので、子どもたちだけでは行けません（学校からのきまりです）。とてもよい場所なのに残念です。安心して体を動かして遊べる場所は、すべての面でプラスになると思います。	1	
・公園に木が多すぎ、子供達が自由に遊べる空間がない。昼間でも見通せない。夜街路灯が役に立たない。	1	
・公園に毛虫が多いので、こまめに消毒をお願いしたいです。	1	
・公園にガラスの破片が落ちていることがあります。だれでも安心して使う場所であるから、そういったことがないようにしてほしいです。	1	
・葛西臨海公園を利用することが少なくありません。植物の名板を見て、植物名を知ることが多く、役立っていますが、植物が成長しすぎて名板が隠れている箇所も少なくありません。予算とのからみもあると思いますが、保安・管理面への手数をもう少しかけて欲しいと思います。又、名板をもう少し増やしても良いかなとも思います。	1	
・たくさん公園がありますが、ドッグランなどは一つもないので、今後できれば良いと思います。	1	
・篠崎公園の中にドッグランを作って欲しい。	1	

分類	具体的内容	件数
	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸川区の公園全て犬の入園が開放されましたが、これは住民運動の成果です。それまでは役人の、犬と飼主への態度は厳しく横暴なものでありました。区は犬嫌いの少数意見に目を向けていたと思います。公園や区の未開発の土地の不法利用等、管理者として優先的に取り組むことがあると思います。 ・公園の緑地や広場等に禁止の立札が有るにもかかわらず犬など動物が1日中出入りしています。 ・水辺を利用した公園や周辺道路がこの10年で整備がとても進んでいて関心。子供の遊び場が多く公園の整備もとても良く、安心して子育て出来ました。 ・公園が多く、緑もあって、子供を育てていくにはとても(よい方)の環境だと思っています。 ・公園もたくさんあり、それぞれ特色があり、掃除も行き届いていて、とても気持ち良く、子供と楽しく利用しています。 ・公園も整備されています。一部不必要かなと思われる公園もあるので見直しできると思います。 ・管轄が違うかもしれませんが、歩道や中央分離帯の低木や花が、きたない。(江戸川区にかぎらず)ディズニーランドのようにはいなくても、きれいであれば江戸川区に好印象をもってもらえる。 	<p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>
1	<p>5 リサイクル・ゴミ</p>	24
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集について。最近ごみ置き場にカラスは集まってくるし、収集の日でもないのに、他から来た人がごみは置いていくので、いつもきれいになっていません。ふた付きのボックス(カギ付)を置いたらいかがでしょうか。現在の網も良いのですが、片付ける人がいない場合は1日中そのままです。景観的にもあまりきれいとは言えません。 ・家の前(公園)がごみ置場になっています。指定日以外に出す人や車で置いて行く人がいます。それをカラスがつついて、中のごみが出てしまい、プラスチックの皿や菓子袋が出て風に飛ばされて、年中散らかっています。なんとかしてほしい。 ・ゴミがあふれている。道端へのゴミ・ポイステ禁止。 	<p>1</p> <p>1</p>
156件	<ul style="list-style-type: none"> ・公園のゴミの捨て方(ゴミがちらかっている)が悪いのでとても汚いなど、小さな子供を持つ親としては、とても気になる点が多いので、改善して頂きたいです。 ・資源回収の日に、区の関係でない個人の方に缶や古紙などを持って行かれます。取り締まって下さい。 ・資源ゴミ収集の日、朝早くにあき缶等を集めてしまいます。 ・リサイクル収集日に区の回収車が来るのが遅く、一部の業者やホームレスが持って行ってしまふ。 ・せっかくリサイクルのために資源ゴミを出していても、新聞などを持っていかれたり、缶をみんな袋につめて持って行かれているので残念です。持って行かれないような対策はできないでしょうか。 ・資源ゴミの回収が遅いので、特に空カンがホームレスの人達に全部回収されてしまうので残念です。生ゴミの回収も、午後まで回収に来ないので不衛生になりますので、早く回収してほしい。 ・リサイクルも区民の善意によって成りたっているにもかかわらず、アルミ缶等、業者が取っていく。アルミ缶だけでも、区民がお金を払って区に少額でも利益を提供しているのだから、その善意と環境への前向きな気持ちにきちんと対応してほしい。対策は何か考えているのでしょうか。 ・区の廃品回収の事ですが、新聞・雑誌・缶などを集めていますが、区の手が回って来ている事を知らせる音楽が何か、私達にわかる様な事を考えていただきたいと思います。 ・ごみの収集車の人達は会う人々にお早うございますととても気持ちがよい。区でやってた頃にくらべて大違い。 	<p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p> <p>1</p>

分類	具体的内容	件数
1 生 活 環 境	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、マイバッグ等、レジ袋の削減活動みたいな事がありますが、レジ袋をゴミ袋に利用している人が多いと思います。マイバッグを利用して、ごみ捨て用の袋を購入するのは、同じ事の様な気がします。ごみ回収を区の指定の袋とかにすれば、スーパーでの袋はもらいません。しかし、お金を出してごみ袋（区指定）を購入することになるでしょう。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・乾電池はゴミとして捨ててますが、有害だと思しますので、江東区のように回収箱を置いて下さい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクル推進の為に衣料品等の回収。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋を種類別に作る。例えば、可燃ゴミ袋、不燃ゴミ袋、資源ゴミ袋。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの捨て方が難しい。わかりやすくして。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ出しのルールを、もっと簡単にわかりやすくしてほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの新しい区別方法、「これで合っているのだろうか」と毎日説明の紙を見ているが非常に分かりにくいです。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい分別になってからゴミ収集がひどい状況です。きちんと分別して出しているにもかかわらず持っていきません。先日も、割れた食器と電球のみを燃えないゴミに出したのに「燃えるゴミです」とシールを貼って置いていかれました。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの処理について、分け方を色々変えたりだとか細かく は何曜日で は何曜日とか指定されたくはない。今のところ大家などに言われたくないの仕方なく一応分けているが、本当に意味があるのかも分からないし、一つ一つ神経を使うほど自分も他の人も暇が無いと思う。それが一番不満。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・今春からゴミの出し方で近所で話し合い清掃局と話し合い出来て、スムーズに出来ました。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・最近の高層マンションは管理が良いですが、古いアパートの住民のゴミの出し方が非常に悪いので、近所が迷惑しているのが現状です。アパートの持主などに徹底した指導をお願いしたいものです。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルだ、省エネだと言っているばかりで、全然だめ。もっと本気で区をあげて行ってほしい。 	1
	156 件	<p>6 安全・安心</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪が多い。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪が怖い。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・治安に対する不安。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・治安、安全対策に不安を感じます。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・治安の維持・向上。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・防犯対策の強化をお願いしたい。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・防犯徹底対策。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・最近物騒な事件も多いので、防犯にも力を入れていただけたらありがたいです。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・江戸川区防犯メールニュースなど登録していますが、実際、不審者情報などとても多いと思います。いつか大きなニュースになってしまうのではと、とても怖いです。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・防犯運動をもっとみんなで行ってほしい。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・若い危ない連中が増えている。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・江戸川区は泥棒が多く安心して住めません。対策をお願いします。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・町の安全対策。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・住みやすい環境、治安。 		1
<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪に対する対応。安全、安心な街づくり。 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・安全で暮らしやすい町になるような工夫をしてほしい。 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・緑化やエコよりも、安心できる街がいいです。不安を取りのぞいて下さい。 	1	

分類	具体的内容	件数
1 生 活 環 境 156 件	・ 防犯面で不安を感じます。安全・安心のまちづくりを推進していただきたいと望みます。	1
	・ 防犯関係の充実を。犯罪の少ない区の上位に入るよう、区としても予算を組んで取り組んでほしい。	1
	・ 交通機関の充実（東西線新宿線）に伴い、農地から宅地転用が進み、賃貸住宅が急増して区として税収も増えて良い傾向だが、人口増加に従い、治安が悪くなってきた感じは否めない。将来を見据えて人口増と治安維持のバランスをしっかりと操作して欲しい。他の地方自治体に横並びする必要は無いのでは無いか。	1
	・ 夜間の治安維持。	1
	・ 治安が悪いので、特に夜は巡回してほしい。	1
	・ 夜間の警察官による見回りを倍に増やして、安心できる街にして欲しい。	1
	・ 夜の帰り道がこわいです。何度か警察も呼びました。パトロールに力を入れて欲しいです。	1
	・ 仕事で遅くなると家までの道は人の通りがなく、暗くて不安になる。パトロールは駅の周辺ではよく見かけるが、私の家のあたりは全く見かけないので、駅から離れている暗い道こそパトロールしてほしい。	1
	・ 不審者が多いという割にパトロールがない。	1
	・ 治安、風紀が悪いにも拘わらず、警察のパトロール、職質、補導の回数が少なすぎます。	1
	・ 青色パトロールを何度となく見かけ、安全の為に頑張ってるのを見て感謝しております。	1
	・ リンリンパトロールはいらない。	1
	・ 健全な町作り。安心して暮らせ、子育てができる町になってほしい。	1
	・ 子供が安心して住める街にしてほしい。犯罪や、事故が多いと思います。	1
	・ 子育てのしやすい街、子供の多い街なので子供達が元気にのびのびと安心して外で遊べる街にして欲しいです。	1
	・ 子供の安全。一番の責任は親にあると思う。ただし、学童保育を午後7時まで広げ、十分な人数の職員も置き（雇用が生まれる）料金も取ることで、親も安心して働ける。親の収入が上れば税金も増える。	1
	・ 全てにおいて安心して生活できる環境をお願いしたい。	1
	・ 安心して生活ができる区でありますよう、次世代をしっかりと育てていってほしい。	1
	・ 新聞ネタになる様な凶悪犯罪は絶対発生させてはならない。	1
	・ 街頭などに監視カメラ設置。	1
	・ 駅周辺や商店街へ防犯カメラ設置。	1
	・ 防犯カメラを常設し犯罪の摘発と防止。	1
	・ 治安の悪い葛西地区は、常にマークして、監視カメラをあちこちに設置する必要があります。	1
	・ 小さな犯罪でも情報を知らせる。呼びかけ。	1
	・ 暴走族対策。	1
	・ 歩道脇にも大きな木が多く、街路灯の灯りが届かない（防犯上不安である）。	1
・ 緑化は喜ばしい事だが、木々が伸びすぎて逆に死角になり、防犯上、危険を感じる場所がある。	1	
・ 犯罪防止として例えば住民票手続きをする際、顔写真、指紋も提出・・・なんてことはむずかしいのでしょうか。住んでいると安心、犯罪者予備軍の人たちに緊張感を与える、など効果は少ないと思う。	1	
・ 外国人（職務質問でパスポート等点検し不法滞在の摘発と犯罪の防止）。	1	

2 都市環境

分類	具体的内容	件数
都市環境 64件	1 道路整備	32
	・道路の整備。	2
	・道路整備をお願いします。狭い路地や行き止まりなど、都心では見られない遅れた道がまだまだ沢山あります。	1
	・道路の整備。ダンプの通り道を民家（住宅地）から遠ざけるなどしないと、家自体がきしみ、ゆれ、体調がおかしくなる。	1
	・道が悪すぎて不便。よく自転車に乗るけど道が悪い。	1
	・小岩にあるフラワーロードの花壇をなくして道を広くしてほしい。人が多く通る道なのに幅が狭いです。	1
	・細い道路で車が来ると怖いので、ガードレールをつけるか、車を通れなくして下さい。	1
	・自転車専用のレーンも作ってほしい。歩行、自転車、車が道路が分かれているのが理想。	1
	・道路のアスファルトは水を吸うタイプにしてほしい（水たまりになりにくいものにする）。	1
	・道路などは他の区から見ると十分に整っています。工事は最小限に。	1
	・歩道の整備。	1
	・歩道が一部歩きにくい（車椅子も）。	1
	・車椅子が通りやすい歩道の整備など。	1
	・歩きにくい舗道を広く、段差のない、電柱もなるべくない歩きやすいものにしてほしい。	1
	・歩道の段差がずっと前から気になっておりました。歩道から歩道への段差を無くして欲しいと思います。	1
	・車道と歩道の段差をもっとなくして、車イス等がもっとスムーズに入れるようにしたらいいと思う。	1
	・子供を持つ母親になってから、さまざまな場所で不便を感じます。例えば、道路がガタガタしていて、ベビーカーを押しにくい。交通量が多い場所なのに信号がなく危険。	1
	・無駄な道路整備をするくらいならば、1つでも段差や坂を少なくし、高齢者や子育てのしやすい環境をつくるべきである。	1
	・繰り返される道路工事は税金の無駄。車道ばかり綺麗にせず、歩道も同様にして下さい。	1
	・歩道の段差をすべてなくしてほしい。歩道に陥没している所があり、水たまりがずっと溜まって歩きづらいところがあるので直してほしい。	1
	・雨が降ると、水がたまってしまい、通行できなくなる道がたくさんあります。そういう場所の整備をお願いしたいです。	1
	・直していただいたあとの歩道が以前より歩きづらい。特に船堀スポーツ公園前の十字路の段差で何度も転びそうになりました。また雨水も流れて行かず溜まってしまいます。直すならもう少し平らに直していただきたいと思います。	1
	・心身障害者が住みやすい街にする為の対策。歩道を広げ車椅子の人が外出しやすくする。	1
	・景観が悪いので電柱はなくしてほしい（地中）。	1
	・狭い道なのに掲示板や電信柱が多い。バリアフリーになっても、あれでは車椅子は通れないし、歩くのも大変。電柱がなければ景観もいいし、緑が増やせると思います。	1
	・祖父・母が車椅子を使っていますが、わりと押しにくい道路です。	1
	・葛西橋にある階段の真中の手すりは必要ない。	1
	・美観を損なうと言えばそれまでの話ですが、少しでも手に荷物でも有る時は、歩道に腰を掛ける場所があったらどんなにか楽だろうと感じています。	1
・私は若葉が好きですが、地域によっては歩道が狭く、1m余りの歩道に大きな樹が植えられています。大きくなる木が多く、歩道には電柱あり街灯ありで、歩く事すら不自由です。理想を言えば、剪定をして樹を小さくし、落葉清掃を徹底に行ってください。施設充実も大切ですが、公害をなくす事を先に考えていく施策を推進して行く事を望みます。	1	

分類	具体的内容	件数
2 都 市 環 境 64 件	・「歩く人」に優しい町づくりをお願いします。歩行者・自転車・自動車が共存して安全に、快適に暮らせるようにして下さい。	1
	・自転車に乗っている人のマナーが悪いので、安心して歩ける歩道にしてほしいと思います。	1
	・歩道の上に看板、店の品物等を置かないよう取締ってもらいたい。せっかくある歩道が狭くなるし、危険です。	1
	2 都市ガス	1
	・ガスはプロパンではなく都市ガスにしてほしい。	1
	3 街路灯	3
	・街灯を増やしてほしい。	1
	・街路地に電気が少ない。帰りが遅いと危ない。	1
	・電灯が暗い。	1
	4 駐車・駐輪	26
	・区の駐車場。	1
	・30分100円とかの安い金額で、たくさんパーキングを作してほしいです。“ちょっと買い物”、“それも10分もかからないのに”先に1時間で300円分とられてしまうとかは、本当にくやしいです。	1
	・保育園のまわりに駐車場がないので、どうしても路上駐車になる。しかし、お迎えの時間に限って、ミニパトや駐禁パトロールがくる。家の近くの保育園に入れてくれなかったのは区の方なのに、車で通う保育園の近くに駐車場がないのはおかしい。マンションばかりではなくこういう現状をわかってほしい。	1
	・土地が余って駐車場がたくさんできているが、一カ所にまとめてほしい。土地のムダづかいだと思ふし、経済も盛んにならない。やたら駐車場を許可しないでほしい。	1
	・主要駅前、近隣道路上の違法駐車の対策。	1
・一方通行の道路を逆走する車が大変多いのと、家の前に駐車する人が多く困っています。	1	
・小岩駅近辺の駐輪場の増加。	1	
・新小岩駅に近い場所に自転車の駐輪場がほしい(江戸川区側)。	1	
・駅前に駐輪場が少ない為、スーパーに行くにも止められない。	1	
・瑞江駅の駐輪場を増やして欲しいです。駅地下の駐輪場は定期利用者がすぐいっぱいになってしまう。	1	
・新小岩駅前の商店街ですが、どこかに駐輪場を設けて、店前には自転車を置かないでほしい。道の半分を自転車で埋めている光景をよく見ます。景観を損ねるだけでなく事故に繋がるものだと思います。	1	
・自転車置場等も、ニートとかと同等にお金を取られるのはおかしい。	1	
・駐輪場の定期利用料が高い。5000円近くするなら1年間利用にしてほしい。東と西どちらでも利用できるようにしてほしい。	1	
・放置自転車が多い。	1	
・JR小岩駅前の自転車の駐車違反がいつまでも問題である。どんどん撤去してください。	1	
・通行、駐輪等違反自転車の摘発。	1	
・放置自転車(特に駅前)をどうにか整備・撤去できないでしょうか。	1	
・コンビニ前の駐輪対策。	1	

分類	具体的内容	件数
都市環境 64件	・商店街のお店の商品が歩道いっばいに並べられているのと、自転車がたくさん駐輪しているので、夕方は歩行者が歩きづらいので何とかしてほしい。警察の方が注意しても、又、すぐに元にもどってしまう。せめて自転車だけでも何か良い方法を。	1
	2 駐輪対策。あれだけ立派な瑞江駅駐輪場があるのに違法駐輪があります。	1
	・自転車、バイクの歩道への駐輪をなくす為に、違反キップを切る。	1
	・爆走自転車と違法駐車を取り締まりを強化してほしい。	1
	・自転車を乱雑に止めないよう公報やポスター掲示で啓発してほしい。	1
	・駐輪場を多額の費用を掛けて（葛西駅）放置自転車がなくなる（減らせない）のでは全く意味がないのでは。	1
	・すべての公園内の自転車乗入れは禁止してほしい。	1
	・JR小岩駅周辺の環境整備（風俗店が多い、呼び込み、キャッチ、看板、放置自転車対策）	1
	5 都市環境一般	2
	・地下鉄東西線、新宿線の高架下の有効利用。	1
・平井駅北口広場の時計のライトアップ。	1	

3 交通問題

分類	具体的内容	件数
交通問題 43件	1 鉄道	16
	・江戸川区には縦の電車を走らせて欲しい。	1
	・南から北への交通が不便なので鉄道を通してほしいです（臨海公園～足立方面）。	1
	・鉄道の整備。横の鉄道は多いが、縦の鉄道はまったく無く、バスに依存しており、不便を感じる。	1
	・むずかしいとは思いますが、環七に電車が通るとうれしい。	1
	3 環七の地下に電車を走らせたるとても便利だと思う。葛西臨海公園で京葉線、葛西で東西線、船堀、新小岩、北千住くらいまでつなげます。副都心線のように、東の方も地下鉄を再度充実させて欲しい。	1
	・東西線と常磐線とを結ぶ交通網の早期実現。	1
	・メトロセブンの早期実現（ディズニーランドまではつなげるようにしてほしい）。	1
	・東西線の本数の増加。	1
	・終電をもう少し遅くして欲しい。	1
	・電車、快速が停まらない事に不満。利用者が多いので。	1
	・西葛西に東西線の快速を止めて欲しい。	1
	・平日夕方、東西線の快速を通勤快速として、西葛西・葛西両方の利用者に配慮してほしい。利用客が10万人に迫るのにここまで冷遇されている駅は珍しい。葛西駅は夕方、改札まで5分以上かかります。	1
	・JR総武快速線を小岩駅にも停めて欲しい。	1
	・葛飾区と協力して、新小岩駅南口から東に向けての再開発。江戸川区民は新小岩駅を利用するのが非常に不便。	1
	・最寄りの駅が自転車で10分以上かかります。なので、もっと近くに駅を作って下さい。	1
・臨海公園駅はいまだ階段。エスカレーター化するよう区政の力でJRに交渉してほしい。	1	

分類	具体的内容	件数
3 交 通 問 題 43 件	2 バス	11
	<ul style="list-style-type: none"> ・バス（篠崎駅～船堀駅）の本数を増やして下さい。 1 ・バスの本数が少ないので増やしてほしい。ミニバスの様なものがあるといい。 1 ・お台場方面に乗り換えなしで行けるバス路線を作ってほしいです。 1 ・区内及び近隣の区への交通の便が、もう少し便利になるといいと思います。電車等は充実していると思うが、バスの路線や本数をもっと増やして欲しいです。 1 ・葛西橋通りを浦安方面に走るバスがあるといいです。 1 ・一之江から西葛西に行けるバス路線を作ってほしい。 1 ・都バスを新木場駅へ乗り入れを希望。JR京葉線が不通になった時の便利の悪さ。東西線への乗り換えだけでなく、有楽町線、りんかい線にも乗り換え出来れば便利。 1 ・都バス東新小岩4丁目～葛西間を1本化してほしい。 1 ・バス以外に交通の便がない。最終バスは少なくとも午後11時半位までは運行して欲しいです。 1 ・系統が何本もある場所での運行順ですが、道路事情を考慮に入れても運行時間がうまく計画されていないと感じます。もう少しきちんと組んで欲しいです。 1 ・路線バスの時刻表とルートマップ、乗り場のマップが一覧となっているものを作ってほしい。 1 	
	3 交通安全	2
	<ul style="list-style-type: none"> ・狭い道を車がスピードを出して走ったり、横断歩道があっても一時停止しなかったりして危なくてしょうがない。 1 ・自転車に乗っている人の法令順守（右側通行、道の端に入って来て走行している）。 1 	
	4 交通問題一般	14
	<ul style="list-style-type: none"> ・交通網の整備、充実。 1 ・交通の便が悪い。悪すぎる。 1 ・交通が本当に不便です。何回も何回も乗り換えなければなりません。 1 ・交通が不便、横の線しかない。 1 ・南北に走る交通機関がバスのみで、通勤にかなり不便を感じます。 1 ・日暮里・舎人ライナーのような、縦をつなぐ交通機関があったらいいなと思います。 1 ・総武線（小岩、新小岩）から京葉線（舞浜、葛西臨海公園、新木場）間の縦移動の手段をもっと増やして欲しい。バスも直通運転させて欲しい。 1 ・江戸川区内の移動が不便。公共機関での移動がとても不便だと思う。 1 ・上一色地区から、区の施設のほとんどが遠く、区の施設へのアクセスについて検討していただけたらと思います。 1 ・平井からの交通の便をよくしてほしい（都営新宿線、東西線へのアクセス）。 1 ・平井は、荒川をはさんで区の施設が利用しにくい地域です。江東区や墨田区の施設の方が便利なこともあります。バスなどの路線を増やして、区内のいろんな地域に行けるようにしていただきたいです。 1 ・小岩地区の区間整備。 1 ・廉価の公共交通手段を考えて。ガソリンも値上がりしたことだし、マイカーの時代は見直すべき。 1 ・交通に関しての課題が多く、なかなか解決できない。もっとシステムの充実を図り、警察にももっと協力をもらい、ぜひとも早急に住みやすい安全・安心な町づくりをしてほしい。 1 	

4 都市開発

分類	具体的内容	件数
4 都 市 開 発 55 件	1 街づくり	23
	・小岩駅周辺の区画整理の推進。	1
	・住宅の区画整理をしてほしい。当初よりかなり遅れている。	1
	・区画整理が進み、だいぶきれいになりましたが、場所によってはまだゴチャゴチャしていますね。	1
	・区画整理を1日も早くして、道路を広げて、消防車が安心して通行出来る様にしてほしい。	1
	・区画整理後の土地に高層のマンションが多すぎる。	1
	・大型マンションやアパートが建ちすぎている印象を受けます。一方で地元の商店街は、ここ1～2年で急速にさびれてきています。	1
	・街の景観も良くなり、30年住んでいるが変化にびっくりしている。良い区だと思えます。	1
	・絵にしたくなる(なっている)ような街並を日本(地元)の過去、他所、外国から参考にして取り入れて景観づくりに活かして欲しい。	1
	・駐車場や空き地が多く、活気がない。	1
	・多くのマンションが環線道路に面しており、非常に環境が悪い。環線道路沿い以外でも、ある程度大型のマンションが建つようにしてもらいたい。騒音、排気ガスなどの公害がひどい為。	1
	・江戸川区は建築がつまらない。建築がつまらないと街がつまらない。つまり、江戸川区はつまらない都市だと私は感じております。まず先におもしろい都市をつくることに力を入れてほしいと思えます。	1
	・町並を美しくするために、ヨーロッパの様に下記のことが出来れば良いと思えます。	1
	・看板を小さくし色と形を統一する。	1
	・ガードレールを無くす。	1
	・電線を地中に埋める。	1
	・江戸川区は良いトコだよ、と自慢しています。だけれど町並がカッコ悪いです。近代的にするのか、昔の町並を守るのか、キチンと整えて欲しいですね。	1
	・まちづくりや景観に重点を置きすぎているように思えます。生活しやすい町にしてほしいです。	1
	・風俗店等が多く不愉快。	1
	・風俗関係のお店の人達が夜に客引きをしている光景を毎日のように目にするようになり、健全さが薄れてきたように思えます。規制をして頂けないでしょうか。	1
	・今後老人の人口が多くなる為、交通安全や交流を出来る様に要望します。	1
	・葛西に住む様になり、地区の格差を感じました。以前は瑞江に住んでおり、葛西は都市整備ができて分、商業施設が駅周辺しかないのが不便と感じる。	1
	・緑化運動その他は計画的にしてほしい。特定地域において、複数の工事のないようにしてほしい。	1
・空地の再利用。	1	
2 道路	14	
・狭い道路、交差点にミラーをつける。	1	
・道路等の環境保全(裏道など)	1	
・現在、(何年も前から)工事中の道路(蔵前通から墨田区へ抜ける)早く進めて、開通させてほしいです。	1	
・自転車専用レーンの充実。	1	
・自転車が安全に乗れる道をつくってほしい。駅付近は(小岩駅)特にひどい。	1	
・自転車が車道を通るようにするならば、車道に自転車の通り道も作るべきである。	1	
・歩道を自転車に3人乗りの女性の方が多いので自転車専用道路があると安心です。	1	

分類	具体的内容	件数
4 都 市 開 発 55 件	・自転車の利用が増えているが、狭い道を歩行者と一緒に使用しなければならず、大変不便。又、広い道でも、歩行者は端から端まで右・左の区別なく歩いている。車・自転車・歩行者の安全な共存対策を考えて欲しい。道路ばかりを作って車優先するようなところに財源をまわさずに。	1
	・サイクリングロードが少しずつ充実しているが、不必要な坂の途中や入口の手すりがあるため使いづらい。	1
	・家に入る道が狭いので道路の幅を広くしてほしい。	1
	・私が現在住んでいる地区は消防車が入れないほど道路が狭い。1件でも火事になったらとても心配。	1
	・スーパーによってはスーパーの前に自転車をたくさん停めてあり、歩きづらいところがあるので、専用の駐輪場を作るなどの策をとってほしい。	1
	・江東区や市川市、浦安市とつながる橋を増やして欲しい。	1
	・葛飾区との区境が良くわからないので、わかりやすくして欲しい。	1
	3 河川	5
	・水辺の整備。汚い。	1
	・河川の整備、管理。	1
	・めぐまれた河川敷を運動場としてだけでなく、水により親しめる河川に再生することをすすめてもらいたい。	1
	・新川の水はどうなるのだらうと思います。モーターの力で水を流し、人の力や機械で浄化するという事でなく、もっともっと自然の力で出来る様にならないのかなと思っています。	1
	・荒川の河川敷を江東区の様きれいにし、浮浪者の住宅環境の整備。	1
	4 建築規制	7
	・建築物の高さに関する条例を作って下さい。	1
	・マンションがふえ、高い建物が多い。駅周辺以外は規制してほしい。	1
	・建物の高さ制限は、冬の日ざしを規準にしてほしい。甘い規準で作られた為、冬の期間日があたらなくなってしまった。	1
	・ふつうに2階建てで必要充分なスペースがとれる住宅が建てられる環境(=土地政策)を取るべきです。家のコスト面でも3階建て、防災仕様とする事でかなりのコストアップになっています。新築されるマンションのクオリティはどんどん上がって来ているので、早急に一戸建対策をお願いします。	1
	・都市計画において、大型・共同住宅などの規制をしてもいいのではないか。それにより、区の人口の調整を考えなければいけないと思う。現在の区の人口はすこし増加しすぎだと思う。	1
	・小岩駅周辺に大きい建物を建てないで下さい。	1
	・すしづめの家の建築(あまり狭い土地に住宅を建設しない等の条例のようなもの)。	1
	5 都市開発一般	6
	・区画整理で無駄な税金は使わなくて良いのでは。	1
	・意味のない工事をやめてほしい。	1
	・アパート、マンションが多くなり、地域の協力が失われつつある事が残念。つめ込み式ではなく区民がお互い気にかけてながら、助け合いながら生活出来る様な環境づくりをしてほしい。	1
	・街がさびれたように見え、わびしい気持ちになる。ゴミゴミしていて自転車放置も多く、下品な色づかいの看板が駅前にあふれて長く住みたいとは思わない。特に夜がコワイ。	1
	・まわりに緑が足りない。北海道のような、緑が多く、道も広く、ゆったりした町にしてほしい。	1
	・同じ江戸川区でも葛西の地域にばかり、開発に力を入れているように感じられる。私の生活している地域は再開発が難しい地域であるかもしれないが、少しはこちらの地域にも目を向けてほしい。	1

5 防災

分類	具体的内容	件数
5 防 災 28 件	1 防災対策	25
	・スーパー堤防建設の中止。	1
	・江戸川スーパー堤防は絶対反対します。	1
	・スーパー堤防は不要と思います。	1
	・スーパー堤防が不安でたまりません。中止して下さい。	1
	・スーパー堤防の必要性がわからない。	1
	・スーパー堤防は、その計画を見直し、中止すべき。区としても中止の働きかけを積極的に行ってもらいたい。	1
	・税金の無駄使いは断固やめて欲しい。必要のない土木工事、特にスーパー堤防。必要性のないスーパー堤防を作る事程無意味なことはない。	1
	・スーパー堤防に伴う立ち退きについて土手に近い所の住民にもっと詳しく説明するべきです。	1
	・小岩のスーパー堤防の必要性はあるのでしょうか。地域住民の声をもっと聞いた方が良いのでは。	1
	・スーパー堤防、区画整理は必要なのかもしれません。しかし、それによって今現在住んでいる所を移ったり、不便になったりする事は考えられません。	1
	・スーパー堤防の話は進んでいるのですか。私宅は土堤の近くではないのですが、私は毎日土堤でウォーキングをしています。歩いていて大雨の翌日は川の水が溢れています。昨年は台風の後、菖蒲園は水の中にすっぽり埋まってしまいました。	1
	・災害・震災がおきた時、どうするのかなと思うと不安。	1
	・地震対策は早急に必要だと思います。	1
	・建物の耐震をもっと進めるべきだと思います。新築のビルは、免震構造等かならず行ない、古いビル、木造にはもっと補助金を出して補強すべきだと思います。	1
	・保育園が高層アパートの1階にあるが、強度とかが不安です。かなり建築年数がたっていると思うので。床も固くて気になります。災害時など。	1
	・学校の耐震強化。	1
	・小中学校などの地震対策。耐震不足。避難する学校が危なければ、地震がきたら逃げる所がない。	1
	・地震災害の対応（火災と水害と食料等の備蓄）。	1
	・災害が起きたときの仮設住宅用資材、食料、飲料水の備蓄が必要。	1
	・災害になった時に、どこに避難するかがよくわからないので災害用マップがあればいいのでは。	1
	・江戸川区にも、いつ大きな地震が来るか分からないので、起きた場合、被災者に十分な支援、援助ができるように、税金を無駄使いせず、少しでもお金が余ったら毎年発表して欲しいです。そのような蓄えがあればあるだけ良いですし、今現在、震災用に区はこれだけお金が出せると知っていれば、何かあったとき区民は不安な気持ちにならずにすみます。	1
	・大地震などの災害時に、ゴチャゴチャの住宅地では火災の心配が、0 m地区では津波の心配があります。避難施設も整備も足りていると思えません。	1
	・水辺にあるので防災、堤防護岸をお願い致します。	1
	・障害者の為の防災を考えてほしい。障害がある為、地震や火災の避難について心配。	1
	・災害時に活動出来るような人達の協力が必要。	1
	2 災害対策	3
	・災害対策を一番にすすめてほしい。	1
・災害がおこった時、働く事ができなくなった時、安心して生活できる区であれば素晴らしい。	1	
・海拔ゼロメートル地帯が多い地形で、災害時、区はどのような施策をできるのか、災害時の避難場所等を区民にもっと周知徹底すべき。横浜市のように簡易トイレ等の準備はできているのだろうか。	1	

6 福祉

分類	具体的内容	件数
6 福 祉 112 件	<p>1 熟年福祉</p>	26
	<ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="225 309 1347 342">・江戸川区は高齢者対策に力を入れていると聞きます。これからも継続して欲しいです。 1 <li data-bbox="225 342 1347 376">・高齢者向けに生活に対しての充実。 1 <li data-bbox="225 376 1347 409">・今後も高齢者にやさしい対応、対策をお願いします。 1 <li data-bbox="225 409 1347 443">・今後迎える老人社会への対応をしっかりと。 1 <li data-bbox="225 443 1347 477">・国はもう駄目です。区で高齢者対策をしっかりとやってほしい。 1 <li data-bbox="225 477 1347 566">・高齢者対策。だんだん良くなってきてますが、これからはだんだん大変な事と思いますが、良くなる方向にお願いしたいと思います。 1 <li data-bbox="225 566 1347 656">・老人・私達が住み良い区。たしかに若い人・子供達も大切ですが、江戸川区はお年寄りが住みやすい区だと言われる様な区になってほしいと思います。 1 <li data-bbox="225 656 1347 723">・戦後今の日本を支えた人が楽しく生活出来る事を、今後望みたいと思います。今若い人達も、私達のように“老いる”ことを考えてほしいと思っております。 1 <li data-bbox="225 723 1347 790">・高齢者が一人で住んでいかなければならなくなった時の事をいつも考えて不安（時に病気）になります。 1 <li data-bbox="225 790 1347 824">・将来の為、老人ホーム（区民のための）を増設してほしい。 1 <li data-bbox="225 824 1347 936">・介護している人、されている人が1日1日を静かに送れるような施設を希望したい。費用の方も所得を考えて頂きたい。事務的な事だけでなく、しっかり現場で聞き、見てほしい。 1 <li data-bbox="225 936 1347 969">・低所得者が安心して生活のできる老人施設を作してほしいです。 1 <li data-bbox="225 969 1347 1037">・高齢者の為の施設が少ないので増やしてほしい。入所したくても何百人待ちだったり、施設が少ない。年金額が少ないのに施設の負担額が高いところが多い。 1 <li data-bbox="225 1037 1347 1104">・急な事情が発生した場合、ショートステイが利用できる施設を是非設置して下さるようお願い申し上げます。 1 <li data-bbox="225 1104 1347 1137">・おむつ助成制度は助かりました。 1 <li data-bbox="225 1137 1347 1171">・年収に関係なく75才以上の高齢者にバス（電車）の定期券を出す。 1 <li data-bbox="225 1171 1347 1328">・高齢者と若者が触れ合えるような企画を通して、社会のルールや残して（伝えて）いきたい。食に関する事などなど。現代の若者が良き指導者に巡り逢えるよう、また高齢者にとっても新たな生き甲斐を感じられるようになることで、少しでも殺伐とした風潮が和らげば。 1 <li data-bbox="225 1328 1347 1395">・年令制限なく働ける職場を区内で始めてほしい。高齢になっても働きたいのでお願いします。 1 <li data-bbox="225 1395 1347 1462">・高齢者の方々の雇用を促進してはいいかが。専門の知識や資格のある高齢者専用バンクを作る等。 1 <li data-bbox="225 1462 1347 1496">・シルバーの人がもっと働けるようにしてほしい。 1 <li data-bbox="225 1496 1347 1608">・60才以降、まだ働けるのに働く職に就けない等、高齢者の就職状況は厳しいです。その年齢の方々に、そのような時間帯働いてもらうことは出来ないのでしょうか。働きたい人も、施設を利用したい人も、どちらも助かるのではないですか。 1 <li data-bbox="225 1608 1347 1641">・後期高齢者医療制度は即刻廃止し見直してもらいたい。 1 <li data-bbox="225 1641 1347 1675">・高齢者医療制度の見直し。 1 <li data-bbox="225 1675 1347 1787">・区民は福祉や介護の充実を真に望んでいる。一人暮らしの老人が普段の生活すらままならないのに、ヘルパーを頼めない。頼めても1時間しか来てもらえないという人が沢山いる。 1 <li data-bbox="225 1787 1347 1821">・高齢になっても安心安全の住環境。 1 <li data-bbox="225 1821 1347 1944">・後期高齢者となりましたが、平等な区政をお願い致します。 1 	

分類	具体的内容	件数
6 福 祉 112 件	2 障害者福祉	7
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害児の自立の為の障害支援のシステムが欲しい。マイノリティーに対する支援システムを、規模の大小の差違は有っても機会と場所の均等を望む。 1 ・ 障害者が自立出来るような施設を作ってほしいです。江戸川区は障害者の方には良い区だと常々耳にしていますが、実際精神障害者を受け入れてくれる病院も少ないと思います。 1 ・ 知的障害者の子供をかかえています。妻の急病や、私の休日出勤などの時に、子供をあずかってくれる施設が近くにあるとありがたい。 1 ・ 学習障害児童に対する支援の充実、及び教育委員会への指導。 1 ・ 東京都の学習障害を持った児童への学校教育指針は全く不親切で立ち遅れている。大阪府等の事例を見習って欲しい。 1 ・ 高齢者、心身障害者のため予算を多くして下さい。 1 ・ 手話通訳を東京都にも頼めるようにしてほしい。 1 	
	3 児童福祉	58
	・ 子育てに関する、あらゆる分野の充実。 1	1
	・ 少子化対策が望まれます。若い方の子育て支援が必要。 1	1
	・ 安心して子供を産んで育てられるよう、少子化対策をしてほしい。 1	1
	・ 働く女性が子供を生むのを躊躇することがないように子育て支援事業を充実する。 1	1
	・ 子供を育てていく為に必要な教育、保健、健康について、特に充実した区になってくれたらと思っております。 1	1
	・ 子育て対策、年々良くなって来ていると思います。 1	1
	・ 子育て対策が素晴らしい。 1	1
	・ 子育て対策が充実しているので、とても助かっています。 1	1
	・ 保育園に入れなさすぎる。 1	1
	・ 保育園の数が少ない。 1	1
	・ 子どもの施設が少なすぎる。保育園に入れないと生活できないのに、入れない人が多すぎる。 1	1
	・ 保育園がいっぱいで入れないみたいだから、できればそれが解消すると良いと思う。そしたら安心して仕事も続け、子供も作れると思う。 1	1
	・ 区立保育園が現在少ないです。ほぼ私立が目立っていますが、各地域に一園位増やすことは出来ませんか。 1	1
	・ 保育園に空きがなく、働きたくても復帰できず困っています。江戸川区は子育て対策は充実していますが、ワーキングママにとっては少々難あります。 1	1
	・ 0才児保育、全公私立で行っていただけることを切望します。 1	1
	・ 0才児の公立保育園による保育。 1	1
	・ 公立保育園の0才児保育をしてほしい。 1	1
	・ 認可保育園での0歳児保育を希望します。 1	1
	・ 0歳児の受け入れのできない保育所の数が多い。素人の保育ママに一番重要な0歳児をあずけて不安じゃない親なんていないはず。 1	1
	・ 0才で入れる区立保育園がないなど、働く女性が仕事を続けていくための環境が整っているとは言い難いと感じます。専業主婦のためのサポート施設や医療費の補助も大切だとは思いますが、女性が働きながら育児ができる環境を提供していく事も少子化対策として有用なのではないかと考えます。 1	1
	・ 共働き家庭への子育て支援がなさすぎる。時間的に現実性に欠ける保育ママなど役に立たない。女性が子供を産んだ後、スムーズに社会復帰できる環境がまるで整っていない。0歳児から受け入れる保育園、延長時間のサービスが必要。 1	1

分類	具体的内容	件数
6 福 祉 112 件	・区が0才児保育を行っていないので、無許可保育園に預けて苦労しました。「保育ママ制度」があると言われると思いますが、密室で何が行われているか不安ですし、保育ママに気を遣うのが嫌です。	1
	・保育ママも充実させていく方向にある様ですが、フルタイム勤務の時間では利用しづらいです。公立保育園での0才児保育を行うべきでは。子育て支援だからこそ、0才児保育の充実と、保育園の環境整備に力を入れてほしい。	1
	・一時保育ができる施設を希望します。	1
	・専業主婦でも、気軽に子供を預けられるサービス。	1
	・幼児や児童の夏休みや冬休みなどの期間だけの預かり保育などがあったら、子どもを持つ母親は働きやすくなると思います。	1
	・全ての保育園で延長保育をやっていただきたい。	1
	・保育士さんの質の向上を願います。	1
	・学童の内容を充実してほしい。	1
	・学童時間の延長を希望します。	1
	・小学校に入学した途端に、すすすくスクールという学童保育が午後6時迄になってしまうのに不満です。保育園では最長7時30分迄預かっていただけるのに、子供の環境として保育園と同様時間預かって頂ける施設の開設をして欲しいです。	1
	・各地区毎に病児保育。	1
	・他の区で実施しているような病児保育なども助かると思います。	1
	・保育園の保育料が高い。事情があって働いている家庭も多いはず。家庭の収入によって保育料が決まるのはおかしいです。もう少し事情を調べてから決定してほしいです。	1
	・江戸川区は子供と老人に住みやすい街というイメージがある。ただ、働く母にとってはとても厳しいと思う。保育ママや区の保育園では預ける時間が短いし、病気の時は預けられない。	1
	・すすすくスクールの形態は疑問があります。学校は学ぶ場所として確立してもらいたい。放課後の校庭開放は子供たち自身で活用するならいいことだと思いますが。	1
	・学童保育は行政サービスとして、教育とは別の角度から、子供達の為にがんばってもらいたい。	1
	・児童手当の見直し。	1
	・子育て世代の税金の免除・助成。	1
	・母子家庭に対する手当をもっと考えてほしい。	1
	・出産一時金を増やしてほしい。	1
	・子供を産むための金銭的支援。	1
	・子どもが生まれたらもっと助成費を出すなど、母親が働かず、子どもをのびのびと育てられる環境をつくってくださるとありがたい。	1
	・子育てを推進するという目的には賛同しますが、それにしても補助金などの支援が大きすぎるのでは。私立幼稚園生に対する助成金等も大きすぎると思います。区立幼稚園と私立幼稚園の負担額を全く同じにする必要はないと思います。	1
	・子供を持つ親として、江戸川区はとても子育てに良い環境にあると思います。ただ、医療制度（中学まで無料）が他の区よりも大分遅れたことが残念です。	1
	・私立幼稚園の補助金を見直した方が良い。一律同額の補助金はおかしい。	1
	・区立保育園を民営化しないでほしい。せめて通っている園児が卒園するまで待つべき。	1
	・なぜ、保育園の運営を民間に委託するのか、理由がよくわからない。	1
	・なぜ、幼稚園を閉鎖していくのか。伝統ある公立幼稚園が消えていくのが淋しい。	1

分類	具体的内容	件数
6 福 祉 112 件	・「民営化できるサービスは民で」は理解できるが、それを福祉の分野まで入れていいのか疑問に思う。小さい子どもたちに負担をかけてまで、何故公立保育園をなくし民営化するのか。未来を担う子どもたちの目線に立って考えてもらいたい。大人の都合だけで考えないで欲しい。	1
	・経費・人件費削減はいいですが、安易な民営化をせず、時間をかけきちんと説明をして区民に理解してもらってから始めて欲しい。保育園の民営化は賛同を得られないまま進められている。未来を背負う子どもに行政が不安にさせないで欲しい。	1
	・東部区民館へ行った時、授乳室がなく困っていたら、女性職員の方が職員の休憩室を貸してくれました。大変助かり、嬉しかった。	1
	・江戸川区はもともと子供達とお年寄りの方々に優しい区だとは思っていますが、地域の治安対策と共に、弱者の方々のケアを一番に考えて頂けたらと思っています。ますます住むことが楽しくなる。そんな街づくりを是非期待しています。	1
	・子育てに手厚い支援があると思っていたが、実際に子供を持つと、不便なことがたくさんあった。歩いて行ける距離に利用できる育児広場が無くて驚いた。	1
	・共働きを支援してくれるような制度を望みます。例えば小学校の朝の登校班当番や旗振り当番なども、休暇を取らなければならない場合もあります。なかなか自分だけでできないとも言えず、大変な事もあります。区の方で登下校を見守る制度があるといいと思います。	1
	・子供の塾や運動など、より安くしてもらえると嬉しい。	1
	・秋田市では未就園児に絵本の読み聞かせ運動をしていて、うちの子供は絵本が大好きになりました。読み聞かせは良いと思います。	1
	・幼児がいても気軽に行けるような飲食店、施設の増加。	1
	4 生活援助	5
	・生活していく上での、不安の無い最低限の生活保障の向上。	1
	・経済弱者等区から保護が必要な方は、きちんと保護をする事が必要です。母子家庭等も紙の上でなく、現地へ足を運んで実態調査する等、体をつかって下さい。	1
	・生活保護の対象者の見直し。本当に受けなければならない人が受けられず、働ける人が受けている。	1
	・生活保護を安易に出しているのでは。	1
	・ガソリン値上で生活が苦しい。節約してもどうしようもない。	1
5 年金	1	
・将来の自分の為に年金を預けてきたが、不安でなりません。年をとっても明るい生活が出来る様にして欲しいと思います。	1	
6 福祉一般	15	
・子育て、老人にやさしい区であることを望みます。	1	
・高齢者、心身障害者のため予算を多くして下さい。	1	
・年寄りや身障者への配慮を忘れない区政にして欲しい。	1	
・引越してきたばかりですが、“江戸川区は子育てと高齢者対策に力を入れている”と聞いた事があるので期待しています。	1	
・子育て、教育、高齢者対策は今後十分に行って下さい。	1	
・これからも子供達やお年寄りにやさしい環境を第一に考えて行ってほしいです。	1	
・高齢者や身障者にへの対策をとってほしい。1人で亡くなる方や、諸々の手続きもわからず、苦しい生活をしている方がとても増えている。	1	
・福祉がとっても良いです。	1	

分類	具体的内容	件数
6 福 祉 112 件	・文化・芸術・スポーツ振興など推進するくらいならお年寄りや、身体障害者の方達、病気にかかっている子供達をもっとどうしていったらいいのか、どのような助けができるのかとかを考えてほしい。とりあえず税金をムダに使わないでほしい。	1
	・高齢者を介護している家族に対しての優遇措置（税制面などでの）。介護していると働くことが困難になってしまうので。	1
	・介護保険サービスで査定が厳しくなり、希望するものが受けられない、障害者手当が減額されるなど、後退することが多くなっていると聞きます。弱い立場の人々が安心して暮らせる江戸川区であって欲しいと願います。	1
	・福祉手当を見直して欲しい。受給者は終了後、ボランティアなど何かの形で社会に還元する措置をもうけて欲しい。	1
	・抜きうちや家の中に入るなどして、きちんと調査にもとづいて手当を支給すべきである。	1
	・グループホームで勤務していますが、若い職員が辞めて行きます。現場では利用者さんの安全と安心を第一に頑張っていますが、仕事の内容や大変さをわかってもらうことはほとんどありません。給料面、体力的にもかなりきつい。一生懸命やっけても報われることはなく、職員から笑顔も消えそうです。	1
	・福祉施設等、偏りが無い様に。	1

7 生活振興

分類	具体的内容	件数
7 生 活 振 興 24 件	1 コミュニティ	4
	・地域でやるお祭りなどの宣伝を放送で行うと、もっと盛り上がるのでは。最近人が少ない気がします。	1
	・町内会等費用がかかる物は自主参加でいいと思いますが。古い体質は改善が必要と言いたい。	1
	・ご近所さんの顔もわからないので挨拶する区というのはどうでしょうか。	1
	・マンション内の住民交流が全くない。交流したい。	1
	2 住宅	7
	・都営、区営住宅の充実。	1
	・都営住宅をもっと増やしてもらいたい。	1
	・高齢者のため都営住宅をお願いします。	1
	・高齢者の住宅支援等、区の住宅入居条件の緩和。	1
	・低収入者の家族で住める都営、区営住宅をもっと増やしてほしい。	1
	・都営・区営住宅は本当に住宅に困っている人が入れるようにすべき。1・2年毎に、しっかりチェックをして、住人の入れ替えを定期的にしてはどうか。	1
	・物価の値上がりにともない、家賃が値上がっている。私が江戸川区に来てから、1.5倍以上になっている。だんだん住みづらくなって来ている。	1
	3 産業経済	11
	・小松川にもっと商業施設を建ててほしいです。	1
	・葛西地区に映画館や劇場を作って下さい。	1
・平井7丁目にもスーパーがほしい。	1	
・若者用の服や特に男性用のお店が少ないと思う。	1	
・ショッピングモールが出来ると便利だと思います。	1	

分類	具体的内容	件数
7 生 活 振 興	・葛西には大きなデパートがありますが、近所にないので作ってください。絶対に、お客がたくさん集まって江戸川区が栄えると思います。	1
	・ゲームセンターやアミューズメントを作ってください。子供を増やすためには絶対に必要です。	1
	・杖でも行かれる娯楽施設があれば、年老いて行くのにも、楽しみにしながら元気で年を重ねて行きたいと思っています。	1
	・商店街、雨天でも買い物できるようアーケードを作ってほしい。	1
	・少しのんびりとした、ゆとりのある、やさしい町。江戸川区に対して私はいつもそう感じている。けれど、少し活気がともすると低迷し、よどんでいる地域があるし、個人商店や中小企業は、その町らしさを一番に表すものなのに、今一つ元気がなく見える。	1
	・物価が上昇しても収入は全く増えていないのが現状です。	1
	4 生活振興一般	2
24 件	・区内に多くの人を呼び込めるようにして下さい。	1
	・最近食料品の価格の上昇がはげしく、便乗値上げもありますので、物価の価格調査をして取り締りしてほしいと思います。	1

8 健康

分類	具体的内容	件数
8 健 康 38 件	1 施設	18
	・総合病院を増やしてほしい。	1
	・江戸川区中心地に大きな総合病院がない。	1
	・受け入れを断わらない総合病院がほしい。	1
	・60万都市であるのに核となる医療機関が少ない。他の市区へ依存している。前住んでいた相模原市はもっと充実していた。一概に比較はできないが。	1
	・すぐそばに大きな病院がない。東京湾に近い新興住宅地の住民に充実した設備を提供し、長い間住民税を納めた者に充実した病院がなく、他の区に診療を受けに行かなくてはいけない現状に大変不満足している。	1
	・夜間、休日緊急病院をお願いします。	1
	・夜間に救急病院の受け入れを充実して欲しい。病院に行くのに紹介状がないと診察してもらえないのはどうなのでしょう。	1
	・年令を重ねて来て近くに病院等、もう少しあったらいいなあと思います。	1
	・小児科を減らさないために行政側からも何かできないのでしょうか。せっかく子育てがしやすい区で有名なのに残念です。	1
	・江戸川区は子供が多い区なのに救急で入院できる病院が無い。臨海病院に復活してほしい。	1
	・病院が少ない為、体調が悪くて行っても、患者さんも高齢者ばかりで何時間も待たされてしまう。	1
	・近くに産婦人科がない為、大きいお腹でバスで通うのは大変です。	1
	・病院（救急病院）の増設、産婦人科。	1
	・産婦人科（特に小岩周辺）が少ないのが問題なのではないのでしょうか。	1
	・南葛西周辺に、眼科や耳鼻科の数を増やしてほしい。	1
・高齢になっても健康を増進出来る施設（高齢になっても参加しやすいスポーツ）が数多くある事で病気になりにくい体力を作り、自分自身を助ける事が出来るのではと思います。	1	

分類	具体的内容	件数
8 健 康 38 件	・ 以前テレビで、九州のある県での取り組みで、リハビリの内容などを病院や在宅で情報を共有することで、寝たきりになるのを防ぐという方法を紹介していました。区政で何か対応をしていただけたらと思います。	1
	・ 立派な医療施設があるにもかかわらず、医師不足だったりという話を耳にします。区が医師を快適な環境で働けるよう導いていけないものではないでしょうか。特に子供の多さは他の区と比較しても誇れる部分だと思っているので、小児科救急を充実させてもらいたいです。	1
	2 助成	5
	・ 23区で妊婦検診が全て無料になっていないのが江戸川区。子育ての江戸川区と聞いていたが他の区のほうが子育てには優しい気がする。	1
	・ 妊婦検診にもう少し補助が増えるといいと思います。	1
	・ 妊婦検診の全回無料化をしてほしい。	1
	・ 子供を育てるにはいろいろと充実していて、良かったと思うことがありました。乳児医療費や妊婦検診など。	1
	・ 不妊治療対応。	1
	3 健康診断	9
	・ 子宮がん検診を毎年受けられる様にもどして欲しい。	1
	・ 子宮がん検診が現在2年に1回になってしまいましたので、1年に1回に戻して欲しいです。	1
	・ 産婦人科の先生から子宮がんの検診が無料で受けられる事を知りました。こういう情報などはもっと知ってもらえるようにしていただいたらうれしいです。	1
	・ 家事専門業者の場合、検診などがうけにくく、1度ハガキが来ただけでそれ以来なんの連絡もない。そのハガキをなくしたため、検診が受けられなかったため、1年に1度は送ってほしい。	1
	・ 健康診断の告知・周知の徹底。	1
	・ 検診を受けられない理由として、いいお医者さんが近くに無い。	1
	・ 無料がん検診。	1
	・ 区健康診断がなくなり、今後の健康に不安を感じます。	1
	・ 区の節目検診にて健康診断をしていたが、国民健康保険保険証の方だけに4月から変更になり、検診が受診しにくくなった。江戸川区として一般の方にも検診を受診できる方法、無料ではなくてもいいが受診しやすい方法があればよいと思う。	1
	4 医療保険	4
	・ 保険を使わなければ返戻されるような形態がとれれば良いと思います。	1
・ 高齢者の医療費を無料にして欲しい。	1	
・ 高齢者や子供だけではなく、江戸川区民全体への医療免除。より良い区にする為、江戸川区にもっと住みたいと思うように、必要な事を年齢制限をせずに、江戸川区民全体の事として考えてほしい。	1	
・ 主人と2人で医者にかかっていますため、年金のほとんどが医者代で終わってしまいます。医療費はあげないで下さい。	1	
5 健康一般	2	
・ リズム運動初心者教室を、複数回受講出来るようにしてほしい。	1	
・ 土・日のスポーツ講座促進。	1	

9 教育

分類	具体的内容	件数
	1 学校教育	27
	・区立の小中高校の生徒に、公共の場所等のごみ拾いを体験させたらどうですか。	1
	・土曜日に運動会が行われましたが、月曜日がその代休となりました。疑問というより不思議。何故そんなに代休をとるのか。それでなくても今の学校教育はゆとりが大きすぎだと心配しています。これからの日本の柱となるだろう子供達は、もっと多くの知識や、人間としてこれだけは知るべき事と思われる常識など幅広い教育が必要と思います。	1
	・これから、子育て対策、学校教育などもっと充実してほしい。外国人に対しての対策をもっと考えてほしいです。例えば、学校ではいじめ問題の解決、外国人ママ、子供のサークルなど。	1
	・江戸川区は学力レベルが低いといわれているので、夏休みに、区からのキャンプ等に参加する時にゲームでいいからお勉強クイズをしたりするとよいかも。	1
	・中学生の男女の言葉の悪さ。タバコなど吸う子が公園で軍団になったり、通路に座ってタバコを吸う女子中学生は見てもらえないし、声を掛けると文句を言う。本当に怖い。	1
	・もう少し公立校の情報が公開されているといいなと思います。親が安心して子供を家の近くの学校へ通わせられるように望みます。	1
	・学校の教職員の質の向上。	1
	・レベルの高い教職員の育成。	1
9	・小中学校の教師は、来校者に対する接客態度を見直すべき。	1
教育	・子育て、教育は済みましたが、学校が前にあり、いじめやふざけたりしないで下校して下さい。	1
	・学校教育の充実を望みます。子どもにしっかり勉強させるためには、学校の授業だけでは足りない気がします。塾に行かせないと不安。学校で補習などを充実させていただきたいです。	1
43	・近年、公立学校の学力低下について保護者は不満が多く、塾通いの子が多くなり、中学受験の子が多いと聞いています。結果的に、金銭に余裕がある家庭のみしか行かせることはできない。他区が行っている塾講師の出張等で、教師の公務員姿勢の改善が必要だと思います。各学校へ、民間人の派遣も効果あるのでは。	1
件	・子供の学力に不安があります。23区内でも下で、各家庭での学習方法に差があるのもわかりますが、区の取り組みに違いがあれば、改善していただきたいと思います。	1
	・小学校教育について、科目別授業を望む。	1
	・中学校、希望で選べる様になったのですが、スポーツ(部活)の為、遠くへ行かなければならないことがある様です。	1
	・学校で、「食育」がずい分取り上げられています。大切なことです。	1
	・地域と学校のつながり。	1
	・子供から青年期にかけての教育は人間社会の重大な事業だ。衆知を束ねて出来る事から、青少年の育成に資する方向を示してほしい。	1
	・教育行政については、江戸川のあり方について疑問を持っている。学校内に民間人の意思を反映させる場も必要と思う。	1
	・学校教育、大変な事と思います。先生も大変でしょう。今は親の教育も出来ていない。	1
	・学校では、保護者が当番で旗振りをしているが、忙しい時間帯に子供を放って行かなくてはならず、昔みたいに「緑のおばさん」を雇用すれば、年配の方の雇用にもつながらるし、保護者の負担も減るのでは。	1
	・子供の数が多く、学校の広さと子供の数が合っていない様にも感じます。	1
	・子供達にはモラルや思いやりのある教育をしてもらいたい。	1
	・学校によって生徒人数が大きく違い、教育差が出るのではないかと思う。	1

分類	具体的内容	件数
9 教 育 43 件	・ 子供達の学校も少し遠くにあるような気がします。	1
	・ もっと活気のある教育現場づくりを望みます。子供の多い江戸川区、学力、知識ともに、もっと質の良いものを目指して欲しい。	1
	・ 小中学生の教育の中で、自由と責任という事を特に希望します。	1
	2 施設	4
	・ 学校関係 開放校指定体育館がほしい。	1
	・ エアコンの全校設置を急いで下さい。	1
	・ 学校の空調設備の導入を（クーラーなど）	1
	・ 子ども達のために学校給食を業者に注文するのではなく、その学校で作ってほしいです。	1
	3 社会教育・体育	2
	・ 未成年（制服姿の）がよくたばこを吸いながら堂々と歩いたり、自転車に乗っているのを見かけます。場所にもよると思うけれど、治安が悪いと聞くので、そういった子供たちをしっかりと取り締まるようにお願いしたいです。	1
	・ 青少年対策。	1
	4 教育一般	10
	・ 教育に力を入れて欲しい。	1
	・ 青少年の健全育成に、多いに要望します。	1
	・ 教育資金の貸付けの手続き簡略や奨学金の制度など。私立高校や、専門学校、大学、大学院）子供の人数が多い家庭では特に負担になります。	1
	・ 日本を代表する東京から教育の改革をすることが、将来の明るい時代を築くベースになるものと考えます。参考とするものは、鹿児島島の「郷中教育」であると思しますので、江戸川区が、その先駆的立場に立って、斬新なモデルをつくり、日本の古き良き人間形成文化を世界に伝えて行って欲しいと考えます。	1
	・ 何卒、地域教育の充実を、宜しく願います。教育、子供・老人の福祉に定評のある江戸川区に新たなモデルを実行して頂きたい。	1
・ 本気で地球温暖化防止対策に力を入れて下さい。地域自治会のトップだけにたよらず、有識者を招き、小学生位から身につけさせてはどうか。	1	
・ 「コミュニケーション」について考える講座を、たくさん開催してほしいと思います。小さな子どもの親や、小・中・高の親、大人同士、親子、子供同士で、コミュニケーション不足が原因のトラブルがたくさんあり、それを解決していく能力を高める、ヒントになるような講座がいいと思います。	1	
・ 子供（幼児）の教育レベルが低く驚きました。幼稚・保育園の数はあるが、質の良い教育を受けている印象はなく、家庭で頑張るしかないとおきらめています。	1	
・ 小さい子でも気楽に経験できるような農業体験（酪農など）があると、現代の乱れた食関連の改善や、命の大切さ、健全な精神・体へと繋がっていくのでは。	1	
・ 小～高校生対象の定期・不定期の講座・ワークショップ等をもっと増やして欲しいと思います。	1	

分類	具体的内容	件数
10 区 民 と 区 政 204 件	・災害防止に多額の税金を使って土木工事（スーパー堤防など）を行なうよりも、区民の現実の生活環境、高齢者対策を取り上げてもらいたい。	1
	・介護保険について、毎年色んな申請をしなければならぬことに困っています。	1
	・区民として誇りの持てる江戸川区にして下さい。	1
	・民間活力を利用した、チープガバメント（Cheap Government）	1
	・何をするのも区長の印がいる様では、何十年経っても変わらないでしょうが。	1
	・他区に羨ましがられる江戸川区であって下さい。	1
	・区政に対して無関心であった事を反省しました。	1
	・年金等の共同募金の様に、町会・班単位で袋を配り強制的に寄付を集めるのは止めてもらいたい。年金生活者は毎年収入が減り続けているのですから。	1
	・高齢者に対して住みやすい都市で、ニートに対して親切に指導し、収入を得て自立できるように導き、捨ててある自転車を利用してもらい、無駄な経費を使わない様にしてほしいです。	1
	・江戸川区内の充実もさることながら、「東京都の中の江戸川区」「日本の中の江戸川区」「世界の中の江戸川区」といった大きな視点で区政のあり方を再考していただきたい。	1
	・カルチャー教室、くすのきクラブと毎日楽しく過ごしております。ありがとうございます。	1
	・江戸川区は他の区よりは色々充実していると思います。これからはより一層、弱者の手厚い保護、安全な住宅環境。	1
	・医療、育児、高齢者対策の充実。	1
	・自転車で歩道を走る人へ広報紙等によるマナーの周知。	1
	・老人福祉と子供のいる家族の優遇ばかりが最優先にされている様に感じてしまう。広報のあり方なのか、実際にそうなのか疑問です。たとえば単身で一生懸命区政を支えている人たちには、どの様な恩恵があるのでしょうか。	1
	・高齢者も子供もいない人に対してのアクション（政策）が無く、何の恩恵も受けていないように感じる。	1
	・江戸川区は子育てをするにはとても良い条件が整っていると思います。しかし、それを支えている納税者、特に単身者には何も優遇がありません。何となく税金払い捨てのような気がします。お年寄と子供だけでなく、すべての住民にやさしい江戸川区にしてほしいと思います。	1
	・江戸川花火のような区を代表するようなイベント、祭りが春夏秋冬にあって欲しいです。	1
	・区民まつりを2日間やってほしい。	1
	・区内めぐりが良いです。	1
・江戸川区に住みたくて他の区から引越しをして来ました。いろんな面ではすごく静かで治安がよく、街灯等もほとんどついて、本当に良いところに住めたと喜んでいましたが、最近少し変わって来たような気がします。	1	
・区民として殆ど区政が見えてこない。	1	
・秋田市から引越ししてきて、ガン検診無料・私立幼稚園の補助金などがある事を知り、生活が助かります。	1	
・町会活動その他に補助（金）を多く支出しているが、その内容を見直したい。	1	
・公平・公正な行政こそ望むものであり、一部のバラまきとも言える交付金などは再考すべきであろう。	1	
・国民の声が届かないので何も話したくない。	1	
・施設を充実させることを考えたばかりがないと思います。区民の税金なのですから、本当に必要なものを吟味して造って欲しいです。	1	

分類	具体的内容	件数
10 区 民 と 区 政 204 件	・何とか区でもう少し区民の安全生活のために区のサービス業をお考えいただきたい。	1
	・窓口の待ち時間を短くしてほしい。	1
	・駅前に時計がないので、待合せの時など不便さを感じました。	1
	・江戸川区は健康的で明るい街づくりを推進してほしい。健康への不安、年金への不安、将来の若者たちを元気づけるもの、たくましさ、徐々に失われつつあるように思える。これ以上発展しなくてもかまわない。安心して穏やかに暮らせる街にしてほしい。	1
	・江戸川区は、すべてによく気くばりをしていると思います。	1
	・環境が良く、子供から老人まで住みやすい区にして頂ける様にお願い致します。保育園・学校・病院が確保できていれば良いと思います。	1
	・外国人が多すぎます。日本の風習に合わせる指導を。	1
	・歩いて行ける範囲に自動交付機がないので、コンビニで証明書を取れるようにして下さい。	1
	・区の重要な施設がすべて中央地区にあるので、バスを利用するのですが、乗り換えが必要で、1時間近くかかってしまいます。南葛西地区にも総合施設を造っていただきたいと思います。	1
	・未婚が増えていることが将来に対して不安です。当人達も行政も負担増になることでしょう。三世同居の方向に多くの人が進むようになるのも一つかなと思います。	1
	・透明な行政にしてほしい。	1
	・「江戸川区」のイメージアップに努めて欲しい。東京西部の方がイメージの良い印象がある。	1
	・江戸川区は若い人達が多い印象。急速に住民が増え、住宅や文化施設等がそれに追いつこうと頑張っているように見える。	1
	・新川千本桜について。世の中不況の時にお金を掛け過ぎます。橋を減らす事等、経費を節減して下さい。	1
	・地球温暖化の影響で世界異常気象、干ばつ、集中豪雨、地震など、江戸川区の対策はどうなっていますか。	1
	・環境保全のため住宅や学校でソーラーシステムなど利用する時と補助金をバックアップしてほしいです。	1
	・環境、エコ推進の助成金があればよい。	1
	・猫の避妊、去勢手術の江戸川区からの補助金をお願いします。	1
	・犬の鑑札を、新宿区のようにかわいいものに切り替えて欲しい。	1
	・建築確認申請に時間がかかりすぎるのでぜひ改善してほしい。	1
	・本会議中に居眠りするような議員は半分に減らせば税金の無駄使いに貢献できます。	1
	・なぜ区民の選択の自由をうばう様な政策を続けられるのかが理解できません。	1
	・税務署の説明がわかりにくいので、もっとわかりやすく説明してほしい。	1
	・相談窓口がわかりにくい。わかりやすくしてほしい。	1
	・証明取るのが高すぎる。	1
	・国政の年金問題等の不祥事のようなことがないよう、頑張ってください。明らかに無駄と思うものは、思い切って省いていただきたいです。	1
・区政は区民の意見を聞かずにいて、何をうったえ、何を伝えたいのかわからない。	1	
・余計な施設（箱物）は、必要ない。	1	
・施設や景観が整っても、住めなくなったり利用できなかつたりでは意味がありません。今は便利にする事よりも、健康に明るく元気になる様な町づくりを目指して欲しいと思います。	1	
・自営業などの小さい会社などの新人研修というか、社会人としてのマナー講座などをひらいていただきたいなと思います。	1	
・江戸川区は都内23区中、ゆったりとのびのびとさわやかだと思う。	1	

分類	具体的内容	件数
	<ul style="list-style-type: none"> ・今の区政に満足しております。 1 ・江戸川区政に対しては区民の一人として満足しております。 1 ・江戸川区は、近隣区に比べてすべて充実していると実感しています。 1 ・江戸川区は治安もよく、住みやすいと思います。 1 ・今のところ不満はありません。江戸川区は住みやすいと思っています。 1 ・今のところ、あまり不満も要望もない。 1 ・子育てや高齢者対策など、とても手厚く、江戸川区はとても住みやすい、いい区だと思います。これからもいい街の為に頑張ってください。 1 ・恵まれた環境にて生活できる事をありがたく思っております。 1 ・今の処、江戸川区に住まわせて頂いて満足しています。 1 ・江戸川区に転居して早16年、だんだん良くなる環境に喜んでます。 1 ・江戸川区に住み40年以上がすぎ、子供の成長と共に変わっている町並をすごし見えました。高齢になっても住み心持よい江戸川区を誇りに思います。有難う感謝の気持ちでいっぱいです。 1 ・区が出来ることを全力でやるべきだ。 1 ・頑張ってください。期待しています。 1 ・区政に対して特別望むことがありませんが、住み良い江戸川にしていきたい。 1 	
10		
	<p data-bbox="231 952 351 985">2 職員</p>	31
区 民 と 区 政	<ul style="list-style-type: none"> ・人員（不必要な）の削減。 1 ・職員など多すぎると思います。 1 ・区の職員の人数が多すぎると思います。 1 ・職員が多すぎる。もっと減らしていいです。 1 ・区職員も多いと思います。 1 ・区職員も多すぎる。民間では最少人数で効率良くやっています。 1 ・区役所の人員も人が余っている様子。すごく忙しい人もいるが、仕事をしないでひまそうな人も多い。民間の会社では考えられない。 1 ・区役所及び公務員数を半分に減らして、年金、福祉に役立ててほしい。 1 	
204 件	<ul style="list-style-type: none"> ・机上計画だけでなく、現場の区民の声は聞いているのだろうか。民間なら1人での職務を2人でやっているように思えます。区職員の人数は適切ですか。 1 ・江戸川区も中央官庁と同じく、仕事もしない役人が多過ぎる。本庁も出張所も、何もしないで遊んでいる役人が多過ぎる。 1 ・なぜ、区役所はムダに人が多すぎるのか、疑問に思う。いつ行ってみても私語が多く、だらだらしてて、税金のムダだと感じるし、必要性を感じない。この機に民間のように無駄な経費はカットして頂きたい。サービスも悪く、態度も悪い。全く腹だたしい限りである。 1 ・職員は、自分の言動に充分に責任を持つ様にして頂きたい。 1 ・役所の人の不親切。 1 ・職員が稚拙です。 1 ・一般区民の気持ちになり、考えて下さい。 1 ・区民の目線で考えてほしい。区の職員、上から下まで公僕精神で勤めて下さい。 1 ・職員は、区政の為に働くという意識を持ってほしい。 1 ・みんなの税金で働いてるんだから、もっとしっかり働いてほしい。 1 ・公務員の方達は自分の物指しで何ごとにも考えている。一般国民は生活が大変なんだ。もっと国民の為に考えてほしい。 1 ・一部の人だと思いますが、サービスに欠けてるところがあります。区民の声をもっと真面目に聞いてほしい。 1 	

分類	具体的内容	件数
10 区 民 と 区 政 204 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の態度が年輩であればあるほど悪い上に説明が不十分。若い人の方が丁寧で明るいケースが多い。少しは私営を見習って感じよく接してもらいたい。保険手続きが誤った案内、間違いが多い。専門であり仕事であるはずなのに、区民に指摘されて気付くのは問題では。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ T P Oに応じた対応が、区の職員には大事だと感じさせられた。本当にその時々々の区民の立場に立った、きめ細やかな対応を希望したい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 婚姻届を出しに行った時、業務的な対応で残念だった。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不祥事を起こした職員など、懲戒免職にする事は区民に対してあたりまえ。何をかばっているのか。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿骨事務所の職員の説明、わかりにくい。東部の職員はよかった。民間と違って対応が悪いので、ちゃんと教育してほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区職員は、区民に対してサービスを提供する気があるのか疑問に感じる。窓口対応の悪さ、対応の遅さ。本当に区民に対してサービスする気持ちがあるのか疑問に感じる。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の採用も特別区職員採用だけでなく江戸川区オリジナルの職員採用を行い、職員の質を上げるべきだ。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不正をしないでがんばって下さい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ どの役所に行っても案内の人はていねいだが、窓口の人の態度には納得いかない。窓口の人から援助されることはないのに、自分がしてやるという態度は、受けて良い気持ちにはならない。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役所で働いてる人たちは、誰からお給料をもらっているのかがわかっていないと思う。もしくは、間違っているのではないのかと思う。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公務員は待遇がよすぎる。 	1
	<p>3 広報・広聴</p>	12
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区政の情報が区民に届いていないので、情報を広めて下さい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 江戸川区で行っているサービスなど、区民にわかりやすく情報を提供してほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街の中の広報板に、見やすい形で区の行事や区政の姿勢を知らせてほしい。江戸川区全体のまとまりを自然につくるため。区の広報紙もみるが、多岐にわたっていて読むのが大変なため。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ どのような行政サービスを提供されているのか、正直よく分かりません。ホームページを見やすくする等、改善をして頂きたい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区のホームページも、もう少しメリハリつけてみやすくしてほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区政についてよくわからないことが多いので、インターネット等での情報開示をのぞみます（透明な区政）。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区でどのような事が展開がされているのか、よくわからない。自分自身に関わること（例えば子供が産まれる等）は、区でどんなことをしているのか調べて利用するきっかけにはなるが、それ以外のことはわからない状態。区でどのような事をしているのか、ちらしでも情報があると良いなと思う。情報があると、利用するきっかけになると思う。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今まで勤務していたため、区内情報等はほとんど必要ありませんでしたが、退職後は、利用しなければならない事柄が多々ありますので、これから少しずつ区内の状況等、勉強していきたくと思います。 	1
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公務員の無駄使いがないか、きちんと調査して情報を提供してほしい。 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療制度の問題などありますが、そのようなわかりにくいことを事前に説明してもらいたい。 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回28回目との事ですが、いつから実施されているのですか。区民の声を聞いてくれる事はとても嬉しいと思います。 	1	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 区長や区議会をより区民にひらかれたものへ。政治資金の公開・定期的な公聴会。 	1	

分類	具体的内容	件数
10 区 民 と 区 政 204 件	4 区民施設	22
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅の近くに出張所の設置を望む。車がないので不便です。 1 ・ 出張所の場所が近場にある人は便利だけど、同じ江戸川区でもとても不便な場所から手続きが必要な子供連れやお年寄りが多いのが現状。コミュニティ会館などでも、ちょっとした手続きの代行して受付けてもらえれば、もっと良いのに。 1 ・ コミュニティー会館のパソコンでの予約システムになりましたが、各館のサークル連合会の必要性は無いと思います。又、入会していないサークルの差別があり、年会費も何に使っているかわからない。 1 ・ 施設の充実と聞かれるが、作る事はしなくても良いと思う。子供が少なくなり空教室があるので、それを利用すれば新たに作る費用もかからないですむと思います。 1 ・ 目の前に清掃工場があり、くつろぎの家があるにもかかわらず、高齢者しか利用できないため不満に思う。高齢者対策も子育て対策も区政として取り組んでいくのであれば、誰もが利用できる施設にしていくべき。 1 ・ 現在ある施設を有効にするため、これら施設を区内各所を繋ぐ巡回バスを割安価格で（出来れば無料）走らせてほしい。 1 ・ 総合文化センター裏、親水公園、滝の前あたりの石のベンチの両端は、毎朝、早朝は犬の散歩中のおシッコでびしょぬれです。数時間後には、その乾いて変色した所へ、人々が知らずに座っています。 1 ・ 小岩駅周辺に図書館を建てて下さい。 1 ・ 全ての面でとても満足しています。欲を言うと船堀、東小松川エリアに図書館がないので（葛西や松江は少し遠く、行ったことがない）あればいいと思います。 1 ・ 図書館の貸し出しについては2週間は普通で問題ないと思うが、それぞれの1回あたりの貸し出し数が他の区に比べて少ないと思う。 1 ・ 図書館は昼寝の場所ではありません。そのルールは徹底していただきたい。 1 ・ 図書館等、長時間利用したい施設に、涼む又は暖をとる浮浪者が多すぎます。 1 ・ 図書館などもっと多くの部署を民間企業に開放してはいいかが。 1 ・ 区の施設が業者に委託されていますが、運営がやはり営利に走っているようで、区民の為のサービス目的からだんだん遠のいて行く気がしてならないのですが、役所としてもう少ししっかりチェックして欲しいと思います。 1 ・ 窓口のスピードアップ。 1 ・ スポーツができる施設があればよいなと思う。 1 ・ ハコ物を次々と建てている様ですが、営業は指定管理者に依頼し、人件費は削減出来ませんが、建物全体の経費は増大すると思います。半径2～3キロにいくつもの公民館は必要ない。 1 ・ 船堀タワーホールで、イベントホール4区画の内1区画を社交ダンスも出来るフロアに改造して欲しい。区内に1ヶ所は是非必要と思う。ジュータンをシャッターみたいに巻取り装置で片付けられたら良いと思います。 1 ・ 施設利用に関しても、インターネットで管理を行っているのであれば、民間委託の施設ごとに違ったルールがあるのはおかしい。統一した事案を徹底してほしい。 1 ・ 区に美術館がほしい。 1 ・ 江戸川区ならではのシンボルの設置。 1 ・ ハローワークのようなものを、もっと身近に作ってほしい。 1 	
	5 議会	7
	・ 区議会議員が多いと思います。	1
	・ 区議会議員の削減。	1
	・ 区議の人数を減らす、区議の手当を減額する。	1
	・ 区議会議員が多すぎる。こんな小さな区域にあれほどの人数は必要ない。	1

分類	具体的内容	件数
	<ul style="list-style-type: none"> ・無所属の議員にも発言（質問）の機会を。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・区議の不正をなくす為、1円から領収書を添付し、経費や交通費等は実費とする。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> とにかく無駄をなくす。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・区議会に手話通訳をつけてほしい。 	1
	<p>6 税金</p>	19
	<ul style="list-style-type: none"> ・区民税・住民税が高い。安くしてほしい。 	7
	<ul style="list-style-type: none"> ・税金が高いです。高齢者に対しての金銭的負担の軽減を強く希望します。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・単身者にとっては区民税が他区よりも高すぎると思います。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・基本給等はそのなにより上がってないのに本年度納付の住民税額がおよそ倍近く上がりました。共働きで子供がいない為、区の施設の現状が良く分かりませんが、それ相当の事をしていただけたらと思います。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・住民税を安くして欲しい。その為には無駄な予算の使い方をしないで、民間並みに合理化する必要がある。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・区民税の軽減化、固定資産税の減額。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・税金を下げる。国の税金を下げる。東京の税金を下げる。大阪をみならってほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・区民税とそれから計算される国民健康保険、介護保険に不満です。収入が低く、支払いたくても払うことが出来ません。なるべく生活保護など受けずに働けるだけ働こうと思いますが、もう少しきめ細やかな配慮を頂けないかと思っています。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・税金、課税について、遺族年金は高額受給でも対象にならない。理解できません。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・税は高所得者より負担を増やす様にしてほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度の税制が変わり、住民税が増え、介護保険料も上がり、健康保険料も上がりそうですし、年金がここ数年カットされておりますので大変きびしい状況にあります。これらのことも見直ししてほしいです。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・低所得世帯への税の減税の拡大。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・税金が高いので、低所得者からたくさん取らないでほしい。 	1
	<p>7 ボランティア</p>	6
	<ul style="list-style-type: none"> ・男女とも長寿者が多い今時、65才、80才迄元気な人に協力してもらおうと現社会の問題点は大きく解決すると思う。上手に活用した人が社会を明るくすると思う。昔の高齢者より元気である。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・当区は母子家庭への援助が大変充実していると聞きますが、町会や学校行事に母子家庭を理由に参加されない人が多いと聞きます。ぜひ、ボランティア活動に参加することを義務付けてはいかがでしょうか。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢人口になっているので、元気な人はもっと積極的にボランティア活動に参加してほしい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアをたくさん育成して欲しい。70才になっても人のために働ける人が居ると思う。そういう方の育成が必要だと思う。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子供達が安全に成長していけるよう、元気な老人の力を生かしてもっといろいろなことに老人を参加させてほしい。登下校時のパトロール、街路樹、植え込みの草むしり、花の手入れを子供と一緒にさせるとか、自然とふれ合うようにして、高齢者の力を借りたい。 	1
	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内には草むら公園が多く見られます。高齢者のボランティア活動で花いっぱい公園はどうでしょう。 	1
10 区 民 と 区 政		
204 件		

集計表

